

令和4年度 北秋田市民意識調査 報告書



目次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. 居住環境について	- 16 -
3. 地域活動やボランティア活動について	- 31 -
4. 災害への備えについて	- 47 -
5. 日常の交通手段について	- 56 -
6. 自然環境に対する意識について	- 63 -
7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について	- 80 -
8. 市内の産業について	- 89 -
9. 市内のイベントや観光施設について	- 107 -
10. 心や体の健康について	- 119 -
11. 子育てについて	- 134 -
12. 老後の生活について	- 138 -
13. 生涯学習や文化財について	- 146 -
III. 調査票	- 165 -

北秋田市民意識調査実施年月

調査実施年度	調査実施年月
令和4年度	令和4年11月
令和3年度	令和3年12月
令和2年度	令和3年2月
令和元年度	令和元年12月
平成30年度	平成31年2月
平成29年度	平成30年2月
平成28年度	平成29年2月
平成27年度	平成28年2月

I. 調査の概要

1. 調査の目的

第2次北秋田市総合計画及び第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、各施策の進捗状況を測るものとして、市民の意識や行動実態を調査することで、市民が抱えている課題や意見を把握し、市政運営に対する市民評価の一部として活用する。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害への備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上75歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 令和4年9月末日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収、WEB回答
- (5) 調査期間 令和4年11月18日(金)～令和4年12月5日(月)

4. 回収結果

- (1) 回収数 389人
- (2) 回収率 38.9%

5. 集計にあたって

調査結果の数値は、原則として百分率(%)で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100%になるとは限りません。

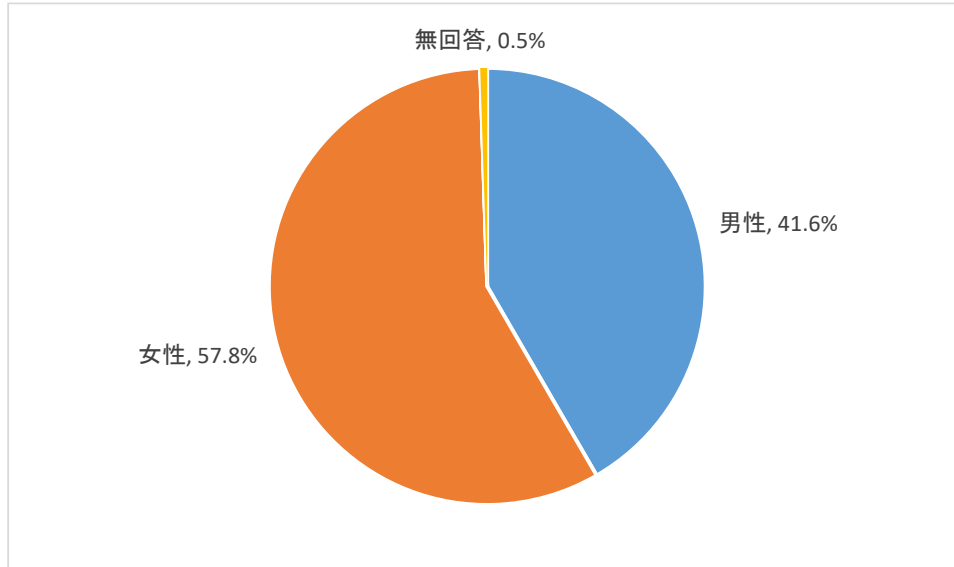
複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100%にはならない場合があります。

年の表記方法につきましては年度表記としております。

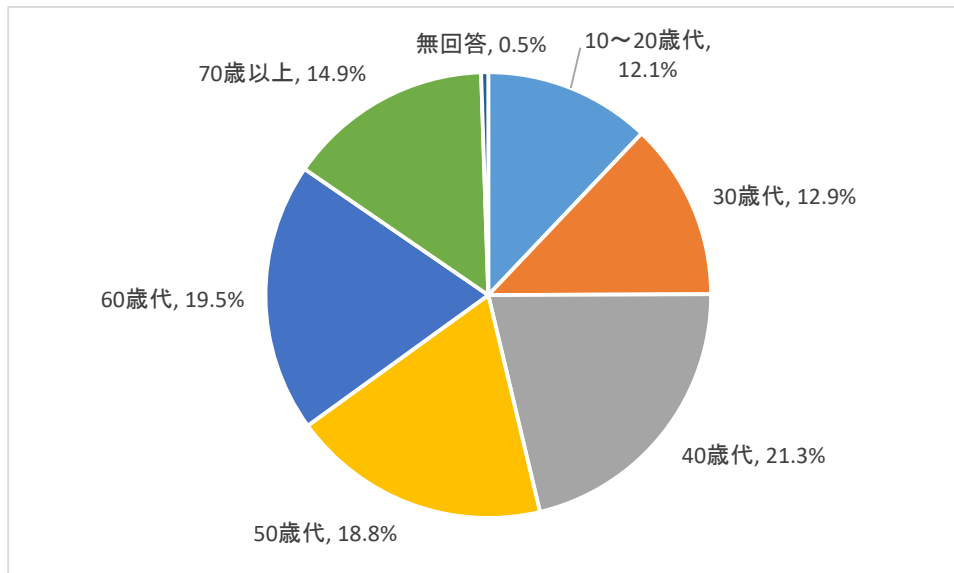
Ⅱ. 調査結果

1. あなた自身のことについて

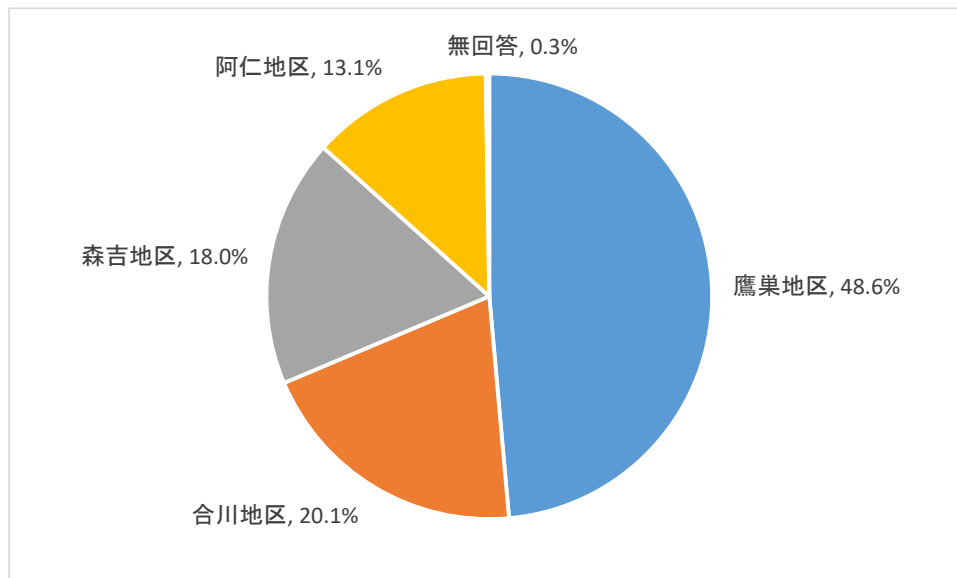
問1 性別



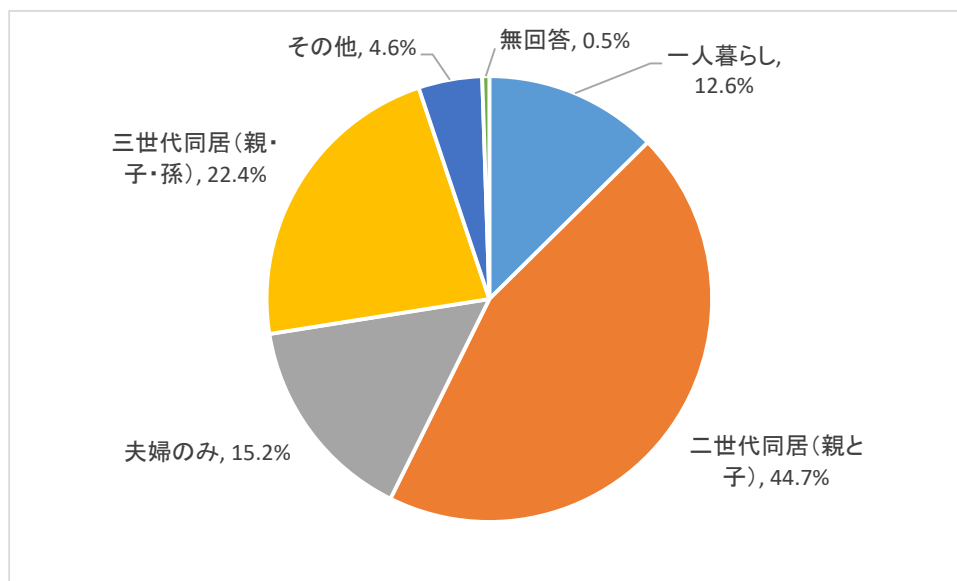
問2 年齢



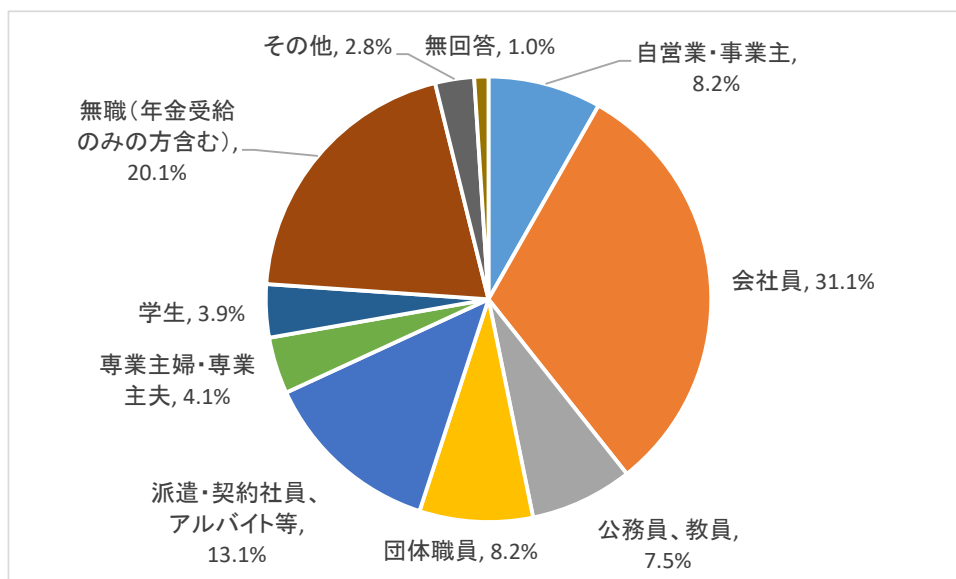
問3 居住地区



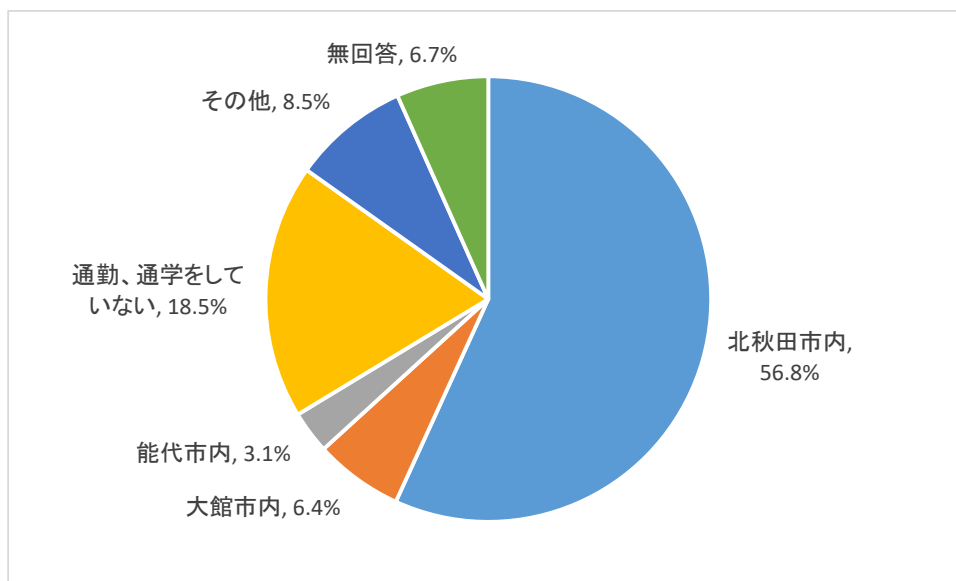
問4 家族構成



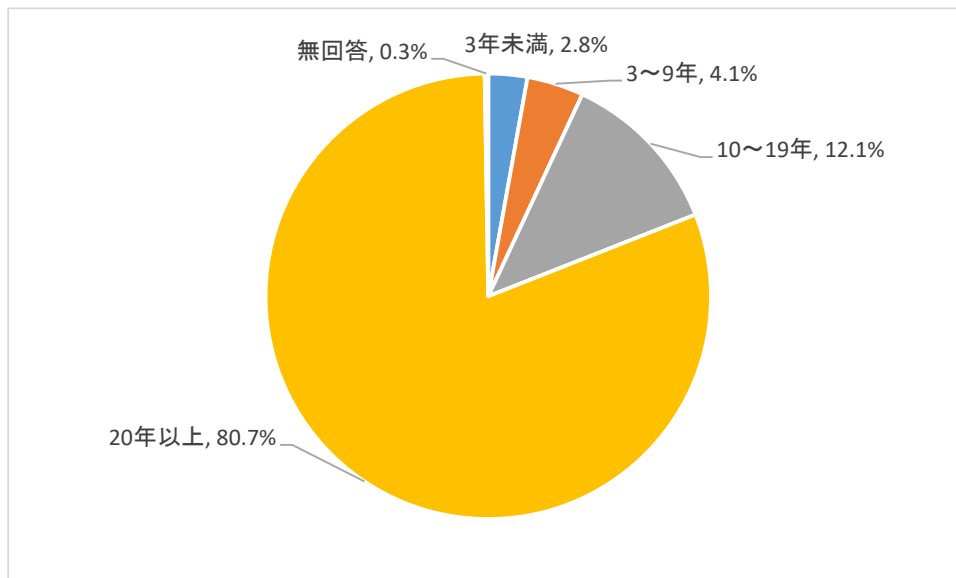
問5 職業（主たる収入源）



問6 通勤、通学地



問7 居住年数



問8 あなたは北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。(〇は1つ)

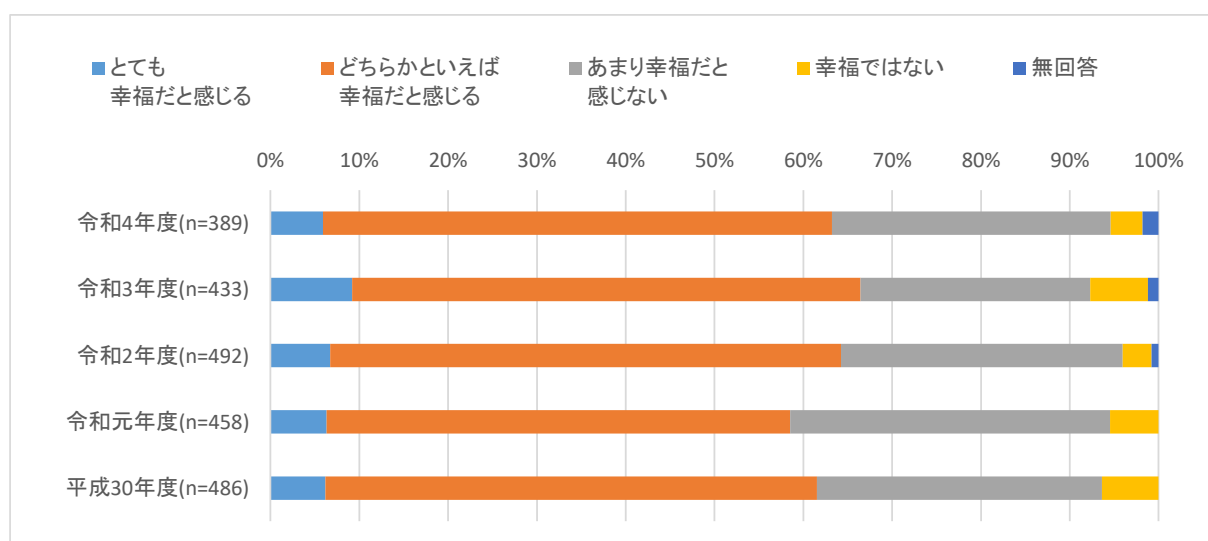
「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」の割合の合計が63.2%と過半数となり、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計35.0%を上回っている。

過去の調査と比較すると、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計は、平成30年度61.5%、令和元年度58.5%、令和2年度64.2%、令和3年度66.5%、令和4年度63.2%となっている。

男女別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計は、男性が60.5%、女性が65.8%と、女性の方が高い。

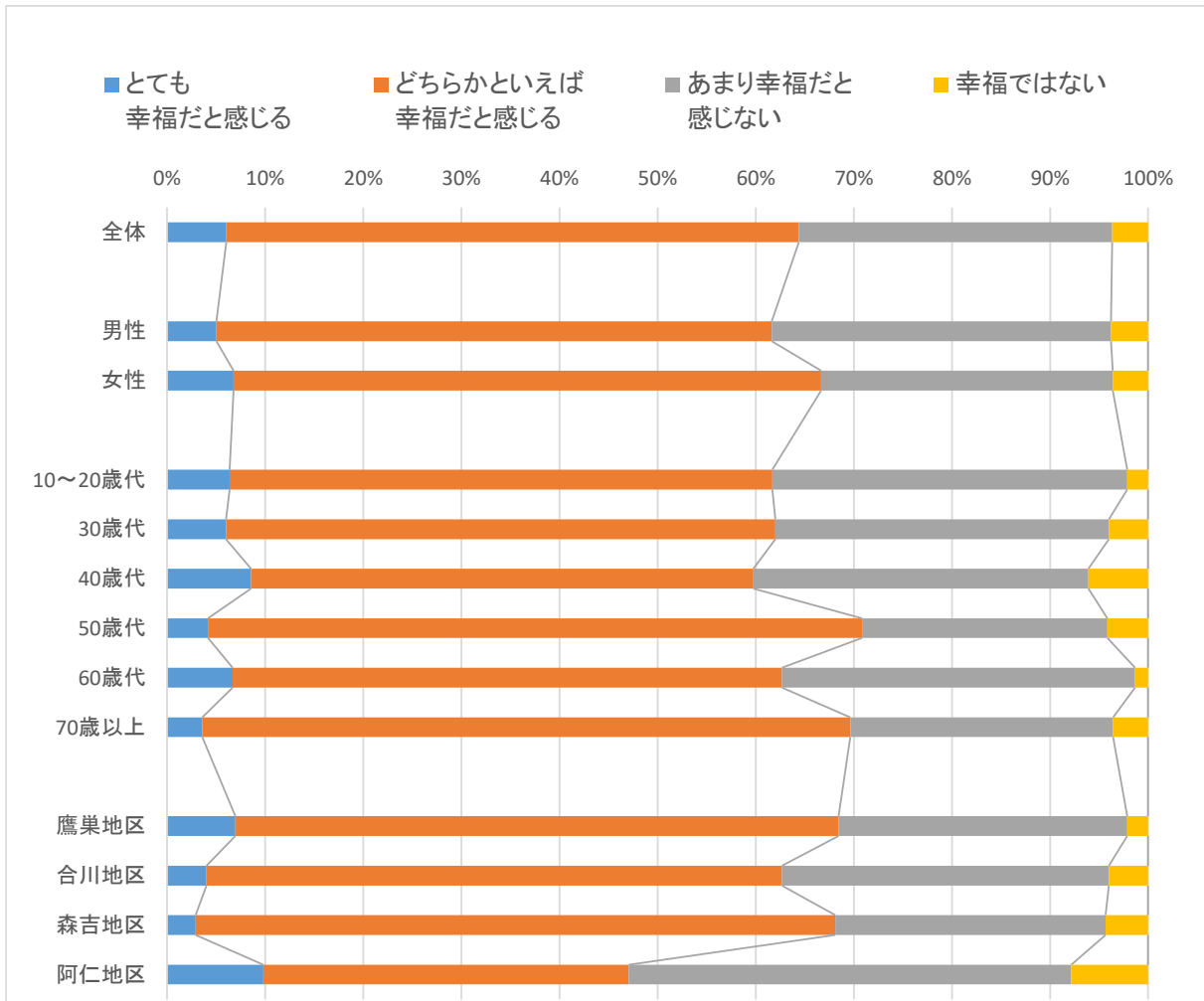
年代別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計は、50歳代で69.9%と最も高く、次に、70歳以上で67.2%となっている。一方、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」の割合の合計は、40歳代で39.7%と最も高くなっている。

地区別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計は、鷹巣地区において67.7%と最も高くなっている。



	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
令和4年度 (n=389)	5.9%	57.3%	31.4%	3.6%	1.8%
令和3年度 (n=433)	9.2%	57.3%	25.9%	6.5%	1.2%
令和2年度 (n=492)	6.7%	57.5%	31.7%	3.3%	0.8%
令和元年度 (n=458)	6.3%	52.2%	36.0%	5.5%	0.0%
平成30年度 (n=486)	6.2%	55.3%	32.1%	6.4%	0.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない
	全体	(n=389)	5.9%	57.3%	31.4%	3.6%
性別	男性	(n=162)	4.9%	55.6%	34.0%	3.7%
	女性	(n=225)	6.7%	59.1%	29.3%	3.6%
年代別	10~20歳代	(n=47)	6.4%	55.3%	36.2%	2.1%
	30歳代	(n=50)	6.0%	56.0%	34.0%	4.0%
	40歳代	(n=83)	8.4%	50.6%	33.7%	6.0%
	50歳代	(n=73)	4.1%	65.8%	24.7%	4.1%
	60歳代	(n=76)	6.6%	55.3%	35.5%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	3.4%	63.8%	25.9%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	6.9%	60.8%	29.1%	2.1%
	合川地区	(n=78)	3.8%	56.4%	32.1%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	2.9%	64.3%	27.1%	4.3%
	阿仁地区	(n=51)	9.8%	37.3%	45.1%	7.8%

問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

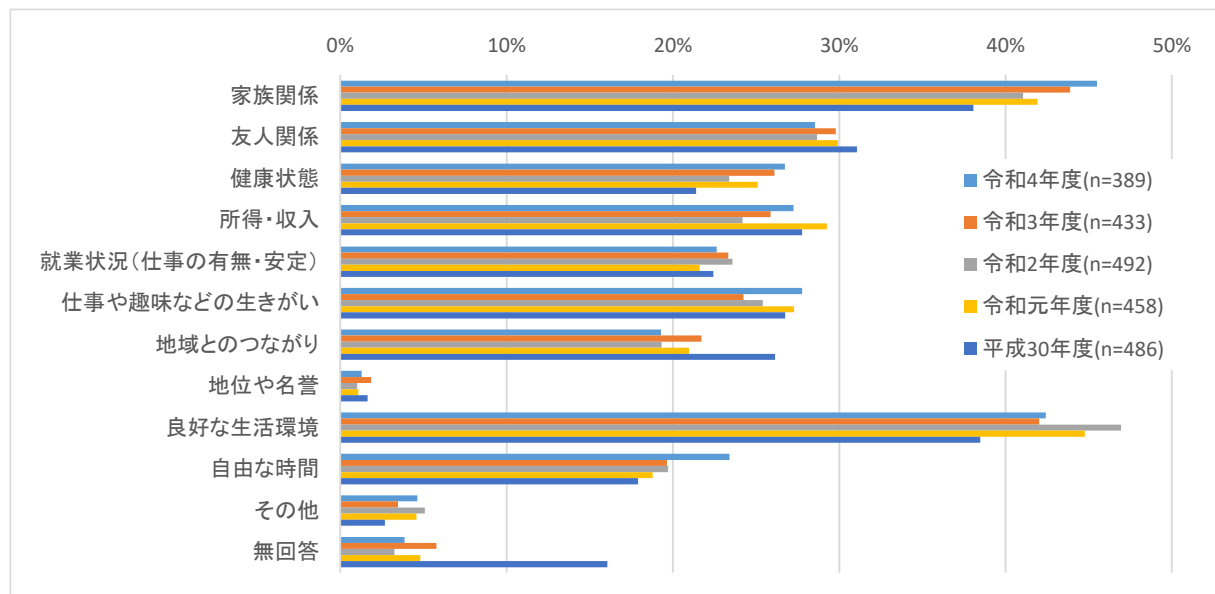
「家族関係」と答えた割合が45.5%、「良好な生活環境」と答えた割合が42.4%と高くなっている。

過去の調査と比較すると、「家族関係」と答えた割合は平成30年度が38.1%と30%台であったが、平成30年度以降は40%台に上昇している。同様に、「良好な生活環境」と答えた割合も、平成30年度38.5%であったが、令和元年度以降は40%台に上昇している。

男女別では、「家族関係」と答えた割合は、男性の38.3%に対して女性が51.1%と、女性が高い。また、「健康状態」と答えた割合は、男性が22.2%に対して女性が30.2%と、女性が高くなっている。一方、「地域とのつながり」と答えた割合は、男性が23.5%に対して女性が16.0%と、男性が高くなっている。

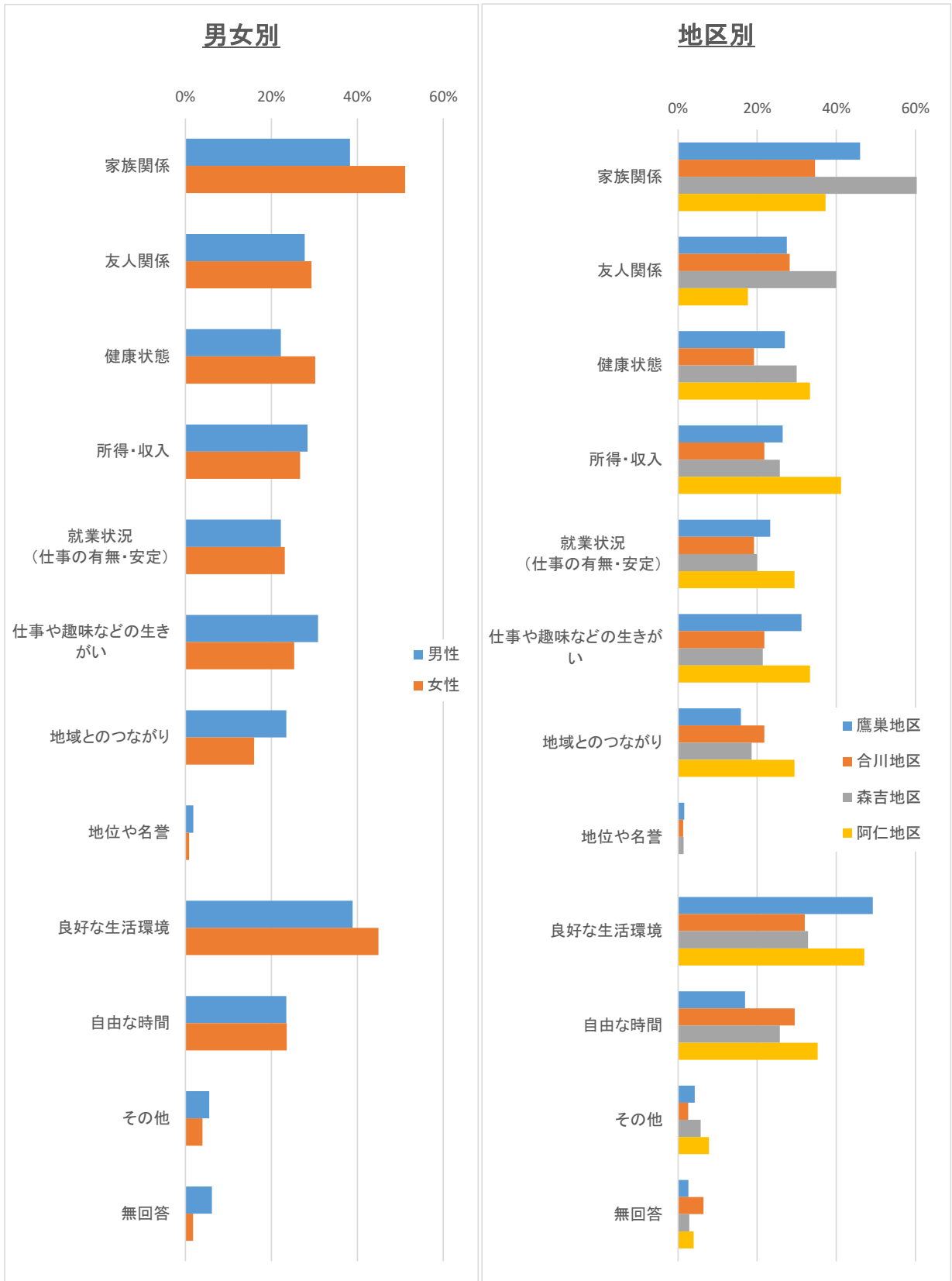
年代別では、「良好な生活環境」と答えた割合は、40歳代が55.4%で、年代中で唯一5割を超えている。「所得・収入」と「仕事や趣味などの生きがい」も40歳代が年代中で最も割合が高い。「家族関係」と答えた割合は、10～20歳代と50歳代が50%台で他の年代を上回る。「健康状態」と答えた割合は、70歳代以上が年代中で唯一30%台と他の年代より高い。

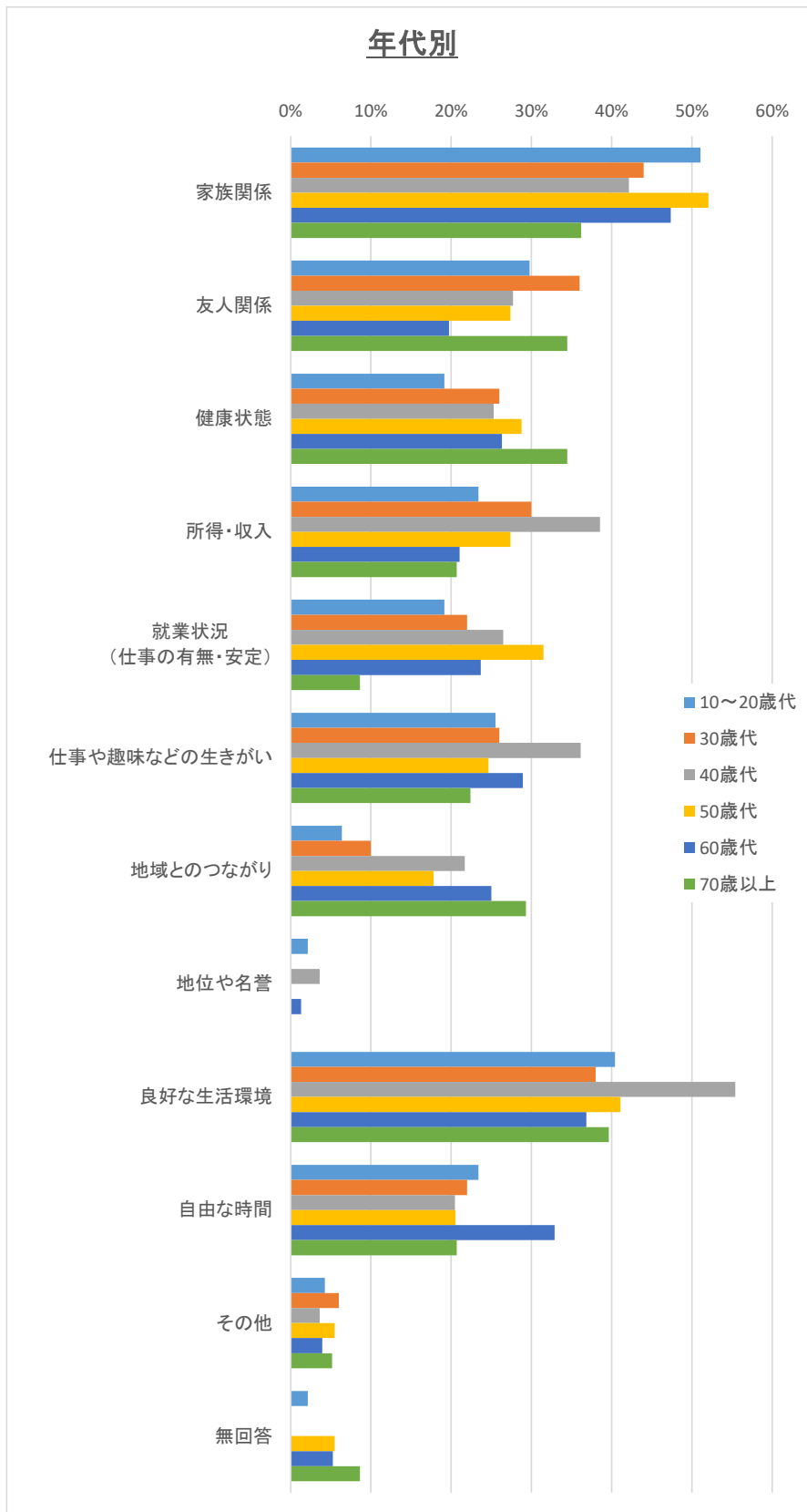
地区別では、「家族関係」と答えた割合は、森吉地区が62.9%で唯一60%を超えている。「良好な生活環境」と答えた割合は、鷹巣地区と阿仁地区が40%を超えており、その他の地区より高い。「所得・収入」の割合は、阿仁地区が40%台で最も高い。



	令和4年 度 (n=389)	令和3年 度 (n=433)	令和2年 度 (n=492)	令和元年 度 (n=458)	平成30年 度 (n=486)
家族関係	45.5%	43.9%	41.1%	41.9%	38.1%
友人関係	28.5%	29.8%	28.7%	29.9%	31.1%
健康状態	26.7%	26.1%	23.4%	25.1%	21.4%
所得・収入	27.2%	25.9%	24.2%	29.3%	27.8%
就業状況（仕事の有無・安定）	22.6%	23.3%	23.6%	21.6%	22.4%
仕事や趣味などの生きがい	27.8%	24.2%	25.4%	27.3%	26.7%
地域とのつながり	19.3%	21.7%	19.3%	21.0%	26.1%
地位や名誉	1.3%	1.8%	1.0%	1.1%	1.6%
良好な生活環境	42.4%	42.0%	47.0%	44.8%	38.5%
自由な時間	23.4%	19.6%	19.7%	18.8%	17.9%
その他	4.6%	3.5%	5.1%	4.6%	2.7%
無回答	3.9%	5.8%	3.3%	4.8%	16.0%

【男女別、年代別、地区別】





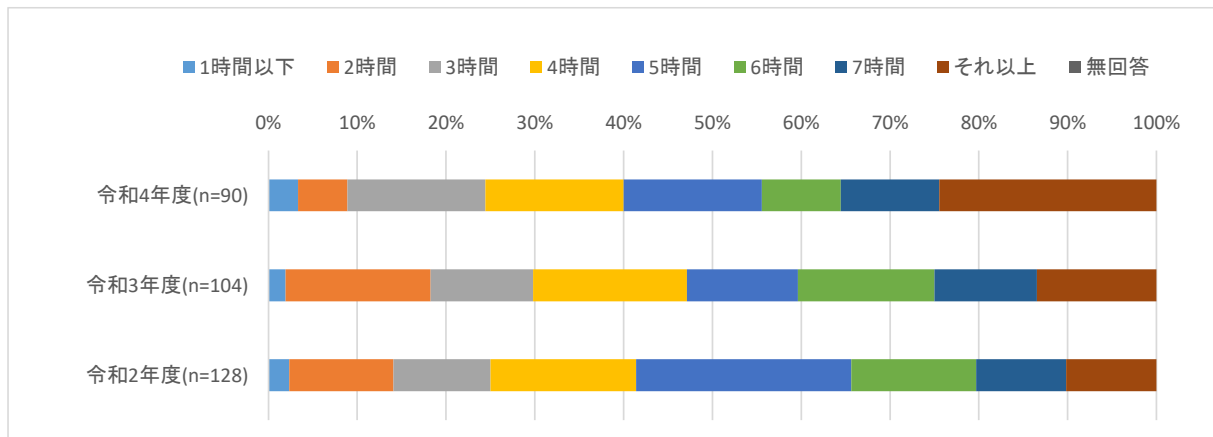
		回答数	家族 関係	友人 関係	健康 状態	所得・ 収入	就業状況 (仕事の 有無・ 安定)	仕事や趣 味などの 生きがい
	全体	(n=389)	45.5%	28.5%	26.7%	27.2%	22.6%	27.8%
性別	男性	(n=162)	38.3%	27.8%	22.2%	28.4%	22.2%	30.9%
	女性	(n=225)	51.1%	29.3%	30.2%	26.7%	23.1%	25.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	51.1%	29.8%	19.1%	23.4%	19.1%	25.5%
	30歳代	(n=50)	44.0%	36.0%	26.0%	30.0%	22.0%	26.0%
	40歳代	(n=83)	42.2%	27.7%	25.3%	38.6%	26.5%	36.1%
	50歳代	(n=73)	52.1%	27.4%	28.8%	27.4%	31.5%	24.7%
	60歳代	(n=76)	47.4%	19.7%	26.3%	21.1%	23.7%	28.9%
	70歳以上	(n=58)	36.2%	34.5%	34.5%	20.7%	8.6%	22.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	46.0%	27.5%	27.0%	26.5%	23.3%	31.2%
	合川地区	(n=78)	34.6%	28.2%	19.2%	21.8%	19.2%	21.8%
	森吉地区	(n=70)	62.9%	40.0%	30.0%	25.7%	20.0%	21.4%
	阿仁地区	(n=51)	37.3%	17.6%	33.3%	41.2%	29.4%	33.3%

		回答数	地域との つながり	地位や 名誉	良好な 生活環境	自由な 時間	その他	無回答
	全体	(n=389)	19.3%	1.3%	42.4%	23.4%	4.6%	3.9%
性別	男性	(n=162)	23.5%	1.9%	38.9%	23.5%	5.6%	6.2%
	女性	(n=225)	16.0%	0.9%	44.9%	23.6%	4.0%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	6.4%	2.1%	40.4%	23.4%	4.3%	2.1%
	30歳代	(n=50)	10.0%	0.0%	38.0%	22.0%	6.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	21.7%	3.6%	55.4%	20.5%	3.6%	0.0%
	50歳代	(n=73)	17.8%	0.0%	41.1%	20.5%	5.5%	5.5%
	60歳代	(n=76)	25.0%	1.3%	36.8%	32.9%	3.9%	5.3%
	70歳以上	(n=58)	29.3%	0.0%	39.7%	20.7%	5.2%	8.6%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	15.9%	1.6%	49.2%	16.9%	4.2%	2.6%
	合川地区	(n=78)	21.8%	1.3%	32.1%	29.5%	2.6%	6.4%
	森吉地区	(n=70)	18.6%	1.4%	32.9%	25.7%	5.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	29.4%	0.0%	47.1%	35.3%	7.8%	3.9%

問9 既婚男性の方のみお答えください。平日におけるあなたの、睡眠・通勤(通学)・勤務(学習)以外の時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)

「1時間以下」の割合は3.3%で最も低く、「2時間」と「6時間」も10%を下回る。一方、「それ以上」の割合は24.4%と20%を超え、最も高い。

年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が30以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。

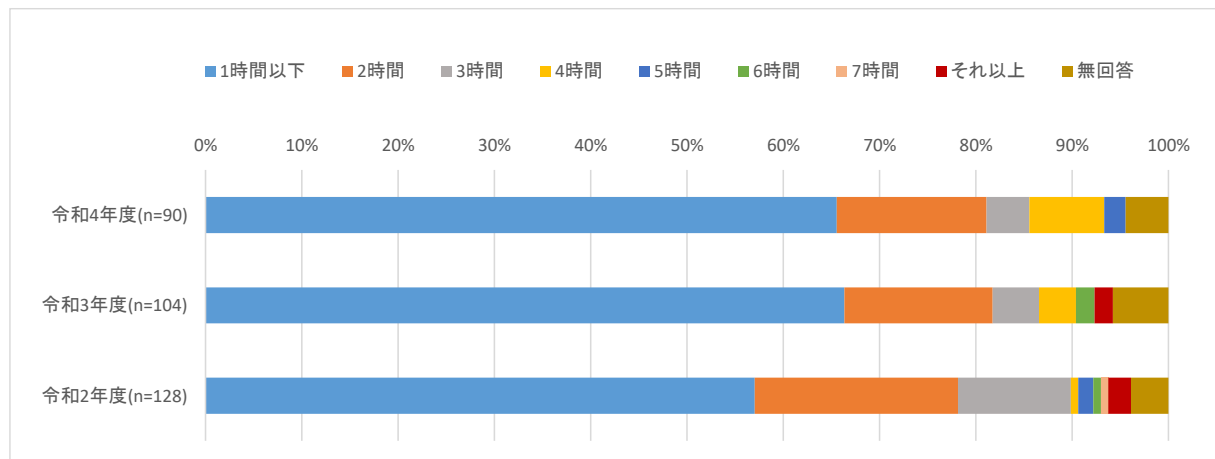


	令和4年度 (n=104)	令和3年度 (n=104)	令和2年度 (n=128)
1時間以下	3.3%	1.9%	2.3%
2時間	5.6%	16.3%	11.7%
3時間	15.6%	11.5%	10.9%
4時間	15.6%	17.3%	16.4%
5時間	15.6%	12.5%	24.2%
6時間	8.9%	15.4%	14.1%
7時間	11.1%	11.5%	10.2%
それ以上	24.4%	13.5%	10.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

問9-2 問9で回答した時間のうち、家事・育児・介護に関わる時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)

「1時間以下」と答えた割合が65.6%と最も高く、次いで「2時間」が15.6%である。「3時間」以上の回答は10%を下回っている。

年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	令和4年度 (n=90)	令和3年度 (n=104)	令和2年度 (n=128)
1時間以下	65.6%	66.3%	57.0%
2時間	15.6%	15.4%	21.1%
3時間	4.4%	4.8%	11.7%
4時間	7.8%	3.8%	0.8%
5時間	2.2%	0.0%	1.6%
6時間	0.0%	1.9%	0.8%
7時間	0.0%	0.0%	0.8%
それ以上	0.0%	1.9%	2.3%
無回答	4.4%	5.8%	3.9%

2. 居住環境について

問10 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

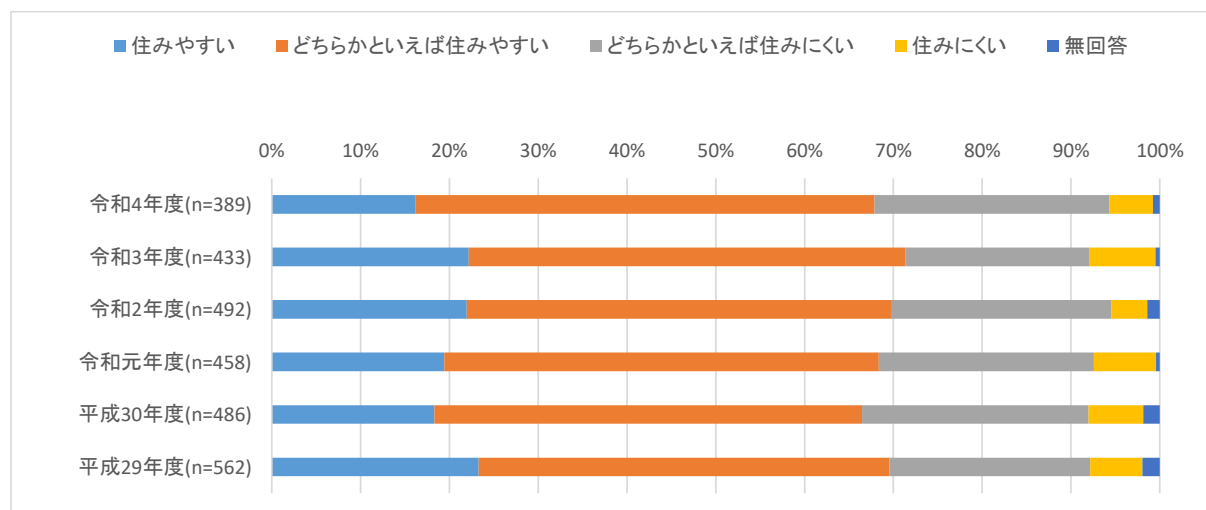
「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が、67.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は平成29年度から令和2年度まで60%台で推移していたが、令和3年度で70%を超え、令和4年度は再び60%台となった。

男女別では、「住みやすい」と答えた割合は、男性が20.4%で女性の13.3%を上回っている。

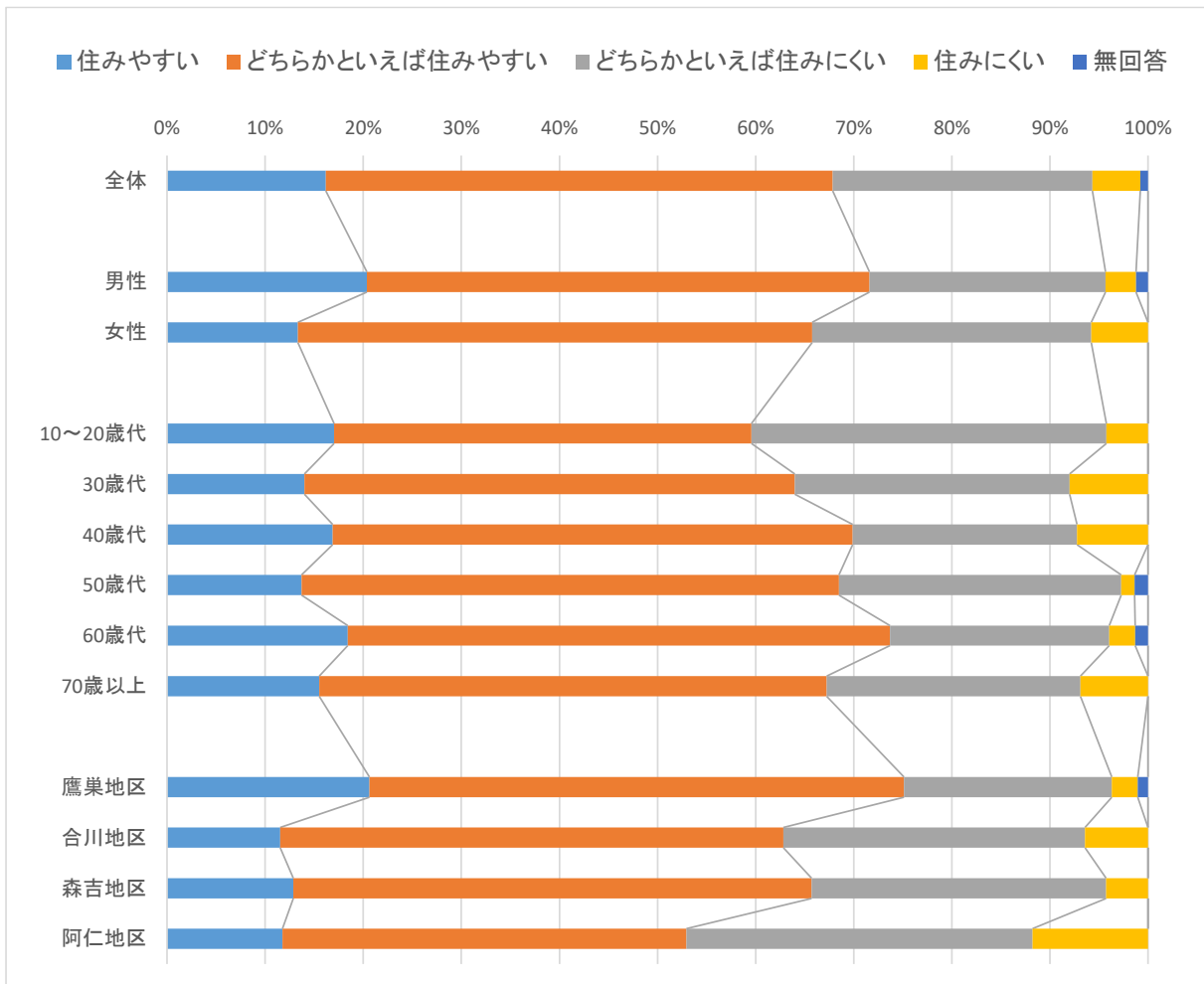
年代別にみると、「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の割合の合計は、60歳代が73.7%で最も高い。反対に、10～20歳代が59.6%で最も低い。その他の年代は60%台となっている。

地区別では、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は、鷹巣地区が75.1%と最も高く、阿仁地区が53.0%で最も低くなっている。



	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
令和4年度(n=389)	16.2%	51.7%	26.5%	4.9%	0.8%
令和3年度(n=433)	22.2%	49.2%	20.8%	7.4%	0.5%
令和2年度(n=492)	22.0%	47.8%	24.8%	4.1%	1.4%
令和元年度(n=458)	19.4%	48.9%	24.2%	7.0%	0.4%
平成30年度(n=486)	18.3%	48.1%	25.5%	6.2%	1.9%
平成29年度(n=562)	23.3%	46.3%	22.6%	5.9%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
	全体	(n=389)	16.2%	51.7%	26.5%	4.9%	0.8%
性別	男性	(n=162)	20.4%	51.2%	24.1%	3.1%	1.2%
	女性	(n=225)	13.3%	52.4%	28.4%	5.8%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=47)	17.0%	42.6%	36.2%	4.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	14.0%	50.0%	28.0%	8.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	16.9%	53.0%	22.9%	7.2%	0.0%
	50歳代	(n=73)	13.7%	54.8%	28.8%	1.4%	1.4%
	60歳代	(n=76)	18.4%	55.3%	22.4%	2.6%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	15.5%	51.7%	25.9%	6.9%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	20.6%	54.5%	21.2%	2.6%	1.1%
	合川地区	(n=78)	11.5%	51.3%	30.8%	6.4%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	12.9%	52.9%	30.0%	4.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	11.8%	41.2%	35.3%	11.8%	0.0%

問 11 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）

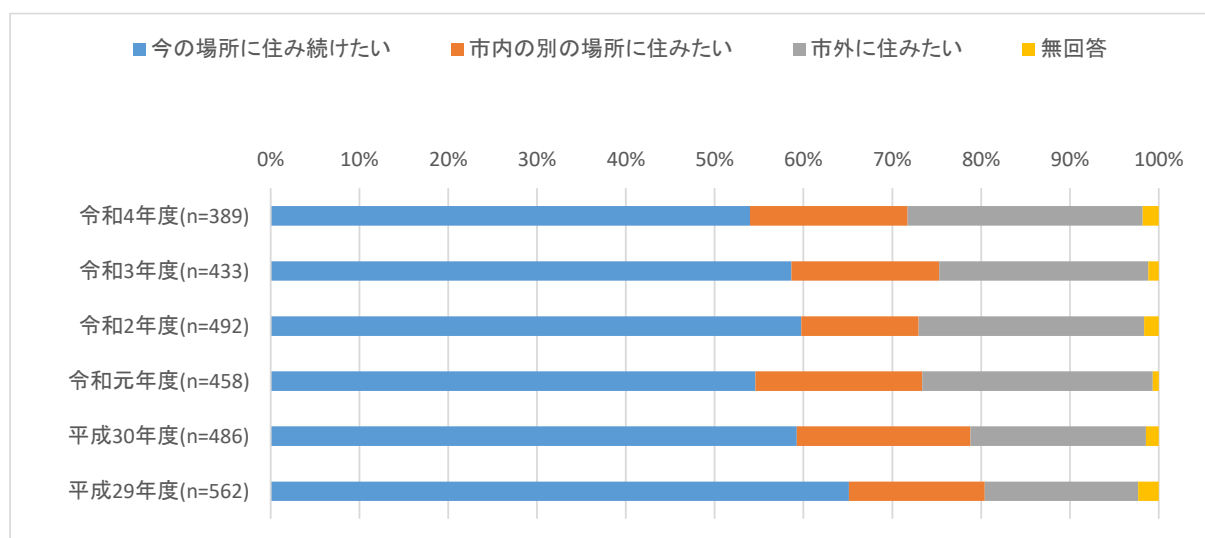
「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が54.0%と5割を超え、続いて、「市外に住みたい」が26.5%、「市内の別の場所に住みたい」17.7%となっている。

過去と比較すると、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合は、平成29年度は60%であったが、平成30年度以降は50%台に低下している。また、「市外に住みたい」と答えた割合は、平成29年度と平成30年度は10%台後半であったが、令和元年度以降は20%台に上昇している。

男女別では、「今の場所に住み続けたい」の割合は、男性64.2%に対し、女性47.1%と50%を下回っている。

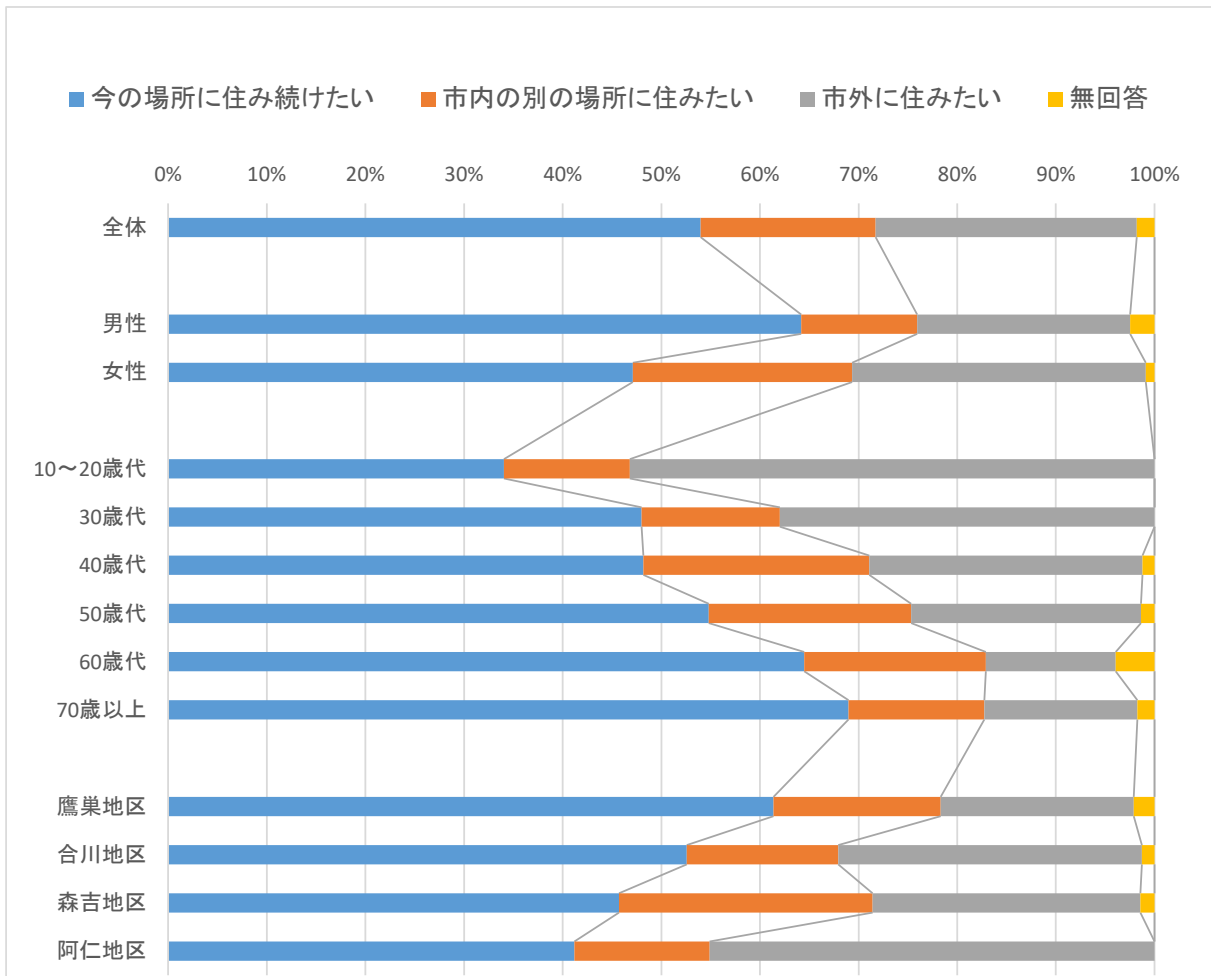
年代別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合は、10～20歳代が34.0%と最低、70歳以上が69.0%と最高で、年代が高くなるほど割合が上昇する傾向がある。

地区別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合は、鷹巣地区が61.4%と最も高く、阿仁地区が41.2%で最も低くなっている。



	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
令和4年度 (n=389)	54.0%	17.7%	26.5%	1.8%
令和3年度 (n=433)	58.7%	16.6%	23.6%	1.2%
令和2年度 (n=492)	59.8%	13.2%	25.4%	1.6%
令和元年度 (n=458)	54.6%	18.8%	26.0%	0.7%
平成30年度 (n=486)	59.3%	19.5%	19.8%	1.4%
平成29年度 (n=562)	65.1%	15.3%	17.3%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みた い	市外に住みた い	無回答
	全体	(n=389)	54.0%	17.7%	26.5%	1.8%
性別	男性	(n=162)	64.2%	11.7%	21.6%	2.5%
	女性	(n=225)	47.1%	22.2%	29.8%	0.9%
年代別	10~20歳代	(n=47)	34.0%	12.8%	53.2%	0.0%
	30歳代	(n=50)	48.0%	14.0%	38.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	48.2%	22.9%	27.7%	1.2%
	50歳代	(n=73)	54.8%	20.5%	23.3%	1.4%
	60歳代	(n=76)	64.5%	18.4%	13.2%	3.9%
	70歳以上	(n=58)	69.0%	13.8%	15.5%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	61.4%	16.9%	19.6%	2.1%
	合川地区	(n=78)	52.6%	15.4%	30.8%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	45.7%	25.7%	27.1%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	41.2%	13.7%	45.1%	0.0%

問 11-2 問 11で「2. 市内の別場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」

とお答えの方に伺います。その理由について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

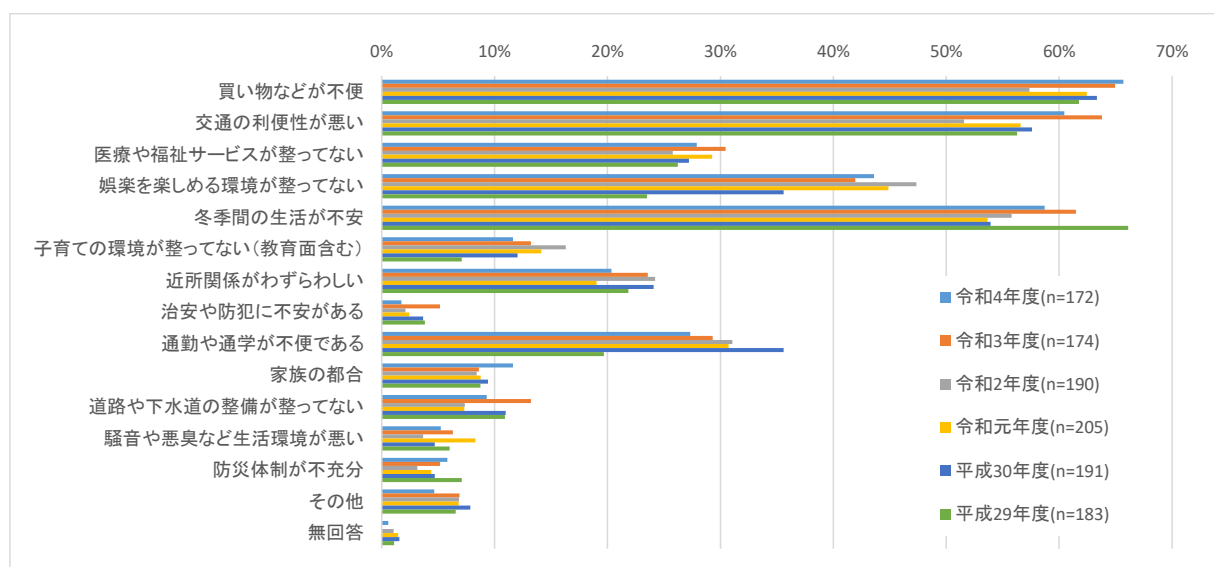
「買い物などが不便」と答えた割合が65.7%と最も高く、次いで「交通の利便性が悪い」が60.5%、「冬季間の生活が不安」が58.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「娯楽を楽しめる環境が整ってない」と答えた割合は、平成29年度と平成30年度は20～30%台であったが、令和元年度以降は40%台に上昇している。また、「通勤や通学が不便である」と答えた割合は、平成29年度は10%台であったのに対し、平成30年度以降は20～30%台に上昇している。

男女別では、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」の割合は、男性が50.0%であり、女性の41.0%を上回っている。また、「近所関係がわずらわしい」の割合は男性が16.7%に対して、女性は22.2%と20%を上回っている。

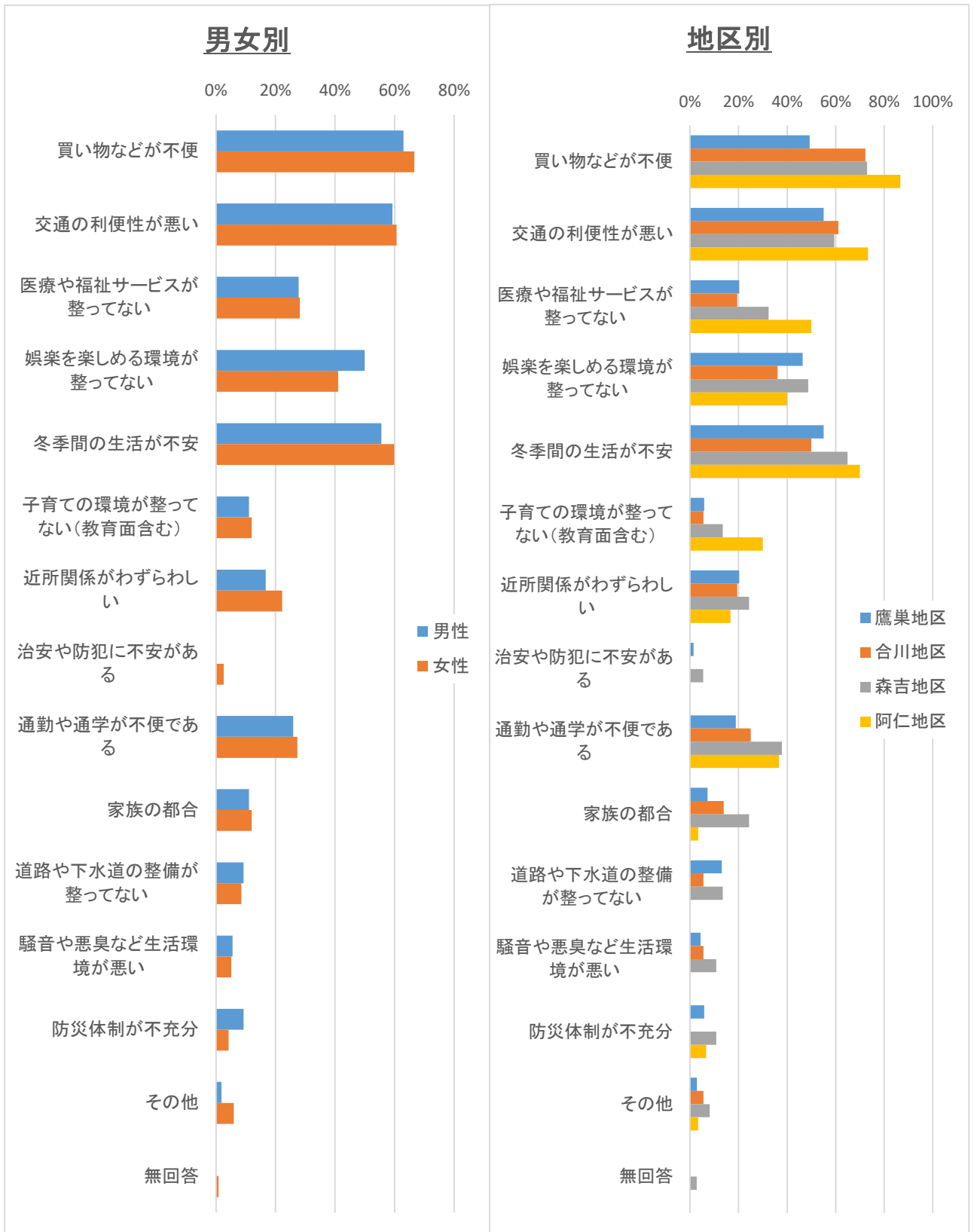
年代別では、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」の割合は、10～20歳代が67.7%と最も高く、年代が低いほど割合が高い。「冬季間の生活が不安」と答えた割合は、60歳代～70歳以上が70%台でその他の年代よりも高くなっている。

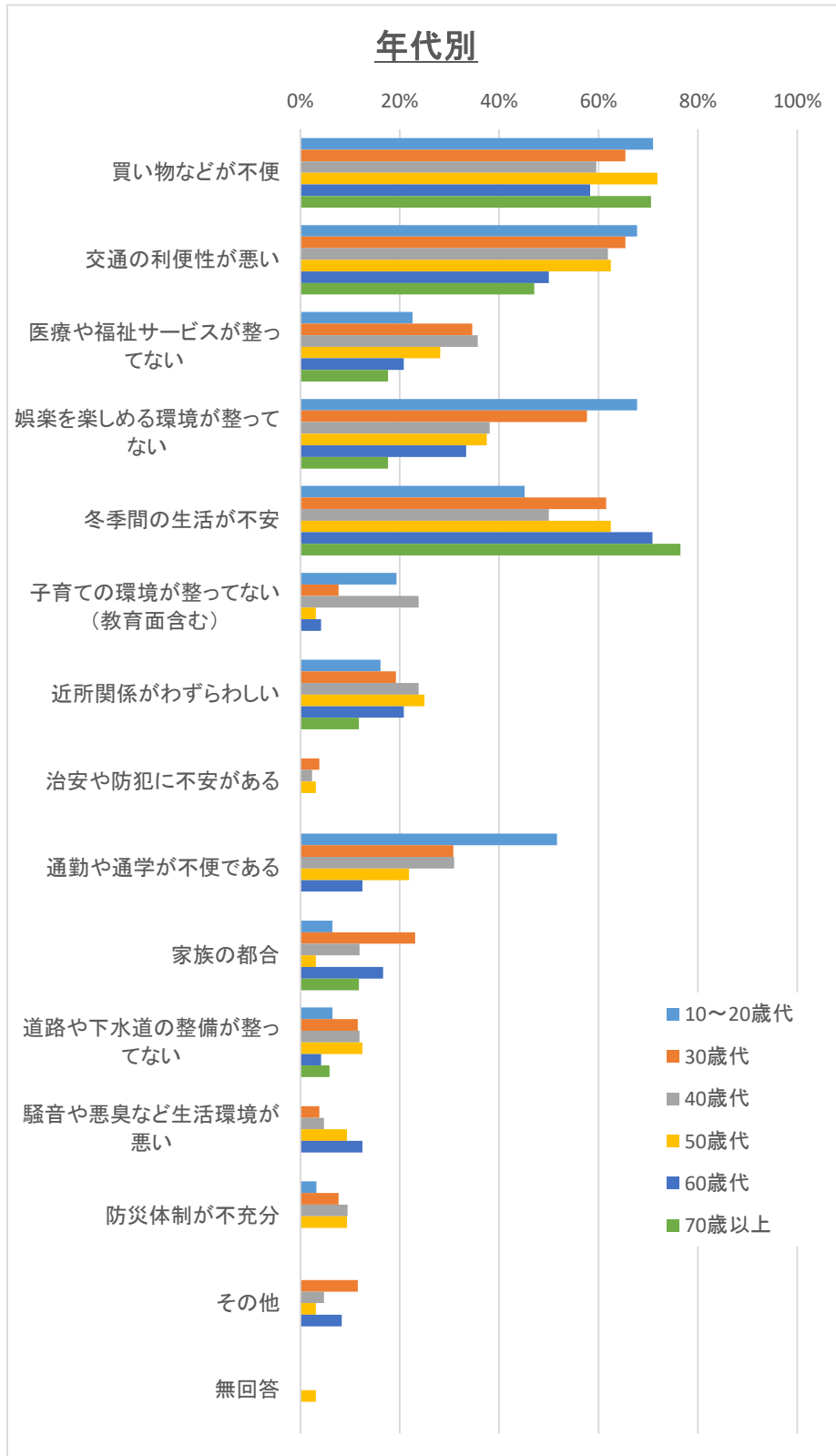
地区別では、阿仁地区では「買い物などが不便」、「交通の利便性が悪い」、「医療や福祉サービスが整っていない」、「子育ての環境が整ってない（教育面含む）」と答えた割合が、他の地区に比べて10ポイント以上高くなっている。



	令和4年度 (n=174)	令和3年度 (n=174)	令和2年度 (n=190)	令和元年度 (n=205)	平成30年度 (n=191)	平成29年度 (n=183)
買い物などが不便	65.7%	64.9%	57.4%	62.4%	63.4%	61.7%
交通の利便性が悪い	60.5%	63.8%	51.6%	56.6%	57.6%	56.3%
医療や福祉サービスが整っていない	27.9%	30.5%	25.8%	29.3%	27.2%	26.2%
娯楽を楽しむ環境が整っていない	43.6%	42.0%	47.4%	44.9%	35.6%	23.5%
冬季間の生活が不安	58.7%	61.5%	55.8%	53.7%	53.9%	66.1%
子育ての環境が整っていない（教育面含む）	11.6%	13.2%	16.3%	14.1%	12.0%	7.1%
近所関係がわずらわしい	20.3%	23.6%	24.2%	19.0%	24.1%	21.9%
治安や防犯に不安がある	1.7%	5.2%	2.1%	2.4%	3.7%	3.8%
通勤や通学が不便である	27.3%	29.3%	31.1%	30.7%	35.6%	19.7%
家族の都合	11.6%	8.6%	8.4%	8.8%	9.4%	8.7%
道路や下水道の整備が整っていない	9.3%	13.2%	7.4%	7.3%	11.0%	10.9%
騒音や悪臭など生活環境が悪い	5.2%	6.3%	3.7%	8.3%	4.7%	6.0%
防災体制が不十分	5.8%	5.2%	3.2%	4.4%	4.7%	7.1%
その他	4.7%	6.9%	6.8%	6.8%	7.9%	6.6%
無回答	0.6%	0.0%	1.1%	1.5%	1.6%	1.1%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	買い物などが不便	交通の利便性が悪い	医療や福祉サービスが整ってない	娯楽を楽しめる環境が整ってない	冬季間の生活が不安
	全体	(n=172)	65.7%	60.5%	27.9%	43.6%	58.7%
性別	男性	(n=54)	63.0%	59.3%	27.8%	50.0%	55.6%
	女性	(n=117)	66.7%	60.7%	28.2%	41.0%	59.8%
年代別	10～20歳代	(n=31)	71.0%	67.7%	22.6%	67.7%	45.2%
	30歳代	(n=26)	65.4%	65.4%	34.6%	57.7%	61.5%
	40歳代	(n=42)	59.5%	61.9%	35.7%	38.1%	50.0%
	50歳代	(n=32)	71.9%	62.5%	28.1%	37.5%	62.5%
	60歳代	(n=24)	58.3%	50.0%	20.8%	33.3%	70.8%
	70歳以上	(n=17)	70.6%	47.1%	17.6%	17.6%	76.5%
地区別	鷹巣地区	(n=69)	49.3%	55.1%	20.3%	46.4%	55.1%
	合川地区	(n=36)	72.2%	61.1%	19.4%	36.1%	50.0%
	森吉地区	(n=37)	73.0%	59.5%	32.4%	48.6%	64.9%
	阿仁地区	(n=30)	86.7%	73.3%	50.0%	40.0%	70.0%

		回答数	子育ての環境が整ってない(教育面含む)	近所関係がわずらわしい	治安や防犯に不安がある	通勤や通学が不便である	家族の都合
	全体	(n=172)	11.6%	20.3%	1.7%	27.3%	11.6%
性別	男性	(n=54)	11.1%	16.7%	0.0%	25.9%	11.1%
	女性	(n=117)	12.0%	22.2%	2.6%	27.4%	12.0%
年代別	10～20歳代	(n=31)	19.4%	16.1%	0.0%	51.6%	6.5%
	30歳代	(n=26)	7.7%	19.2%	3.8%	30.8%	23.1%
	40歳代	(n=42)	23.8%	23.8%	2.4%	31.0%	11.9%
	50歳代	(n=32)	3.1%	25.0%	3.1%	21.9%	3.1%
	60歳代	(n=24)	4.2%	20.8%	0.0%	12.5%	16.7%
	70歳以上	(n=17)	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	11.8%
地区別	鷹巣地区	(n=69)	5.8%	20.3%	1.4%	18.8%	7.2%
	合川地区	(n=36)	5.6%	19.4%	0.0%	25.0%	13.9%
	森吉地区	(n=37)	13.5%	24.3%	5.4%	37.8%	24.3%
	阿仁地区	(n=30)	30.0%	16.7%	0.0%	36.7%	3.3%

		回答数	道路や下水道の整備が整ってない	騒音や悪臭など生活環境が悪い	防災体制が不十分	その他	無回答
	全体	(n=172)	9.3%	5.2%	5.8%	4.7%	0.6%
性別	男性	(n=54)	9.3%	5.6%	9.3%	1.9%	0.0%
	女性	(n=117)	8.5%	5.1%	4.3%	6.0%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=31)	6.5%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=26)	11.5%	3.8%	7.7%	11.5%	0.0%
	40歳代	(n=42)	11.9%	4.8%	9.5%	4.8%	0.0%
	50歳代	(n=32)	12.5%	9.4%	9.4%	3.1%	3.1%
	60歳代	(n=24)	4.2%	12.5%	0.0%	8.3%	0.0%
	70歳以上	(n=17)	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=69)	13.0%	4.3%	5.8%	2.9%	0.0%
	合川地区	(n=36)	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%
	森吉地区	(n=37)	13.5%	10.8%	10.8%	8.1%	2.7%
	阿仁地区	(n=30)	0.0%	0.0%	6.7%	3.3%	0.0%

問 1 2 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

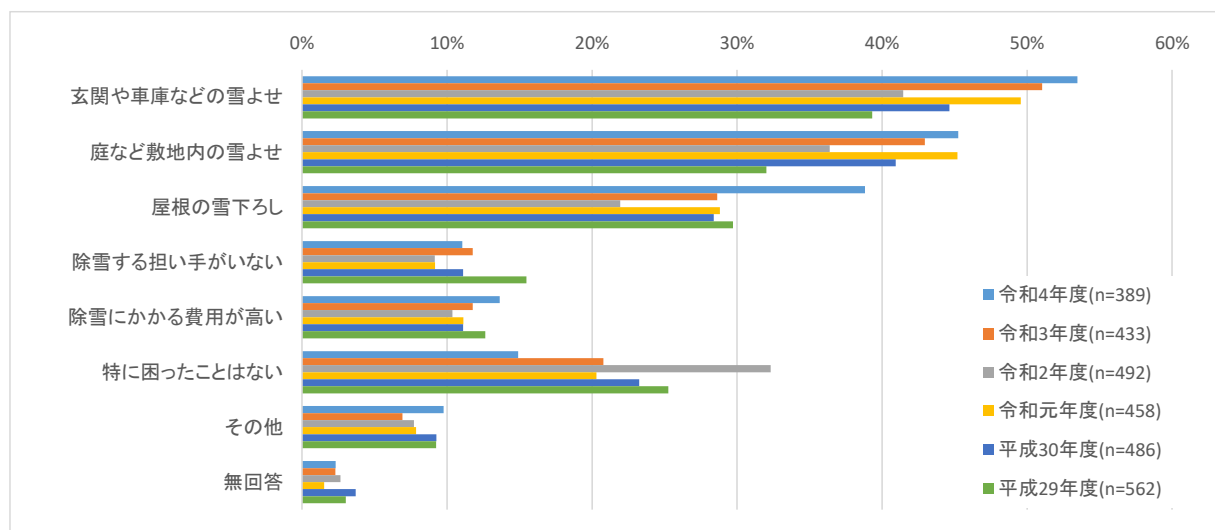
「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が53.5%と最も高く、続いて「庭など敷地内の雪よせ」が45.2%、「屋根の雪下ろし」が38.8%となっている。

過去の調査との比較では、年度により気象条件による変動が大きいと思われ、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合は、男性が50.0%、女性が56.0%と、女性が高くなっている。

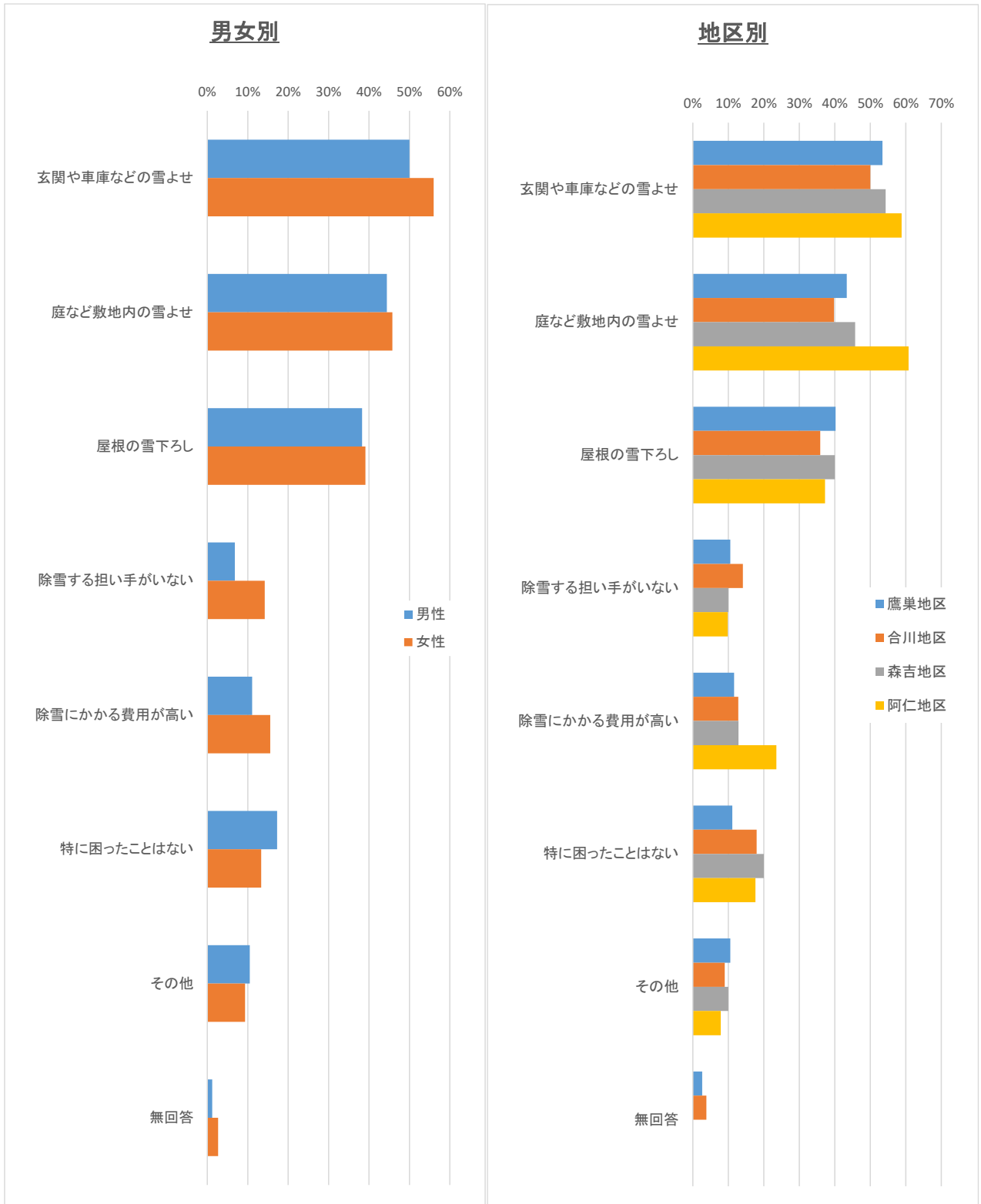
年代別では、「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合は、30歳代と40歳代が60%台で、その他の年代を上回っている。「庭など敷地内の雪よせ」は30歳代～50歳代が50%以上で、その他の年代より高い。「屋根の雪下ろし」と答えた割合は、50歳代が47.9%と5割近く、他の年代より高い。

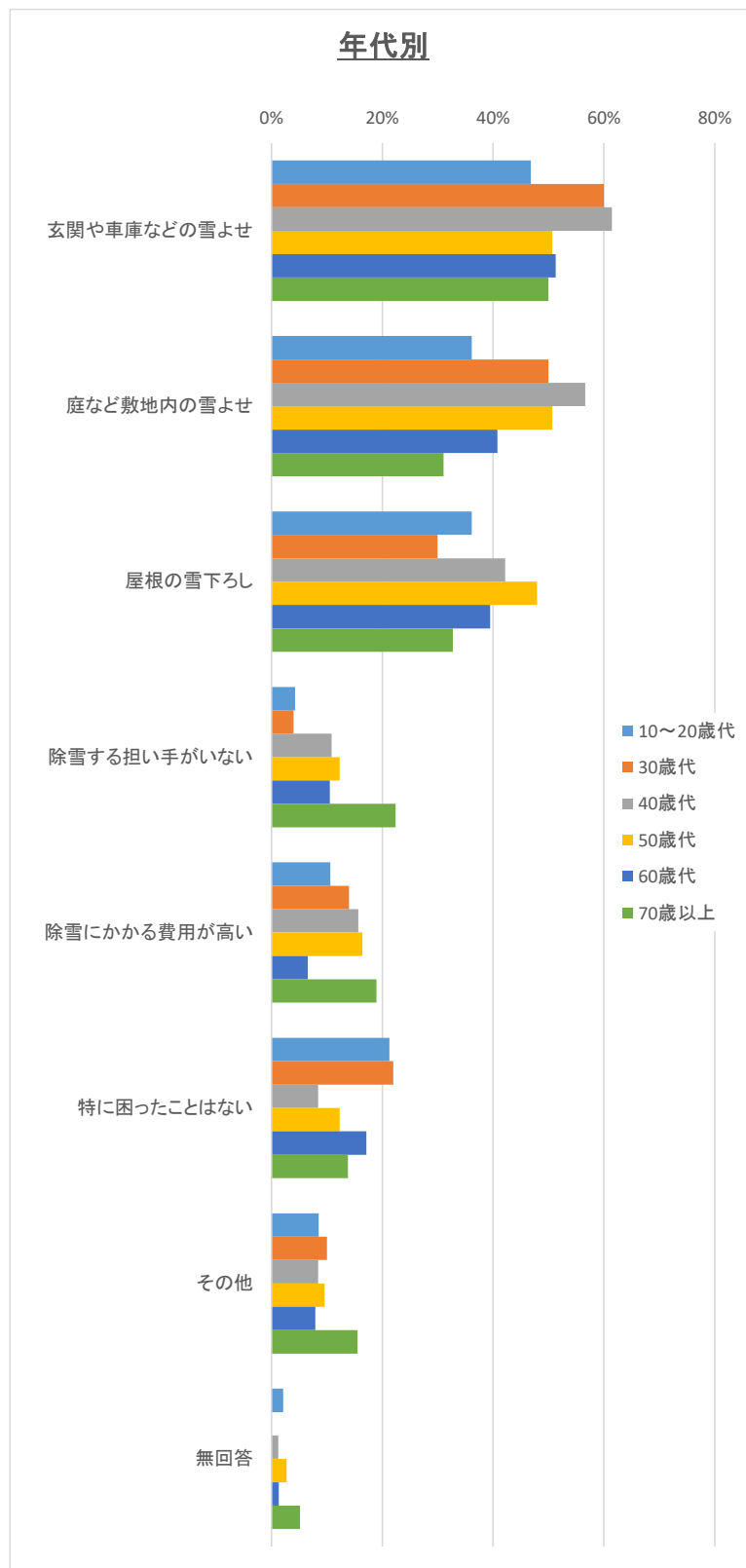
地区別では、阿仁地区において「庭など敷地内の雪よせ」の割合が60.8%と唯一50%を超え、他の地区に比べて高くなっている。



	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
令和4年度 (n=389)	53.5%	45.2%	38.8%	11.1%	13.6%	14.9%	9.8%	2.3%
令和3年度 (n=433)	51.0%	43.0%	28.6%	11.8%	11.8%	20.8%	6.9%	2.3%
令和2年度 (n=492)	41.5%	36.4%	22.0%	9.1%	10.4%	32.3%	7.7%	2.6%
令和元年度 (n=458)	49.6%	45.2%	28.8%	9.2%	11.1%	20.3%	7.9%	1.5%
平成30年度 (n=486)	44.7%	40.9%	28.4%	11.1%	11.1%	23.3%	9.3%	3.7%
平成29年度 (n=562)	39.3%	32.0%	29.7%	15.5%	12.6%	25.3%	9.3%	3.0%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない
	全体	(n=389)	53.5%	45.2%	38.8%	11.1%
性別	男性	(n=162)	50.0%	44.4%	38.3%	6.8%
	女性	(n=225)	56.0%	45.8%	39.1%	14.2%
年代別	10～20歳代	(n=47)	46.8%	36.2%	36.2%	4.3%
	30歳代	(n=50)	60.0%	50.0%	30.0%	4.0%
	40歳代	(n=83)	61.4%	56.6%	42.2%	10.8%
	50歳代	(n=73)	50.7%	50.7%	47.9%	12.3%
	60歳代	(n=76)	51.3%	40.8%	39.5%	10.5%
	70歳以上	(n=58)	50.0%	31.0%	32.8%	22.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	53.4%	43.4%	40.2%	10.6%
	合川地区	(n=78)	50.0%	39.7%	35.9%	14.1%
	森吉地区	(n=70)	54.3%	45.7%	40.0%	10.0%
	阿仁地区	(n=51)	58.8%	60.8%	37.3%	9.8%

		回答数	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
	全体	(n=389)	13.6%	14.9%	9.8%	2.3%
性別	男性	(n=162)	11.1%	17.3%	10.5%	1.2%
	女性	(n=225)	15.6%	13.3%	9.3%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=47)	10.6%	21.3%	8.5%	2.1%
	30歳代	(n=50)	14.0%	22.0%	10.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	15.7%	8.4%	8.4%	1.2%
	50歳代	(n=73)	16.4%	12.3%	9.6%	2.7%
	60歳代	(n=76)	6.6%	17.1%	7.9%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	19.0%	13.8%	15.5%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	11.6%	11.1%	10.6%	2.6%
	合川地区	(n=78)	12.8%	17.9%	9.0%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	12.9%	20.0%	10.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	23.5%	17.6%	7.8%	0.0%

**問 1 3 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館や
ゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)**

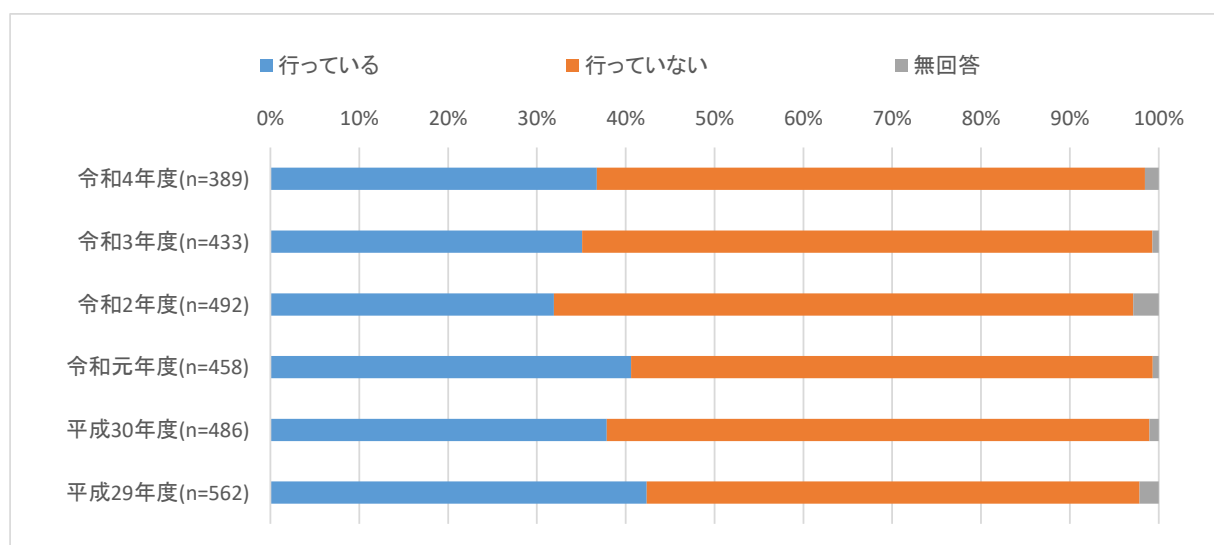
「行っていない」と答えた割合が61.7%で、「行っている」と答えた割合の36.8%を大きく上回っている。

過去の調査と比較すると、「行っている」の割合は、令和元年度以前は37%超で推移していたが、令和2年度以降は37%を下回っている。

男女別では、「行っている」の割合は、男性が43.8%で女性の31.6%を10ポイント以上上回っている。

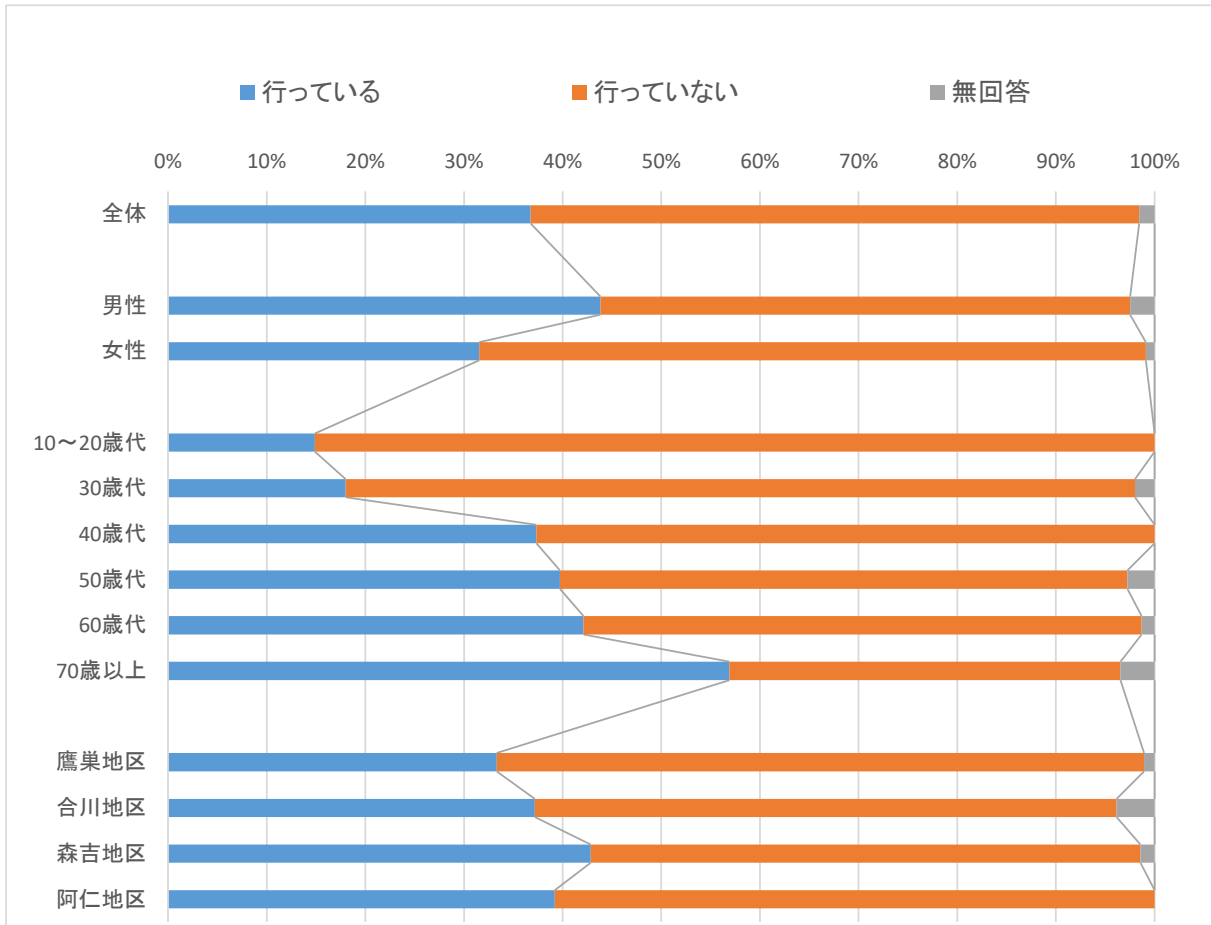
年代別では、「行っている」と答えた割合は、10歳～20歳代が14.9%で最も低く、70歳以上が56.9%と最も高く、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

地区別では、「行っている」の割合は、森吉地区が42.9%で最も高く、鷹巣地区が33.3%で最も低い。



	行っている	行っていない	無回答
令和4年度 (n=389)	36.8%	61.7%	1.5%
令和3年度 (n=433)	35.1%	64.2%	0.7%
令和2年度 (n=492)	31.9%	65.2%	2.8%
令和元年度 (n=458)	40.6%	58.7%	0.7%
平成30年度 (n=486)	37.9%	61.1%	1.0%
平成29年度 (n=562)	42.3%	55.5%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	行っている	行っていない	無回答
	全体	(n=389)	36.8%	61.7%	1.5%
性別	男性	(n=162)	43.8%	53.7%	2.5%
	女性	(n=225)	31.6%	67.6%	0.9%
年代別	10~20歳代	(n=47)	14.9%	85.1%	0.0%
	30歳代	(n=50)	18.0%	80.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	37.3%	62.7%	0.0%
	50歳代	(n=73)	39.7%	57.5%	2.7%
	60歳代	(n=76)	42.1%	56.6%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	56.9%	39.7%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	33.3%	65.6%	1.1%
	合川地区	(n=78)	37.2%	59.0%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	42.9%	55.7%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	39.2%	60.8%	0.0%

3. 地域活動やボランティア活動について

問14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

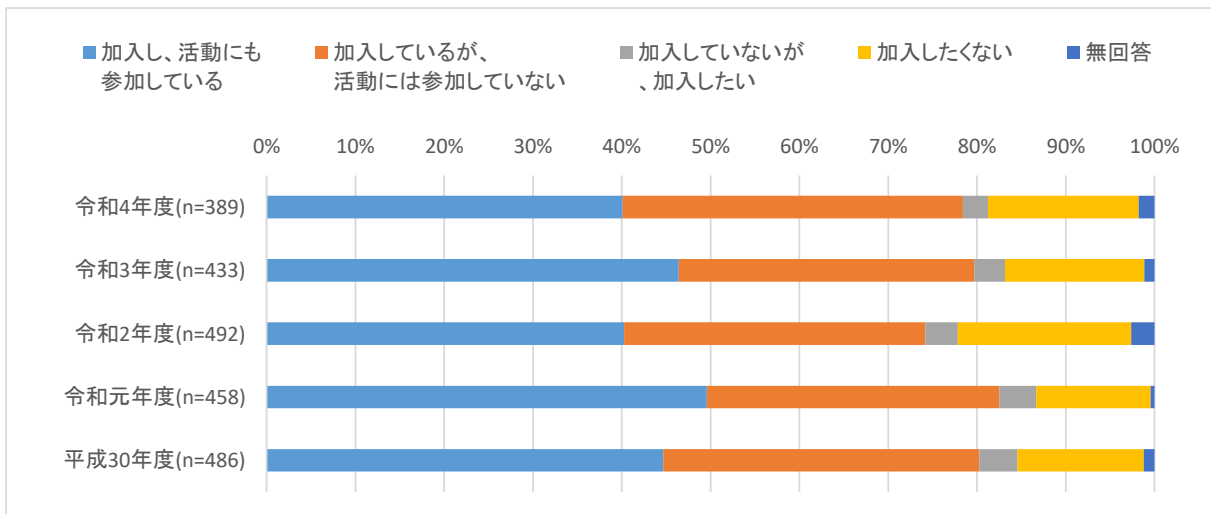
「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が40.1%と最も高く、続いて「加入しているが、活動には参加していない」が38.3%、「加入したくない」が17.0%となっている。

過去の調査と比較すると、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合は、平成30年度以降は40%台で推移している。

男女別では、「加入し、活動にも参加している」の割合は男性が47.5%で女性の35.1%よりも10ポイント以上高くなっている。

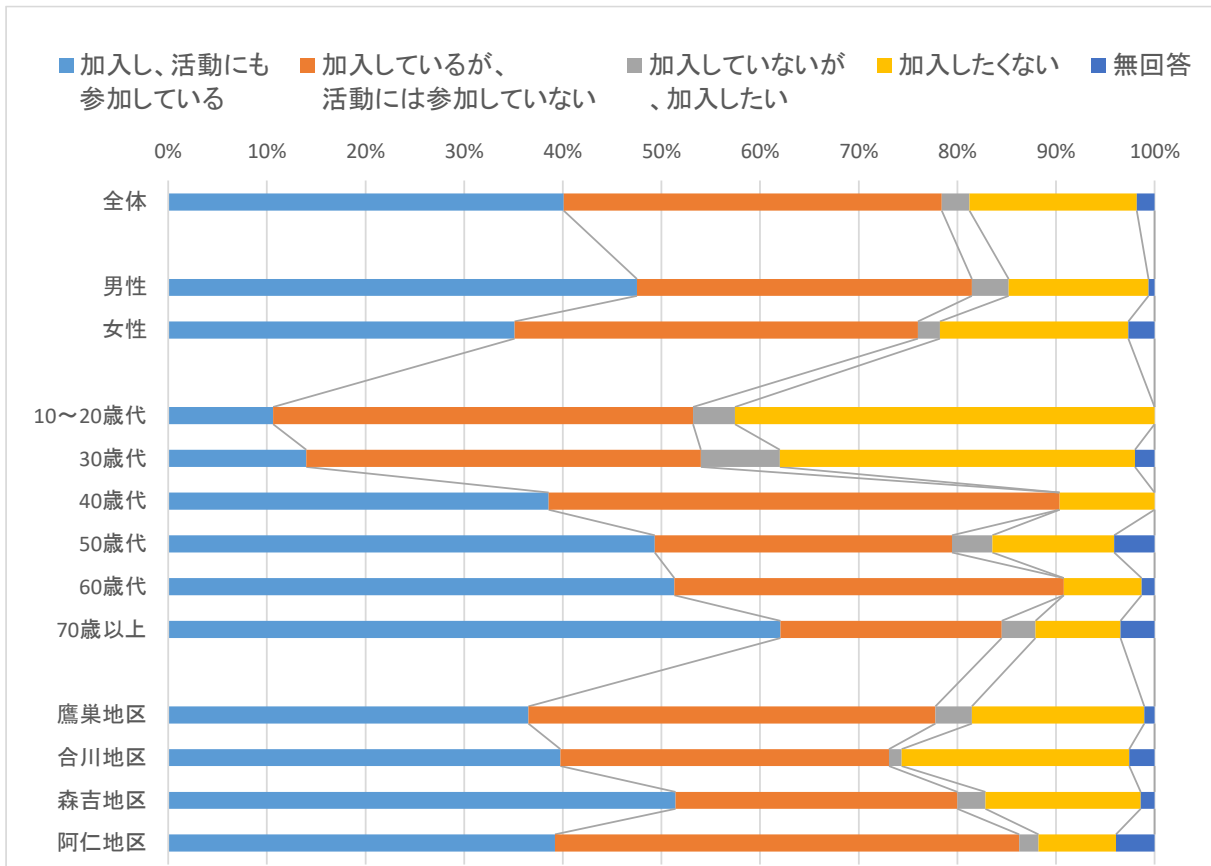
年代別では、「加入し、活動にも参加している」の割合は、10～20歳代で10.6%、70歳以上で62.1%と、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

地区別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合は、森吉地区が51.4%と唯一50%を超えて最も高く、他の地区は30%台である。



	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
令和4年度 (n=389)	40.1%	38.3%	2.8%	17.0%	1.8%
令和3年度 (n=433)	46.4%	33.3%	3.5%	15.7%	1.2%
令和2年度 (n=492)	40.2%	33.9%	3.7%	19.5%	2.6%
令和元年度 (n=458)	49.6%	33.0%	4.1%	12.9%	0.4%
平成30年度 (n=486)	44.7%	35.6%	4.3%	14.2%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
	全体	(n=389)	40.1%	38.3%	2.8%	17.0%	1.8%
性別	男性	(n=162)	47.5%	34.0%	3.7%	14.2%	0.6%
	女性	(n=225)	35.1%	40.9%	2.2%	19.1%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=47)	10.6%	42.6%	4.3%	42.6%	0.0%
	30歳代	(n=50)	14.0%	40.0%	8.0%	36.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	38.6%	51.8%	0.0%	9.6%	0.0%
	50歳代	(n=73)	49.3%	30.1%	4.1%	12.3%	4.1%
	60歳代	(n=76)	51.3%	39.5%	0.0%	7.9%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	62.1%	22.4%	3.4%	8.6%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	36.5%	41.3%	3.7%	17.5%	1.1%
	合川地区	(n=78)	39.7%	33.3%	1.3%	23.1%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	51.4%	28.6%	2.9%	15.7%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	39.2%	47.1%	2.0%	7.8%	3.9%

問 15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(〇は1つ)

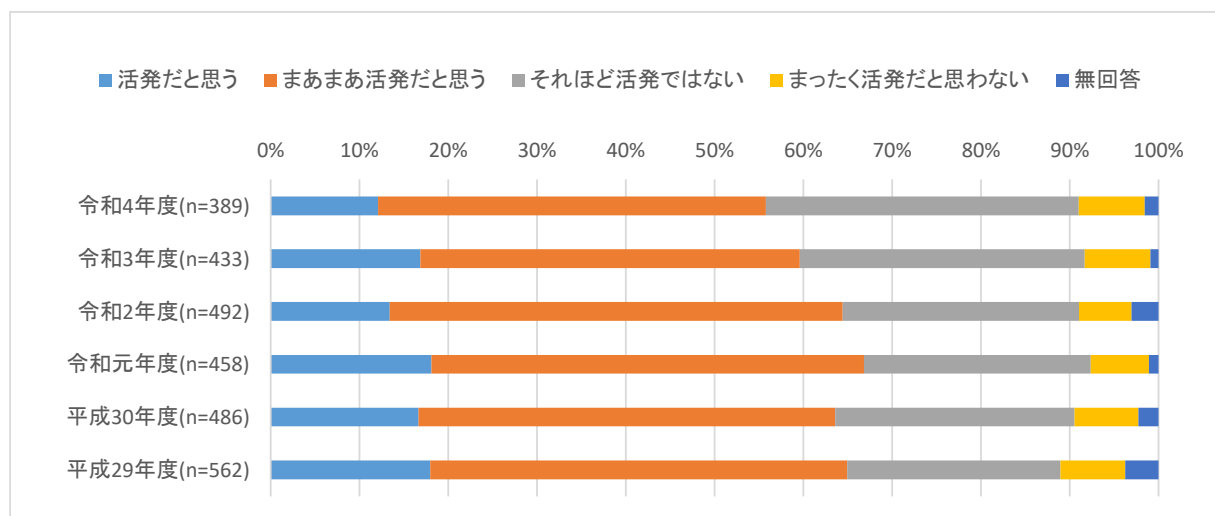
「活発だと思う」、「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が55.8%と「それほど活発ではない」、「まったく活発だと思わない」と答えた割合の合計42.7%を上回っている。

過去の調査と比べると、「活発だと思う」、「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計は、令和2年度以前は60%を上回っていたが、令和3年度以降60%以下に低下している。

男女別では、「活発だと思う」、「まあまあ活発だと思う」の割合の合計は、男性が61.7%で女性の52.0%を上回っている。

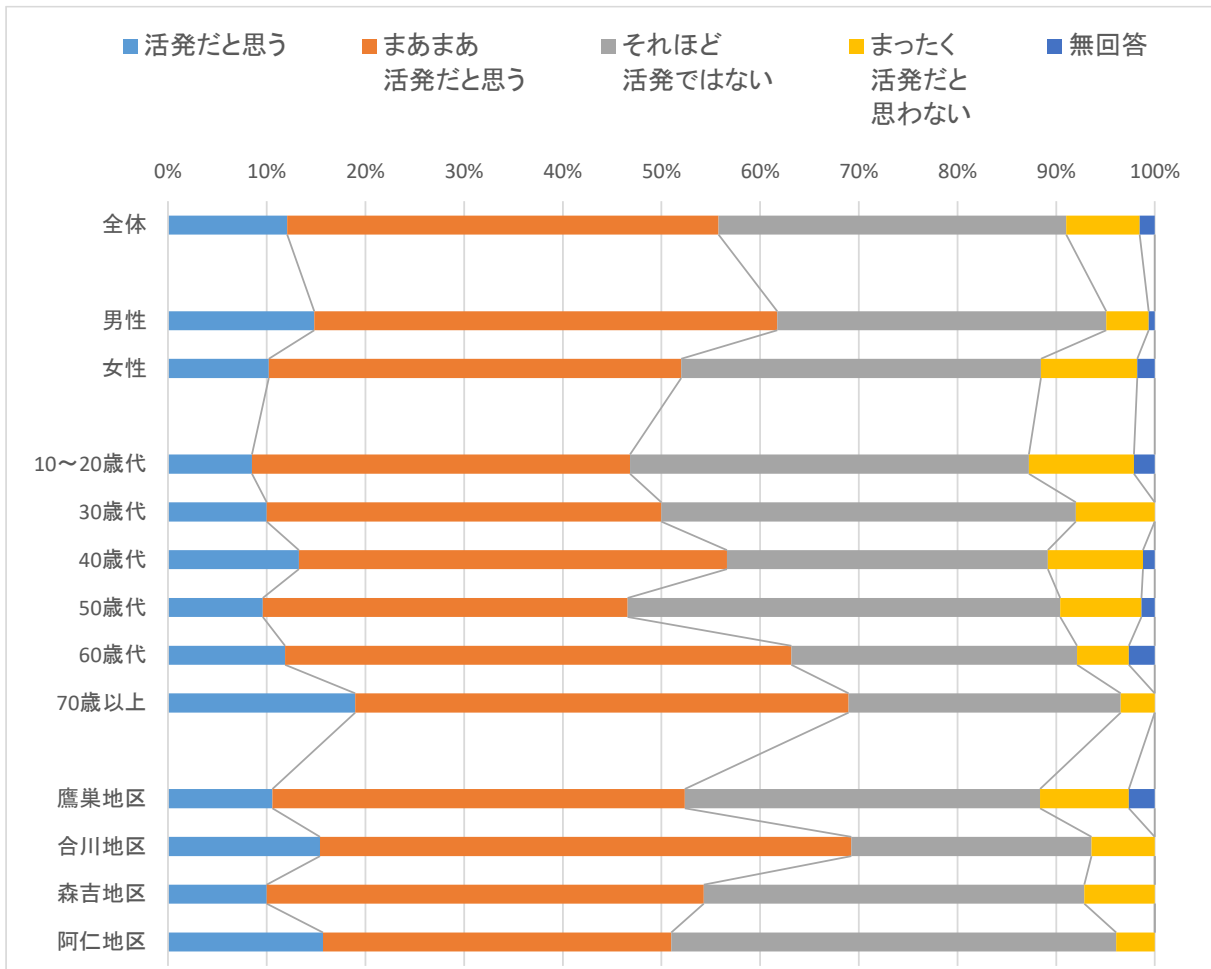
年代別では、「活発だと思う」、「まあまあ活発だと思う」の割合の合計は、60歳代と70歳以上が60%を超え、その他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「活発だと思う」、「まあまあ活発だと思う」の割合の合計は、合川地区が69.2%で、他の地区より10ポイント以上高くなっている。



	活発だと思う	まあまあ活発だと思う	それほど活発ではない	まったく活発だと思わない	無回答
令和4年度 (n=389)	12.1%	43.7%	35.2%	7.5%	1.5%
令和3年度 (n=433)	16.9%	42.7%	32.1%	7.4%	0.9%
令和2年度 (n=492)	13.4%	51.0%	26.6%	5.9%	3.0%
令和元年度 (n=458)	18.1%	48.7%	25.5%	6.6%	1.1%
平成30年度 (n=486)	16.7%	46.9%	27.0%	7.2%	2.3%
平成29年度 (n=562)	18.0%	47.0%	24.0%	7.3%	3.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	活発だと思 う	まあまあ活 発だと思 う	それほど活 発ではない	まったく 活発だと思 わない	無回答
	全体	(n=389)	12.1%	43.7%	35.2%	7.5%	1.5%
性別	男性	(n=162)	14.8%	46.9%	33.3%	4.3%	0.6%
	女性	(n=225)	10.2%	41.8%	36.4%	9.8%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	8.5%	38.3%	40.4%	10.6%	2.1%
	30歳代	(n=50)	10.0%	40.0%	42.0%	8.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	13.3%	43.4%	32.5%	9.6%	1.2%
	50歳代	(n=73)	9.6%	37.0%	43.8%	8.2%	1.4%
	60歳代	(n=76)	11.8%	51.3%	28.9%	5.3%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	19.0%	50.0%	27.6%	3.4%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	10.6%	41.8%	36.0%	9.0%	2.6%
	合川地区	(n=78)	15.4%	53.8%	24.4%	6.4%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	10.0%	44.3%	38.6%	7.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	15.7%	35.3%	45.1%	3.9%	0.0%

問16 あなたは、この1年間で、以下に掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

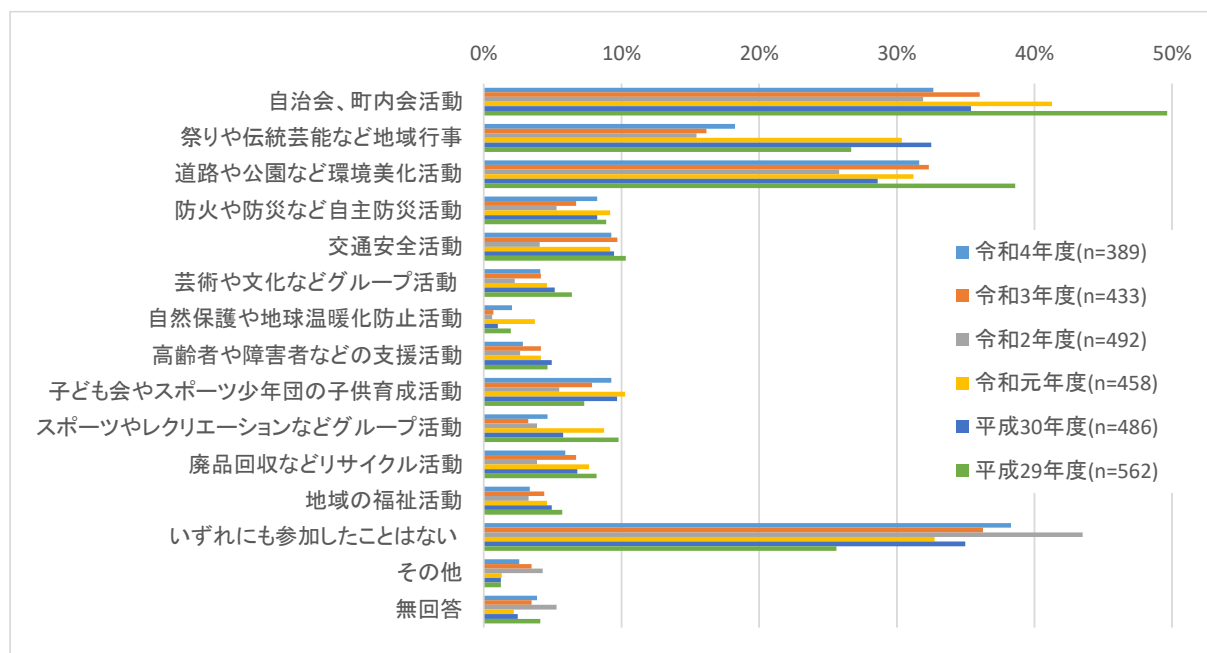
「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が38.3%と最も高く、続いて「自治会、町内会活動」が32.6%、「道路や公園など環境美化活動」が31.6%、「祭りや伝統芸能など地域行事」が18.3%となっている。

過去の調査と比べると、「いずれにも参加したことはない」の割合は、29年度が20%台であったのに対し平成30年度以降は30～40%台に上昇している。

男女別では、「自治会、町内会活動」と「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合は、男性が40%台、女性が20%台で、男性が女性より10ポイント以上高くなっている。

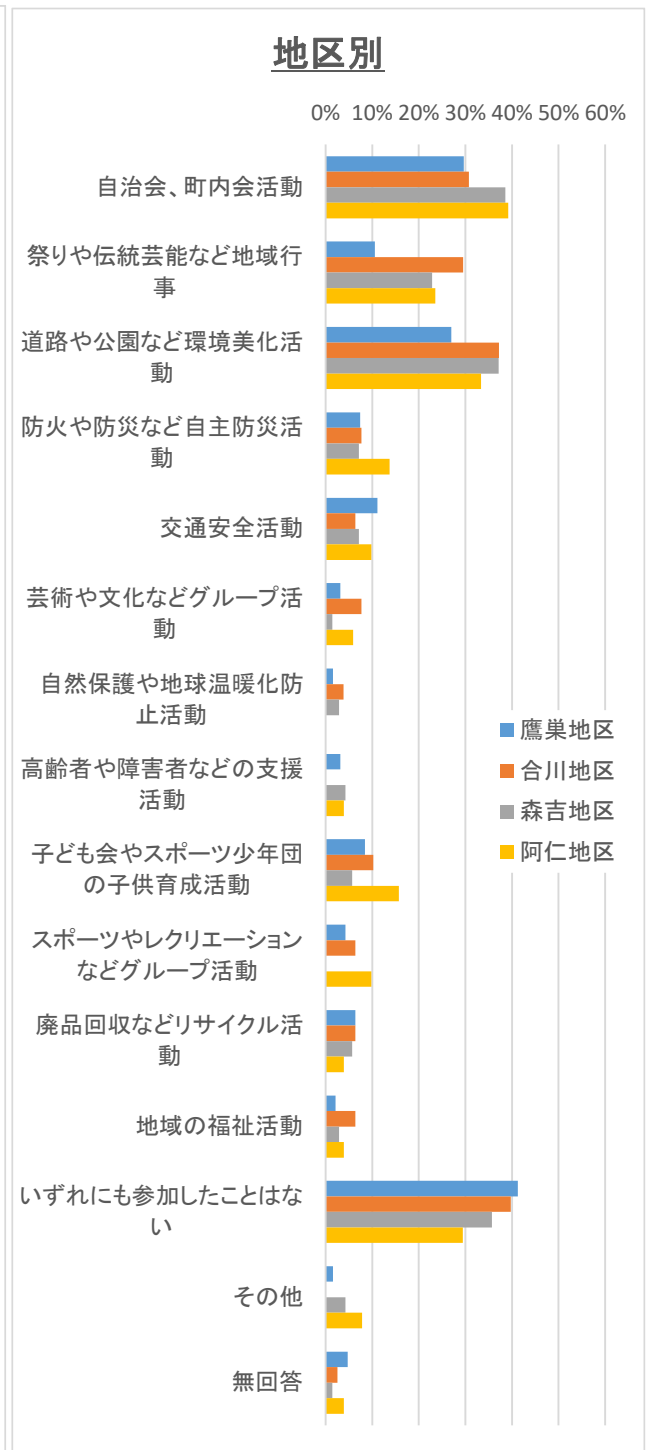
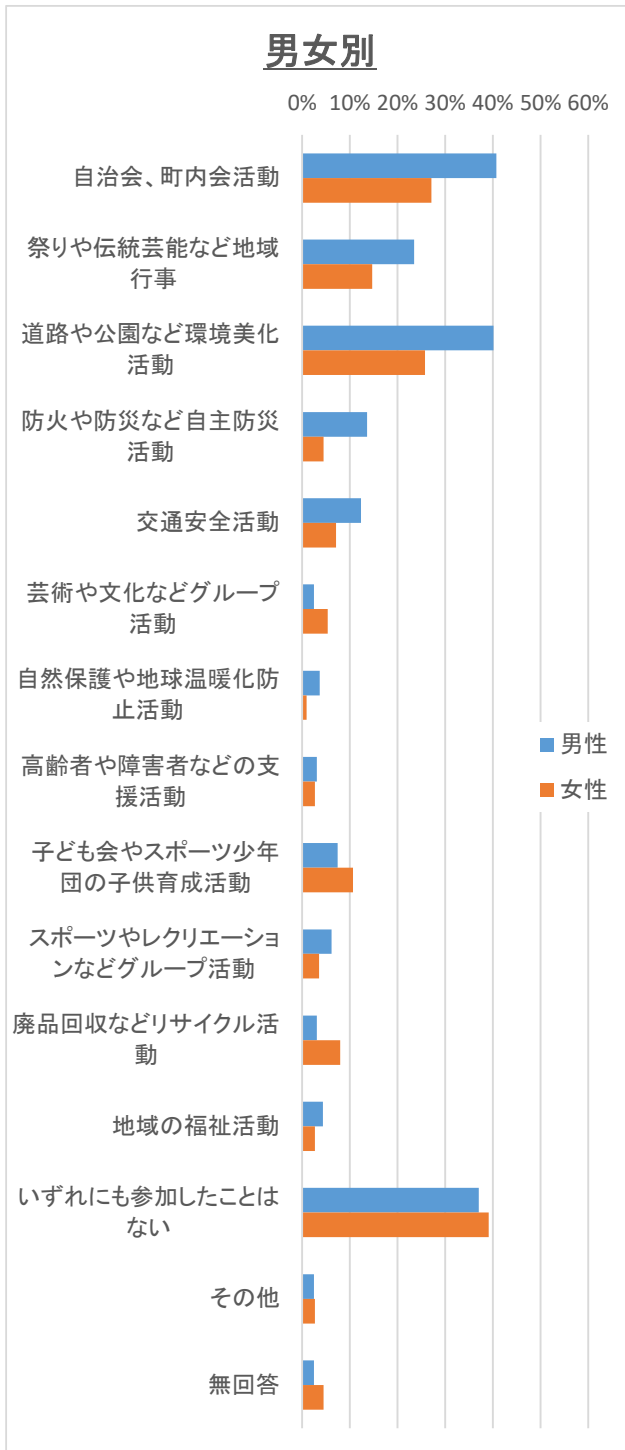
年代別では、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合は、10～20歳代と30歳代が70%前後で、その他の年代より30ポイント以上高い。反対に、「自治会、町内会活動」と「道路や公園など環境美化活動」の割合は、10～20歳代と30歳代が10%を下回って他の年代より10ポイント以上低く、年代が高くなるほど割合が高い傾向がある。

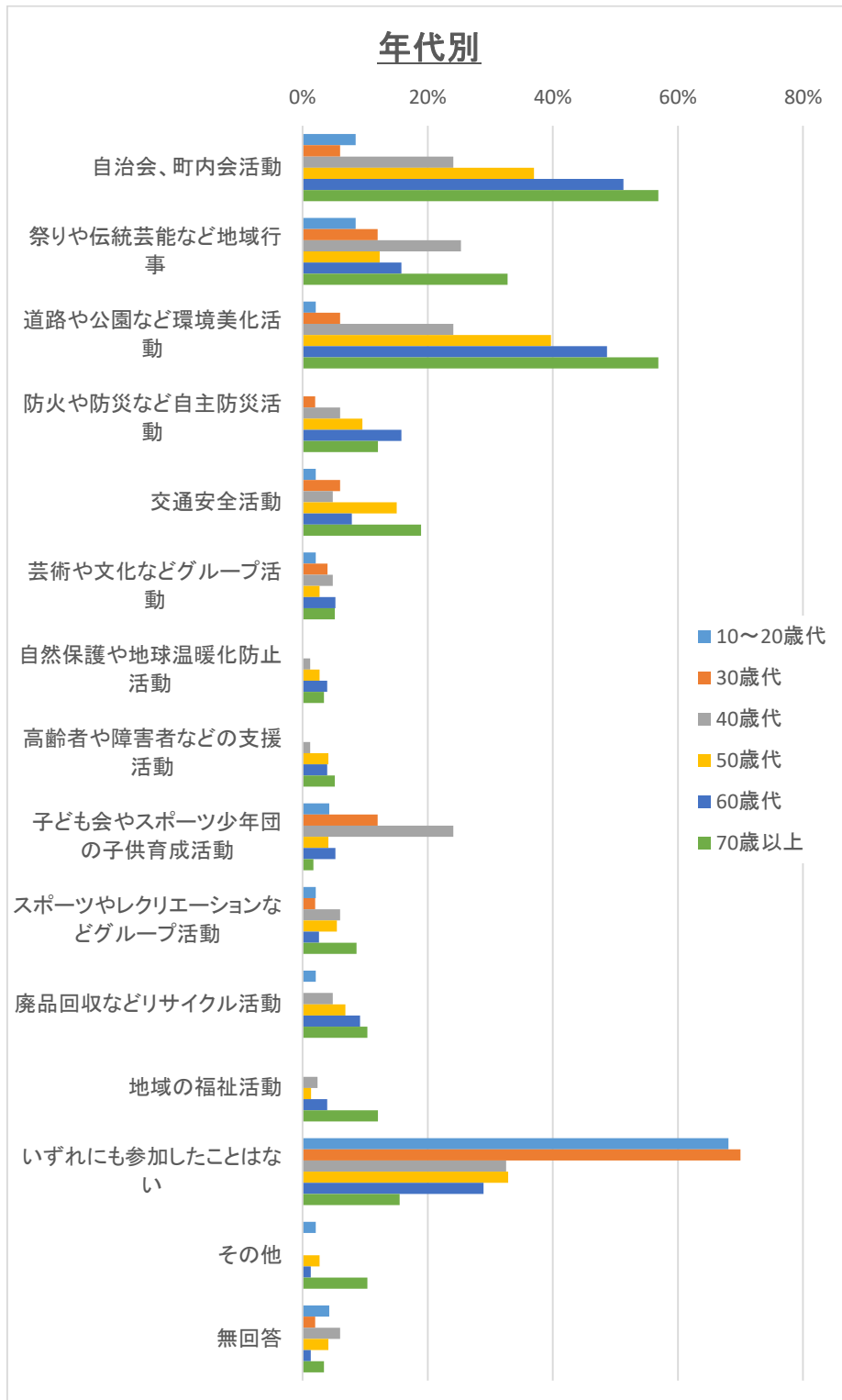
地区別では、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合は、鷹巣地区が41.3%で最も高く、阿仁地区は29.4%で最も低くなっている。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
自治会、町内会活動	32.6%	36.0%	31.9%	41.3%	35.4%	49.6%
祭りや伝統芸能など地域行事	18.3%	16.2%	15.4%	30.3%	32.5%	26.7%
道路や公園など環境美化活動	31.6%	32.3%	25.8%	31.2%	28.6%	38.6%
防火や防災など自主防災活動	8.2%	6.7%	5.3%	9.2%	8.2%	8.9%
交通安全活動	9.3%	9.7%	4.1%	9.2%	9.5%	10.3%
芸術や文化などグループ活動	4.1%	4.2%	2.2%	4.6%	5.1%	6.4%
自然保護や地球温暖化防止活動	2.1%	0.7%	0.6%	3.7%	1.0%	2.0%
高齢者や障害者などの支援活動	2.8%	4.2%	2.6%	4.1%	4.9%	4.6%
子ども会やスポーツ少年団の子 供育成活動	9.3%	7.9%	5.5%	10.3%	9.7%	7.3%
スポーツやレクリエーションな どグループ活動	4.6%	3.2%	3.9%	8.7%	5.8%	9.8%
廃品回収などリサイクル活動	5.9%	6.7%	3.9%	7.6%	6.8%	8.2%
地域の福祉活動	3.3%	4.4%	3.3%	4.6%	4.9%	5.7%
いずれにも参加したことはない	38.3%	36.3%	43.5%	32.8%	35.0%	25.6%
その他	2.6%	3.5%	4.3%	1.3%	1.2%	1.2%
無回答	3.9%	3.5%	5.3%	8.3%	12.1%	4.1%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自治会、町内会活動	祭りや伝統芸能など地域行事	道路や公園など環境美化活動	防火や防災など自主防災活動	交通安全活動
	全体	(n=389)	32.6%	18.3%	31.6%	8.2%	9.3%
性別	男性	(n=162)	40.7%	23.5%	40.1%	13.6%	12.3%
	女性	(n=225)	27.1%	14.7%	25.8%	4.4%	7.1%
年代別	10～20歳代	(n=47)	8.5%	8.5%	2.1%	0.0%	2.1%
	30歳代	(n=50)	6.0%	12.0%	6.0%	2.0%	6.0%
	40歳代	(n=83)	24.1%	25.3%	24.1%	6.0%	4.8%
	50歳代	(n=73)	37.0%	12.3%	39.7%	9.6%	15.1%
	60歳代	(n=76)	51.3%	15.8%	48.7%	15.8%	7.9%
	70歳以上	(n=58)	56.9%	32.8%	56.9%	12.1%	19.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	29.6%	10.6%	27.0%	7.4%	11.1%
	合川地区	(n=78)	30.8%	29.5%	37.2%	7.7%	6.4%
	森吉地区	(n=70)	38.6%	22.9%	37.1%	7.1%	7.1%
	阿仁地区	(n=51)	39.2%	23.5%	33.3%	13.7%	9.8%

		回答数	芸術や文化などグループ活動	自然保護や地球温暖化防止活動	高齢者や障害者などの支援活動	子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動	スポーツやレクリエーションなどグループ活動
	全体	(n=389)	4.1%	2.1%	2.8%	9.3%	4.6%
性別	男性	(n=162)	2.5%	3.7%	3.1%	7.4%	6.2%
	女性	(n=225)	5.3%	0.9%	2.7%	10.7%	3.6%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	0.0%	0.0%	4.3%	2.1%
	30歳代	(n=50)	4.0%	0.0%	0.0%	12.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	4.8%	1.2%	1.2%	24.1%	6.0%
	50歳代	(n=73)	2.7%	2.7%	4.1%	4.1%	5.5%
	60歳代	(n=76)	5.3%	3.9%	3.9%	5.3%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	5.2%	3.4%	5.2%	1.7%	8.6%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	3.2%	1.6%	3.2%	8.5%	4.2%
	合川地区	(n=78)	7.7%	3.8%	0.0%	10.3%	6.4%
	森吉地区	(n=70)	1.4%	2.9%	4.3%	5.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	5.9%	0.0%	3.9%	15.7%	9.8%

		回答数	廃品回収などリサイクル活動	地域の福祉活動	いずれにも参加したことはない	その他	無回答
	全体	(n=389)	5.9%	3.3%	38.3%	2.6%	3.9%
性別	男性	(n=162)	3.1%	4.3%	37.0%	2.5%	2.5%
	女性	(n=225)	8.0%	2.7%	39.1%	2.7%	4.4%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	0.0%	68.1%	2.1%	4.3%
	30歳代	(n=50)	0.0%	0.0%	70.0%	0.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	4.8%	2.4%	32.5%	0.0%	6.0%
	50歳代	(n=73)	6.8%	1.4%	32.9%	2.7%	4.1%
	60歳代	(n=76)	9.2%	3.9%	28.9%	1.3%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	10.3%	12.1%	15.5%	10.3%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	6.3%	2.1%	41.3%	1.6%	4.8%
	合川地区	(n=78)	6.4%	6.4%	39.7%	0.0%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	5.7%	2.9%	35.7%	4.3%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	3.9%	3.9%	29.4%	7.8%	3.9%

問17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)

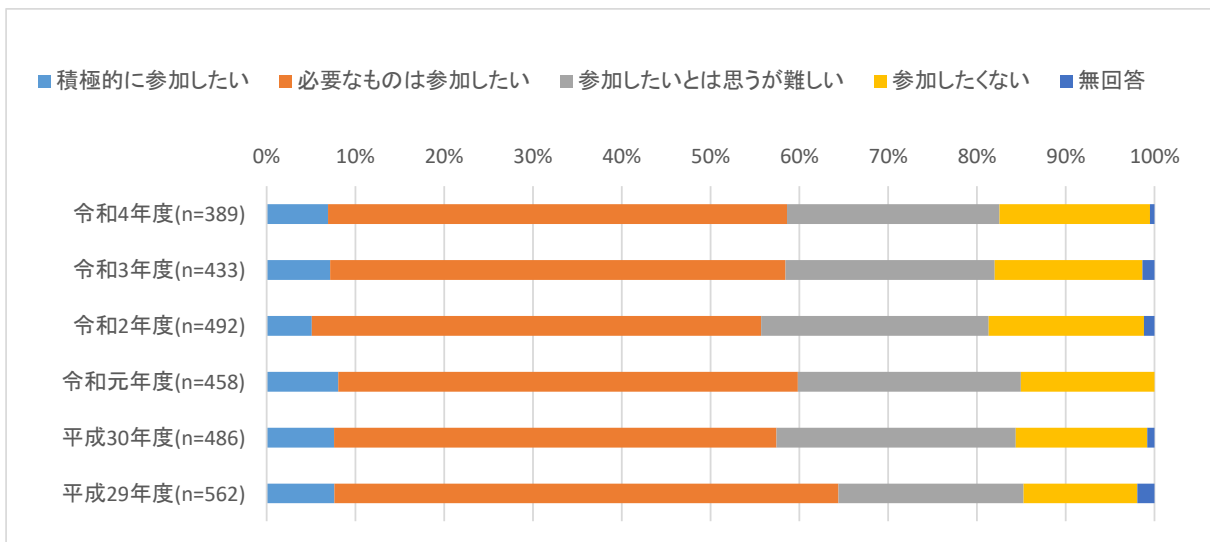
「積極的に参加したい」、「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が58.6%と、「参加したいと思うが難しい」、「参加したくない」と答えた割合の合計40.9%を上回っている。

過去の調査と比べると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「積極的に参加したい」と答えた割合の合計は、男性が9.9%、女性が4.9%であり、男性が女性の約2倍となっている。

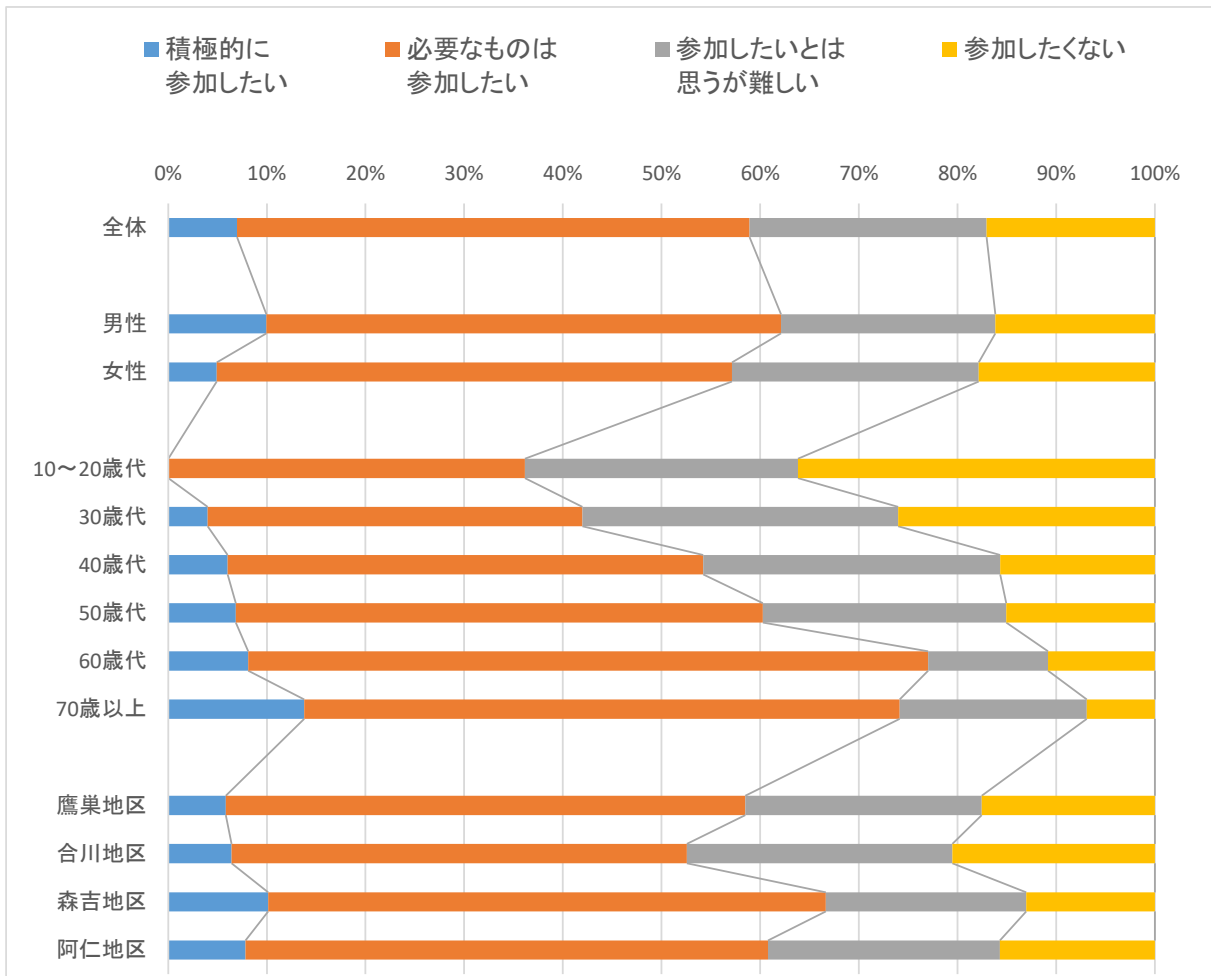
年代別では、「積極的に参加したい」、「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計は、70歳以上が74.1%で最も高く、10～20歳代が36.2%で最も低く、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

地区別では、「積極的に参加したい」、「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計は、森吉地区が65.7%で最も高く、合川地区が52.6%で最も低くなっている。



	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいと思うが難しい	参加したくない	無回答
令和4年度 (n=389)	6.9%	51.7%	23.9%	17.0%	0.5%
令和3年度 (n=433)	7.2%	51.3%	23.6%	16.6%	1.4%
令和2年度 (n=492)	5.1%	50.6%	25.6%	17.5%	1.2%
令和元年度 (n=458)	8.1%	51.7%	25.1%	15.1%	0.0%
平成30年度 (n=486)	7.6%	49.8%	27.0%	14.8%	0.8%
平成29年度 (n=562)	7.7%	56.8%	20.8%	12.8%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいとは思いが難しい	参加したくない
	全体	(n=389)	6.9%	51.7%	23.9%	17.0%
性別	男性	(n=162)	9.9%	51.9%	21.6%	16.0%
	女性	(n=225)	4.9%	52.0%	24.9%	17.8%
年代別	10~20歳代	(n=47)	0.0%	36.2%	27.7%	36.2%
	30歳代	(n=50)	4.0%	38.0%	32.0%	26.0%
	40歳代	(n=83)	6.0%	48.2%	30.1%	15.7%
	50歳代	(n=73)	6.8%	53.4%	24.7%	15.1%
	60歳代	(n=76)	7.9%	67.1%	11.8%	10.5%
	70歳以上	(n=58)	13.8%	60.3%	19.0%	6.9%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	5.8%	52.4%	23.8%	17.5%
	合川地区	(n=78)	6.4%	46.2%	26.9%	20.5%
	森吉地区	(n=70)	10.0%	55.7%	20.0%	12.9%
	阿仁地区	(n=51)	7.8%	52.9%	23.5%	15.7%

問17-2 問17で「3. 参加したいとは思いが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方に伺います。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

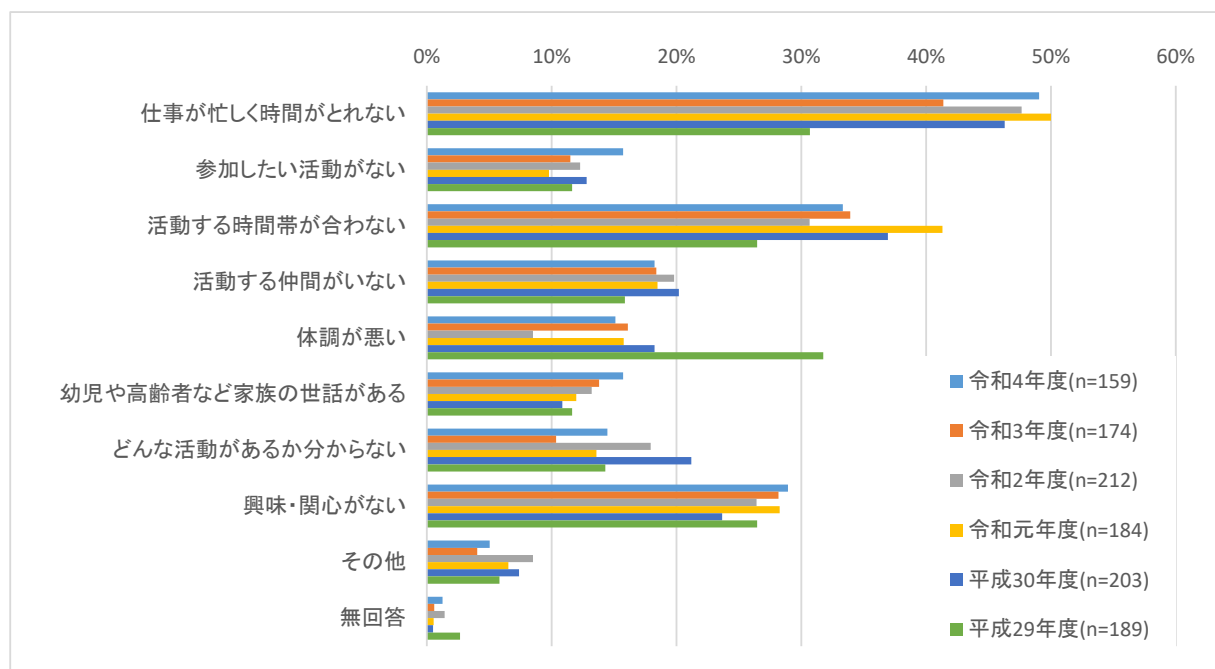
「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が49.1%と最も高く、続いて「活動する時間帯が合わない」が33.3%、「興味・関心がない」が28.9%、「活動する仲間がない」が18.2%となっている。

過去の調査と比べると、「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合は、29年度が30%台であるのに対し、平成30年度以降は40～50%台に上昇している。また、「活動する時間帯が合わない」の割合も、29年度に比べて平成30年度以降は上昇している。

男女別では、「活動する時間帯が合わない」の割合は、男性が39.3%で女性の28.1%に比べて約10ポイント以上高くなっている。

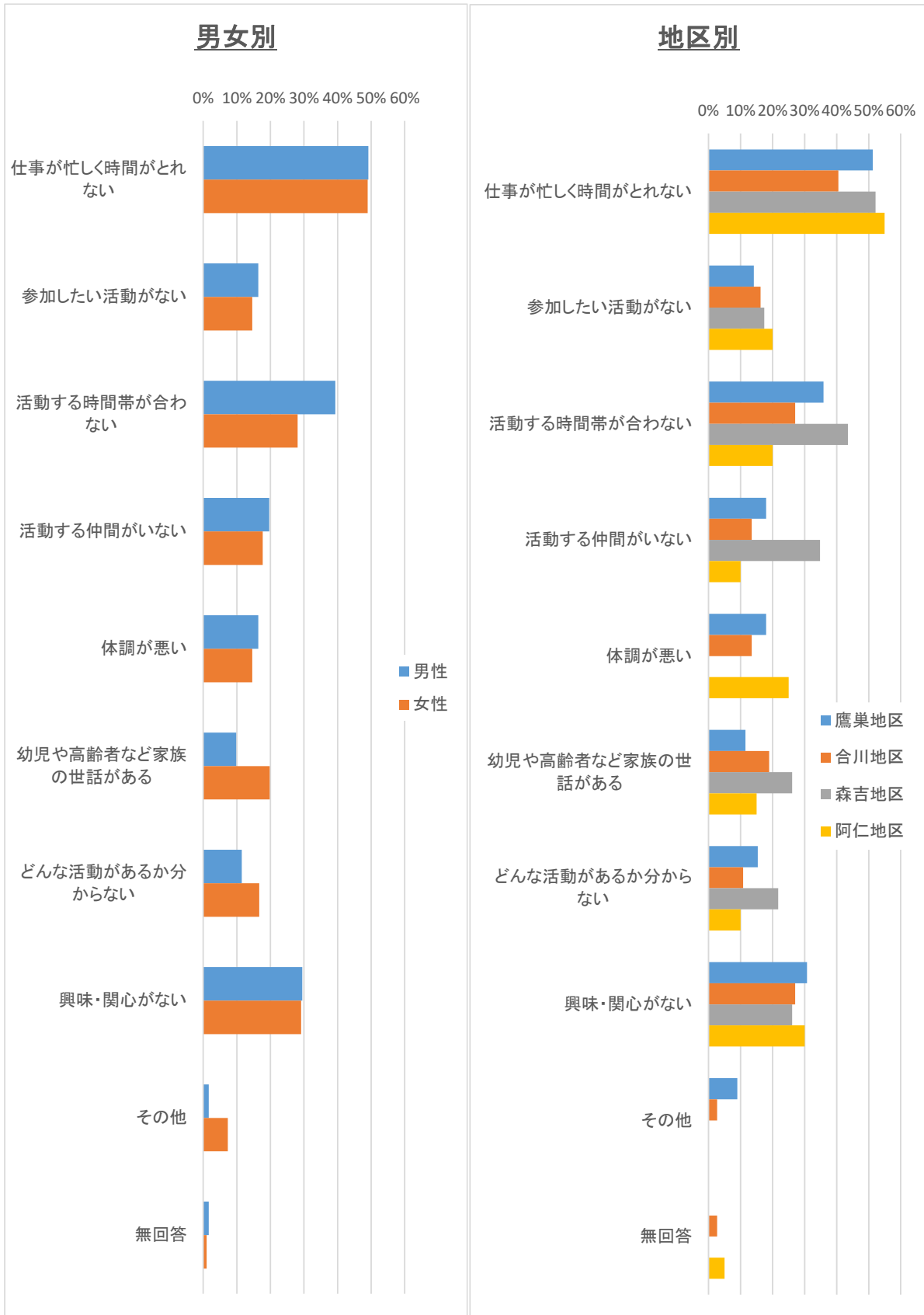
年代別では、「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合は、50歳代が62.1%と最も高い。「活動する仲間がない」と答えた割合は、30歳代が31.0%で最も高い。「体調が悪い」の割合は70歳以上が60.0%で他の年代より30ポイント以上高い。「参加したい活動がない」の割合は、10～20歳代が30.0%で他の年代より10ポイント以上高い。

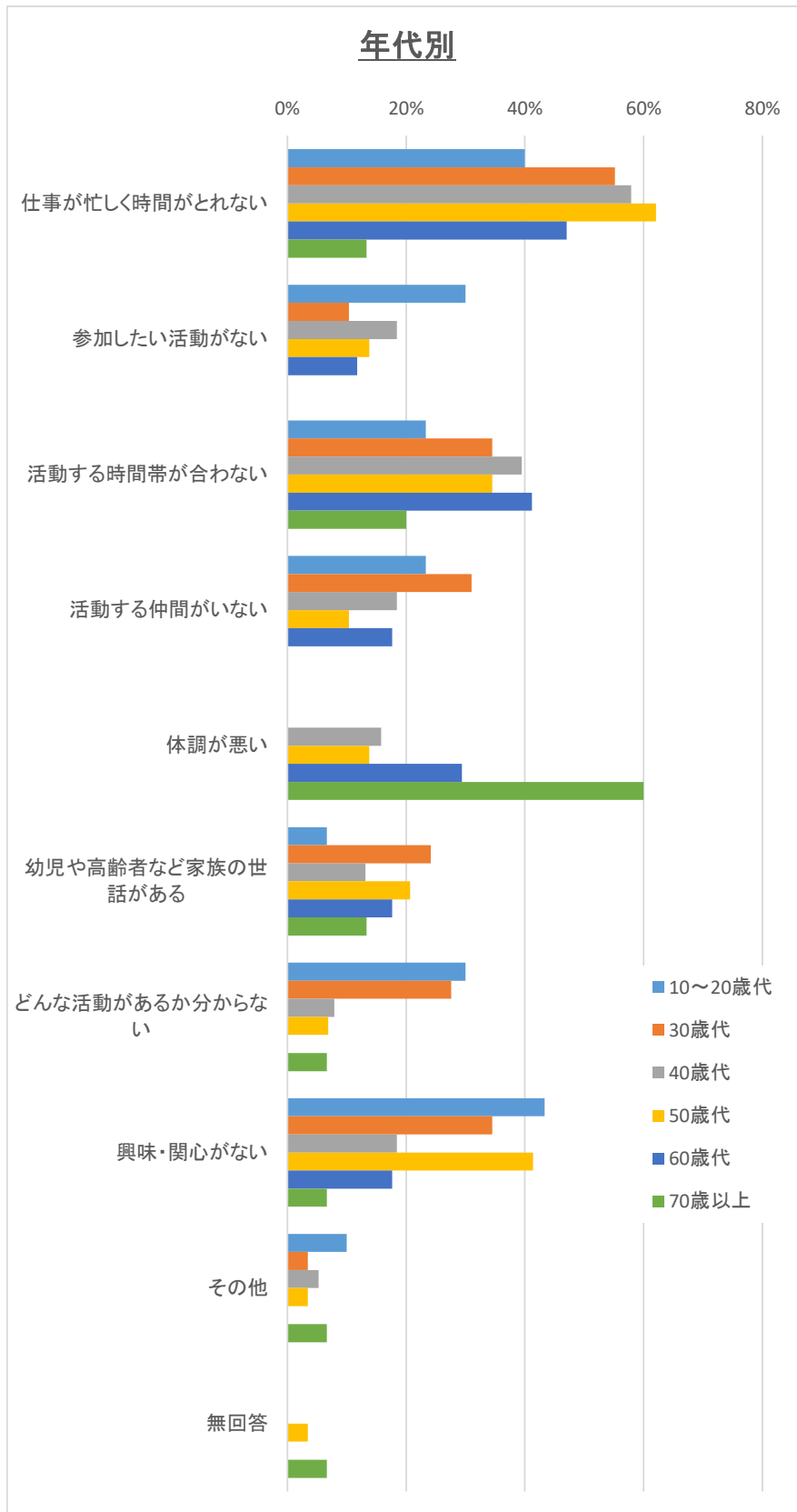
地区別では、「参加する時間帯が合わない」と答えた割合は、森吉地区が43.5%で最も高い。また、「活動する仲間がない」と答えた割合は、森吉地区が34.8%で他の地区より10ポイント以上高くなっている。



	令和4 年度 (n=159)	令和3 年度 (n=174)	令和2 年度 (n=212)	令和元 年度 (n=184)	平成30 年度 (n=203)	平成29 年度 (n=189)
仕事が忙しく時間がとれない	49.1%	41.4%	47.6%	50.0%	46.3%	30.7%
参加したい活動がない	15.7%	11.5%	12.3%	9.8%	12.8%	11.6%
活動する時間帯が合わない	33.3%	33.9%	30.7%	41.3%	36.9%	26.5%
活動する仲間がいない	18.2%	18.4%	19.8%	18.5%	20.2%	15.9%
体調が悪い	15.1%	16.1%	8.5%	15.8%	18.2%	31.7%
幼児や高齢者など家族の世話がある	15.7%	13.8%	13.2%	12.0%	10.8%	11.6%
どんな活動があるか分からない	14.5%	10.3%	17.9%	13.6%	21.2%	14.3%
興味・関心がない	28.9%	28.2%	26.4%	28.3%	23.6%	26.5%
その他	5.0%	4.0%	8.5%	6.5%	7.4%	5.8%
無回答	1.3%	0.6%	1.4%	0.5%	0.5%	2.6%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事が忙しく時間がとれない	参加したい活動がない	活動する時間帯が合わない	活動する仲間がいない	体調が悪い
	全体	(n=159)	49.1%	15.7%	33.3%	18.2%	15.1%
性別	男性	(n=61)	49.2%	16.4%	39.3%	19.7%	16.4%
	女性	(n=96)	49.0%	14.6%	28.1%	17.7%	14.6%
年代別	10～20歳代	(n=30)	40.0%	30.0%	23.3%	23.3%	0.0%
	30歳代	(n=29)	55.2%	10.3%	34.5%	31.0%	0.0%
	40歳代	(n=38)	57.9%	18.4%	39.5%	18.4%	15.8%
	50歳代	(n=29)	62.1%	13.8%	34.5%	10.3%	13.8%
	60歳代	(n=17)	47.1%	11.8%	41.2%	17.6%	29.4%
	70歳以上	(n=15)	13.3%	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%
地区別	鷹巣地区	(n=78)	51.3%	14.1%	35.9%	17.9%	17.9%
	合川地区	(n=37)	40.5%	16.2%	27.0%	13.5%	13.5%
	森吉地区	(n=23)	52.2%	17.4%	43.5%	34.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=20)	55.0%	20.0%	20.0%	10.0%	25.0%

		回答数	幼児や高齢者など家族の世話がある	どんな活動があるか分からない	興味・関心がない	その他	無回答
	全体	(n=159)	15.7%	14.5%	28.9%	5.0%	1.3%
性別	男性	(n=61)	9.8%	11.5%	29.5%	1.6%	1.6%
	女性	(n=96)	19.8%	16.7%	29.2%	7.3%	1.0%
年代別	10～20歳代	(n=30)	6.7%	30.0%	43.3%	10.0%	0.0%
	30歳代	(n=29)	24.1%	27.6%	34.5%	3.4%	0.0%
	40歳代	(n=38)	13.2%	7.9%	18.4%	5.3%	0.0%
	50歳代	(n=29)	20.7%	6.9%	41.4%	3.4%	3.4%
	60歳代	(n=17)	17.6%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=15)	13.3%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%
地区別	鷹巣地区	(n=78)	11.5%	15.4%	30.8%	9.0%	0.0%
	合川地区	(n=37)	18.9%	10.8%	27.0%	2.7%	2.7%
	森吉地区	(n=23)	26.1%	21.7%	26.1%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=20)	15.0%	10.0%	30.0%	0.0%	5.0%

4. 災害への備えについて

問18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

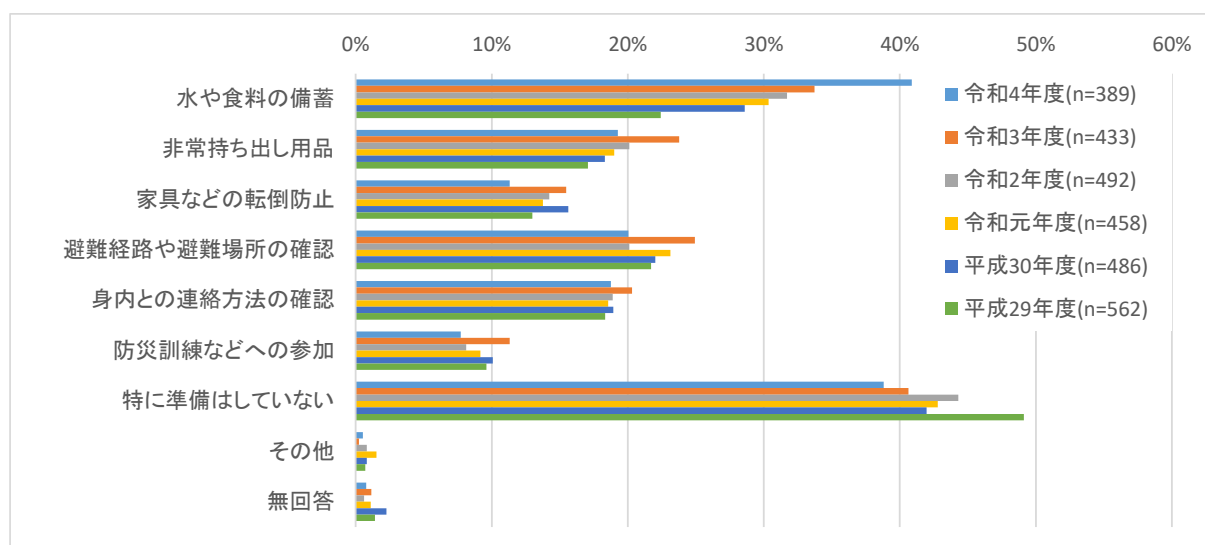
「水や食料の備蓄」と答えた割合が40.9%と最も高く、次いで「特に準備はしていない」が38.8%、「避難経路や避難場所の確認」が20.1%、「非常持ち出し用品」が19.3%となっている。

過去の調査と比べると、過去6回の調査において、「特に準備はしていない」と答えた割合が今回調査で初めて40%を下回り、「水や食料の備蓄」の割合が今回調査で初めて40%を上回ったため、「水や食料の備蓄」の割合が「特に準備はしていない」の割合を初めて上回った。

男女別では、「特に準備はしていない」の割合は、男性が41.4%で女性の36.4%より高い。「非常持ち出し用品」の割合は、男性が16.0%に対し女性が21.8%で、女性が男性より5ポイント以上高い。

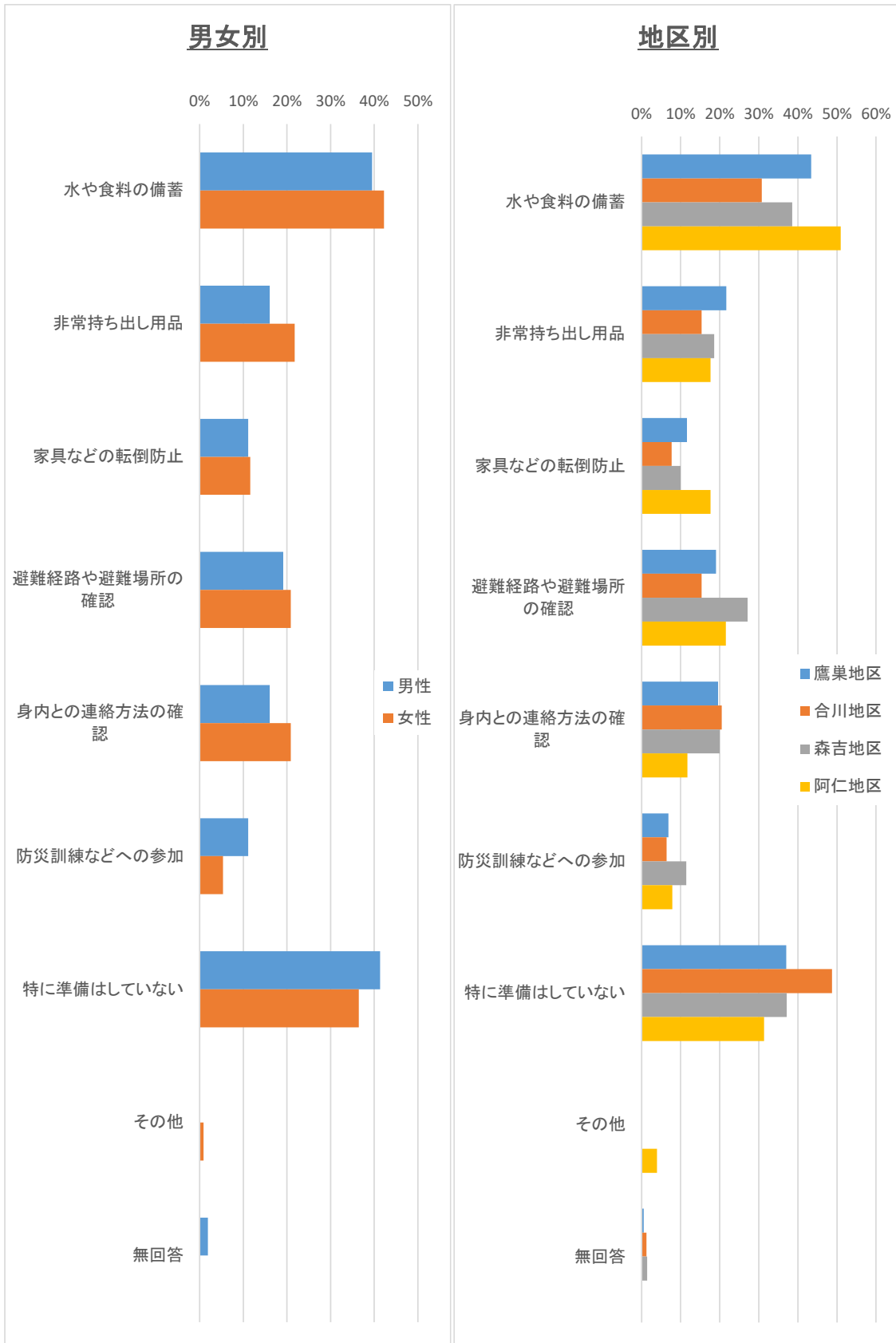
年代別では、「特に準備はしていない」と答えた割合は、10～20歳代が46.8%で最も高い。「水や食料の備蓄」の割合は、40歳代が48.2%で他の年代よりも高い。また、「非常持ち出し用品」の割合は、30歳代が32.0%で他の年代より10ポイント以上高くなっている。

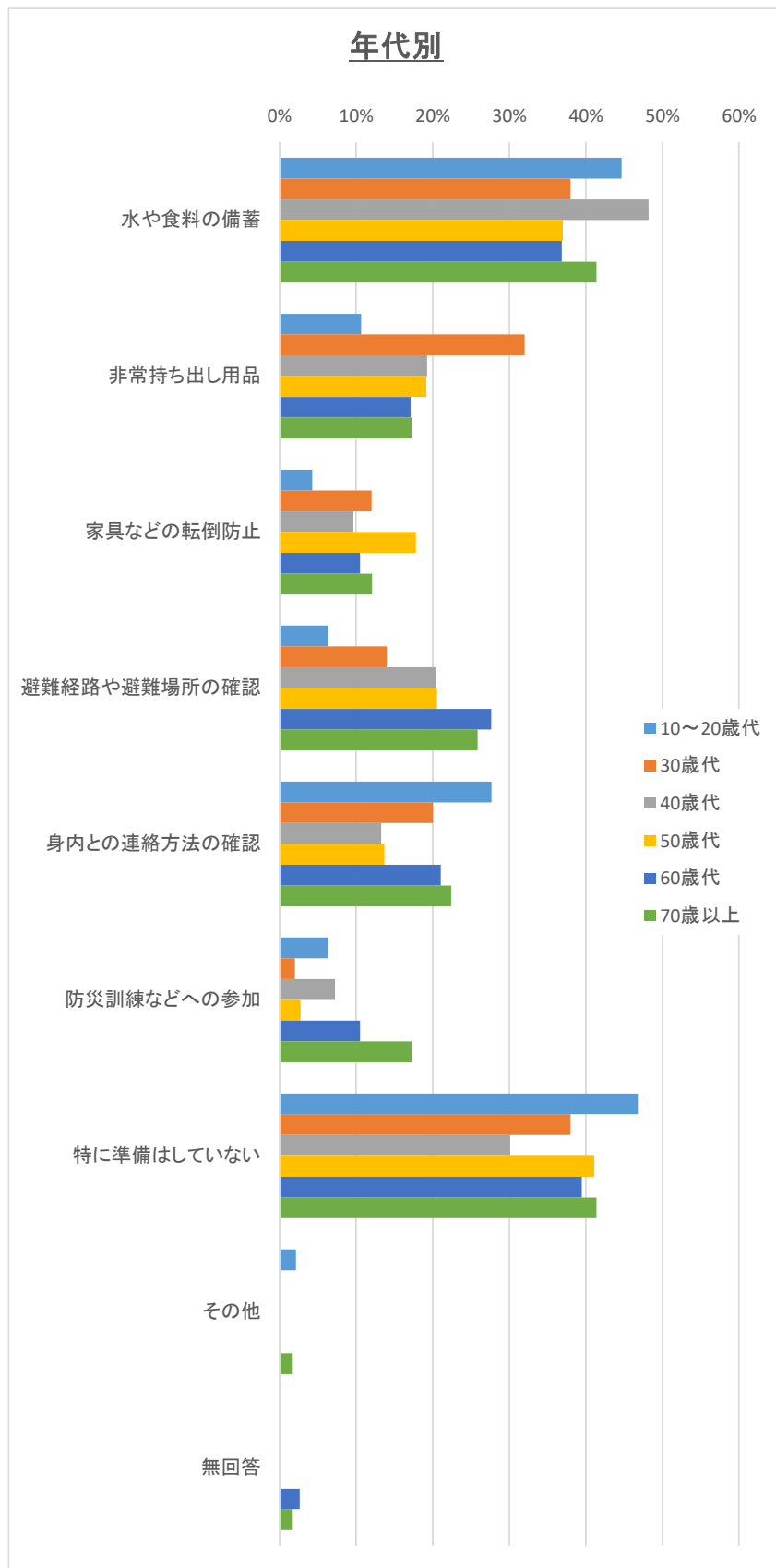
地区別では、「特に準備はしていない」と答えた割合は、合川地区が48.7%と5割近く、他の地区より10ポイント以上高い。阿仁地区は、「水や食料の備蓄」の割合が51.0%、「家具などの転倒防止」の割合が17.6%で、それぞれ地区別で最も高い。



	水や食料の備蓄	非常持ち出し用品	家具などの転倒防止	避難経路や避難場所の確認	身内との連絡方法の確認	防災訓練などへの参加	特に準備はしていない	その他	無回答
令和4年度(n=389)	40.9%	19.3%	11.3%	20.1%	18.8%	7.7%	38.8%	0.5%	0.8%
令和3年度(n=433)	33.7%	23.8%	15.5%	24.9%	20.3%	11.3%	40.6%	0.2%	1.2%
令和2年度(n=492)	31.7%	20.1%	14.2%	20.1%	18.9%	8.1%	44.3%	0.8%	0.6%
令和元年度(n=458)	30.3%	19.0%	13.8%	23.1%	18.6%	9.2%	42.8%	1.5%	7.2%
平成30年度(n=486)	28.6%	18.3%	15.6%	22.0%	18.9%	10.1%	42.0%	0.8%	2.3%
平成29年度(n=562)	22.4%	17.1%	13.0%	21.7%	18.3%	9.6%	49.1%	0.7%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	水や食料の 備蓄	非常持ち出 し用品	家具などの 転倒防止	避難経路や 避難場所の 確認	身内との連 絡方法の確 認
	全体	(n=389)	40.9%	19.3%	11.3%	20.1%	18.8%
性別	男性	(n=162)	39.5%	16.0%	11.1%	19.1%	16.0%
	女性	(n=225)	42.2%	21.8%	11.6%	20.9%	20.9%
年代別	10～20歳代	(n=47)	44.7%	10.6%	4.3%	6.4%	27.7%
	30歳代	(n=50)	38.0%	32.0%	12.0%	14.0%	20.0%
	40歳代	(n=83)	48.2%	19.3%	9.6%	20.5%	13.3%
	50歳代	(n=73)	37.0%	19.2%	17.8%	20.5%	13.7%
	60歳代	(n=76)	36.8%	17.1%	10.5%	27.6%	21.1%
	70歳以上	(n=58)	41.4%	17.2%	12.1%	25.9%	22.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	43.4%	21.7%	11.6%	19.0%	19.6%
	合川地区	(n=78)	30.8%	15.4%	7.7%	15.4%	20.5%
	森吉地区	(n=70)	38.6%	18.6%	10.0%	27.1%	20.0%
	阿仁地区	(n=51)	51.0%	17.6%	17.6%	21.6%	11.8%

		回答数	防災訓練な どへの参加	特に準備は していない	その他	無回答
	全体	(n=389)	7.7%	38.8%	0.5%	0.8%
性別	男性	(n=162)	11.1%	41.4%	0.0%	1.9%
	女性	(n=225)	5.3%	36.4%	0.9%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=47)	6.4%	46.8%	2.1%	0.0%
	30歳代	(n=50)	2.0%	38.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	7.2%	30.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	(n=73)	2.7%	41.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=76)	10.5%	39.5%	0.0%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	17.2%	41.4%	1.7%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	6.9%	37.0%	0.0%	0.5%
	合川地区	(n=78)	6.4%	48.7%	0.0%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	11.4%	37.1%	0.0%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	7.8%	31.4%	3.9%	0.0%

問19 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(〇は1つ)

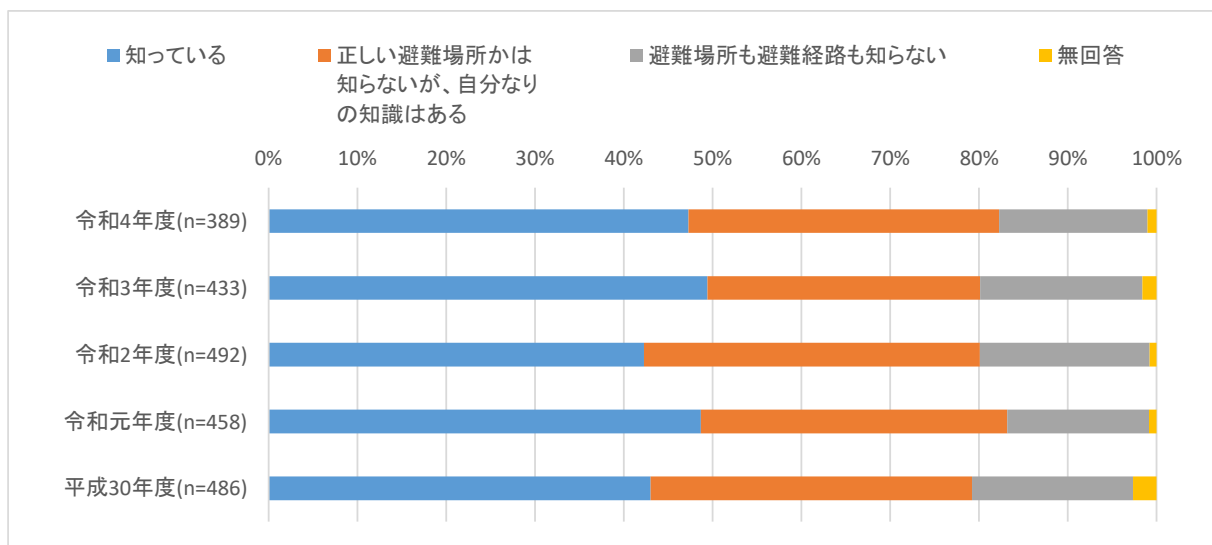
「知っている」と答えた割合が47.3%と最も高く、次いで「正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある」35.0%、「避難場所も避難経路も知らない」16.7%となっている。

過去の調査と比べると、過去5回の調査で「知っている」の割合は40%台で推移しており、明確な年度による傾向は見られない。

男女別では、「知っている」と答えた割合は、男性50.0%に対して女性45.8%と、男性が女性より高い。

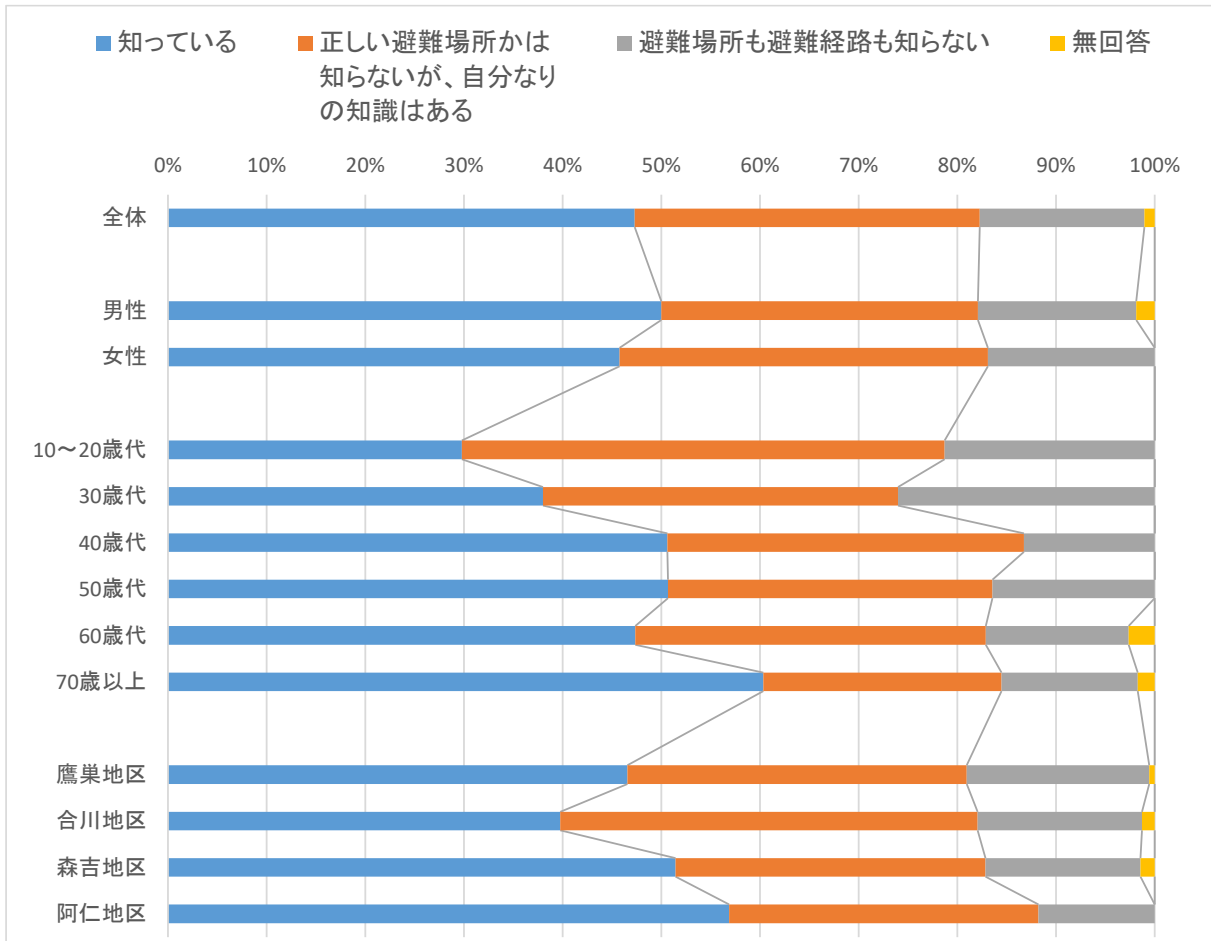
年代別では、「知っている」と答えた割合は、10～20歳代が29.8%で最低、70歳以上が60.3%で最高であり、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

地区別では、「知っている」と答えた割合は、阿仁地区が56.9%で最も高く、合川地区が39.7%で最も低くなっている。



	知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
令和4年度 (n=389)	47.3%	35.0%	16.7%	1.0%
令和3年度 (n=433)	49.4%	30.7%	18.2%	1.6%
令和2年度 (n=492)	42.3%	37.8%	19.1%	0.8%
令和元年度 (n=458)	48.7%	34.5%	15.9%	0.9%
平成30年度 (n=486)	43.0%	36.2%	18.1%	2.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
	全体	(n=389)	47.3%	35.0%	16.7%	1.0%
性別	男性	(n=162)	50.0%	32.1%	16.0%	1.9%
	女性	(n=225)	45.8%	37.3%	16.9%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=47)	29.8%	48.9%	21.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	38.0%	36.0%	26.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	50.6%	36.1%	13.3%	0.0%
	50歳代	(n=73)	50.7%	32.9%	16.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	47.4%	35.5%	14.5%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	60.3%	24.1%	13.8%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	46.6%	34.4%	18.5%	0.5%
	合川地区	(n=78)	39.7%	42.3%	16.7%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	51.4%	31.4%	15.7%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	56.9%	31.4%	11.8%	0.0%

問20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(〇は1つ)

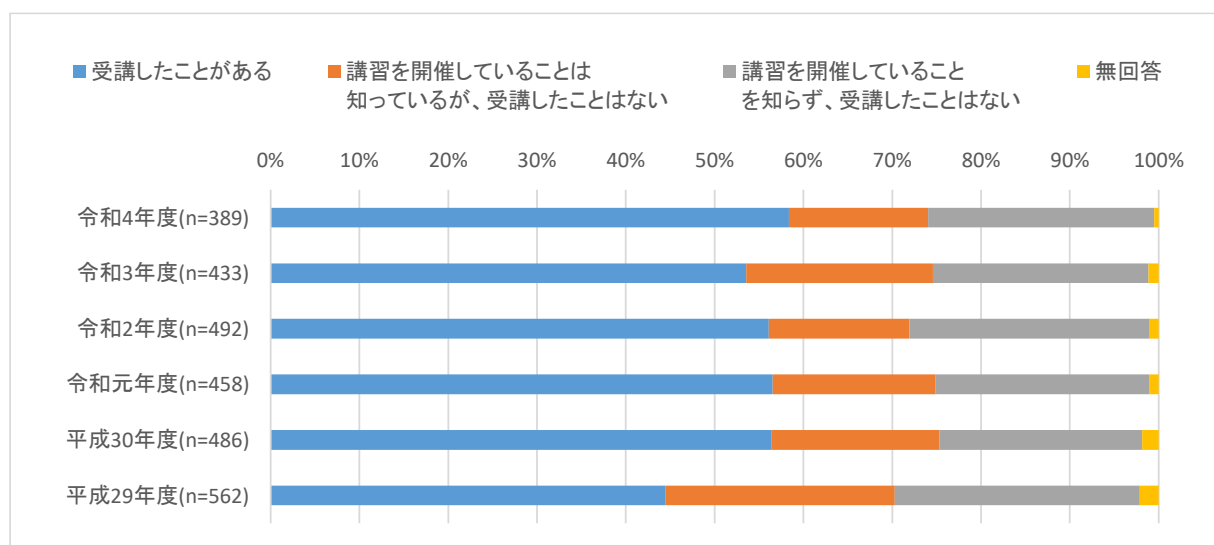
「受講したことがある」と答えた割合が58.4%で最も高い。続いて「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」が25.4%、「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」が15.7%となっている。

過去の調査と比べると、「受講したことがある」と答えた割合は、過去6年間の調査で令和4年度が最も高くなった。

男女別では、「受講したことがある」の割合は、女性が60.0%で男性の56.2%を上回り、「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」の割合は、男性が30.2%で女性の21.8%を上回っている。

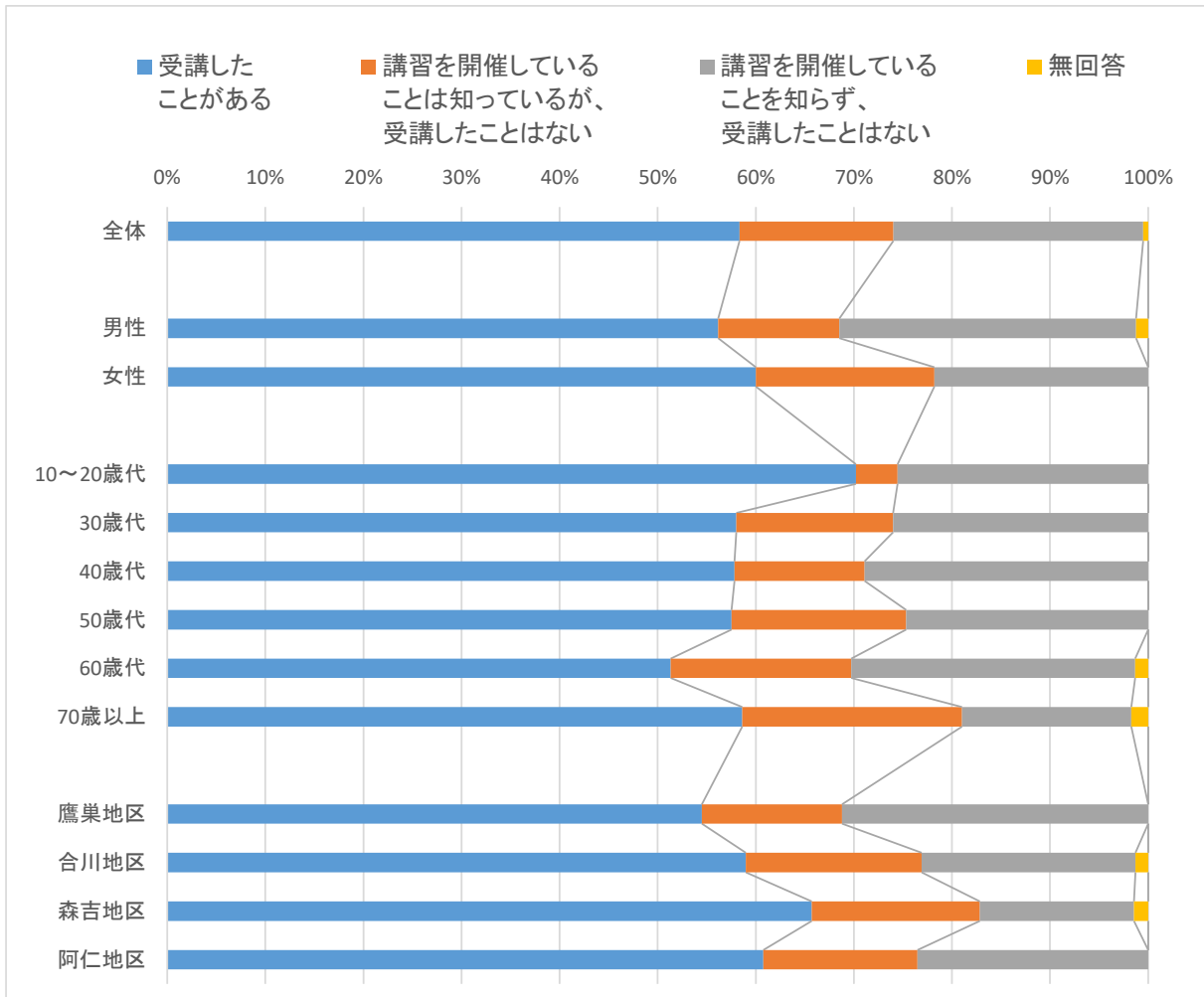
年代別では、「受講したことがある」と答えた割合は、10～20歳代が70.2%で他の年代よりも10ポイント以上高い。

地区別では、「受講したことがある」と答えた割合は、森吉地区が65.7%で最も高く、鷹巣地区が54.5%で最も低い。



	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
令和4年度 (n=389)	58.4%	15.7%	25.4%	0.5%
令和3年度 (n=433)	53.6%	21.0%	24.2%	1.2%
令和2年度 (n=492)	56.1%	15.9%	27.0%	1.0%
令和元年度 (n=458)	56.6%	18.3%	24.0%	1.1%
平成30年度 (n=486)	56.4%	18.9%	22.8%	1.9%
平成29年度 (n=562)	44.5%	25.8%	27.6%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
	全体	(n=389)	58.4%	15.7%	25.4%	0.5%
性別	男性	(n=162)	56.2%	12.3%	30.2%	1.2%
	女性	(n=225)	60.0%	18.2%	21.8%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=47)	70.2%	4.3%	25.5%	0.0%
	30歳代	(n=50)	58.0%	16.0%	26.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	57.8%	13.3%	28.9%	0.0%
	50歳代	(n=73)	57.5%	17.8%	24.7%	0.0%
	60歳代	(n=76)	51.3%	18.4%	28.9%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	58.6%	22.4%	17.2%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	54.5%	14.3%	31.2%	0.0%
	合川地区	(n=78)	59.0%	17.9%	21.8%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	65.7%	17.1%	15.7%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	60.8%	15.7%	23.5%	0.0%

5. 日常の交通手段について

問 2 1 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。（〇は1つ）

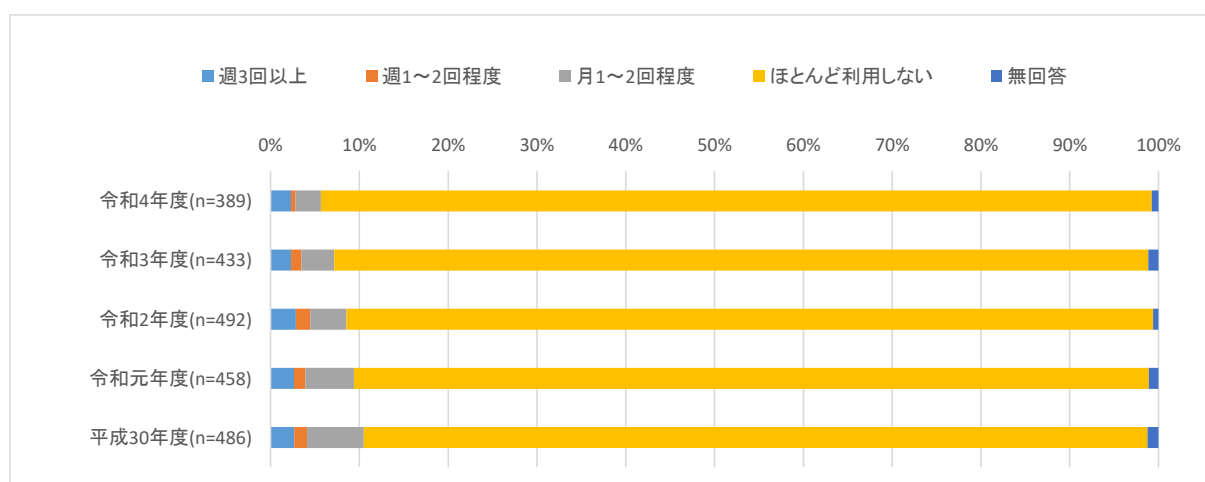
「ほとんど利用しない」と答えた割合が93.6%と9割を超え、次に「月1～2回程度」が2.8%である。

過去の調査と比べると、「ほとんど利用しない」と答えた割合は、平成30年度の88.3%から次第に上昇し、今回調査が過去5回の調査で最も高くなっている。

男女別では、男女とも「ほとんど利用しない」と答えた割合が9割を超え、明確な性別による傾向はみられない。

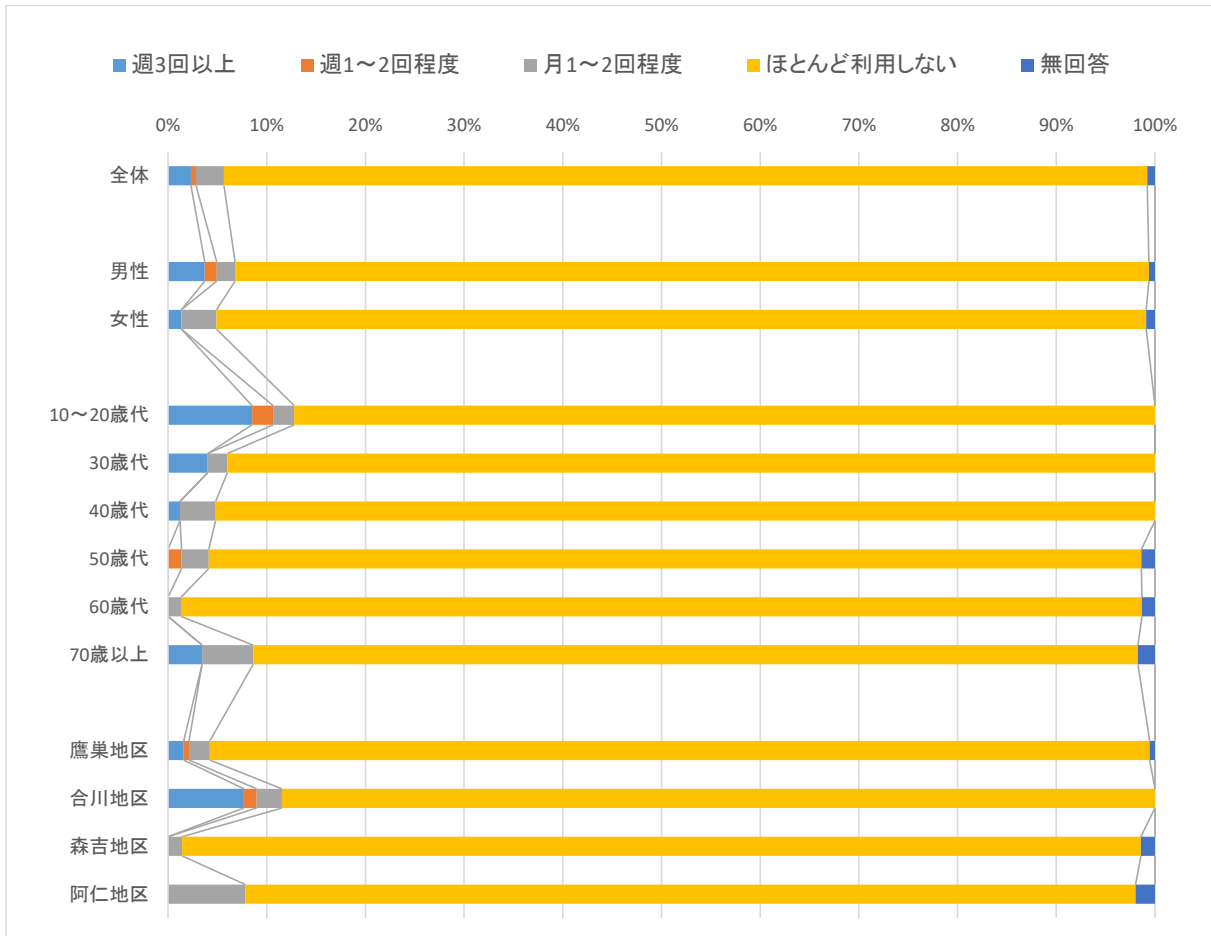
年代別では、「週3回以上」と答えた割合は、10～20歳代が8.5%で、他の年代に比べて2倍以上高い。

地区別では、「週3回以上」と答えた割合は、合川地区が7.7%で、他の年代に比べて6ポイント以上高い。



	週3回以上	週1～2回程度	月1～2回程度	ほとんど利用しない	無回答
令和4年度(n=389)	2.3%	0.5%	2.8%	93.6%	0.8%
令和3年度(n=433)	2.3%	1.2%	3.7%	91.7%	1.2%
令和2年度(n=492)	2.8%	1.6%	4.1%	90.9%	0.6%
令和元年度(n=458)	2.6%	1.3%	5.5%	89.5%	1.1%
平成30年度(n=486)	2.7%	1.4%	6.4%	88.3%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
	全体	(n=389)	2.3%	0.5%	2.8%	93.6%	0.8%
性別	男性	(n=162)	3.7%	1.2%	1.9%	92.6%	0.6%
	女性	(n=225)	1.3%	0.0%	3.6%	94.2%	0.9%
年代別	10~20歳代	(n=47)	8.5%	2.1%	2.1%	87.2%	0.0%
	30歳代	(n=50)	4.0%	0.0%	2.0%	94.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	1.2%	0.0%	3.6%	95.2%	0.0%
	50歳代	(n=73)	0.0%	1.4%	2.7%	94.5%	1.4%
	60歳代	(n=76)	0.0%	0.0%	1.3%	97.4%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	3.4%	0.0%	5.2%	89.7%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	1.6%	0.5%	2.1%	95.2%	0.5%
	合川地区	(n=78)	7.7%	1.3%	2.6%	88.5%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	0.0%	0.0%	1.4%	97.1%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	0.0%	0.0%	7.8%	90.2%	2.0%

問21-2 問21で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方に伺います。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

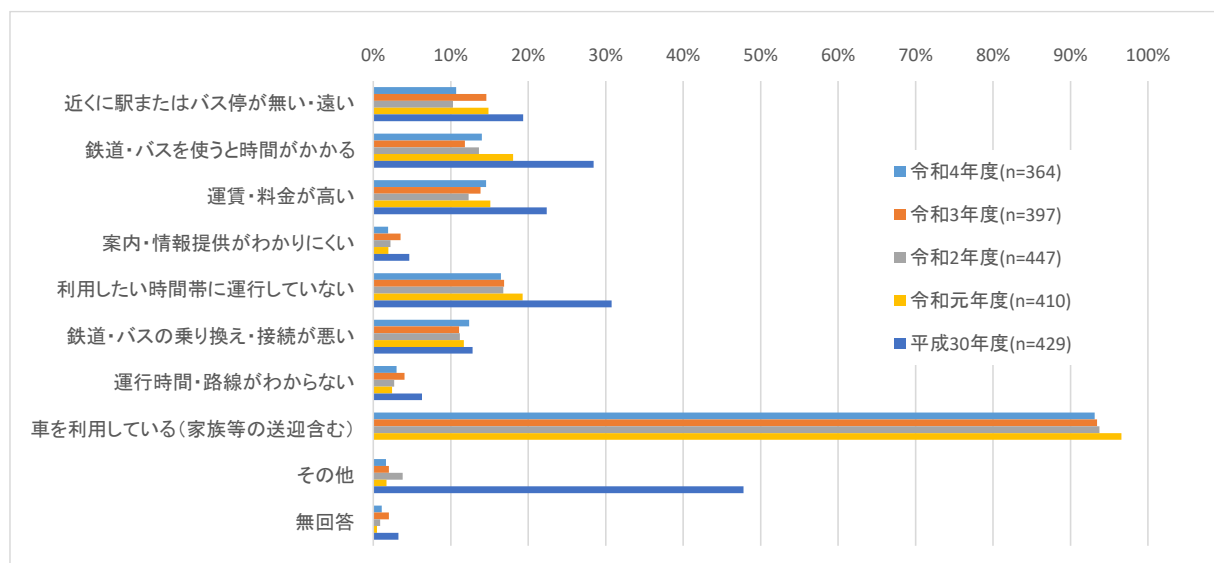
「車を利用している（家族等の送迎含む）」の割合が93.1%と最も高い。続いて「利用したい時間帯に運行していない」が16.5%、「運賃・料金が低い」が14.6%と、公共交通機関の利便性の低さを理由とする回答が多い。

過去の調査と比べると、「車を利用している（家族等の送迎含む）」の選択肢を追加した令和元年度以降の調査において、その割合が90%超で推移している。

男女別では、明確な性別による傾向はみられない。

年代別では、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」と答えた割合は、30歳代が23.4%と唯一20%を超え、他の年代より高い。「利用したい時間帯に運行していない」の割合は、10～20歳代が26.8%で最も高く、年代が低いほど割合が高い傾向がある。

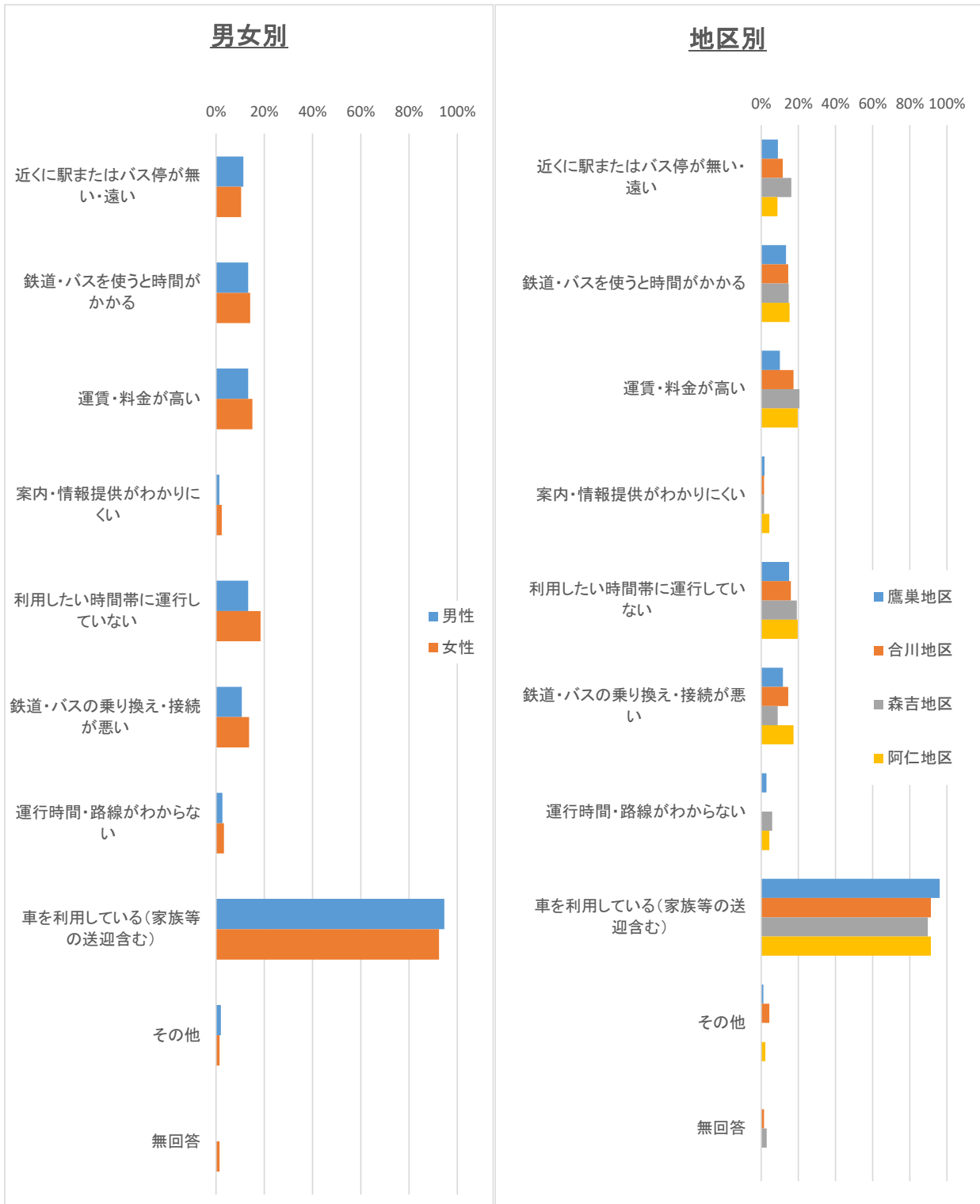
地区別では、明確な地区による傾向はみられない。

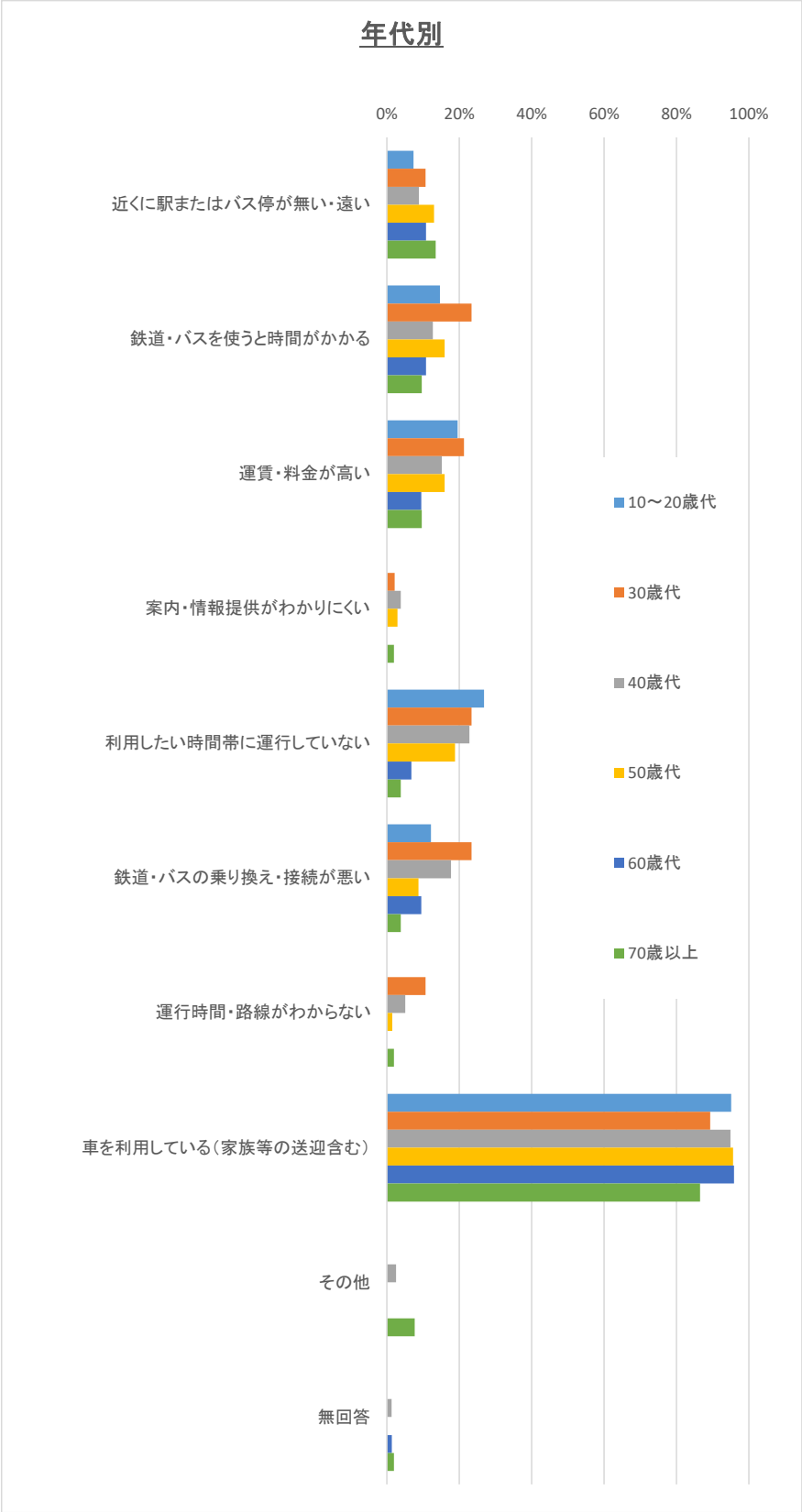


	近く に駅 また はバ ス停 が 無 い・ 遠 い	鉄 道・ バ ス を 使 う と 時 間 が か か る	運 賃・ 料 金 が 高 い	案 内・ 情 報 提 供 が わ か り に く い	利 用 し た い 時 間 帯 に 運 行 し て い な い	鉄 道・ バ ス の 乗 り 換 え・ 接 続 が 悪 い	運 行 時 間・ 路 線 が わ か ら な い	車 を 利 用 し て い る (家 族 等 の 送 迎 含 む)	そ の 他	無 回 答
令 和 4 年 度 (n=364)	10.7%	14.0%	14.6%	1.9%	16.5%	12.4%	3.0%	93.1%	1.6%	1.1%
令 和 3 年 度 (n=397)	14.6%	11.8%	13.9%	3.5%	16.9%	11.1%	4.0%	93.5%	2.0%	2.0%
令 和 2 年 度 (n=447)	10.3%	13.6%	12.3%	2.2%	16.8%	11.2%	2.7%	93.7%	3.8%	0.9%
令 和 元 年 度 (n=410)	14.9%	18.0%	15.1%	2.0%	19.3%	11.7%	2.4%	96.6%	1.7%	0.5%
平 成 30 年 度 (n=429)	19.3%	28.4%	22.4%	4.7%	30.8%	12.8%	6.3%	—	47.8%	3.3%

※令和元年度の調査より「車を利用している」の選択肢を追加。

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が低い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない
	全体	(n=364)	10.7%	14.0%	14.6%	1.9%	16.5%
性別	男性	(n=150)	11.3%	13.3%	13.3%	1.3%	13.3%
	女性	(n=212)	10.4%	14.2%	15.1%	2.4%	18.4%
年代別	10～20歳代	(n=41)	7.3%	14.6%	19.5%	0.0%	26.8%
	30歳代	(n=47)	10.6%	23.4%	21.3%	2.1%	23.4%
	40歳代	(n=79)	8.9%	12.7%	15.2%	3.8%	22.8%
	50歳代	(n=69)	13.0%	15.9%	15.9%	2.9%	18.8%
	60歳代	(n=74)	10.8%	10.8%	9.5%	0.0%	6.8%
	70歳以上	(n=52)	13.5%	9.6%	9.6%	1.9%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=180)	8.9%	13.3%	10.0%	1.7%	15.0%
	合川地区	(n=69)	11.6%	14.5%	17.4%	1.4%	15.9%
	森吉地区	(n=68)	16.2%	14.7%	20.6%	1.5%	19.1%
	阿仁地区	(n=46)	8.7%	15.2%	19.6%	4.3%	19.6%

		回答数	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
	全体	(n=364)	12.4%	3.0%	93.1%	1.6%	1.1%
性別	男性	(n=150)	10.7%	2.7%	94.7%	2.0%	0.0%
	女性	(n=212)	13.7%	3.3%	92.5%	1.4%	1.4%
年代別	10～20歳代	(n=41)	12.2%	0.0%	95.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=47)	23.4%	10.6%	89.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=79)	17.7%	5.1%	94.9%	2.5%	1.3%
	50歳代	(n=69)	8.7%	1.4%	95.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=74)	9.5%	0.0%	95.9%	0.0%	1.4%
	70歳以上	(n=52)	3.8%	1.9%	86.5%	7.7%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=180)	11.7%	2.8%	96.1%	1.1%	0.0%
	合川地区	(n=69)	14.5%	0.0%	91.3%	4.3%	1.4%
	森吉地区	(n=68)	8.8%	5.9%	89.7%	0.0%	2.9%
	阿仁地区	(n=46)	17.4%	4.3%	91.3%	2.2%	0.0%

6. 自然環境に対する意識について

問22 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

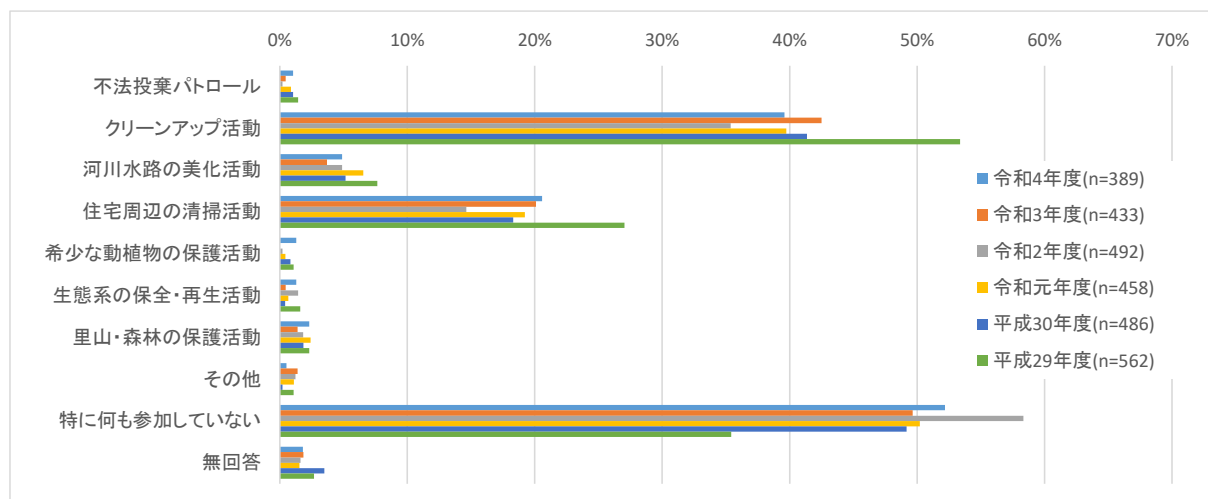
「特に何も参加していない」と答えた割合が52.2%と最も高く、続いて「クリーンアップ活動」が39.6%、「住宅周辺の清掃活動」が20.6%となっている。

過去の調査と比較すると、「特に何も参加していない」と答えた割合は、29年度は30%台であったが、平成30年度以降は40～50%台に上昇している。

男女別では、「クリーンアップ活動」および「住宅周辺の清掃活動」の割合は、男性が女性より5～6ポイント程度高い。

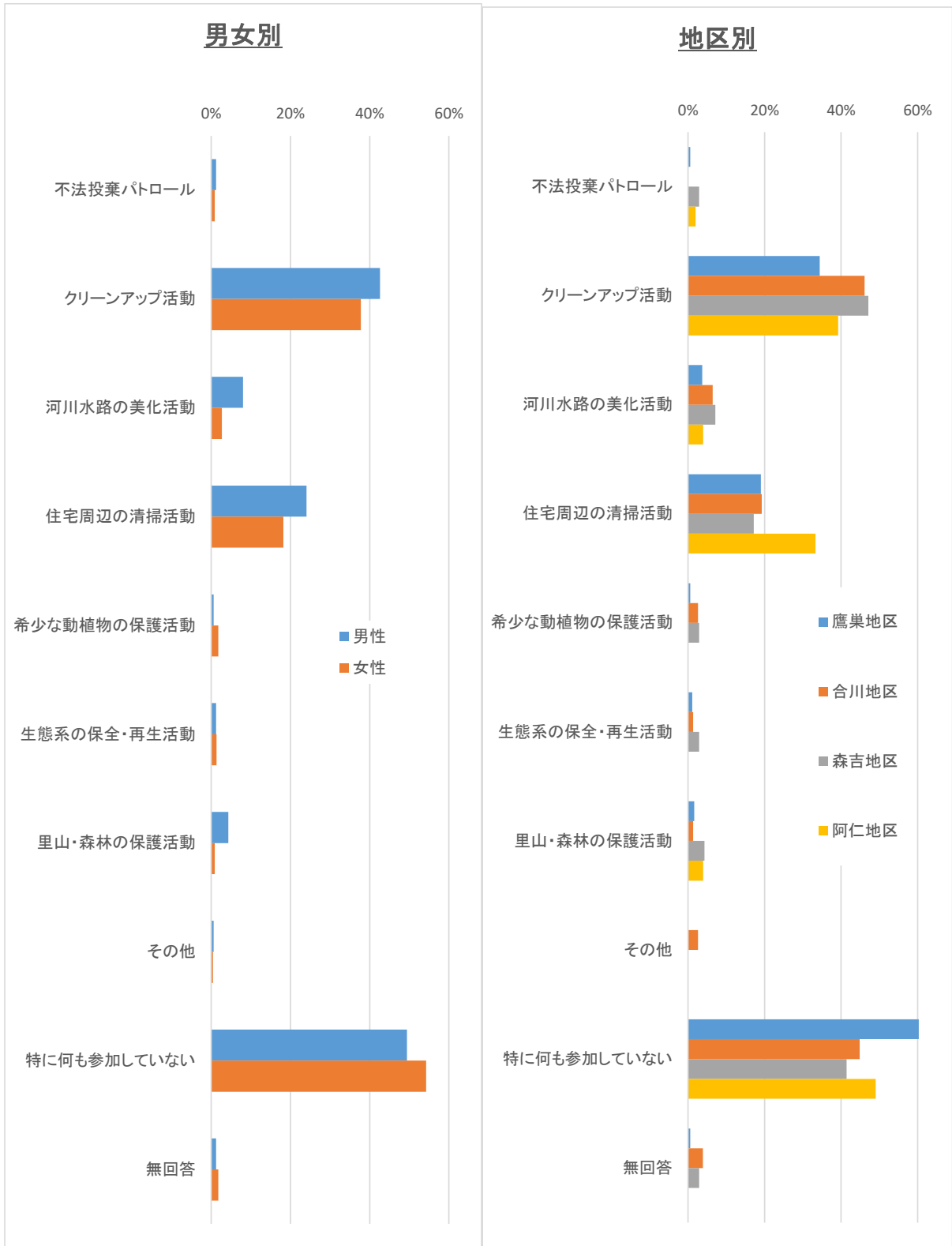
年代別では、「特に何も参加していない」と答えた割合は、10～20歳代が最高の80.9%、70歳以上が最低の24.1%と、年代が高いほど割合が低くなる傾向がある。反対に、「クリーンアップ活動」と「住宅周辺の清掃活動」は、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

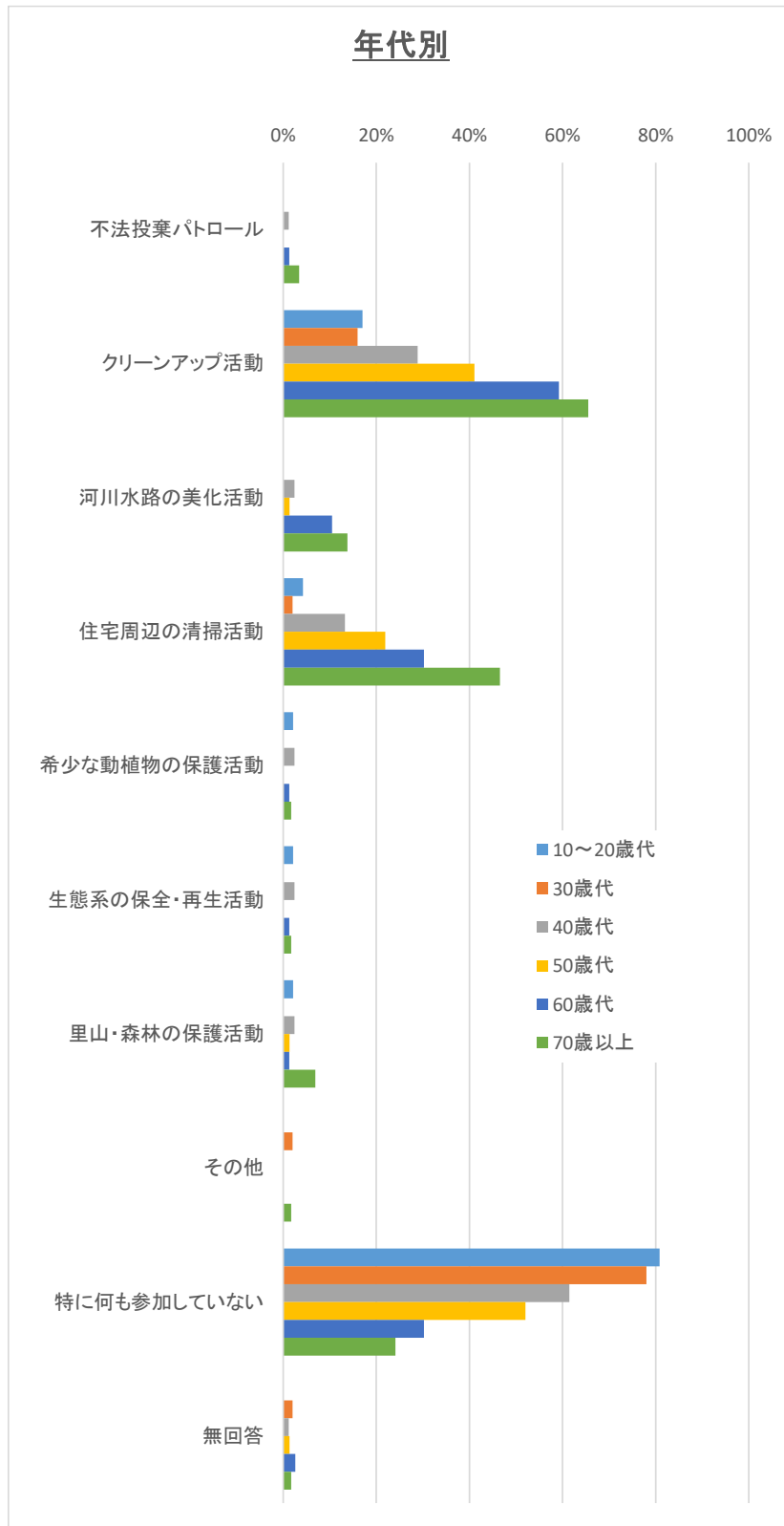
地区別では、「特に何も参加していない」と答えた割合は、鷹巣地区が60.3%で最も高く、他の地区は40%台である。「住宅周辺の清掃活動」の割合は、阿仁地区が33.3%で最も高く、他の地区は10%台となっている。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
不法投棄パトロール	1.0%	0.5%	0.2%	0.9%	1.0%	1.4%
クリーンアップ活動	39.6%	42.5%	35.4%	39.7%	41.4%	53.4%
河川水路の美化活動	4.9%	3.7%	4.9%	6.6%	5.1%	7.7%
住宅周辺の清掃活動	20.6%	20.1%	14.6%	19.2%	18.3%	27.0%
希少な動植物の保護活動	1.3%	0.0%	0.2%	0.4%	0.8%	1.1%
生態系の保全・再生活動	1.3%	0.5%	1.4%	0.7%	0.4%	1.6%
里山・森林の保護活動	2.3%	1.4%	1.8%	2.4%	1.9%	2.3%
その他	0.5%	1.4%	1.2%	1.1%	0.2%	1.1%
特に何も参加していない	52.2%	49.7%	58.3%	50.2%	49.2%	35.4%
無回答	1.8%	1.8%	1.6%	1.5%	3.5%	2.7%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	不法投棄 パトロー ル	クリーンア ップ活動	河川水路の 美化活動	住宅周辺の 清掃活動	希少な動植物 の保護活動
	全体	(n=389)	1.0%	39.6%	4.9%	20.6%	1.3%
性別	男性	(n=162)	1.2%	42.6%	8.0%	24.1%	0.6%
	女性	(n=225)	0.9%	37.8%	2.7%	18.2%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	0.0%	17.0%	0.0%	4.3%	2.1%
	30歳代	(n=50)	0.0%	16.0%	0.0%	2.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	1.2%	28.9%	2.4%	13.3%	2.4%
	50歳代	(n=73)	0.0%	41.1%	1.4%	21.9%	0.0%
	60歳代	(n=76)	1.3%	59.2%	10.5%	30.3%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	3.4%	65.5%	13.8%	46.6%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	0.5%	34.4%	3.7%	19.0%	0.5%
	合川地区	(n=78)	0.0%	46.2%	6.4%	19.2%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	2.9%	47.1%	7.1%	17.1%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	39.2%	3.9%	33.3%	0.0%

		回答数	生態系の 保全・再 生活動	里山・森林 の保護活動	その他	特に何も参 加していな い	無回答
	全体	(n=389)	1.3%	2.3%	0.5%	52.2%	1.8%
性別	男性	(n=162)	1.2%	4.3%	0.6%	49.4%	1.2%
	女性	(n=225)	1.3%	0.9%	0.4%	54.2%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	2.1%	0.0%	80.9%	0.0%
	30歳代	(n=50)	0.0%	0.0%	2.0%	78.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	2.4%	2.4%	0.0%	61.4%	1.2%
	50歳代	(n=73)	0.0%	1.4%	0.0%	52.1%	1.4%
	60歳代	(n=76)	1.3%	1.3%	0.0%	30.3%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	1.7%	6.9%	1.7%	24.1%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	1.1%	1.6%	0.0%	60.3%	0.5%
	合川地区	(n=78)	1.3%	1.3%	2.6%	44.9%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	2.9%	4.3%	0.0%	41.4%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	0.0%	3.9%	0.0%	49.0%	0.0%

問 2 3 あなたは、日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)

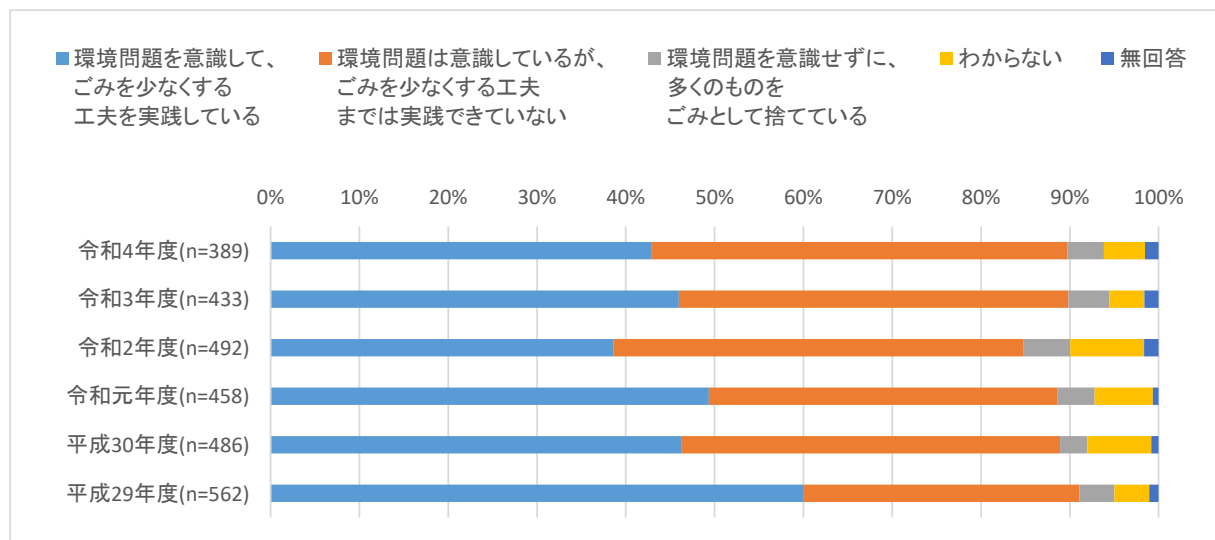
「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」と答えた割合が46.8%で最も高く、次に「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」が42.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合は、29年度が約60%だったのに対して平成30年度以降は30~40%に低下している。

男女別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合は、女性が49.3%で男性の34.6%に比べて10ポイント以上高い。

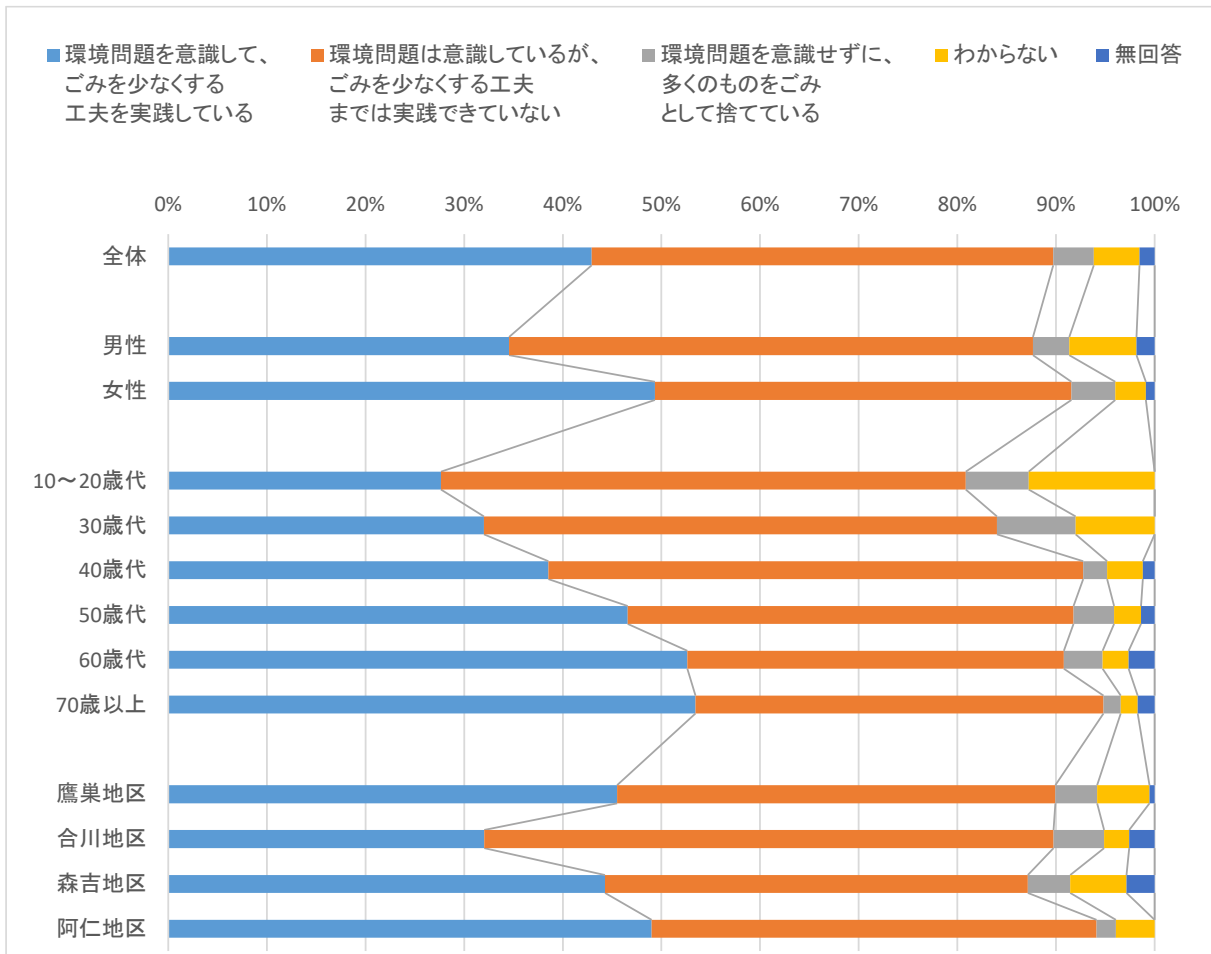
年代別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合は、10~20歳代が27.7%であるのに対し、60歳代と70歳以上が50%を超え、年代が高くなるほど割合が高い傾向がある。

地区別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合は、阿仁地区が49.0%で最も高く、合川地区が32.1%で最も低い。



	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている	わからない	無回答
令和4年度(n=389)	42.9%	46.8%	4.1%	4.6%	1.5%
令和3年度(n=433)	46.0%	43.9%	4.6%	3.9%	1.6%
令和2年度(n=492)	38.6%	46.1%	5.3%	8.3%	1.6%
令和元年度(n=458)	49.3%	39.3%	4.1%	6.6%	0.7%
平成30年度(n=486)	46.3%	42.6%	3.1%	7.2%	0.8%
平成29年度(n=562)	60.0%	31.1%	3.9%	3.9%	1.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている	わからない	無回答
	全体	(n=389)	42.9%	46.8%	4.1%	4.6%	1.5%
性別	男性	(n=162)	34.6%	53.1%	3.7%	6.8%	1.9%
	女性	(n=225)	49.3%	42.2%	4.4%	3.1%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=47)	27.7%	53.2%	6.4%	12.8%	0.0%
	30歳代	(n=50)	32.0%	52.0%	8.0%	8.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	38.6%	54.2%	2.4%	3.6%	1.2%
	50歳代	(n=73)	46.6%	45.2%	4.1%	2.7%	1.4%
	60歳代	(n=76)	52.6%	38.2%	3.9%	2.6%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	53.4%	41.4%	1.7%	1.7%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	45.5%	44.4%	4.2%	5.3%	0.5%
	合川地区	(n=78)	32.1%	57.7%	5.1%	2.6%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	44.3%	42.9%	4.3%	5.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	49.0%	45.1%	2.0%	3.9%	0.0%

問23-2 問23で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」とお答えの方に伺います。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

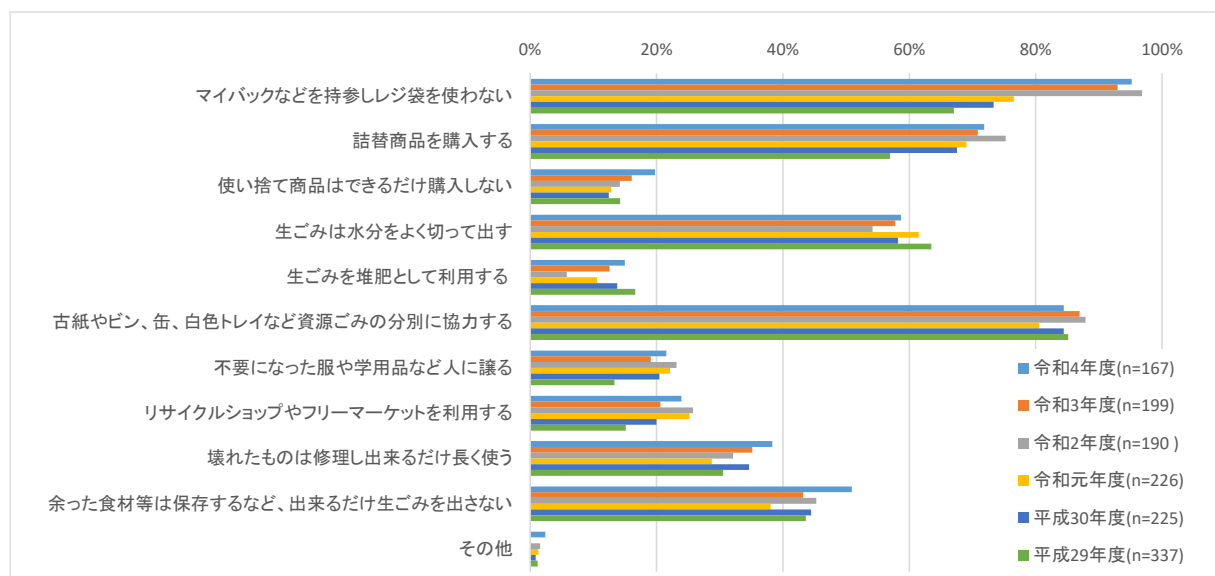
「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が95.2%と最も高く、続いて「古紙やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」が84.4%、「詰替商品を購入する」が71.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合は、平成29年度から令和元年度まで60～70%台で推移していたが、令和2年度以降はレジ袋有料化の動きもあり90%台に上昇している。

男女別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」、「詰替商品を購入する」、「生ごみは水分をよく切って出す」、「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の割合は、女性が男性を10ポイント以上上回っている。

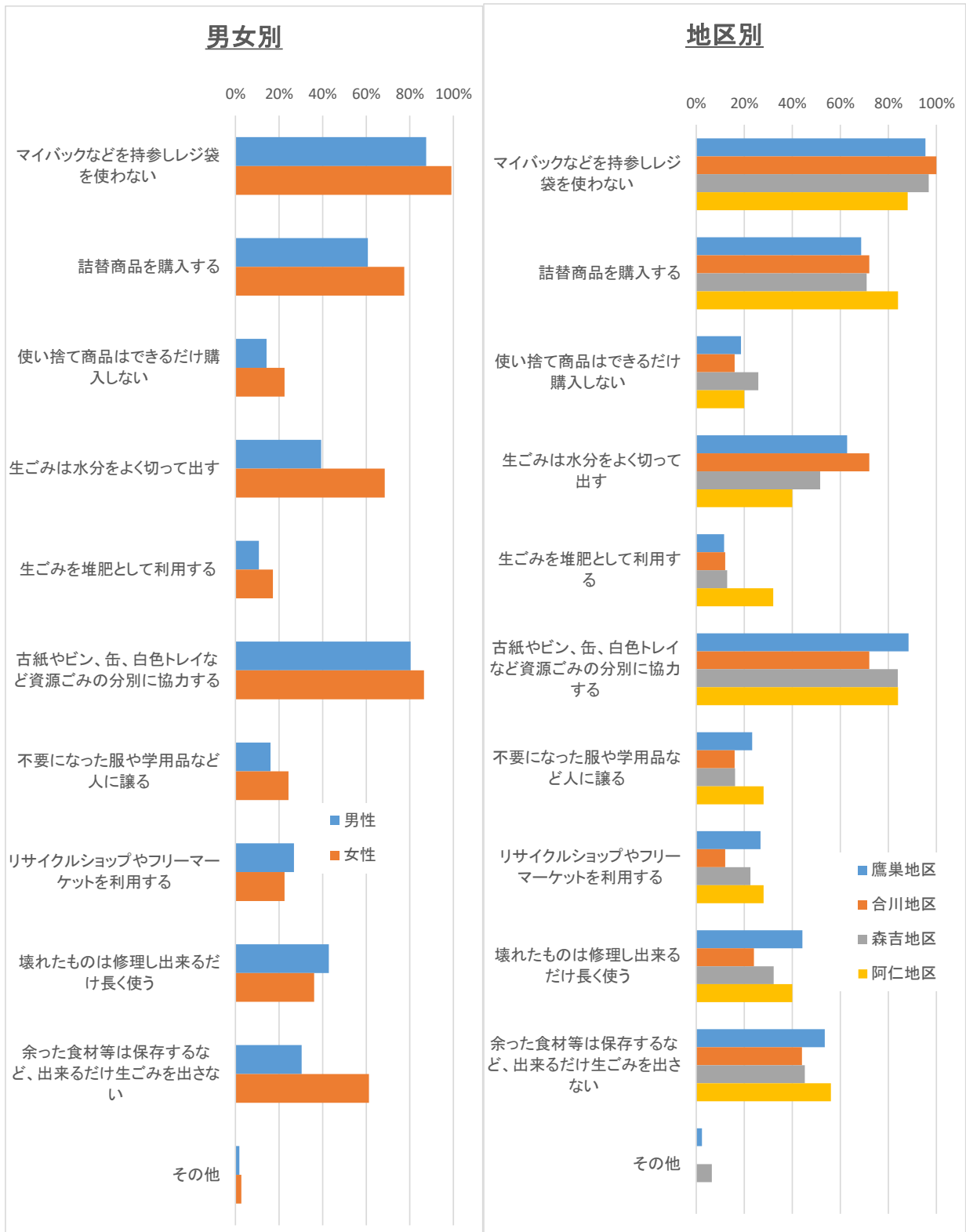
年代別では、「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」の割合は、10～20歳代が15.4%であるのに対し、50歳代～70歳以上が40%台で、年代が高いほど割合が高い傾向がある。同様に、「生ごみは水分をよく切って出す」と「古紙やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」の割合も、年代が高いほど割合が高い傾向がある。

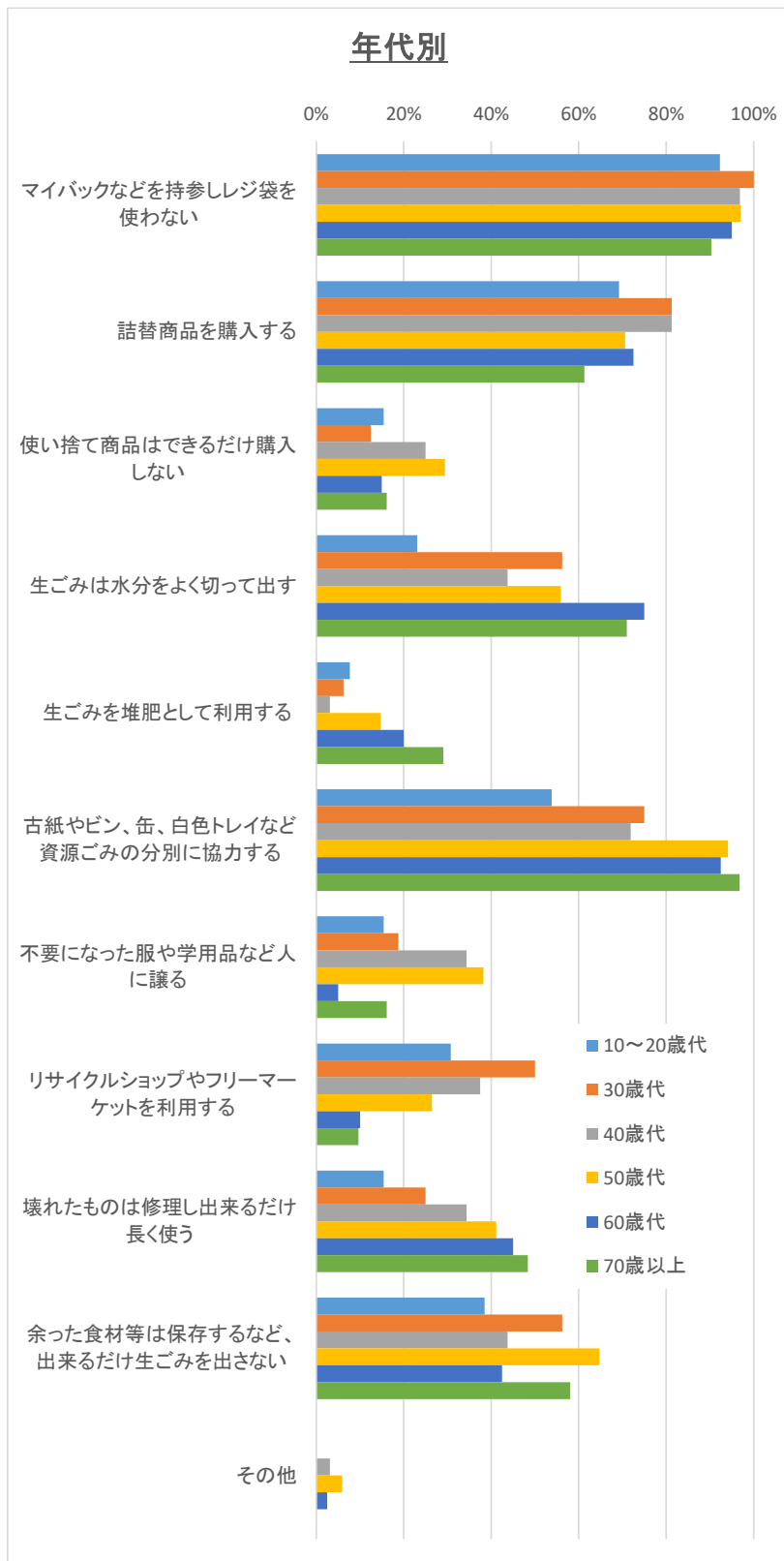
地区別では、「詰替商品を購入する」の割合は、阿仁地区が84.0%と他の地区に比べ10ポイント以上高くなっている。



	令和4 年度 (n=167)	令和3 年度 (n=199)	令和2 年度 (n=190)	令和元 年度 (n=226)	平成30 年度 (n=225)	平成29 年度 (n=337)
マイバックなどを持参しレジ袋を使わない	95.2%	93.0%	96.8%	76.5%	73.3%	67.1%
詰替商品を購入する	71.9%	70.9%	75.3%	69.0%	67.6%	57.0%
使い捨て商品はできるだけ購入しない	19.8%	16.1%	14.2%	12.8%	12.4%	14.2%
生ごみは水分をよく切って出す	58.7%	57.8%	54.2%	61.5%	58.2%	63.5%
生ごみを堆肥として利用する	15.0%	12.6%	5.8%	10.6%	13.8%	16.6%
古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する	84.4%	86.9%	87.9%	80.5%	84.4%	85.2%
不要になった服や学用品など人に譲る	21.6%	19.1%	23.2%	22.1%	20.4%	13.4%
リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	24.0%	20.6%	25.8%	25.2%	20.0%	15.1%
壊れたものは修理し出来るだけ長く使う	38.3%	35.2%	32.1%	28.8%	34.7%	30.6%
余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない	50.9%	43.2%	45.3%	38.1%	44.4%	43.6%
その他	2.4%	0.0%	1.6%	1.3%	0.9%	1.2%
無回答	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	マイバックなど を持参しレジ袋 を使わない	詰替商品を購入 する	使い捨て商品は できるだけ購入 しない	生ごみは水分を よく切って出す
	全体	(n=167)	95.2%	71.9%	19.8%	58.7%
性別	男性	(n=56)	87.5%	60.7%	14.3%	39.3%
	女性	(n=111)	99.1%	77.5%	22.5%	68.5%
年代別	10～20歳代	(n=13)	92.3%	69.2%	15.4%	23.1%
	30歳代	(n=16)	100.0%	81.3%	12.5%	56.3%
	40歳代	(n=32)	96.9%	81.3%	25.0%	43.8%
	50歳代	(n=34)	97.1%	70.6%	29.4%	55.9%
	60歳代	(n=40)	95.0%	72.5%	15.0%	75.0%
	70歳以上	(n=31)	90.3%	61.3%	16.1%	71.0%
地区別	鷹巣地区	(n=86)	95.3%	68.6%	18.6%	62.8%
	合川地区	(n=25)	100.0%	72.0%	16.0%	72.0%
	森吉地区	(n=31)	96.8%	71.0%	25.8%	51.6%
	阿仁地区	(n=25)	88.0%	84.0%	20.0%	40.0%

		回答数	生ごみを堆肥と して利用する	古紙やビン、 缶、白色トレイ など資源ごみの 分別に協力する	不要になった服 や学用品など人 に譲る	リサイクルショ ップやフリーマ ーケットを利用 する
	全体	(n=167)	15.0%	84.4%	21.6%	24.0%
性別	男性	(n=56)	10.7%	80.4%	16.1%	26.8%
	女性	(n=111)	17.1%	86.5%	24.3%	22.5%
年代別	10～20歳代	(n=13)	7.7%	53.8%	15.4%	30.8%
	30歳代	(n=16)	6.3%	75.0%	18.8%	50.0%
	40歳代	(n=32)	3.1%	71.9%	34.4%	37.5%
	50歳代	(n=34)	14.7%	94.1%	38.2%	26.5%
	60歳代	(n=40)	20.0%	92.5%	5.0%	10.0%
	70歳以上	(n=31)	29.0%	96.8%	16.1%	9.7%
地区別	鷹巣地区	(n=86)	11.6%	88.4%	23.3%	26.7%
	合川地区	(n=25)	12.0%	72.0%	16.0%	12.0%
	森吉地区	(n=31)	12.9%	83.9%	16.1%	22.6%
	阿仁地区	(n=25)	32.0%	84.0%	28.0%	28.0%

		回答数	壊れたものは修 理し出来るだけ 長く使う	余った食材等は 保存するなど、 出来るだけ生ご みを出さない	その他
	全体	(n=167)	38.3%	50.9%	2.4%
性別	男性	(n=56)	42.9%	30.4%	1.8%
	女性	(n=111)	36.0%	61.3%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=13)	15.4%	38.5%	0.0%
	30歳代	(n=16)	25.0%	56.3%	0.0%
	40歳代	(n=32)	34.4%	43.8%	3.1%
	50歳代	(n=34)	41.2%	64.7%	5.9%
	60歳代	(n=40)	45.0%	42.5%	2.5%
	70歳以上	(n=31)	48.4%	58.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=86)	44.2%	53.5%	2.3%
	合川地区	(n=25)	24.0%	44.0%	0.0%
	森吉地区	(n=31)	32.3%	45.2%	6.5%
	阿仁地区	(n=25)	40.0%	56.0%	0.0%

問 2 4 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

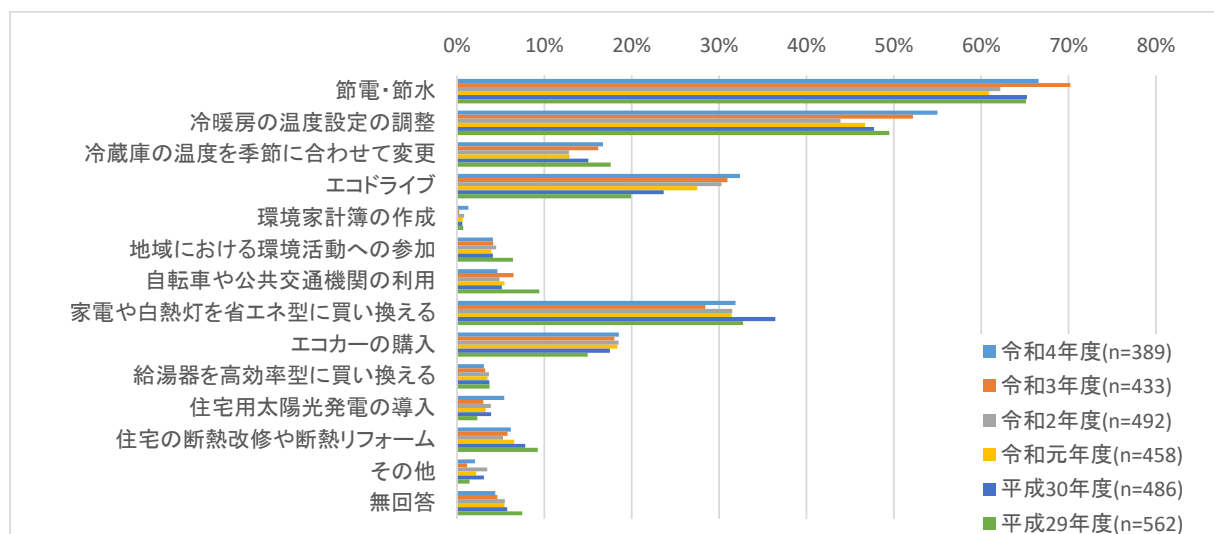
「節電・節水」と答えた割合が66.6%で最も高く、続いて、「冷暖房の温度設定の調整」が55.0%、「エコドライブ」が32.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「節電・節水」、「冷暖房の温度設定の調整」の割合は、平成29年度から令和2年度にかけて低下傾向にあったが、令和3年度以降は上昇傾向となっている。「エコドライブ」は平成29年度から令和元年度まで10～20%台で推移していたが、令和2年度以降は30%台に上昇している。

男女別では、「節電・節水」と「冷暖房の温度設定の調整」の割合は、女性が男性を10ポイント以上上回っている。

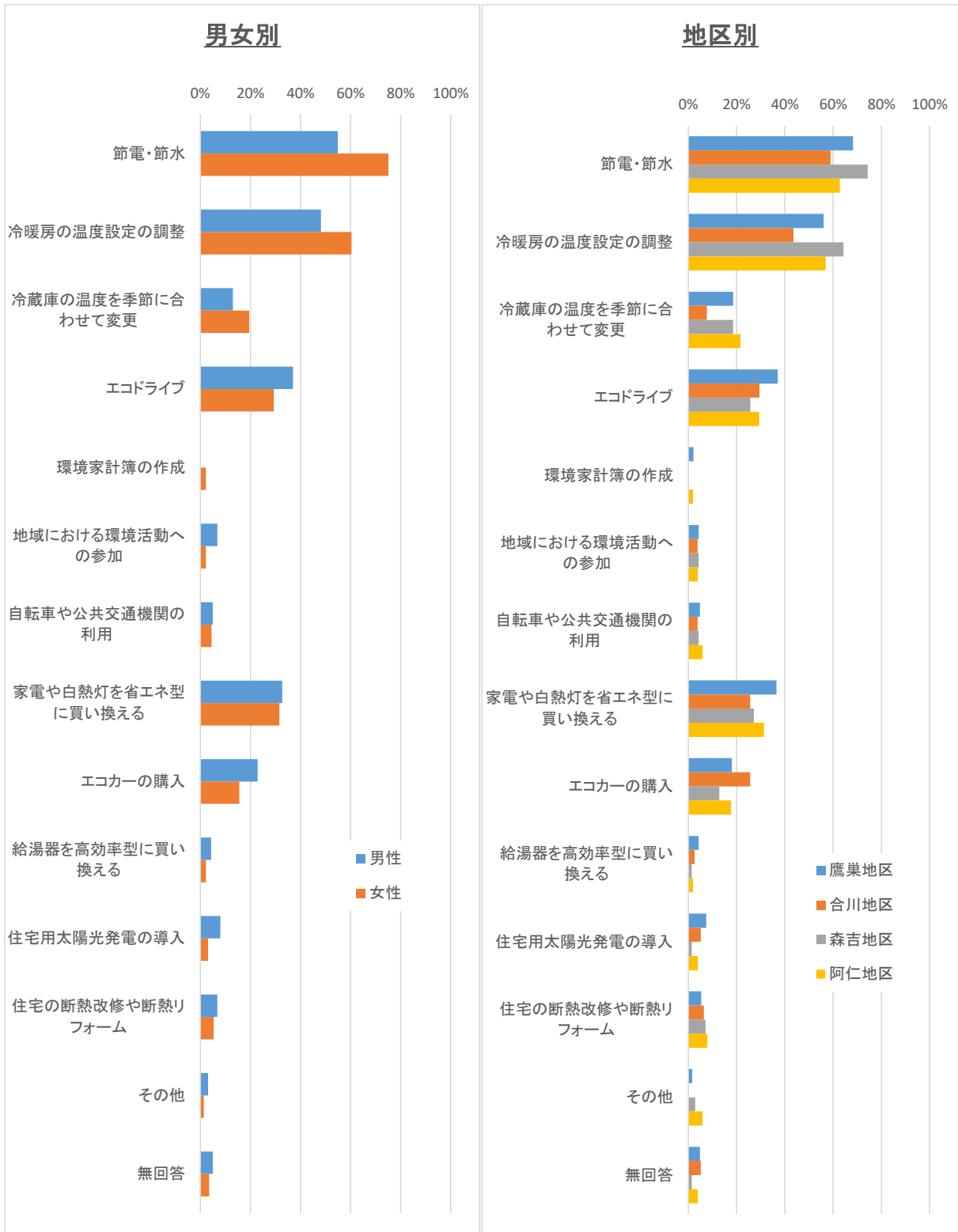
年代別では、「節電・節水」と答えた割合は、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。「エコドライブ」の割合は、30歳代と40歳代が40%台で、その他の年代より高い。

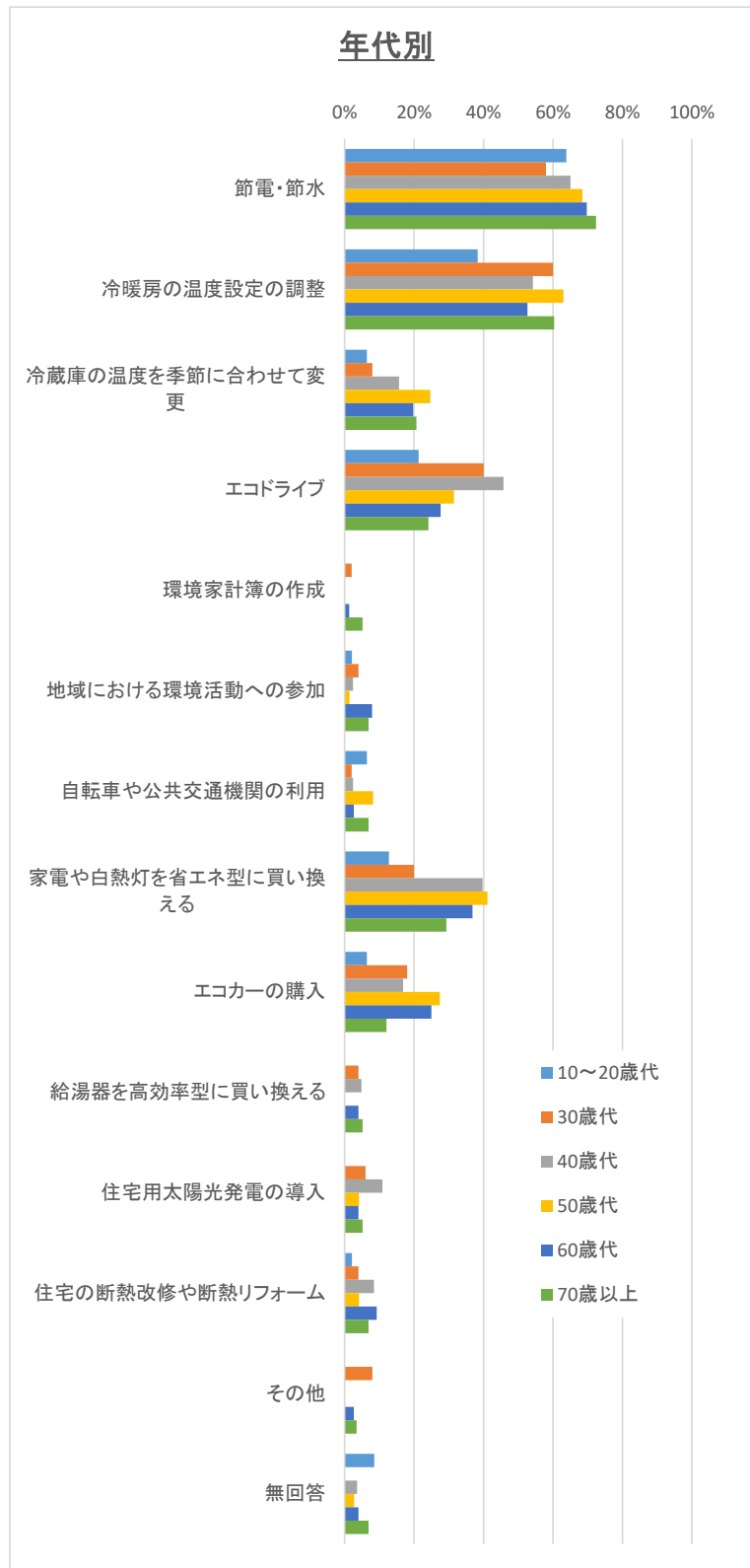
地区別では、明確な地区による傾向はみられない。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
節電・節水	66.6%	70.2%	62.2%	60.9%	65.2%	65.1%
冷暖房の温度設定の調整	55.0%	52.2%	43.9%	46.7%	47.7%	49.5%
冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	16.7%	16.2%	12.8%	12.9%	15.0%	17.6%
エコドライブ	32.4%	30.9%	30.3%	27.5%	23.7%	19.9%
環境家計簿の作成	1.3%	0.2%	0.8%	0.7%	0.6%	0.7%
地域における環境活動への参加	4.1%	4.2%	4.5%	3.9%	4.1%	6.4%
自転車や公共交通機関の利用	4.6%	6.5%	4.9%	5.5%	5.1%	9.4%
家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	31.9%	28.4%	31.5%	31.4%	36.4%	32.7%
エコカーの購入	18.5%	18.0%	18.5%	18.3%	17.5%	14.9%
給湯器を高効率型に買い換える	3.1%	3.2%	3.7%	3.5%	3.7%	3.7%
住宅用太陽光発電の導入	5.4%	3.0%	3.9%	3.3%	3.9%	2.3%
住宅の断熱改修や断熱リフォーム	6.2%	5.8%	5.3%	6.6%	7.8%	9.3%
その他	2.1%	1.2%	3.5%	2.2%	3.1%	1.4%
無回答	4.4%	4.6%	5.5%	5.5%	5.8%	7.5%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	節電・節水	冷暖房の温度 設定の調整	冷蔵庫の温度 を季節に合わせて変更	エコドライブ	環境家計簿の 作成
	全体	(n=389)	66.6%	55.0%	16.7%	32.4%	1.3%
性別	男性	(n=162)	54.9%	48.1%	13.0%	37.0%	0.0%
	女性	(n=225)	75.1%	60.4%	19.6%	29.3%	2.2%
年代別	10～20歳代	(n=47)	63.8%	38.3%	6.4%	21.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	58.0%	60.0%	8.0%	40.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	65.1%	54.2%	15.7%	45.8%	0.0%
	50歳代	(n=73)	68.5%	63.0%	24.7%	31.5%	0.0%
	60歳代	(n=76)	69.7%	52.6%	19.7%	27.6%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	72.4%	60.3%	20.7%	24.1%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	68.3%	56.1%	18.5%	37.0%	2.1%
	合川地区	(n=78)	59.0%	43.6%	7.7%	29.5%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	74.3%	64.3%	18.6%	25.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	62.7%	56.9%	21.6%	29.4%	2.0%

		回答数	地域における 環境活動への 参加	自転車や公共 交通機関の利 用	家電や白熱灯 を省エネ型に 買い換える	エコカーの購 入	給湯器を高効 率型に買い換 える
	全体	(n=389)	4.1%	4.6%	31.9%	18.5%	3.1%
性別	男性	(n=162)	6.8%	4.9%	32.7%	22.8%	4.3%
	女性	(n=225)	2.2%	4.4%	31.6%	15.6%	2.2%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	6.4%	12.8%	6.4%	0.0%
	30歳代	(n=50)	4.0%	2.0%	20.0%	18.0%	4.0%
	40歳代	(n=83)	2.4%	2.4%	39.8%	16.9%	4.8%
	50歳代	(n=73)	1.4%	8.2%	41.1%	27.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	7.9%	2.6%	36.8%	25.0%	3.9%
	70歳以上	(n=58)	6.9%	6.9%	29.3%	12.1%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	4.2%	4.8%	36.5%	18.0%	4.2%
	合川地区	(n=78)	3.8%	3.8%	25.6%	25.6%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	4.3%	4.3%	27.1%	12.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	3.9%	5.9%	31.4%	17.6%	2.0%

		回答数	住宅用太陽光 発電の導入	住宅の断熱改 修や断熱リフ ォーム	その他	無回答
	全体	(n=389)	5.4%	6.2%	2.1%	4.4%
性別	男性	(n=162)	8.0%	6.8%	3.1%	4.9%
	女性	(n=225)	3.1%	5.3%	1.3%	3.6%
年代別	10～20歳代	(n=47)	0.0%	2.1%	0.0%	8.5%
	30歳代	(n=50)	6.0%	4.0%	8.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	10.8%	8.4%	0.0%	3.6%
	50歳代	(n=73)	4.1%	4.1%	0.0%	2.7%
	60歳代	(n=76)	3.9%	9.2%	2.6%	3.9%
	70歳以上	(n=58)	5.2%	6.9%	3.4%	6.9%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	7.4%	5.3%	1.6%	4.8%
	合川地区	(n=78)	5.1%	6.4%	0.0%	5.1%
	森吉地区	(n=70)	1.4%	7.1%	2.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	3.9%	7.8%	5.9%	3.9%

7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について

問25 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、応対など）は、どのように感じていますか。（〇は1つ）

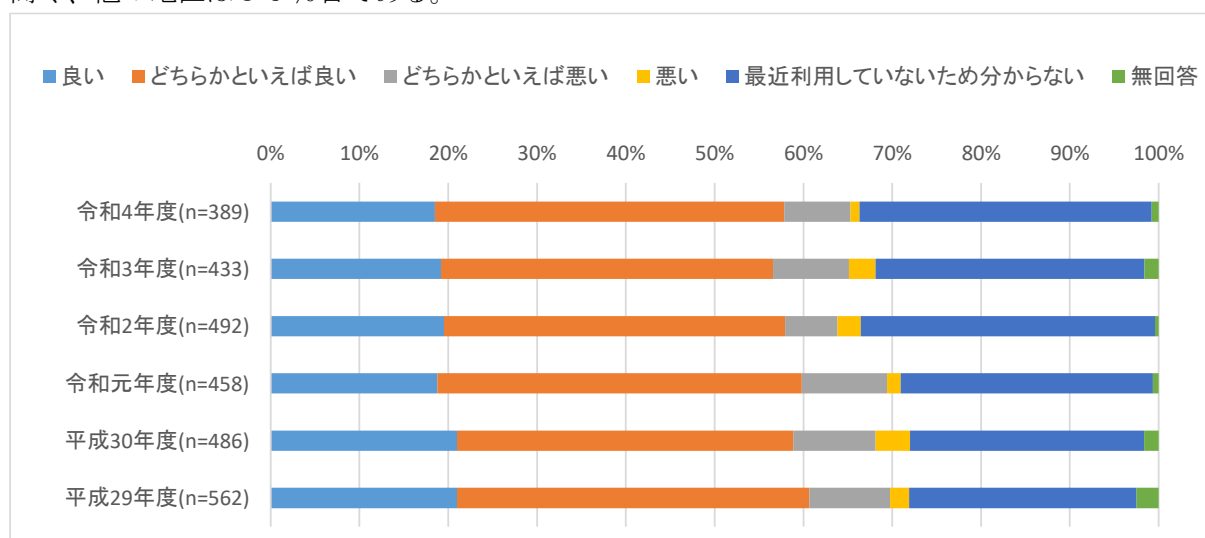
「良い」、「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が57.8%、「どちらかといえば悪い」、「悪い」と答えた割合の合計が8.5%、「最近利用していないため分からない」と答えた割合が32.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計は、平成29年度が60%台であったが、平成30年度以降は50%台で推移している。

男女別では、「良い」、「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計は、男性が59.2%で女性の57.3%を上回っている。

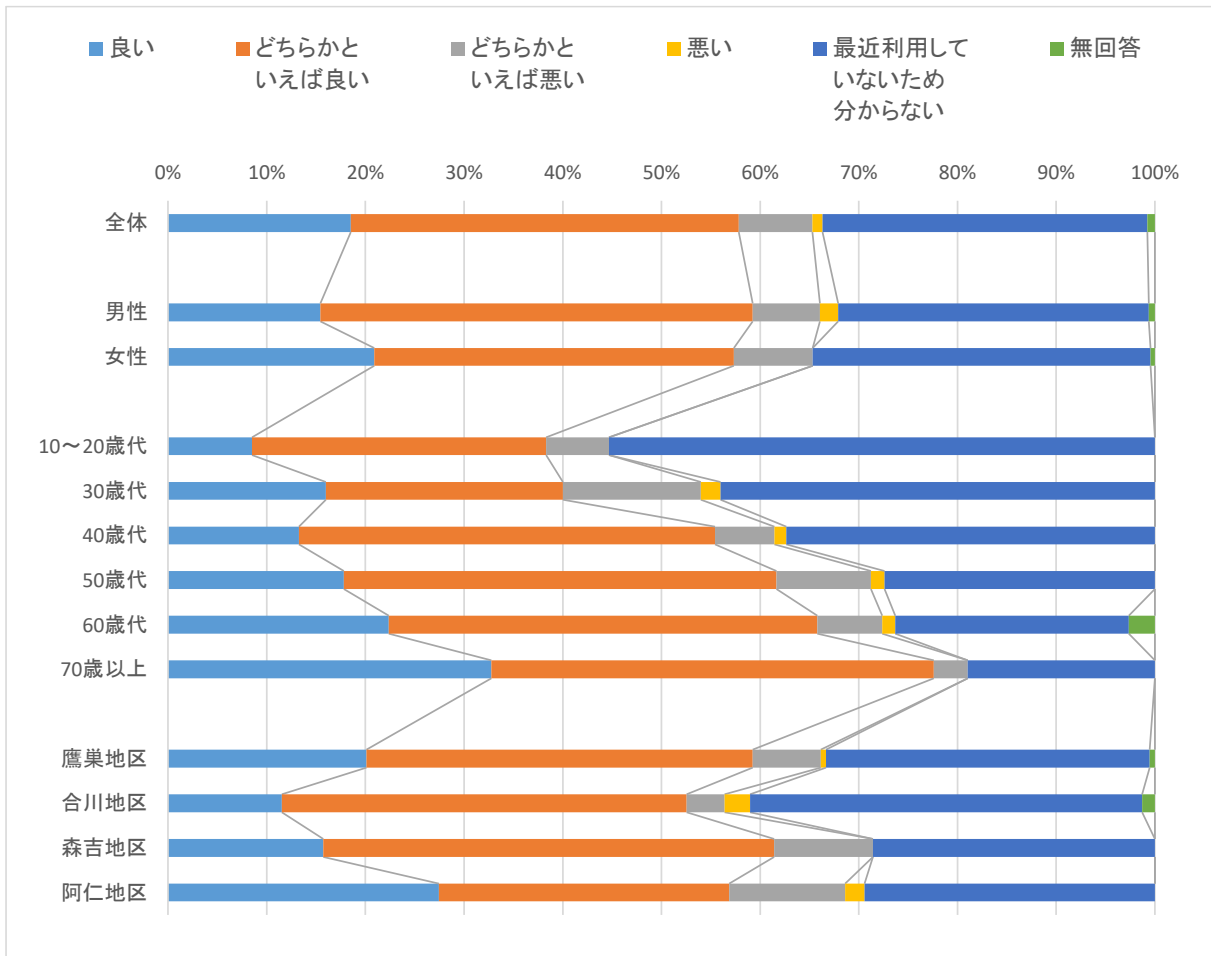
年代別では、「良い」、「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計は、10～20歳代が最低の38.3%、70歳以上が最高の77.6%で、年代が高いほど割合が高い傾向がある。

地区別では、「良い」、「どちらかといえば良い」の割合の合計は、森吉地区が61.4%で最も高く、他の地区は50%台である。



	良い	どちらかといえば良い	どちらかといえば悪い	悪い	最近利用していないため分からない	無回答
令和4年度 (n=389)	18.5%	39.3%	7.5%	1.0%	32.9%	0.8%
令和3年度 (n=433)	19.2%	37.4%	8.5%	3.0%	30.3%	1.6%
令和2年度 (n=492)	19.5%	38.4%	5.9%	2.6%	33.1%	0.4%
令和元年度 (n=458)	18.8%	41.0%	9.6%	1.5%	28.4%	0.7%
平成30年度 (n=486)	21.0%	37.9%	9.3%	3.9%	26.3%	1.6%
平成29年度 (n=562)	21.0%	39.7%	9.1%	2.1%	25.6%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	良い	どちらか と い え ば 良 い	どちらか と い え ば 悪 い	悪い	最近利用 してい ない た め 分 か ら な い	無回答
	全体	(n=389)	18.5%	39.3%	7.5%	1.0%	32.9%	0.8%
性別	男性	(n=162)	15.4%	43.8%	6.8%	1.9%	31.5%	0.6%
	女性	(n=225)	20.9%	36.4%	8.0%	0.0%	34.2%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=47)	8.5%	29.8%	6.4%	0.0%	55.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	16.0%	24.0%	14.0%	2.0%	44.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	13.3%	42.2%	6.0%	1.2%	37.3%	0.0%
	50歳代	(n=73)	17.8%	43.8%	9.6%	1.4%	27.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	22.4%	43.4%	6.6%	1.3%	23.7%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	32.8%	44.8%	3.4%	0.0%	19.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	20.1%	39.2%	6.9%	0.5%	32.8%	0.5%
	合川地区	(n=78)	11.5%	41.0%	3.8%	2.6%	39.7%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	15.7%	45.7%	10.0%	0.0%	28.6%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	27.5%	29.4%	11.8%	2.0%	29.4%	0.0%

問25-2 問25で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」とお答えの方に伺います。どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。

「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えたうち31件に記入があった。記載内容を大まかに分類すると、「接遇面」（表情・意識・言い方など）での指摘・感想が14件と最も多く、次いで「職員の能力、不適切対応」が9件、「職場風景、来庁時の受付対応」が4件、「その他」4件となっている。

<接遇面：14件>

- ・対応時、事務的で第一印象が悪いと感じる。周りの環境が殺伐としている気がする。
- ・笑顔がない。事務的対応。（特に若手職員）
- ・接遇が悪い。笑顔がなく、質問に対しばかにした態度を取る。説明が雑、質問に対しこれでも分からないのかという表情をする。
- ・対応が冷たい。
- ・上から目線。
- ・マイナンバーカードの手続きについて、支所の方では終わった時点でカードの使い方を教えてくれたり、パンフレットなどをくれたりしたが、本所の方では説明もなく大雑把でした。
- ・税金の払い忘れで行った時の窓口での対応。
- ・対応が機械的。上から目線。
- ・マイナンバーカードやパスポートの手続き、他人事でサービスするという意識が全くなかった。福祉課の窓口に行っても対応する姿勢が見られない。
- ・笑顔がないことがある。
- ・無愛想な人がいる。案内、声掛けが遅い。
- ・特に電話対応は最悪。公務はサービス業であるという意識がまるで無い。やってやってるんだ感が満載の口調。
- ・応答が無愛想な時がある。
- ・個人的なことで相談事があり窓口センターを訪れたが、職員が事務的でそっけない態度だったことや、センター内が静まり返っていて皆が聞き耳を立てている雰囲気、プライバシーに関わる相談などとても出来る状況では無かった。

<職員の能力、不適切対応：9件>

- ・問合せしても、すぐに答えられる職員が少ない。待たされる時間が長い。
- ・イライラしていたのか、声がぶっきらぼうで家族がいないと言ったら電話を切られた。
- ・対応が遅い。
- ・若い人が本当に分かっているか？不手際はないか？
- ・何かと課をたらいまわしにされた。
- ・言葉使いが気になる。対応が遅い。業務内容を把握していなく、ゴタゴタになる。たらいまわしになるケースが多い。融通がきかない。
- ・引越をして住所変更の手続きを行った際に、それに関係するような手続きを教えて欲しかった。移住助成金やワクチンの手続きなど。
- ・要望に適切に対処してくれない。担当が違うからと言われ、そのままになっている（ゴミ等）。
- ・職員が仕事内容を理解していないので、申請受付がスムーズに行かない。

<職場風景、来庁時の受付対応：4件>

- ・窓口に行って、職員が手があいていても見て見ぬふりをしている。電話相談しても自分分からないと、他へ電話して下さいと電話を切る等、自己判断する。
- ・電話での受け答え、来庁時の雰囲気。
- ・対応が良い場所もあるが、第2庁舎の商工観光課は窓口に行ってもいつも悪いと感じる。自分が窓口に立っているにも関わらず、誰も対応してくれないことが多い。
- ・受付対応が悪い。

<その他：4件>

- ・若い方の対応はとても親切で気持ちがいいです。年配の方の対応が気になります。不快だともあります。
- ・昼時間の窓口デスクでの食事。
- ・やる気なし。
- ・教育係または指導者は担い手を育てる気が無いのだろうと心配になった。

問26 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

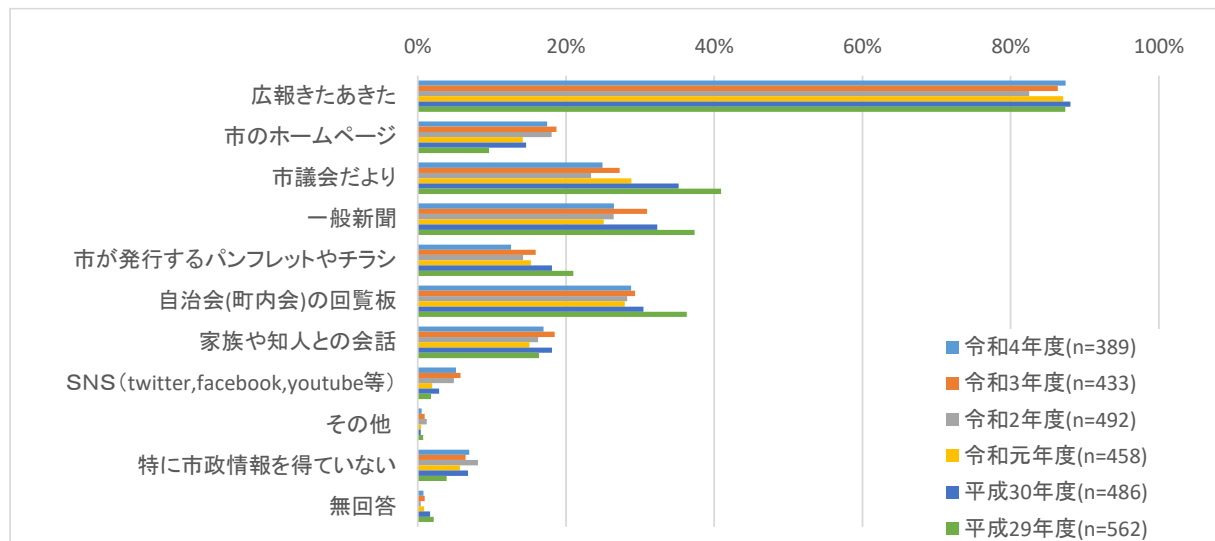
「広報きたあきた」と答えた割合が87.4%と最も高く、続いて「自治会（町内会）の回覧板」が28.8%、「一般新聞」が26.5%、「市議会だより」が24.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「市議会だより」の割合は、平成30年度までは30～40%台で推移していたが、令和元年度以降は20%台に低下している。

男女別では、「広報きたあきた」と答えた割合は、女性が89.8%で男性の84.6%を5ポイント以上上回っている。

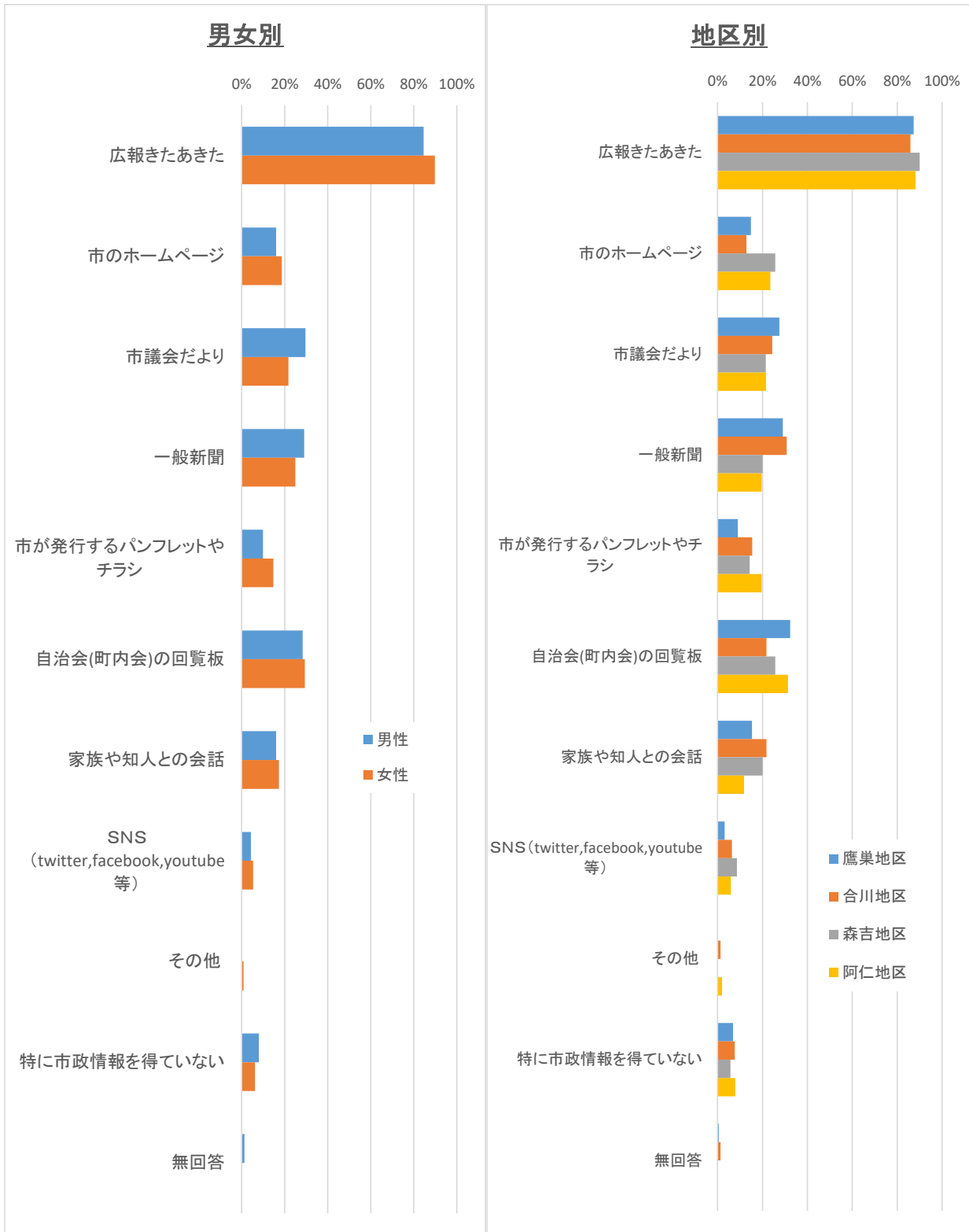
年代別では、「広報きたあきた」、「市議会だより」、「一般新聞」、「自治会（町内会）の回覧板」の割合は、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。また、「市のホームページ」と答えた割合は、60歳代と70歳以上が10%未満で、他の年代より10ポイント以上低い。「SNS (twitter、facebook、youtube等)」の割合は、50歳代～70歳以上が0.0%～1%台で、その他の年代より5ポイント以上低い。

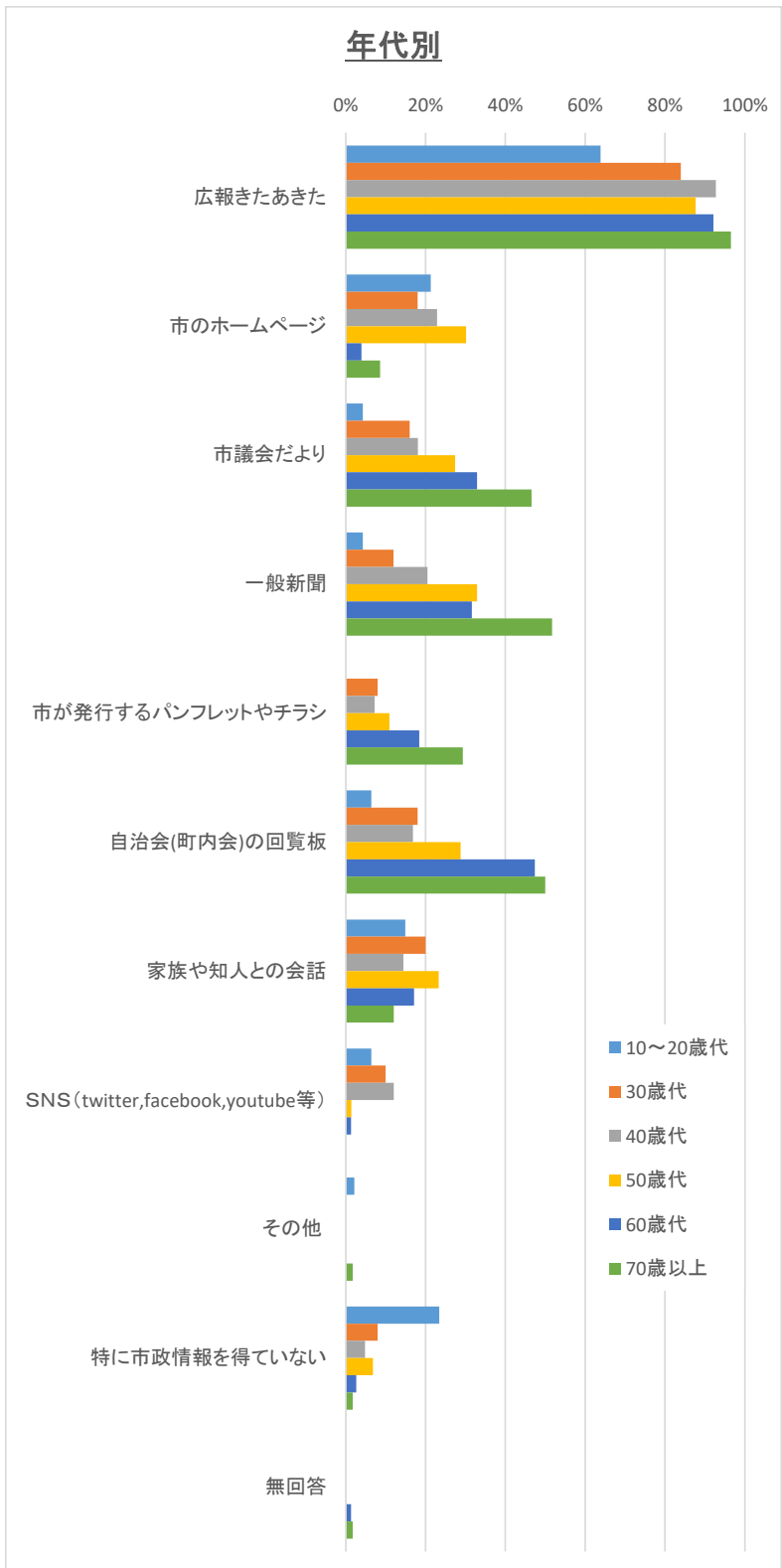
地区別では、明確な地区による傾向はみられない。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
広報きたあきた	87.4%	86.4%	82.5%	87.1%	88.1%	87.4%
市のホームページ	17.5%	18.7%	18.1%	14.2%	14.6%	9.6%
市議会だより	24.9%	27.3%	23.4%	28.8%	35.2%	40.9%
一般新聞	26.5%	30.9%	26.4%	25.1%	32.3%	37.4%
市が発行するパンフ レットやチラシ	12.6%	15.9%	14.2%	15.3%	18.1%	21.0%
自治会(町内会)の回 覧板	28.8%	29.3%	28.3%	27.9%	30.5%	36.3%
家族や知人との会話	17.0%	18.5%	16.3%	15.1%	18.1%	16.4%
SNS (twitter, facebook, youtube 等)	5.1%	5.8%	4.9%	2.0%	2.9%	1.8%
その他	0.5%	0.9%	1.2%	0.4%	0.4%	0.7%
特に市政情報を得て いない	6.9%	6.5%	8.1%	5.7%	6.8%	3.9%
無回答	0.8%	0.9%	0.4%	0.9%	1.6%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	広報きたあきた	市のホームページ	市議会だより	一般新聞	市が発行するパンフレットやチラシ	自治会(町内会)の閲覧板
	全体	(n=389)	87.4%	17.5%	24.9%	26.5%	12.6%	28.8%
性別	男性	(n=162)	84.6%	16.0%	29.6%	29.0%	9.9%	28.4%
	女性	(n=225)	89.8%	18.7%	21.8%	24.9%	14.7%	29.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	63.8%	21.3%	4.3%	4.3%	0.0%	6.4%
	30歳代	(n=50)	84.0%	18.0%	16.0%	12.0%	8.0%	18.0%
	40歳代	(n=83)	92.8%	22.9%	18.1%	20.5%	7.2%	16.9%
	50歳代	(n=73)	87.7%	30.1%	27.4%	32.9%	11.0%	28.8%
	60歳代	(n=76)	92.1%	3.9%	32.9%	31.6%	18.4%	47.4%
	70歳以上	(n=58)	96.6%	8.6%	46.6%	51.7%	29.3%	50.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	87.3%	14.8%	27.5%	29.1%	9.0%	32.3%
	合川地区	(n=78)	85.9%	12.8%	24.4%	30.8%	15.4%	21.8%
	森吉地区	(n=70)	90.0%	25.7%	21.4%	20.0%	14.3%	25.7%
	阿仁地区	(n=51)	88.2%	23.5%	21.6%	19.6%	19.6%	31.4%

		回答数	家族や知人との会話	SNS (twitter, facebook, youtube 等)	特に市政情報を得ていない	その他	無回答
	全体	(n=389)	17.0%	5.1%	0.5%	6.9%	0.8%
性別	男性	(n=162)	16.0%	4.3%	0.0%	8.0%	1.2%
	女性	(n=225)	17.3%	5.3%	0.9%	6.2%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=47)	14.9%	6.4%	2.1%	23.4%	0.0%
	30歳代	(n=50)	20.0%	10.0%	0.0%	8.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	14.5%	12.0%	0.0%	4.8%	0.0%
	50歳代	(n=73)	23.3%	1.4%	0.0%	6.8%	0.0%
	60歳代	(n=76)	17.1%	1.3%	0.0%	2.6%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	12.1%	0.0%	1.7%	1.7%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	15.3%	3.2%	0.0%	6.9%	0.5%
	合川地区	(n=78)	21.8%	6.4%	1.3%	7.7%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	20.0%	8.6%	0.0%	5.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	11.8%	5.9%	2.0%	7.8%	0.0%

8. 市内の産業について

問27 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(〇は1つ)

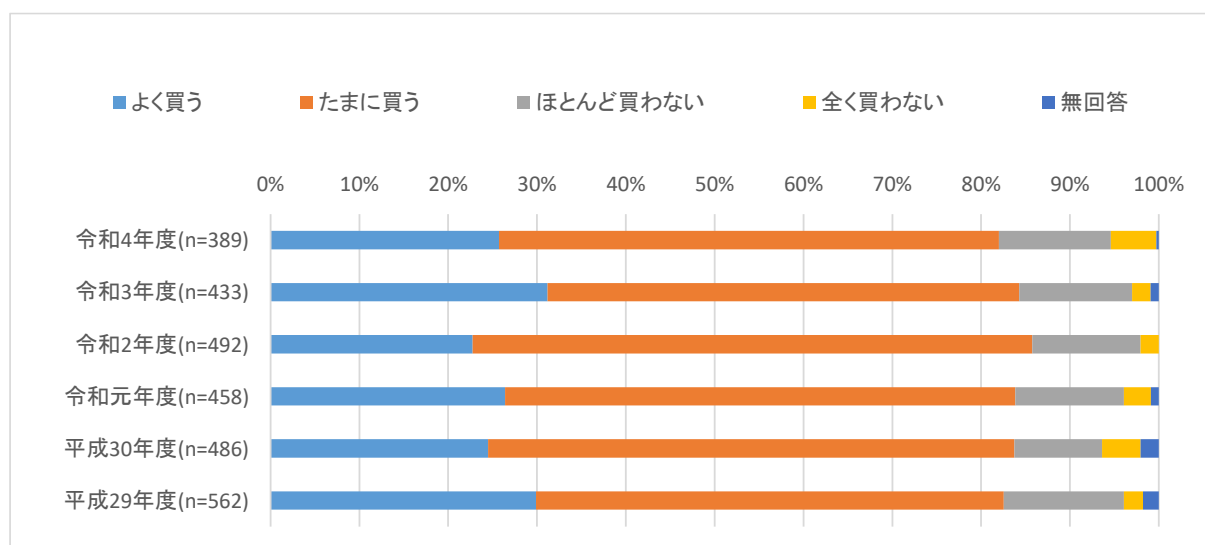
「たまに買う」と答えた割合が56.3%と最も高く、続いて「よく買う」が25.7%、「ほとんど買わない」が12.6%となっている。

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「よく買う」の割合は、女性が31.1%で男性の18.5%を10ポイント以上上回っている。

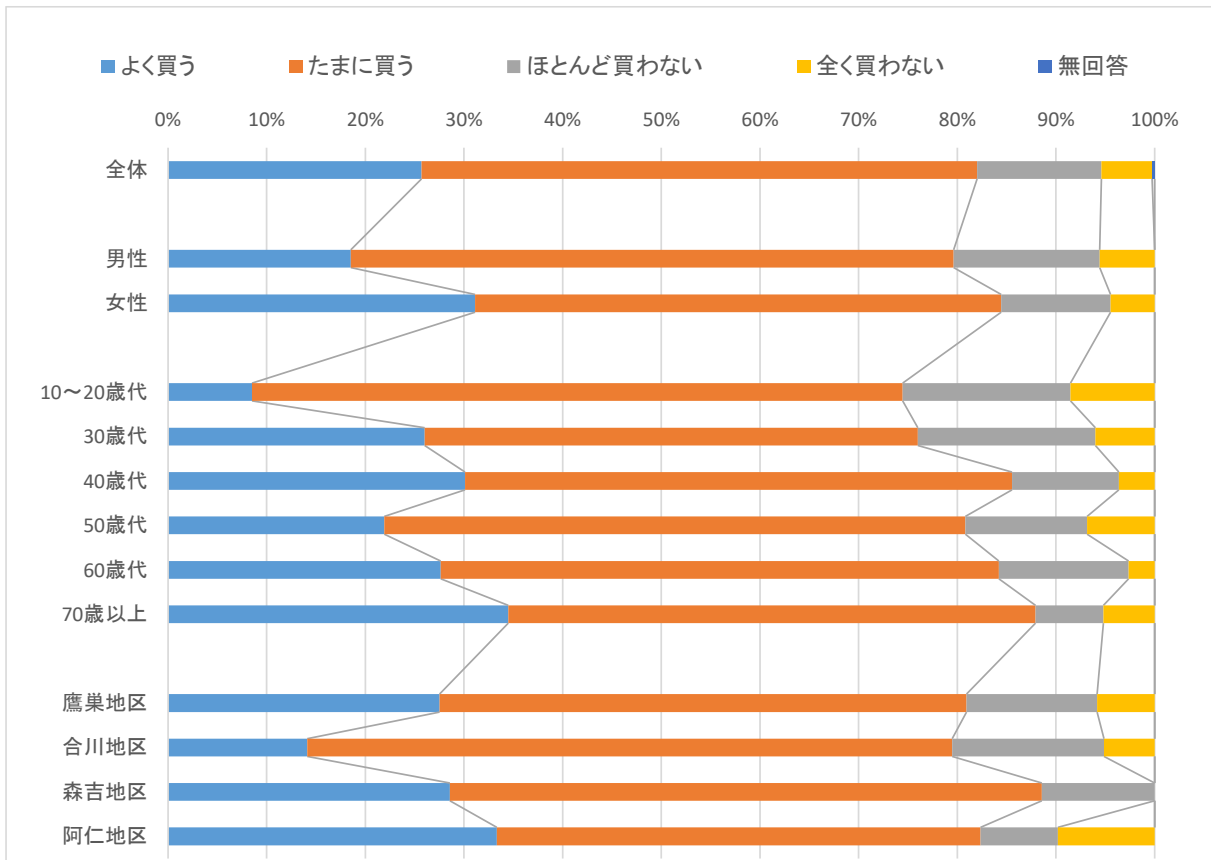
年代別では、「よく買う」と答えた割合は、10～20歳代が8.5%で最も低く、70歳以上が34.5%で最も高い。

地区別では、「よく買う」の割合は、阿仁地区が33.3%で最も高く、合川地区が14.1%で最も低い。



	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
令和4年度 (n=389)	25.7%	56.3%	12.6%	5.1%	0.3%
令和3年度 (n=433)	31.2%	53.1%	12.7%	2.1%	0.9%
令和2年度 (n=492)	22.8%	63.0%	12.2%	2.0%	0.0%
令和元年度 (n=458)	26.4%	57.4%	12.2%	3.1%	0.9%
平成30年度 (n=486)	24.5%	59.3%	9.9%	4.3%	2.1%
平成29年度 (n=562)	29.9%	52.7%	13.5%	2.1%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
	全体	(n=389)	25.7%	56.3%	12.6%	5.1%	0.3%
性別	男性	(n=162)	18.5%	61.1%	14.8%	5.6%	0.0%
	女性	(n=225)	31.1%	53.3%	11.1%	4.4%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=47)	8.5%	66.0%	17.0%	8.5%	0.0%
	30歳代	(n=50)	26.0%	50.0%	18.0%	6.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	30.1%	55.4%	10.8%	3.6%	0.0%
	50歳代	(n=73)	21.9%	58.9%	12.3%	6.8%	0.0%
	60歳代	(n=76)	27.6%	56.6%	13.2%	2.6%	0.0%
	70歳以上	(n=58)	34.5%	53.4%	6.9%	5.2%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	27.5%	53.4%	13.2%	5.8%	0.0%
	合川地区	(n=78)	14.1%	65.4%	15.4%	5.1%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	28.6%	60.0%	11.4%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	33.3%	49.0%	7.8%	9.8%	0.0%

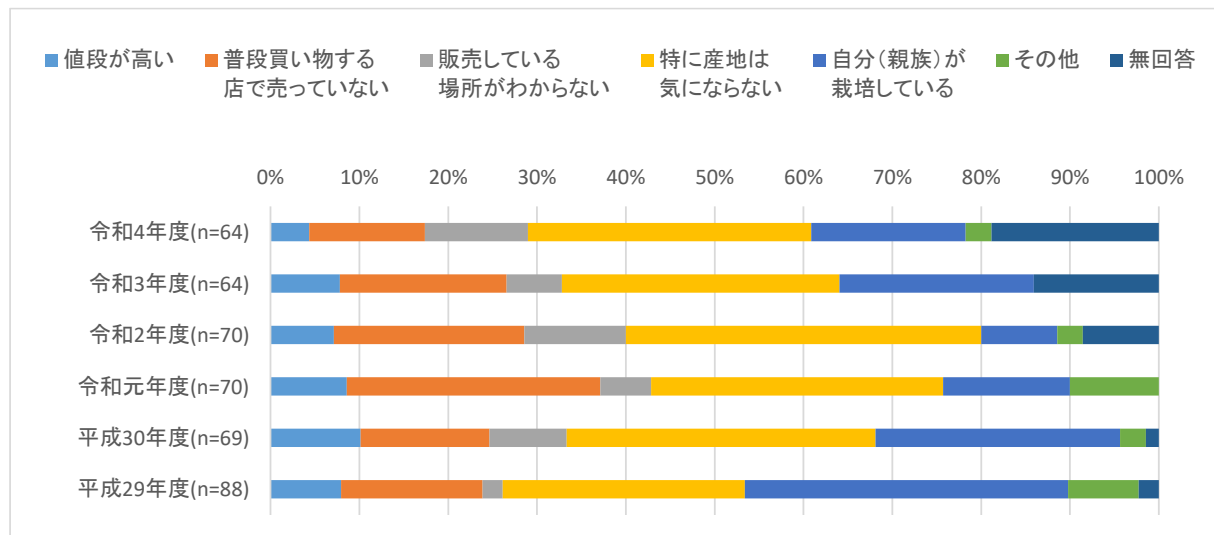
問27-2 問27で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」とお答えの方に伺います。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)

「特に産地は気にならない」と答えた割合が31.9%と最も高く、続いて「自分(親族)が栽培している」が17.4%、「普段買い物する店で売っていない」が13.0%である。

過去の調査と比べると、「値段が高い」の割合は、令和4年度が4.3%と過去6年間で最も低い。

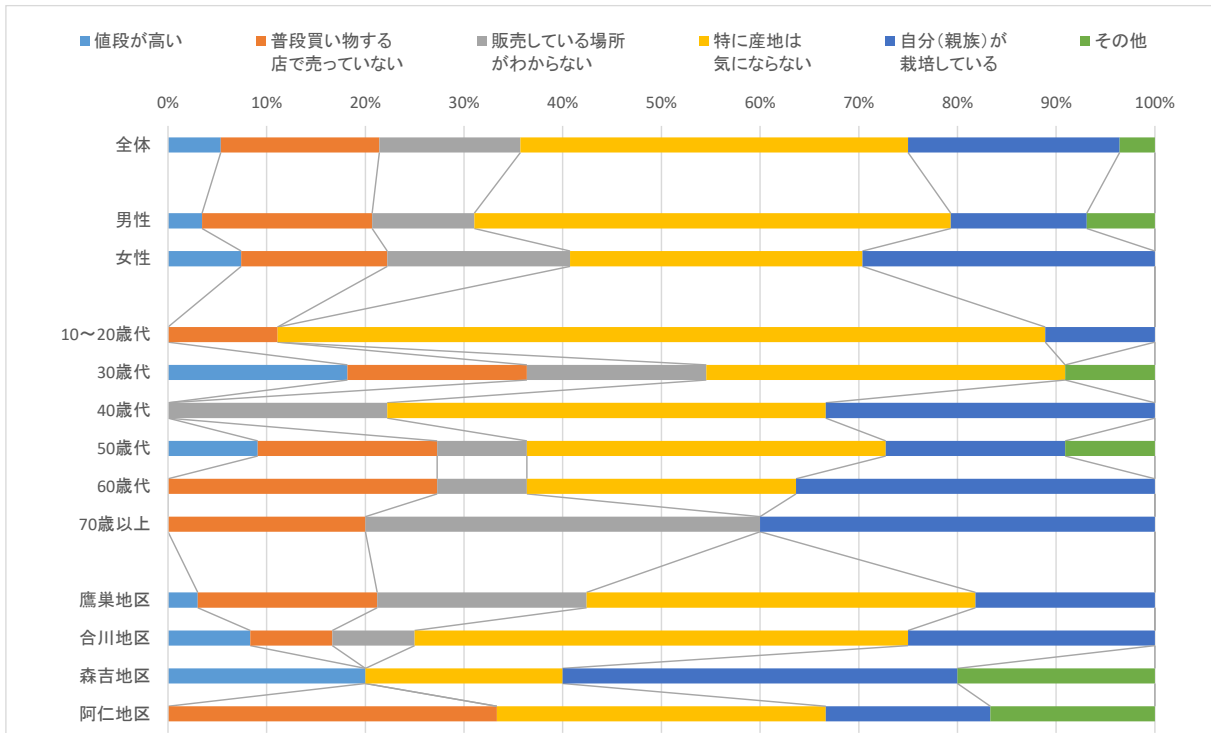
男女別では、「特に産地は気にならない」の割合は、男性が42.4%で、女性の22.9%に比べ約20ポイント高い。

年代別、地区別では、サンプル数が少ないため誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
令和4年度(n=69)	4.3%	13.0%	11.6%	31.9%	17.4%	2.9%	18.8%
令和3年度(n=64)	7.8%	18.8%	6.3%	31.3%	21.9%	0.0%	14.1%
令和2年度(n=70)	7.1%	21.4%	11.4%	40.0%	8.6%	2.9%	8.6%
令和元年度(n=70)	8.6%	28.6%	5.7%	32.9%	14.3%	10.0%	0.0%
平成30年度(n=69)	10.1%	14.5%	8.7%	34.8%	27.5%	2.9%	1.4%
平成29年度(n=88)	8.0%	15.9%	2.3%	27.3%	36.4%	8.0%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他
	全体	(n=69)	4.3%	13.0%	11.6%	31.9%	17.4%	2.9%
性別	男性	(n=33)	3.0%	15.2%	9.1%	42.4%	12.1%	6.1%
	女性	(n=35)	5.7%	11.4%	14.3%	22.9%	22.9%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=12)	0.0%	8.3%	0.0%	58.3%	8.3%	0.0%
	30歳代	(n=12)	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	8.3%
	40歳代	(n=12)	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	25.0%	0.0%
	50歳代	(n=14)	7.1%	14.3%	7.1%	28.6%	14.3%	7.1%
	60歳代	(n=12)	0.0%	25.0%	8.3%	25.0%	33.3%	0.0%
	70歳以上	(n=7)	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=36)	2.8%	16.7%	19.4%	36.1%	16.7%	0.0%
	合川地区	(n=16)	6.3%	6.3%	6.3%	37.5%	18.8%	0.0%
	森吉地区	(n=8)	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	12.5%
	阿仁地区	(n=9)	0.0%	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	11.1%

問 2 8 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。）

（〇は1つ）

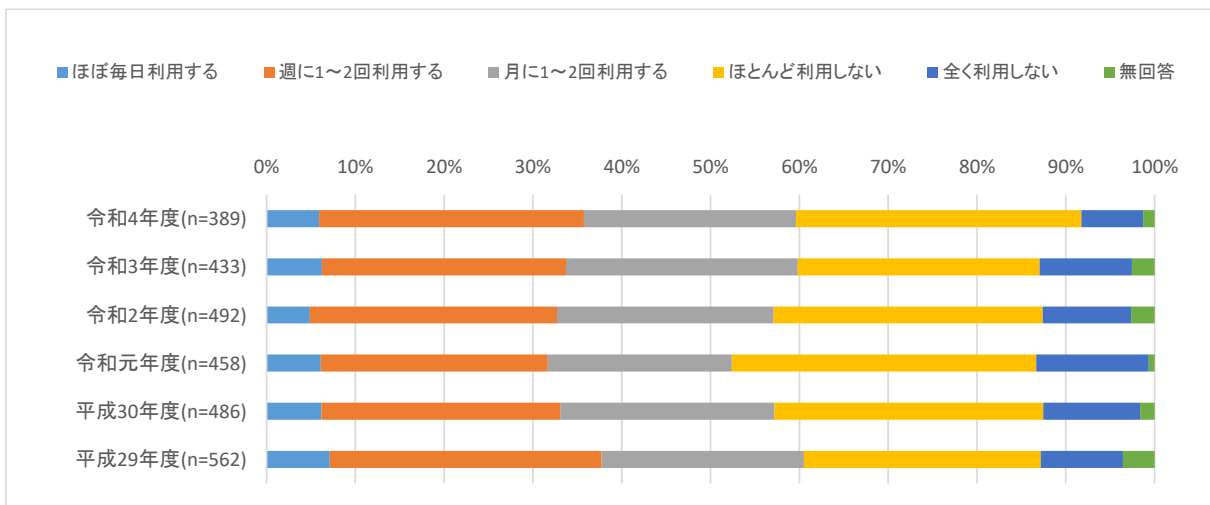
「ほとんど利用しない」と答えた割合が32.1%と最も高く、続いて「週に1～2回利用する」が29.8%、「月に1～2回利用する」23.9%となっている。

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「月に1～2回利用する」の割合は、女性が27.6%で男性の19.1%を8ポイント以上上回っている。

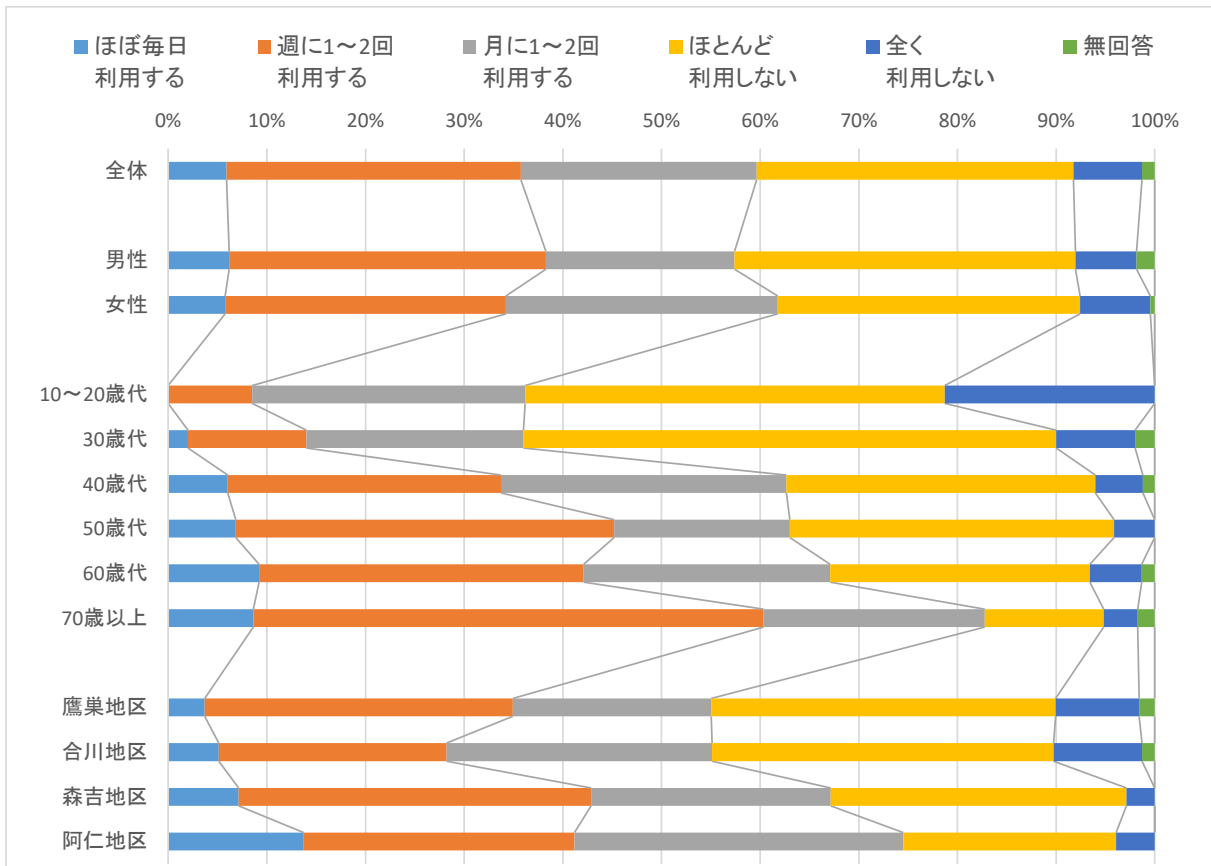
年代別では、「ほぼ毎日利用する」と「週に1～2回利用する」の割合の合計は、10～20歳代が最低の8.5%、70歳以上が最高の60.3%で、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

地区別では、「ほぼ毎日利用する」と答えた割合は、阿仁地区が13.7%で最も高く、鷹巣地区が3.7%で最も低い。一方、「全く利用しない」の割合は、鷹巣地区、合川地区が9%前後で2～3%台の森吉地区、阿仁地区より高い。



	ほぼ毎日 利用する	週に1～2 回利用する	月に1～2 回利用する	ほとんど利 用しない	全く利用し ない	無回答
令和4年度 (n=389)	5.9%	29.8%	23.9%	32.1%	6.9%	1.3%
令和3年度 (n=433)	6.2%	27.5%	26.1%	27.3%	10.4%	2.5%
令和2年度 (n=492)	4.9%	27.8%	24.4%	30.3%	10.0%	2.6%
令和元年度 (n=458)	6.1%	25.5%	20.7%	34.3%	12.7%	0.7%
平成30年度 (n=486)	6.2%	27.0%	24.1%	30.2%	10.9%	1.6%
平成29年度 (n=562)	7.1%	30.6%	22.8%	26.7%	9.3%	3.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日 利用する	週に1~ 2回利用 する	月に1~ 2回利用 する	ほとんど 利用しない	全く利用 しない	無回答
	全体	(n=389)	5.9%	29.8%	23.9%	32.1%	6.9%	1.3%
性別	男性	(n=162)	6.2%	32.1%	19.1%	34.6%	6.2%	1.9%
	女性	(n=225)	5.8%	28.4%	27.6%	30.7%	7.1%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=47)	0.0%	8.5%	27.7%	42.6%	21.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	2.0%	12.0%	22.0%	54.0%	8.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	6.0%	27.7%	28.9%	31.3%	4.8%	1.2%
	50歳代	(n=73)	6.8%	38.4%	17.8%	32.9%	4.1%	0.0%
	60歳代	(n=76)	9.2%	32.9%	25.0%	26.3%	5.3%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	8.6%	51.7%	22.4%	12.1%	3.4%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	3.7%	31.2%	20.1%	34.9%	8.5%	1.6%
	合川地区	(n=78)	5.1%	23.1%	26.9%	34.6%	9.0%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	7.1%	35.7%	24.3%	30.0%	2.9%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	13.7%	27.5%	33.3%	21.6%	3.9%	0.0%

問29 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

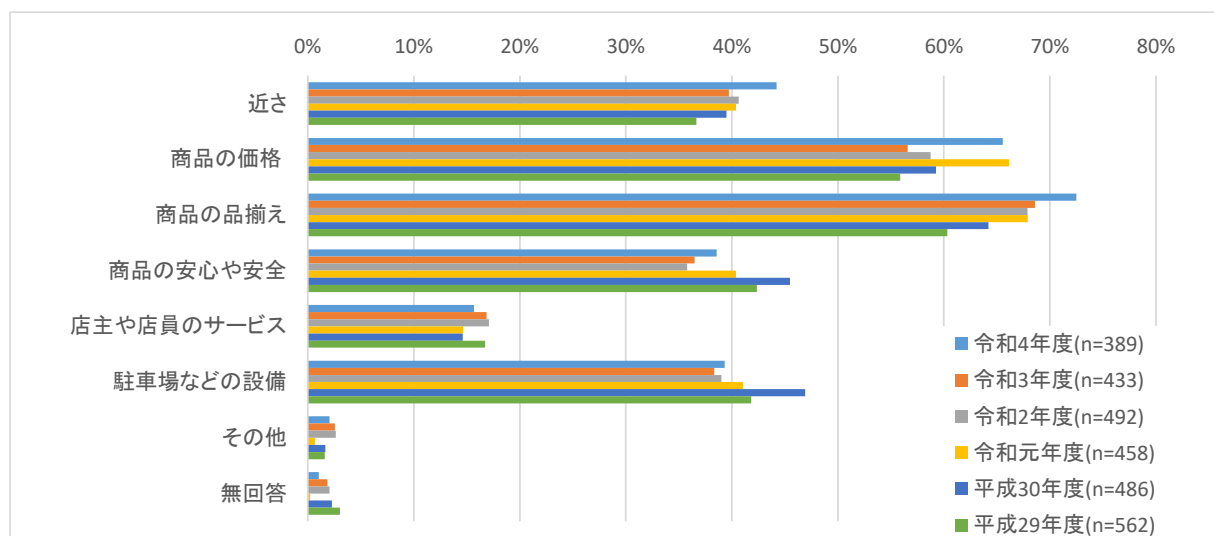
「商品の品揃え」と答えた割合が72.5%で最も高く、続いて「商品の価格」が65.6%、「近さ」が44.2%、「駐車場などの設備」が39.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「駐車場などの設備」と「商品の安心や安全」の割合は、平成29年度から令和元年度まで40%台で推移していたが、令和2年度以降は30%台に低下している。一方、「商品の品揃え」は、平成29年度以降上昇傾向を続けており、令和4年度は72.5%と70%を超えた。

男女別では、「商品の品揃え」と「商品の安心や安全」の割合は、女性が男性を8～9ポイント程度上回っている。一方、「近さ」の割合は、男性48.8%で女性の41.3%より高い。

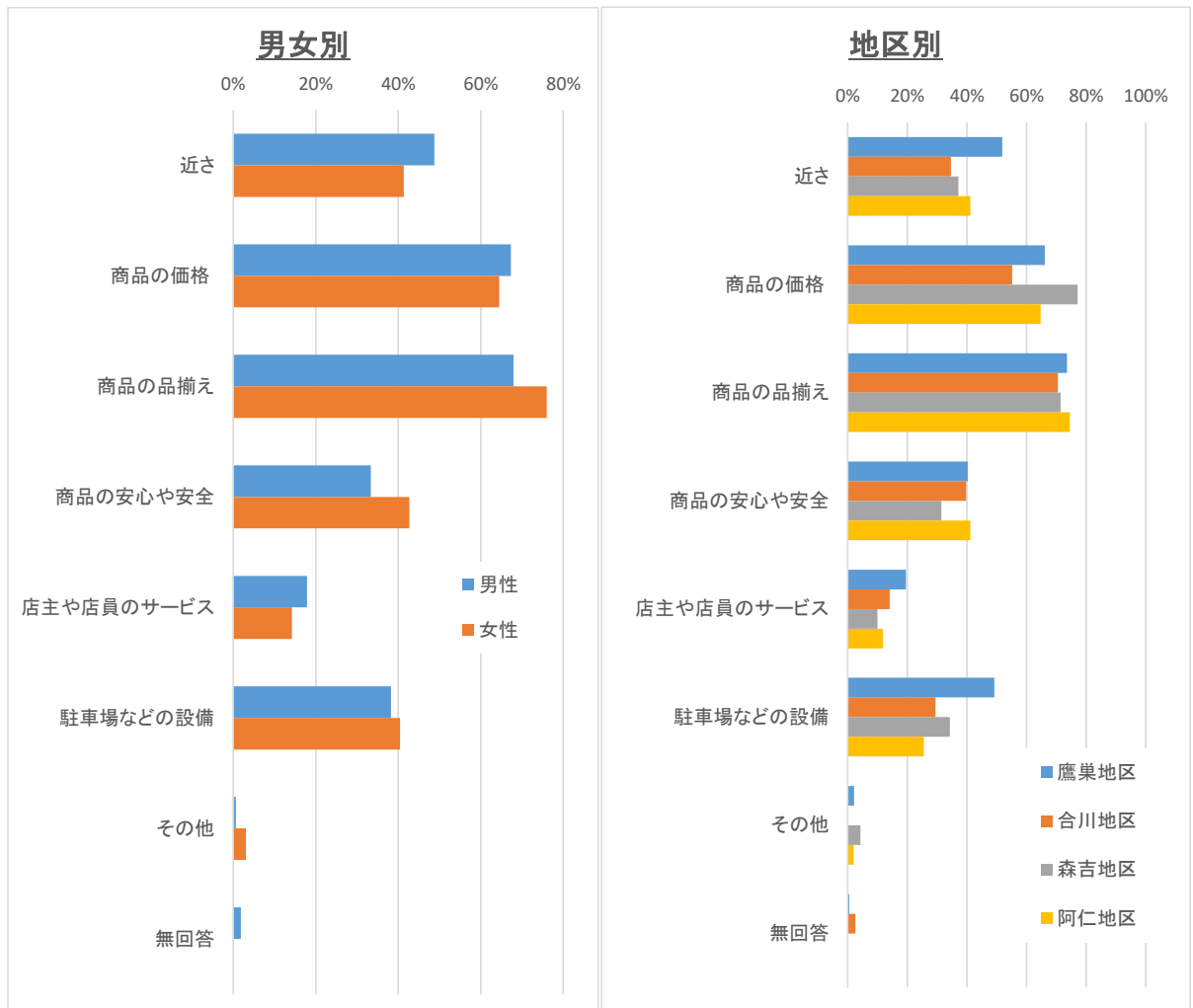
年代別では、「商品の安心や安全」と「駐車場などの設備」の割合は、70歳以上が唯一50%台で年代中で最も高い。

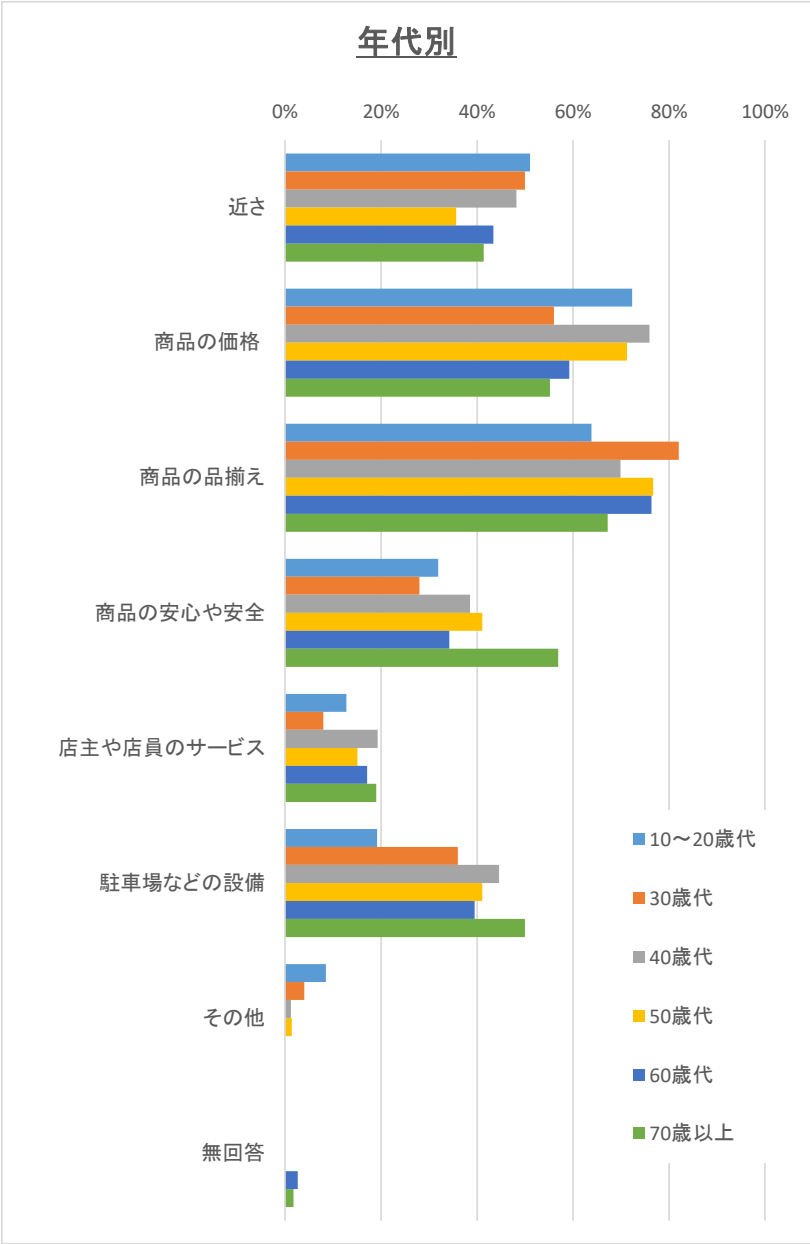
地区別では、「駐車場などの設備」の割合は、鷹巣地区が49.2%で、他の地区より10ポイント以上高い。



	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
令和4年度 (n=389)	44.2%	65.6%	72.5%	38.6%	15.7%	39.3%	2.1%	1.0%
令和3年度 (n=433)	39.7%	56.6%	68.6%	36.5%	16.9%	38.3%	2.5%	1.8%
令和2年度 (n=492)	40.7%	58.7%	67.9%	35.8%	17.1%	39.0%	2.6%	2.0%
令和元年度 (n=458)	40.4%	66.2%	67.9%	40.4%	14.6%	41.0%	0.7%	6.3%
平成30年度 (n=486)	39.5%	59.3%	64.2%	45.5%	14.6%	46.9%	1.6%	2.3%
平成29年度 (n=562)	36.7%	55.9%	60.3%	42.3%	16.7%	41.8%	1.6%	3.0%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	近さ	商品の 価格	商品の 品揃え	商品の 安心や 安全	店主や 店員の サービ ス	駐車場 などの 設備	その他	無回答
	全体	(n=389)	44.2%	65.6%	72.5%	38.6%	15.7%	39.3%	2.1%	1.0%
性別	男性	(n=162)	48.8%	67.3%	67.9%	33.3%	17.9%	38.3%	0.6%	1.9%
	女性	(n=225)	41.3%	64.4%	76.0%	42.7%	14.2%	40.4%	3.1%	0.0%
年代別	10～20 歳代	(n=47)	51.1%	72.3%	63.8%	31.9%	12.8%	19.1%	8.5%	0.0%
	30 歳代	(n=50)	50.0%	56.0%	82.0%	28.0%	8.0%	36.0%	4.0%	0.0%
	40 歳代	(n=83)	48.2%	75.9%	69.9%	38.6%	19.3%	44.6%	1.2%	0.0%
	50 歳代	(n=73)	35.6%	71.2%	76.7%	41.1%	15.1%	41.1%	1.4%	0.0%
	60 歳代	(n=76)	43.4%	59.2%	76.3%	34.2%	17.1%	39.5%	0.0%	2.6%
	70 歳以上	(n=58)	41.4%	55.2%	67.2%	56.9%	19.0%	50.0%	0.0%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	51.9%	66.1%	73.5%	40.2%	19.6%	49.2%	2.1%	0.5%
	合川地区	(n=78)	34.6%	55.1%	70.5%	39.7%	14.1%	29.5%	0.0%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	37.1%	77.1%	71.4%	31.4%	10.0%	34.3%	4.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	41.2%	64.7%	74.5%	41.2%	11.8%	25.5%	2.0%	0.0%

問30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記述)

全389件のうち124件の回答が寄せられた。

このうち、多いキーワードとしては、「駐車場」、「地元」、「品揃え」、「イベント」、「大型店」、「サービス」、「魅力」等が挙げられている。

最も多いキーワードである「駐車場」については、鷹巣地区において多く記述がなされている。次に多いキーワードである「地元」については、阿仁地区、鷹巣地区からの記述が多い。

<属性別各キーワード出現件数>

キーワード（出現件数）	性別	年齢別	地区別
駐車場（29件）	男性10件 女性19件	30歳代6件 40歳代7件 50歳代7件 60歳代6件 70歳以上3件	鷹巣地区21件 合川地区2件 森吉地区4件 阿仁地区2件
地元（18件）	男性3件 女性15件	10～20歳代2件 30歳代2件 40歳代3件 50歳代5件 60歳代3件 70歳以上3件	鷹巣地区5件 合川地区3件 森吉地区3件 阿仁地区7件
品揃え（10件）	男性5件 女性5件	10～20歳代1件 30歳代1件 40歳代3件 50歳代2件 60歳代1件 70歳以上2件	鷹巣地区1件 合川地区3件 森吉地区3件 阿仁地区3件
イベント（10件）	男性1件 女性9件	10～20歳代1件 30歳代1件 40歳代2件 50歳代4件 60歳代2件	鷹巣地区5件 合川地区2件 森吉地区2件 阿仁地区1件
大型店（8件）	男性5件 女性3件	10～20歳代1件 30歳代1件 40歳代6件	鷹巣地区3件 合川地区2件 森吉地区3件
サービス（8件）	男性3件 女性5件	30歳代2件 40歳代2件 50歳代1件 60歳代3件	鷹巣地区4件 合川地区2件 森吉地区1件 阿仁地区1件
魅力（7件）	男性3件 女性4件	30歳代2件 40歳代1件 60歳代4件	鷹巣地区5件 合川地区1件 阿仁地区1件

<詳細>

No	性別	年齢	地区	記述内容
1	男性	60歳代	鷹巣地区	・車社会に適応した駐車スペースの確保 ・商店街を巡り歩きたくなる魅力的な店舗
2	男性	40歳代	鷹巣地区	市の協力ありきではなく、主体となった顔が見える活動（行動）が必要と思います。
3	女性	40歳代	鷹巣地区	商店が協力し合って、企画・運営を工夫する。
4	女性	60歳代	合川地区	魅力、特別感のあるここにしかない物
5	女性	40歳代	阿仁地区	無料駐車場があり品揃えや低価格の商品がある。
6	女性	60歳代	鷹巣地区	町内会の活動強化、イベントなど積極的な市民へのアピールなど町づくり強化をするべき！！河川や通学道路の整備。
7	女性	60歳代	合川地区	食事の場が少ないので、食堂があれば良い。
8	女性	60歳代	合川地区	商店どうし協力して人が集まるイベントとかあれば。それが何かわかりませんが、何もないものね！
9	女性	60歳代	森吉地区	運転免許返納などで車を利用できない高齢者の為に配達などをしてくれる商店があれば便利だと思います。
10	女性	40歳代	阿仁地区	とにかくここ2～3年、長ければ10年をもちこたえられるか。世界があまりにも変化するので残念だけどかなり厳しい。日本らしさ、この地域らしさを大切にして残って行って欲しい！！
11	女性	70歳以上	阿仁地区	配達してほしい（高齢化）
12	男性	50歳代	鷹巣地区	駐車場の整備、専門的商品の品揃え。
13	女性	70歳以上	鷹巣地区	閑散となっている。駅周辺に農家さんの収穫品販売を当番制で案を出し合う店がほしい。
14	女性	10～20歳代	鷹巣地区	老舗の意識改革、適切な労働環境と労働条件。
15	男性	60歳代	鷹巣地区	シャッター店舗減
16	女性	60歳代	鷹巣地区	駐車場の整備（特に夜間）
17	男性	70歳以上	鷹巣地区	駐車場
18	女性	60歳代	鷹巣地区	サービス特典などの付加価値をつける。全国的に有名な人が地元商店街にいる。
19	男性	40歳代	合川地区	大型店と同じような価格及びサービス。ポイントカードの充実。
20	女性	50歳代	森吉地区	イベント、若い人を巻き込んでの活気を起こす動き。子供が楽しめる場所を作ることで、若い親にも関心を持ってもらう。高齢の方も家にとじこもりがちなので、車やバスを出してイベントへ呼ぶ。
21	女性	70歳以上	合川地区	駐車場の整備
22	女性	50歳代	阿仁地区	その場所・地域でなければ買えない、味わえない、体験できないものの開発。まず、そこに足を運んでもらえることが大事だと思います。
23	女性	30歳代	阿仁地区	利用しやすく、品揃え・生鮮食品をそろえる。
24	男性	40歳代	阿仁地区	地元商店の店主の後継ぎがない。大学の経済学部の生徒を招き、どのようにしたら活性するかを課題として、実習すると面白いと思う。

No	性別	年齢	地区	記述内容
25	男性	60歳代	森吉地区	商店までの交通手段
26	男性	60歳代	森吉地区	サービス向上
27	男性	50歳代	鷹巣地区	たかのす共通ポイントカード DonDon カードの充実
28	女性	60歳代	森吉地区	移動販売の充実を検討されたら良いと思います。時間帯、安さ、品揃え等。
29	女性	50歳代	森吉地区	車での買い物がほとんどなので、駐車スペースを確保していただくと立ち寄れるお店が増えると思います。
30	男性	10～20歳代	鷹巣地区	若者が利用できる設備や商品を増やした方が良いと思う。(新しく)高齢者の利用を増やしても限界があるし、未来がないと思う。
31	女性	30歳代	鷹巣地区	情報発信。どこに何のお店があって、どんなサービスを受けられるのか、そもそも情報が少ないと思います。
32	男性	30歳代	合川地区	駐車場やインフラ整備
33	女性	40歳代	森吉地区	イオンやいとくのような大型店はスーパーのような安いものでも、商店街は少し高くても欲しい物なら買う。
34	女性	10～20歳代	阿仁地区	商品のラインナップを増やす。イベントの実施。老人が通いやすい立地。(又は乗り合いタクシーで商店へ行けるようにする。)
35	女性	70歳以上	阿仁地区	地元には1つしか店がない(本当は2軒)。そのため値段が高く出かけて買い物する時の3倍くらいかかる。人口も減り、働く場所、学校もなくなり高齢者が増える地域の活性化には無理を感じる。
36	男性	40歳代	阿仁地区	皆が意識して店を利用すること。
37	男性	60歳代	阿仁地区	・世代交代する。 ・事業として継続できていないため、今後はさらに存続しにくい状態にあると思う。 ・日常的に利用したいと思える工夫が必要。魅力的なお店。 ・接客技能不足。 ・駐車場が必要である。
38	男性	60歳代	鷹巣地区	ラーメン街道とかブランドファッション街とか、集客の核となるものに特化したコアを作る。美術関係とか主に女子集客力のあるものがないかな。
39	男性	50歳代	阿仁地区	やる気、根気強さ
40	女性	40歳代	阿仁地区	その日のお買い物得品。タイムサービスなど。
41	女性	30歳代	森吉地区	人がいない所、老人が多くを占めている所は難しい
42	男性	70歳以上	森吉地区	働く職場が無い事
43	女性	50歳代	鷹巣地区	・駐車場の確保 ・子供向け企画は集客につながりやすいと思う。地元小、中、高校と商店との合同企画はどうだろうか ・推しの一品(逸品)をPR、今月の推しの品等
44	男性	60歳代	鷹巣地区	空き店舗を安く貸し出す。駐車場を整える。市の助成金がある。新店舗や工場の税金を減少したりして新しく出店や出工場のフォローする。人を増やす努力や政策が足りない。
45	女性	40歳代	鷹巣地区	駐車場がなく不便。

No	性別	年齢	地区	記述内容
46	男性	40歳代	鷹巣地区	現環境下では駐車場、価格の品ぞろえ、価格等大型店舗に勝るものは1つもない。あるとすれば、地元産の販売に力を入れること
47	女性	70歳以上	鷹巣地区	スーパーのように1ヶ所でいろいろな物が買えるといいと思います。
48	女性	50歳代	鷹巣地区	駐車場
49	女性	60歳代	合川地区	消費期限を確認して売ってほしい
50	女性	60歳代	鷹巣地区	地元の物はなるべく買う事。(地元で)なるべく地元で取れる野菜は買う様にしている。
51	女性	60歳代	鷹巣地区	商店街の駐車場の整備。商店同士の協調性と工夫。
52	女性	40歳代	鷹巣地区	よくわかりません。応援はしたい。
53	男性	40歳代	鷹巣地区	大型店舗が商店街より離れている為、駐車場がない。
54	女性	70歳以上	阿仁地区	地元の物であって、少しでも安い物があればと思う。
55	女性	50歳代	鷹巣地区	交通利便性、宣伝(地域の人が目につくもの)、価格。対応、年に数回のイベント参加。
56	女性	60歳代	森吉地区	北秋田市でしか買えない物がない。SNSの時代から取り残されている。
57	女性	70歳以上	合川地区	地物産で新鮮な事だと思います。
58	男性	40歳代	鷹巣地区	銀座通りを歩行者天国にして何かやる。
59	女性	40歳代	鷹巣地区	もっと食事をする場所があったら足を運ぶと思う。商店街は暗いイメージしかない。
60	女性	40歳代	鷹巣地区	駐車場の整備が重要
61	男性	30歳代	鷹巣地区	サービス
62	女性	50歳代	阿仁地区	なるべく地元商店を利用していきたいと思います。
63	男性	60歳代	鷹巣地区	人を引き寄せる取組
64	女性	50歳代	森吉地区	品揃えが豊富なこと。交通の便利なこと。
65	女性	40歳代	鷹巣地区	何の商品があるのか分かりやすく入店しやすいこと。SNS
66	男性	40歳代	鷹巣地区	その店が何を売っているか、その店の前にわかりやすく表示すること。(何を売っているか分からないので。土・日が休みの人が多い場合、土・日は営業して平日を休みにする。(土・日に買い物ができるようにする)広告などを利用して北秋田市内にどんな店があるのか、地図に表示する。その店が現在営業しているかわかるようにする。(廃業しているのか分からない)
67	女性	70歳以上	合川地区	交通の便が悪い、空き店舗が多い。(人口減だから?飲食店があれば少しは集まるかな?)
68	女性	30歳代	鷹巣地区	大型店にはない魅力の発信(SNSやフリーペーパーなど)。空き店舗の利用(レンタルスペースにするなど)
69	女性	30歳代	鷹巣地区	安いだけだと行かない。送り迎えの”ついで”に寄れたり、パッと車を停めてパッと買えたり(駐車場の近さ)など、「効率性・利便性」が大切だと思うが、具体的にはいいアイデアが浮かばない。

No	性別	年齢	地区	記述内容
70	女性	50歳代	鷹巣地区	商店が共同でイベントやセールの実施。店舗が地味なので見た感じ入りやすく明るくして欲しい。
71	女性	10～20歳代	森吉地区	具体的にコレと言った事は言えませんが、大型店にはできない地元商店にしかできない催しを行い（定期的に）リピーターを確保する。
72	男性	40歳代	鷹巣地区	密接な関係
73	女性	60歳代	森吉地区	入店しやすい雰囲気（外から見て明るい等）
74	女性	30歳代	鷹巣地区	駐車場。
75	女性	40歳代	阿仁地区	地元で採れた野菜を低価格でもっと置いてほしい
76	男性	40歳代	森吉地区	大型店とくらべ価格が高い。品揃えが悪い。
77	女性	50歳代	鷹巣地区	商店の人達も、地元の住民のために何ができるかを考えてみたらどうか？また来たいと思う接客も必要だと思う。
78	男性	60歳代	鷹巣地区	もっと「のぼり」や「チラシ」等で、自分の店の宣伝をした方が良い。
79	男性	60歳代	鷹巣地区	住民の交流。青空市場など。リサイクル等自由な売買。
80	女性	50歳代	阿仁地区	照明が暗いと新鮮なものが売ってなさそうで入らないので、明るくするだけでも違うような気がします。そこに行かないと買えない美味しい商品一つだけでもあれば行くかも？
81	女性	40歳代	鷹巣地区	キャッシュレス決済を使えるようにすること
82	女性	70歳以上	合川地区	地元商店をつかってほしい！お客様が来ないと品揃えも悪くなり、売上もなくなる。
83	女性	30歳代	阿仁地区	内装外装共に清潔であること。価格が安定していること。
84	女性	60歳代	合川地区	誰でも利用しやすい商店・商店街など楽しめるアーケード街。外からの人も（市外の人）利用してもらえるような素敵な町！
85	女性	40歳代	森吉地区	駐車場が利用でき、価格競争に負けないブランド作り、オリジナル商品。インスタ映えするスポット（例：商店街アーケードに風船やカラフルなカサをつるす。）
86	女性	50歳代	鷹巣地区	変化を促すこと。時代に合わせてキャッシュレスやSNSの活用を。
87	男性	10～20歳代	鷹巣地区	人柄や笑顔、癒しが欲しいです。仕事を終えてから買い物へ行き、微笑やねぎらいの声かけをしていただけたらとてもリピート率上がります。
88	女性	30歳代	鷹巣地区	駐車場の設置やHP、SNSなどインターネット上での情報発信
89	女性	10～20歳代	阿仁地区	空き家、空き店舗をチャレンジショップとして貸し出したらいいと思う。地元の活性化として、産業や新しいカルチャーを取り入れていきやすい環境づくり。
90	女性	30歳代	鷹巣地区	駐車場が必要！！
91	女性	10～20歳代	鷹巣地区	物を買う
92	男性	10～20歳代	鷹巣地区	利用しやすさ、年代層に合った商品の取扱い。

No	性別	年齢	地区	記述内容
93	男性	10～20 歳代	合川地区	品揃えを増やす。
94	女性	70 歳以上	鷹巣地区	駅前通りが暗いので少しでも明るくなる様にシャッターに文化財とか観光の絵を書いたらいいと思います。
95	男性	70 歳以上	鷹巣地区	駐車場があればもっともっと商店街がにぎやかになると思う。
96	女性	60 歳代	合川地区	交通の便が悪く老人世帯が多くなってきているので、宅配（電話注文で自宅まで運ぶサービス）があれば地元商店を利用すると思う。自分も今は良いが今後（70～80代になったら）希望したいと思う。
97	女性	50 歳代	鷹巣地区	何か一つでもいいから特化したものがあれば良いのではと思います。例えば、サービスにおいて配達サービス高齢者の買い物にいけない方のお手伝いサービスなどです。
98	男性	10～20 歳代	合川地区	若者の呼び込み
99	男性	30 歳代	合川地区	明石市のような政策
100	女性	30 歳代	合川地区	地元限定商品などの販売、イベント会場用に貸出、インスタなど SNS での宣伝・情報発信、地元をより住みやすくする
101	男性	70 歳以上	阿仁地区	品揃え
102	男性	10～20 歳代	合川地区	安さと品質
103	男性	40 歳代	鷹巣地区	イベント
104	女性	40 歳代	鷹巣地区	商店街を回るスタンプラリーを行ったりイベントで商店街の紹介カード(特典付き)などを配布して市内のみでなく外部の人にも興味をもってもらう機会をもつことはどうでしょうか。
105	女性	50 歳代	鷹巣地区	需要がある事柄の見極め
106	男性	50 歳代	森吉地区	商店街を一か所にまとめて、地域住民と直接コミュニケーションできると良いかも。
107	男性	30 歳代	森吉地区	人口
108	女性	50 歳代	鷹巣地区	商店側でなく利用者側の気持ちを重視する 駅前の充実・インパクトある装飾・大太鼓と遺跡を隅々まで飾りつくす事や体験できる場所、利用者が生活に必要な店に入ってどこで休憩・食事して、展示物見学など別の店に入って、という動線が今のままだと思いつかない。1日商店街に留まれるような、駅近くに大きな駐車場がないと他町村からの買い物客も来ないと思う。ここに来ないと買えない、ここに来ないと見られない、というのがないので商店側と年代別利用者側双方の意見交換や、これらの問題を解決できた他県・他町村への視察等で気付いた事をすぐ取り入れるなど、少しでも利用者が行きたくなる商店街になってくれたら皆んな喜ぶと思う。
109	女性	30 歳代	鷹巣地区	入りやすい雰囲気づくり

No	性別	年齢	地区	記述内容
110	女性	10～20 歳代	合川地区	経営者の高齢化が進んでいるため、事業承継などで会社を若者へと引継ぎ新しさを取り入れたり、利便性向上するべき
111	女性	40 歳代	鷹巣地区	シャッターが閉まっている空き店舗を、高校生や若者のチャレンジショップとして活用することで同年代の若者が買い物しやすい（市街への流出を防ぐ）エリアを作る。リトルチャイナのような、外国人移住者が店舗を活用して、外国気分を味わえるような店舗があってもいい。
112	女性	30 歳代	鷹巣地区	魅力のある店舗があれば今まで利用しなかった世代も集まるようになり活性化すると思うが、それに伴い駐車場が必要になると思う。
113	男性	40 歳代	合川地区	大型店に匹敵する価格と品揃え
114	女性	40 歳代	鷹巣地区	駐車場の設置か、車を運転しない高齢者のために無料循環バスを走らせる範囲（今は鷹巣中心部に住んでる人しか乗れない？）を広げる。
115	男性	60 歳代	鷹巣地区	価格を安くする
116	男性	60 歳代	鷹巣地区	入ってみたいと思わせる魅力ある店舗が数多く有り団結してる商店街
117	男性	40 歳代	森吉地区	超高齢者社会なので、高齢者交通事故を減少させたいのであれば、移動販売の形を積極的に導入できる制度設計が必要
118	男性	50 歳代	鷹巣地区	駐車場の整備
119	女性	50 歳代	阿仁地区	人口が激減しているため、活性化は必要ないと思います。地元の人口と年齢層のニーズに見合った店舗があればそれで良いかと。
120	女性	40 歳代	森吉地区	地域振興券は有効だと思う
121	女性	50 歳代	森吉地区	①商店や飲食店経営者をやる気にさせる商工会の働きかけ。資金援助はイベントや活性化対策に参加協力した特典みたいにする。商工会を元気にする市の働きかけも必要。頑張っている人たちが各地域や業種に点在している感じなので線で結び、面にして商店経営者を支援していく。今回の北秋田市物産展など新規の企画は結果はどうあれ毎年継続し、認知度を高める。数年で立ち消えした企画が多いように思うが、予算対効果で切られたかもしれないが継続は力なり。地元の商店経営を支援することは住みやすい街に不可欠な施策だと考える。 ②後継者募集の店主と経営希望の人を繋ぐ施策の実施。例えばサイト立ち上げ、店主と希望者を引き合わせる機会の定期開催など。オンライン参加も可とすれば、遠方でも参加してくれるのではないかと。現在、周辺の商売をしている方々の多くは家族経営で後継者がいないと考えている。高齢になったら閉店、となれば、困るのは地域

No	性別	年齢	地区	記述内容
				の住民。個人の努力工夫、と斬り捨てず、後継者が出てくるような希望をもてる施策を市が税金を使って積極的に打ち出す必要があると思う。
122	男性	60歳代	阿仁地区	買物難民(老人)にならないことだと思う
123	男性	30歳代	森吉地区	何も無いから人が地元から流出するので、その逆を行けばよい。
124	女性	40歳代	鷹巣地区	そこにしかないほしいものや必要なものがあれば、買いにいくと思う。お店の人と仲良くなりその空間や人との繋がりに魅力を感じたら、それも行く理由になると思う。あと、ご飯を食べに行こうとしても、食べる所がどんどんなくなり、ファミレスぐらいしか行くところがないので、夜ごはんを食べる所や軽く飲んだりする所があればいいと思っている。

9. 市内のイベントや観光施設について

問31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

※ 選択肢には、コロナウイルスの影響で中止されたものもあります。その場合は、「開催していたら行きたかった」ものに○を付けてください。

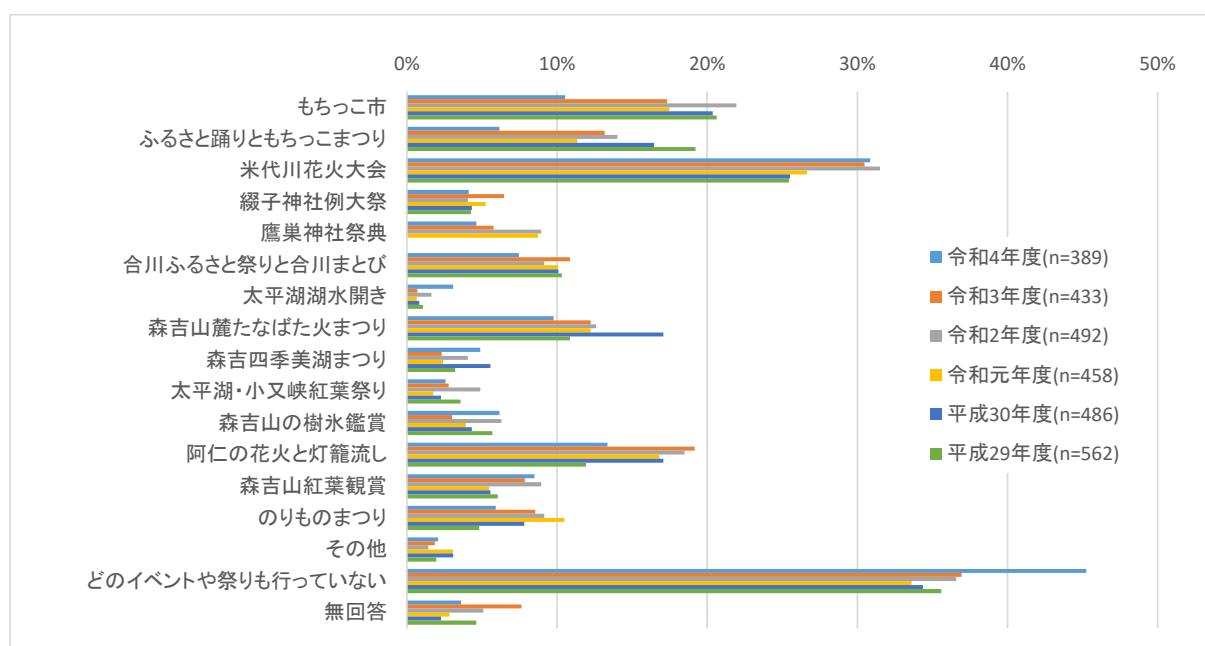
「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合が45.2%と最も高い。続いて「米代川花火大会」が30.8%、「阿仁の花火と灯籠流し」が13.4%、「もちっこ市」が10.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合は、平成29年度から令和3年度まで30%台で推移していたが、令和4年度は40%台に上昇した。

男女別では、「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合は、女性が47.1%で男性の42.6%を上回っている。

年代別では、「どのイベントや祭りにも行っていない」の割合は、50歳代が58.9%で最も高い。

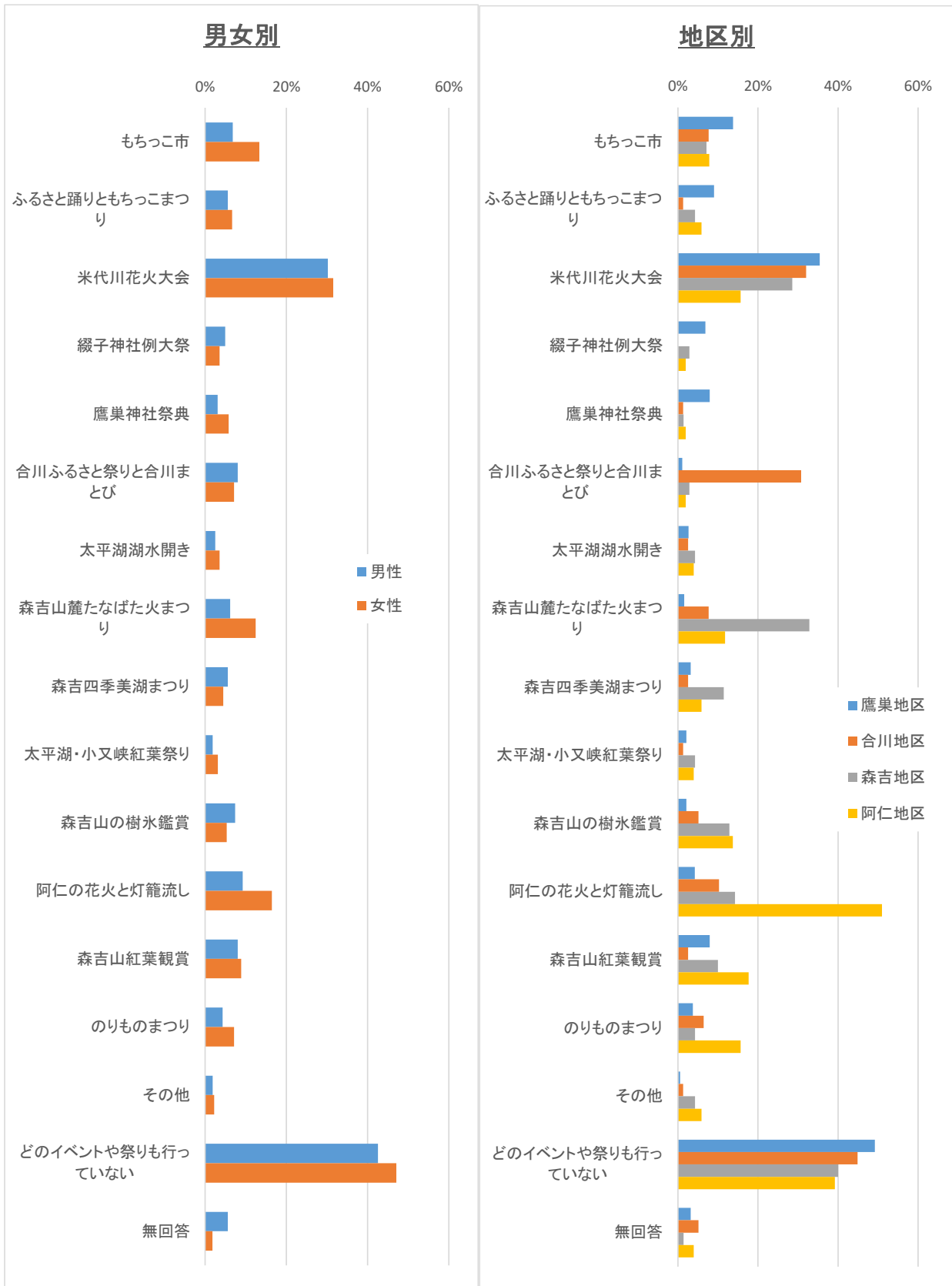
地区別では、「どのイベントや祭りも行っていない」の割合は、鷹巣地区が49.2%で最も高い。イベント、お祭りに関しては、「米代川花火大会」は鷹巣地区、「合川ふるさと祭り」と合川まどび」は合川地区、「森吉山麓たなばた火まつり」は森吉地区、「阿仁の花火と灯籠流し」は阿仁地区の割合が、それぞれ最も高い。

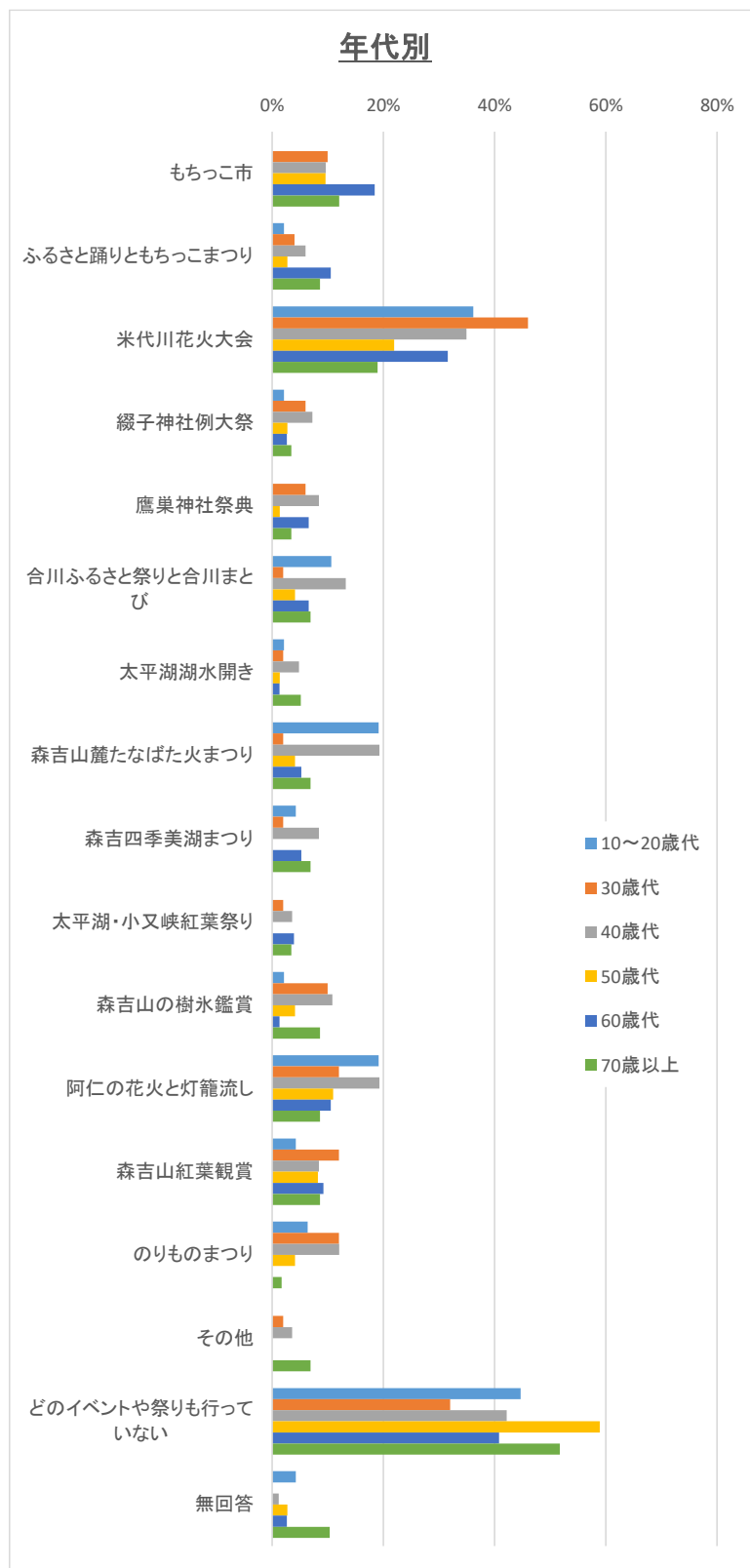


	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
もちっこ市	10.5%	17.3%	22.0%	17.5%	20.4%	20.6%
ふるさと踊りともちっ こまつり	6.2%	13.2%	14.0%	11.4%	16.5%	19.2%
米代川花火大会	30.8%	30.5%	31.5%	26.6%	25.5%	25.4%
綴子神社例大祭	4.1%	6.5%	4.1%	5.2%	4.3%	4.3%
鷹巣神社祭典	4.6%	5.8%	8.9%	8.7%	—	—
合川ふるさと祭りとか 合川まどび	7.5%	10.9%	9.1%	10.0%	10.1%	10.3%
太平湖湖水開き	3.1%	0.7%	1.6%	0.7%	0.8%	1.1%
森吉山麓たなばた火ま つり	9.8%	12.2%	12.6%	12.2%	17.1%	10.9%
森吉四季美湖まつり	4.9%	2.3%	4.1%	2.4%	5.6%	3.2%
太平湖・小又峡紅葉祭 り	2.6%	2.8%	4.9%	1.7%	2.3%	3.6%
森吉山の樹氷鑑賞	6.2%	3.0%	6.3%	3.9%	4.3%	5.7%
阿仁の花火と灯籠流し	13.4%	19.2%	18.5%	16.8%	17.1%	11.9%
森吉山紅葉観賞	8.5%	7.9%	8.9%	5.5%	5.6%	6.0%
のりものまつり	5.9%	8.5%	9.1%	10.5%	7.8%	4.8%
その他	2.1%	1.8%	1.4%	3.1%	3.1%	2.0%
どのイベントや祭りも 行っていない	45.2%	37.0%	36.6%	33.8%	34.4%	35.6%
無回答	3.6%	7.6%	5.1%	2.8%	2.3%	4.6%

※令和元年より「鷹巣神社祭典」の項目を追加

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	もちっこ市	ふるさと踊りともちっこまつり	米代川花火大会	綴子神社例大祭	鷹巣神社祭典	合川ふるさと祭りと合川まどび
	全体	(n=389)	10.5%	6.2%	30.8%	4.1%	4.6%	7.5%
性別	男性	(n=162)	6.8%	5.6%	30.2%	4.9%	3.1%	8.0%
	女性	(n=225)	13.3%	6.7%	31.6%	3.6%	5.8%	7.1%
年代別	10～20歳代	(n=47)	0.0%	2.1%	36.2%	2.1%	0.0%	10.6%
	30歳代	(n=50)	10.0%	4.0%	46.0%	6.0%	6.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	9.6%	6.0%	34.9%	7.2%	8.4%	13.3%
	50歳代	(n=73)	9.6%	2.7%	21.9%	2.7%	1.4%	4.1%
	60歳代	(n=76)	18.4%	10.5%	31.6%	2.6%	6.6%	6.6%
	70歳以上	(n=58)	12.1%	8.6%	19.0%	3.4%	3.4%	6.9%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	13.8%	9.0%	35.4%	6.9%	7.9%	1.1%
	合川地区	(n=78)	7.7%	1.3%	32.1%	0.0%	1.3%	30.8%
	森吉地区	(n=70)	7.1%	4.3%	28.6%	2.9%	1.4%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	7.8%	5.9%	15.7%	2.0%	2.0%	2.0%

		回答数	太平洋湖水開き	森吉山麓たなばた火まつり	森吉四季美湖まつり	太平洋・小又峡紅葉祭り	森吉山の樹氷鑑賞	阿仁の花火と灯籠流し
	全体	(n=389)	3.1%	9.8%	4.9%	2.6%	6.2%	13.4%
性別	男性	(n=162)	2.5%	6.2%	5.6%	1.9%	7.4%	9.3%
	女性	(n=225)	3.6%	12.4%	4.4%	3.1%	5.3%	16.4%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	19.1%	4.3%	0.0%	2.1%	19.1%
	30歳代	(n=50)	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	10.0%	12.0%
	40歳代	(n=83)	4.8%	19.3%	8.4%	3.6%	10.8%	19.3%
	50歳代	(n=73)	1.4%	4.1%	0.0%	0.0%	4.1%	11.0%
	60歳代	(n=76)	1.3%	5.3%	5.3%	3.9%	1.3%	10.5%
	70歳以上	(n=58)	5.2%	6.9%	6.9%	3.4%	8.6%	8.6%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	2.6%	1.6%	3.2%	2.1%	2.1%	4.2%
	合川地区	(n=78)	2.6%	7.7%	2.6%	1.3%	5.1%	10.3%
	森吉地区	(n=70)	4.3%	32.9%	11.4%	4.3%	12.9%	14.3%
	阿仁地区	(n=51)	3.9%	11.8%	5.9%	3.9%	13.7%	51.0%

		回答数	森吉山紅葉観賞	のりものまつり	その他	どのイベントや祭りも行っていない	無回答
	全体	(n=389)	8.5%	5.9%	2.1%	45.2%	3.6%
性別	男性	(n=162)	8.0%	4.3%	1.9%	42.6%	5.6%
	女性	(n=225)	8.9%	7.1%	2.2%	47.1%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	4.3%	6.4%	0.0%	44.7%	4.3%
	30歳代	(n=50)	12.0%	12.0%	2.0%	32.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	8.4%	12.0%	3.6%	42.2%	1.2%
	50歳代	(n=73)	8.2%	4.1%	0.0%	58.9%	2.7%
	60歳代	(n=76)	9.2%	0.0%	0.0%	40.8%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	8.6%	1.7%	6.9%	51.7%	10.3%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	7.9%	3.7%	0.5%	49.2%	3.2%
	合川地区	(n=78)	2.6%	6.4%	1.3%	44.9%	5.1%
	森吉地区	(n=70)	10.0%	4.3%	4.3%	40.0%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	17.6%	15.7%	5.9%	39.2%	3.9%

問3 2 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

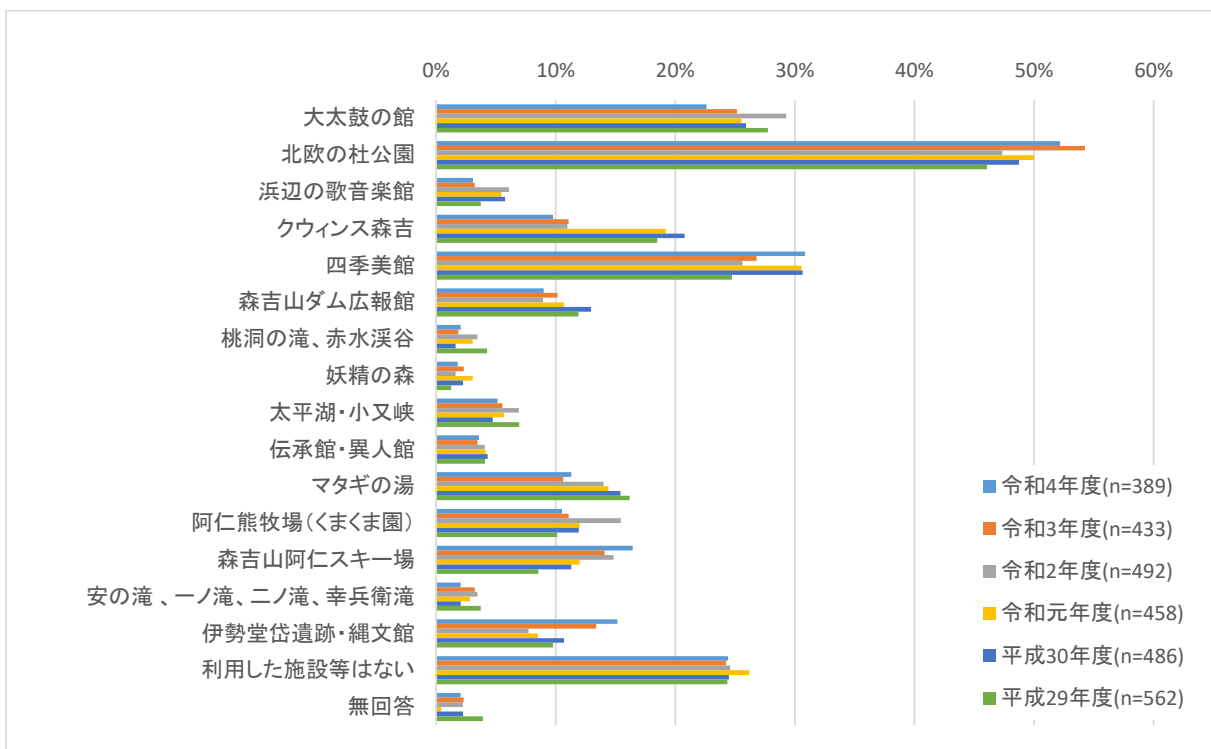
「北欧の杜公園」と答えた割合が52.2%で最も高い。続いて「四季美館」が30.8%、「利用した施設等はない」24.4%、「大太鼓の館」が22.6%となっている。

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「大太鼓の館」、「北欧の杜公園」、「四季美館」の割合は、女性が男性より5ポイント以上高い。

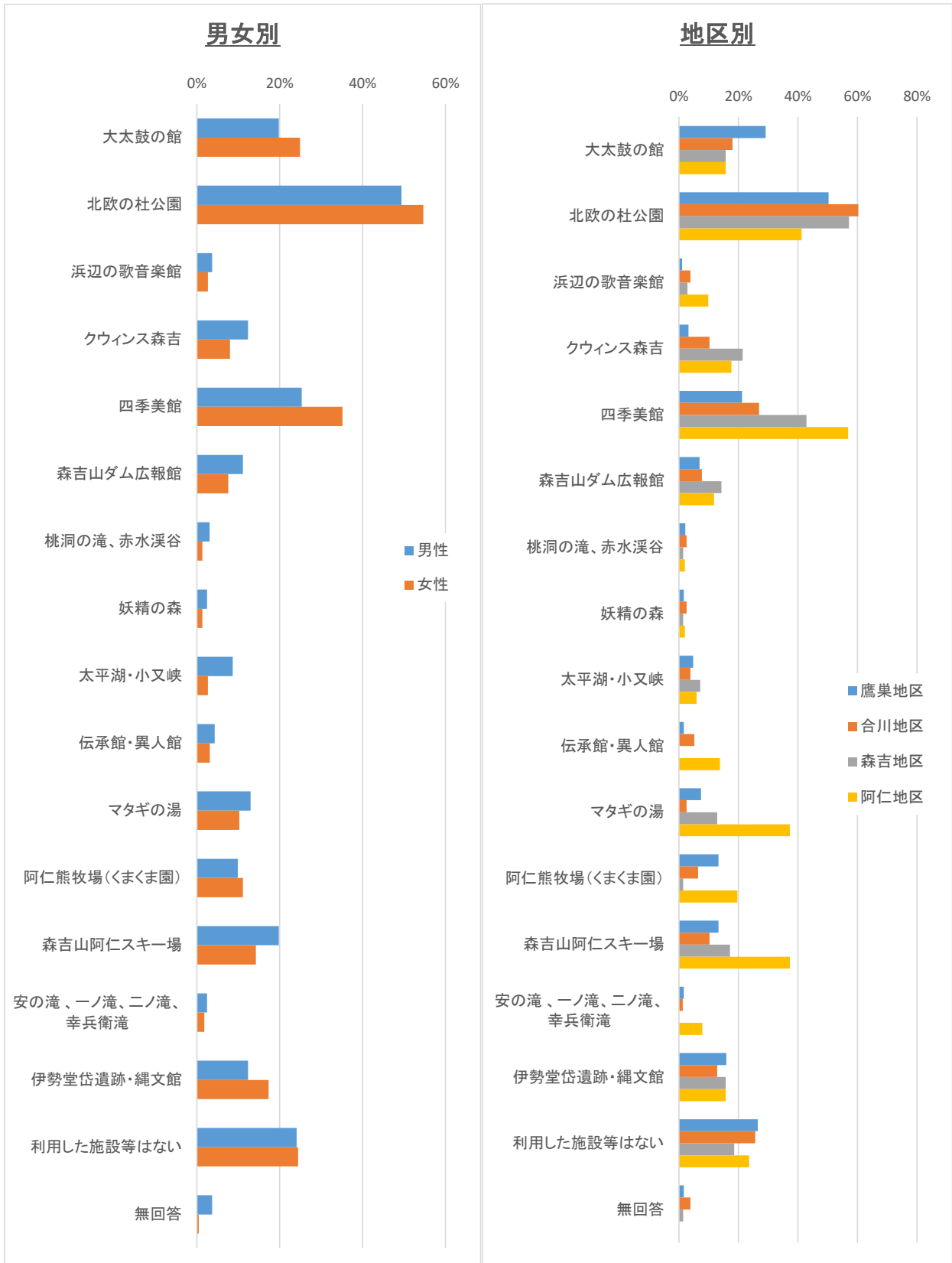
年代別では、明確な年代による傾向はみられない。

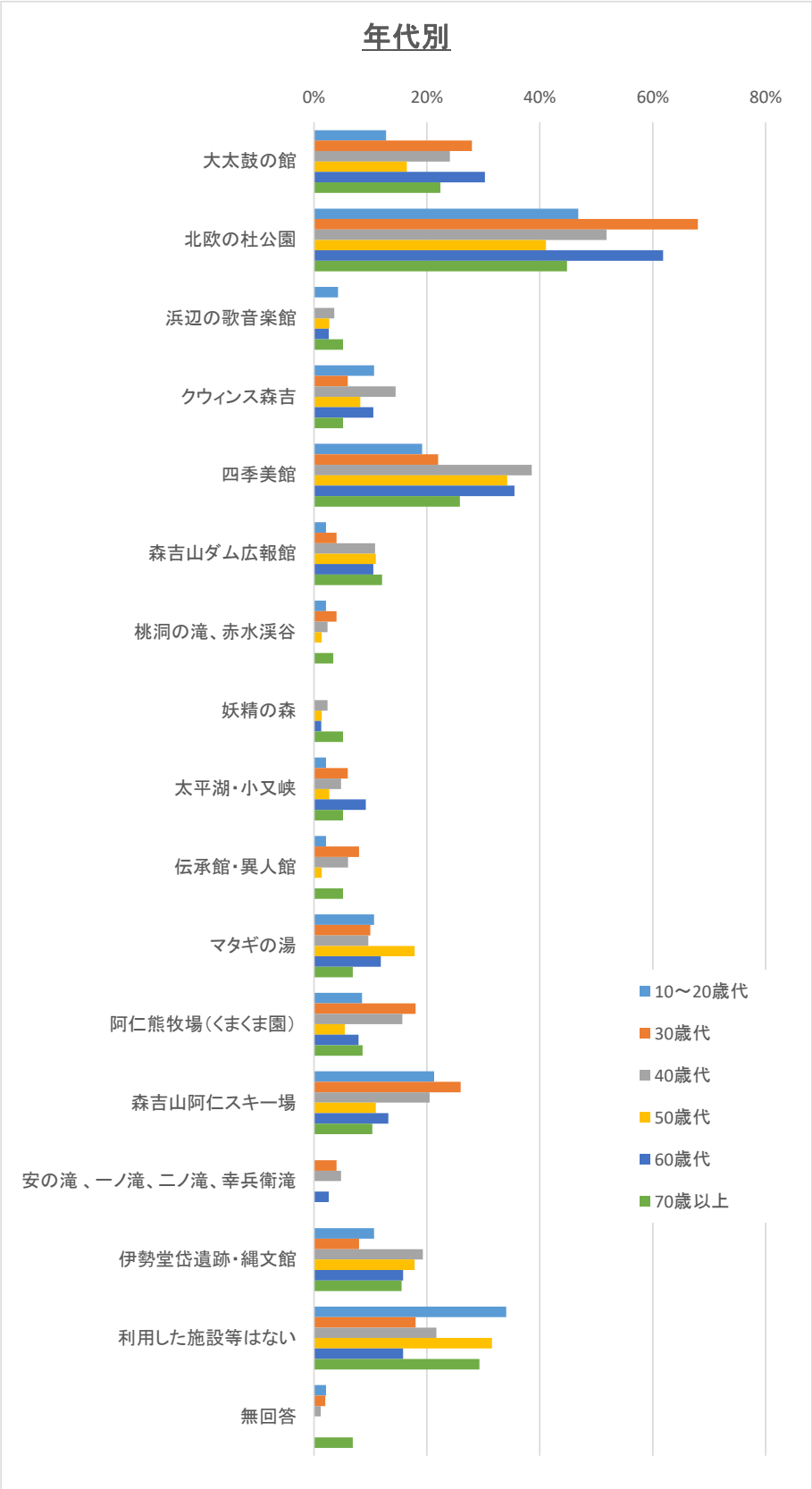
地区別では、「大太鼓の館」の割合は鷹巣地区が最も高い。「四季美館」、「マタギの湯」、「森吉山阿仁スキー場」の割合は、阿仁地区が他の地区に比べ10ポイント以上高い。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
大太鼓の館	22.6%	25.2%	29.3%	25.5%	25.9%	27.8%
北欧の杜公園	52.2%	54.3%	47.4%	50.0%	48.8%	46.1%
浜辺の歌音楽館	3.1%	3.2%	6.1%	5.5%	5.8%	3.7%
クウインズ森吉	9.8%	11.1%	11.0%	19.2%	20.8%	18.5%
四季美館	30.8%	26.8%	25.6%	30.6%	30.7%	24.7%
森吉山ダム広報館	9.0%	10.2%	8.9%	10.7%	13.0%	11.9%
桃洞の滝、赤水溪谷	2.1%	1.8%	3.5%	3.1%	1.6%	4.3%
妖精の森	1.8%	2.3%	1.6%	3.1%	2.3%	1.2%
太平湖・小又峡	5.1%	5.5%	6.9%	5.7%	4.7%	6.9%
伝承館・異人館	3.6%	3.5%	4.1%	4.1%	4.3%	4.1%
マタギの湯	11.3%	10.6%	14.0%	14.4%	15.4%	16.2%
阿仁熊牧場（くまくま園）	10.5%	11.1%	15.4%	12.0%	11.9%	10.1%
森吉山阿仁スキー場	16.5%	14.1%	14.8%	12.0%	11.3%	8.5%
安の滝、一ノ滝、二ノ 滝、幸兵衛滝	2.1%	3.2%	3.5%	2.8%	2.1%	3.7%
伊勢堂岱遺跡・縄文館	15.2%	13.4%	7.7%	8.5%	10.7%	9.8%
利用した施設等はない	24.4%	24.2%	24.6%	26.2%	24.5%	24.4%
無回答	2.1%	2.3%	2.2%	0.4%	2.3%	3.9%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	大太鼓の館	北欧の杜公園	浜辺の歌音楽館	クウインズ森吉	四季美館	森吉山ダム広報館
	全体	(n=389)	22.6%	52.2%	3.1%	9.8%	30.8%	9.0%
性別	男性	(n=162)	19.8%	49.4%	3.7%	12.3%	25.3%	11.1%
	女性	(n=225)	24.9%	54.7%	2.7%	8.0%	35.1%	7.6%
年代別	10～20歳代	(n=47)	12.8%	46.8%	4.3%	10.6%	19.1%	2.1%
	30歳代	(n=50)	28.0%	68.0%	0.0%	6.0%	22.0%	4.0%
	40歳代	(n=83)	24.1%	51.8%	3.6%	14.5%	38.6%	10.8%
	50歳代	(n=73)	16.4%	41.1%	2.7%	8.2%	34.2%	11.0%
	60歳代	(n=76)	30.3%	61.8%	2.6%	10.5%	35.5%	10.5%
	70歳以上	(n=58)	22.4%	44.8%	5.2%	5.2%	25.9%	12.1%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	29.1%	50.3%	1.1%	3.2%	21.2%	6.9%
	合川地区	(n=78)	17.9%	60.3%	3.8%	10.3%	26.9%	7.7%
	森吉地区	(n=70)	15.7%	57.1%	2.9%	21.4%	42.9%	14.3%
	阿仁地区	(n=51)	15.7%	41.2%	9.8%	17.6%	56.9%	11.8%

		回答数	桃洞の滝、赤水溪谷	妖精の森	太平湖・小又峡	伝承館・異人館	マタギの湯	阿仁熊牧場（くまくま園）
	全体	(n=389)	2.1%	1.8%	5.1%	3.6%	11.3%	10.5%
性別	男性	(n=162)	3.1%	2.5%	8.6%	4.3%	13.0%	9.9%
	女性	(n=225)	1.3%	1.3%	2.7%	3.1%	10.2%	11.1%
年代別	10～20歳代	(n=47)	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	10.6%	8.5%
	30歳代	(n=50)	4.0%	0.0%	6.0%	8.0%	10.0%	18.0%
	40歳代	(n=83)	2.4%	2.4%	4.8%	6.0%	9.6%	15.7%
	50歳代	(n=73)	1.4%	1.4%	2.7%	1.4%	17.8%	5.5%
	60歳代	(n=76)	0.0%	1.3%	9.2%	0.0%	11.8%	7.9%
	70歳以上	(n=58)	3.4%	5.2%	5.2%	5.2%	6.9%	8.6%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	2.1%	1.6%	4.8%	1.6%	7.4%	13.2%
	合川地区	(n=78)	2.6%	2.6%	3.8%	5.1%	2.6%	6.4%
	森吉地区	(n=70)	1.4%	1.4%	7.1%	0.0%	12.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	2.0%	5.9%	13.7%	37.3%	19.6%

		回答数	森吉山阿仁スキー場	安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	伊勢堂岱遺跡・縄文館	利用した施設等はない	無回答
	全体	(n=389)	16.5%	2.1%	15.2%	24.4%	2.1%
性別	男性	(n=162)	19.8%	2.5%	12.3%	24.1%	3.7%
	女性	(n=225)	14.2%	1.8%	17.3%	24.4%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=47)	21.3%	0.0%	10.6%	34.0%	2.1%
	30歳代	(n=50)	26.0%	4.0%	8.0%	18.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	20.5%	4.8%	19.3%	21.7%	1.2%
	50歳代	(n=73)	11.0%	0.0%	17.8%	31.5%	0.0%
	60歳代	(n=76)	13.2%	2.6%	15.8%	15.8%	0.0%
	70歳以上	(n=58)	10.3%	0.0%	15.5%	29.3%	6.9%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	13.2%	1.6%	15.9%	26.5%	1.6%
	合川地区	(n=78)	10.3%	1.3%	12.8%	25.6%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	17.1%	0.0%	15.7%	18.6%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	37.3%	7.8%	15.7%	23.5%	0.0%

問32-2 問32で「16. 利用した施設等はない」とお答えの方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。

「16. 利用した施設等はない」と答えのうち37件の記入があり、内容としては「行く魅力・機会・理由がない」20件、「コロナ関連」7件、「その他」10件となっている。

<行く魅力・機会・理由がない：20件>

- 興味ない
- つまらない
- 行く事が無かった
- 特に興味ない
- 行く目的がないため
- 特にない
- 興味・関心が無い
- 行きたいと思わない
- 行く目的がなかった
- 興味がないため
- 興味がない
- 自分にとってメリットがない。
- 興味がない
- 行く機会がなかっただけ
- 必要性がないため
- 理由はとくにない
- 特に興味ないため。他の地域で楽しんでいる。
- 特に用事がなかったから。
- 目的がない
- 利用する用事がなかった

<コロナ関連：7件>

- コロナウイルス
- コロナで外出していない。
- 新型コロナウイルスの影響で行くことが出来なかった。
- コロナウイルス感染対策の為。
- 私は年も取っているし、コロナの患者が毎日出ているので行きません。この中にある所で15だけ行ってません。
- コロナウイルスの影響
- コロナウイルス

<その他：10件>

- 自分の生活リズム（趣味優先）とタイミングが合わないだけで、行きたい、利用したい気持ちはある
- 休日は家でゆっくりしたい
- 趣味が多すぎるから
- 病院（入院）施設に居る
- 子供が小さい頃は利用したが、介護もあり今は家を離れることはさけている。
- 時間が無い。
- 利用する暇がない。
- 車の運転が出来ないので
- 仕事が忙しい。
- 若い頃は子供を連れて全ての施設へでかけ楽しんだが、この一年は利用することも出掛ける機会もなかった。

10. 心や体の健康について

問33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

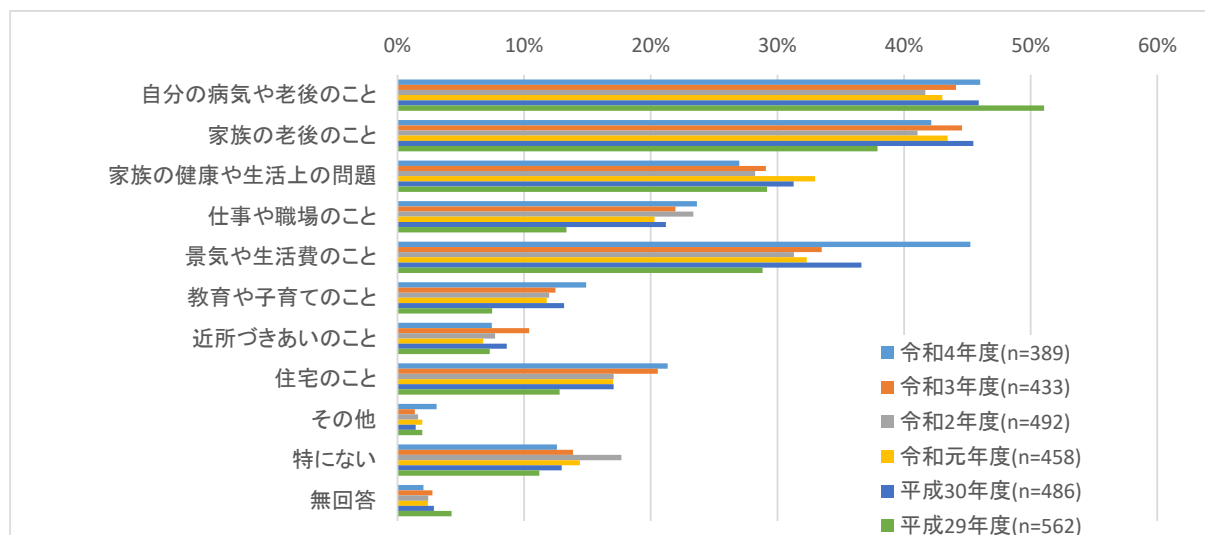
「自分の病気や老後のこと」の割合が46.0%と最も高い。続いて「景気や生活費のこと」が45.2%、「家族の老後のこと」が42.2%、「家族の健康や生活上の問題」が27.0%となっている。

過去の調査と比べると、「景気や生活費のこと」の割合は、平成29年度が20%台であったが、平成30年度から令和3年度にかけて30%台に上昇し、令和4年度はさらに40%台に上昇した。

男女別では、明確な性別による傾向はみられない。

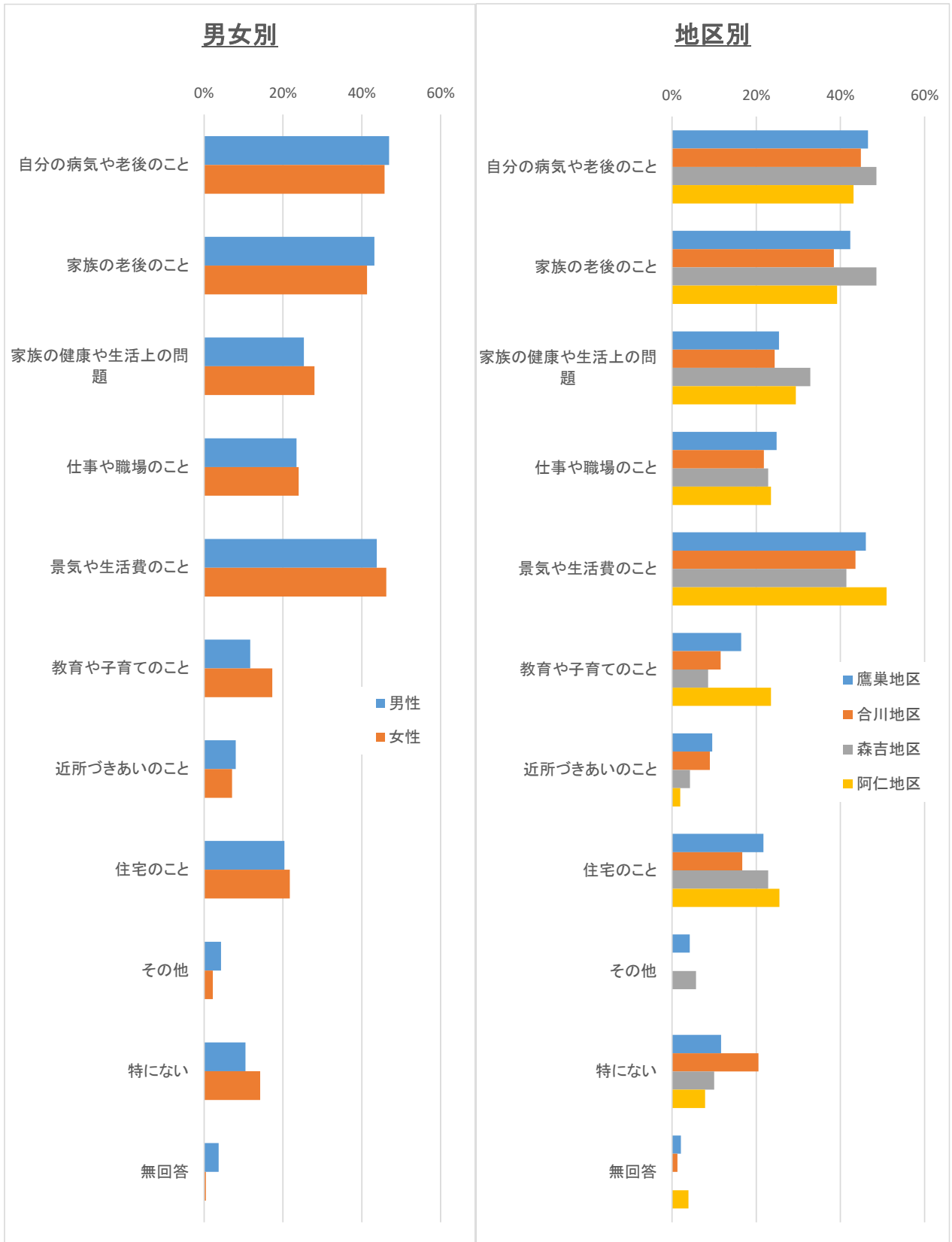
年代別では、「自分の病気や老後のこと」は、10～20歳代と30歳代が20%台であるのに対し70歳以上は75.9%であり、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。「家族の老後のこと」、「家族の健康や生活上の問題」、「景気や生活費のこと」、「近所づきあいのこと」、「住宅のこと」の割合は、40歳代が最も高い。

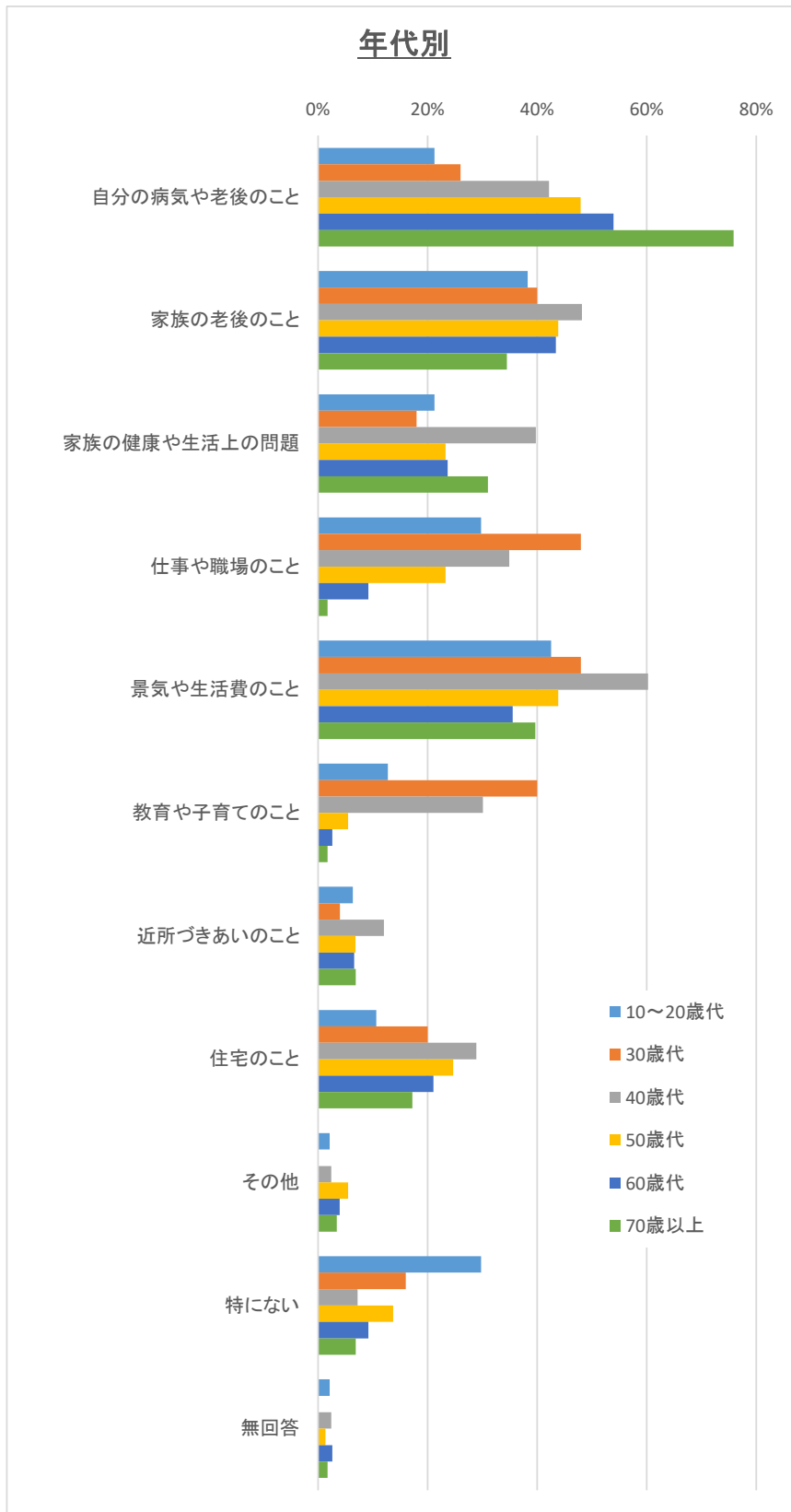
地区別では、「特にない」の割合は、合川地区が20.5%で最も高く、阿仁地区が7.8%で最も低い。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
自分の病気や老後のこと	46.0%	44.1%	41.7%	43.0%	45.9%	51.1%
家族の老後のこと	42.2%	44.6%	41.1%	43.4%	45.5%	37.9%
家族の健康や生活上の問題	27.0%	29.1%	28.3%	33.0%	31.3%	29.2%
仕事や職場のこと	23.7%	21.9%	23.4%	20.3%	21.2%	13.3%
景気や生活費のこと	45.2%	33.5%	31.3%	32.3%	36.6%	28.8%
教育や子育てのこと	14.9%	12.5%	12.0%	11.8%	13.2%	7.5%
近所づきあいのこと	7.5%	10.4%	7.7%	6.8%	8.6%	7.3%
住宅のこと	21.3%	20.6%	17.1%	17.0%	17.1%	12.8%
その他	3.1%	1.4%	1.6%	2.0%	1.4%	2.0%
特にない	12.6%	13.9%	17.7%	14.4%	13.0%	11.2%
無回答	2.1%	2.8%	2.4%	2.4%	2.9%	4.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自分の病 気や老後 のこと	家族の老 後のこと	家族の健 康や生活 上の問題	仕事や職 場のこと	景気や生 活費のこ と	教育や子 育てのこ と
	全体	(n=389)	46.0%	42.2%	27.0%	23.7%	45.2%	14.9%
性別	男性	(n=162)	46.9%	43.2%	25.3%	23.5%	43.8%	11.7%
	女性	(n=225)	45.8%	41.3%	28.0%	24.0%	46.2%	17.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	21.3%	38.3%	21.3%	29.8%	42.6%	12.8%
	30歳代	(n=50)	26.0%	40.0%	18.0%	48.0%	48.0%	40.0%
	40歳代	(n=83)	42.2%	48.2%	39.8%	34.9%	60.2%	30.1%
	50歳代	(n=73)	47.9%	43.8%	23.3%	23.3%	43.8%	5.5%
	60歳代	(n=76)	53.9%	43.4%	23.7%	9.2%	35.5%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	75.9%	34.5%	31.0%	1.7%	39.7%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	46.6%	42.3%	25.4%	24.9%	46.0%	16.4%
	合川地区	(n=78)	44.9%	38.5%	24.4%	21.8%	43.6%	11.5%
	森吉地区	(n=70)	48.6%	48.6%	32.9%	22.9%	41.4%	8.6%
	阿仁地区	(n=51)	43.1%	39.2%	29.4%	23.5%	51.0%	23.5%

		回答数	近所づき あいのこと	住宅のこ と	その他	特にない	無回答
	全体	(n=389)	7.5%	21.3%	3.1%	12.6%	2.1%
性別	男性	(n=162)	8.0%	20.4%	4.3%	10.5%	3.7%
	女性	(n=225)	7.1%	21.8%	2.2%	14.2%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=47)	6.4%	10.6%	2.1%	29.8%	2.1%
	30歳代	(n=50)	4.0%	20.0%	0.0%	16.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	12.0%	28.9%	2.4%	7.2%	2.4%
	50歳代	(n=73)	6.8%	24.7%	5.5%	13.7%	1.4%
	60歳代	(n=76)	6.6%	21.1%	3.9%	9.2%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	6.9%	17.2%	3.4%	6.9%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	9.5%	21.7%	4.2%	11.6%	2.1%
	合川地区	(n=78)	9.0%	16.7%	0.0%	20.5%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	4.3%	22.9%	5.7%	10.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	25.5%	0.0%	7.8%	3.9%

問34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに

○を付けてください。

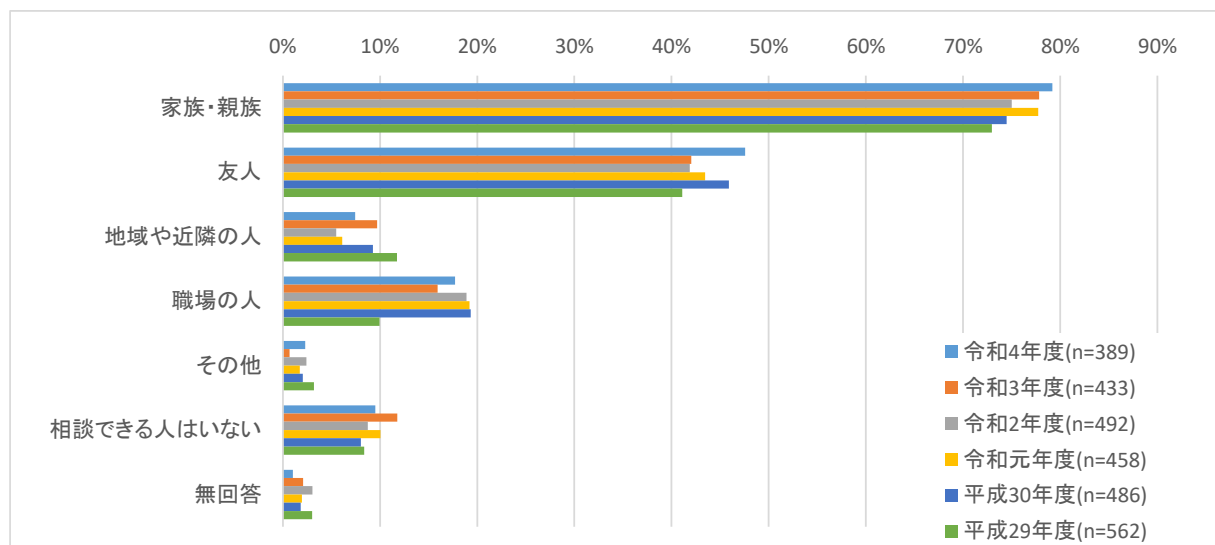
「家族・親族」と答えた割合が79.2%と最も高く、続いて「友人」が47.6%、「職場の人」が17.7%、「相談できる人はいない」が9.5%となっている。

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「家族・親族」、「友人」、「職場の人」の割合は、それぞれ女性が男性を5～9ポイント程度上回っている。

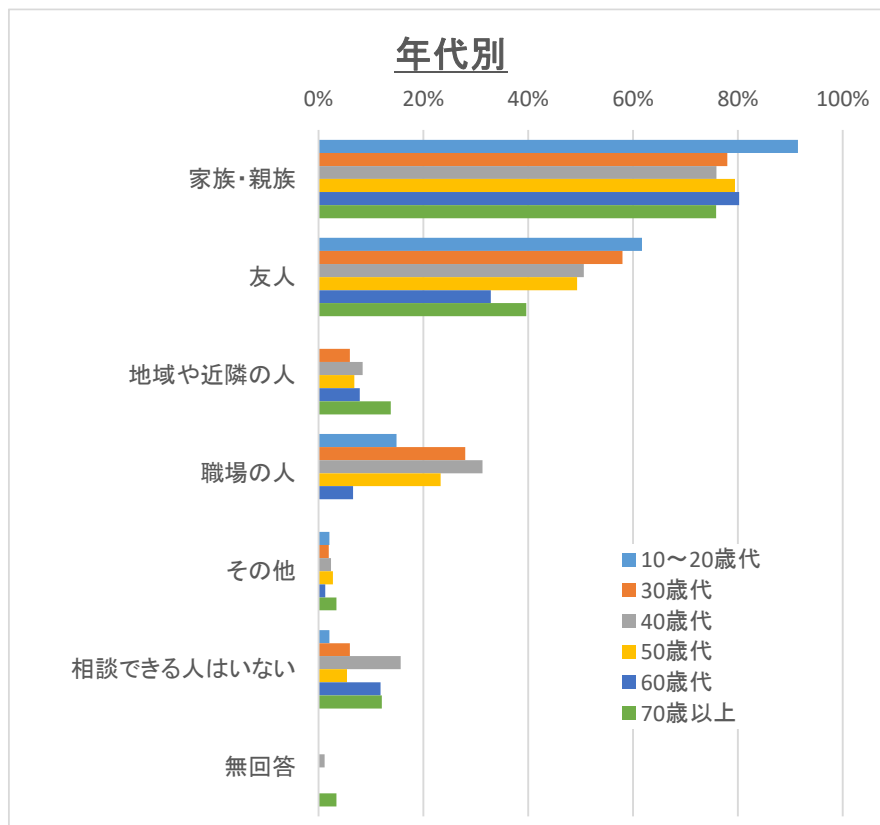
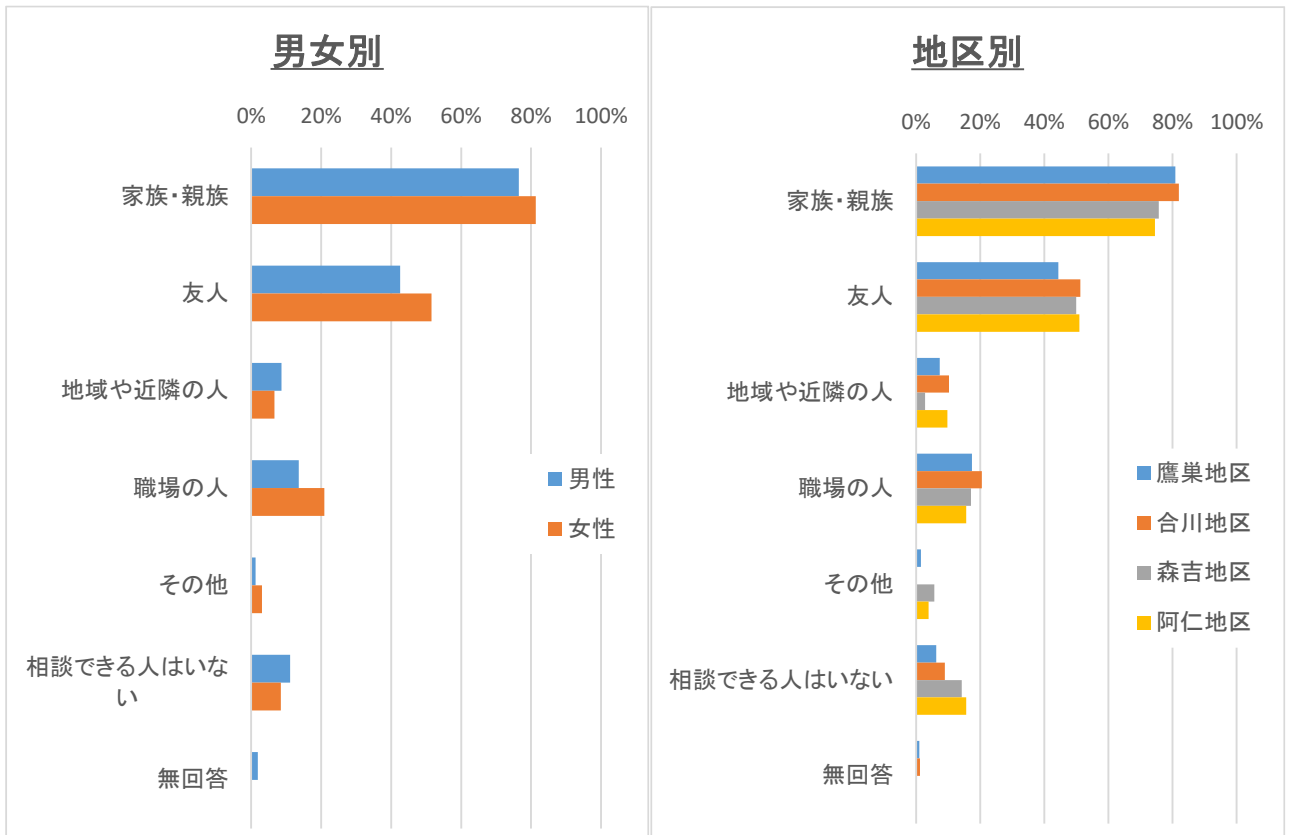
年代別では、「家族・親族」と「友人」の割合は、それぞれ10～20歳代が最も高い。一方、「地域や近隣の人」と答えた割合は、70歳以上が唯一10%台で他の年代よりも高い。

地区別では、「相談できる人はいない」の割合は、阿仁地区が15.7%で他の地区よりも高い。また、「家族・親族」、「友人」、「地域や近隣の人」、「職場の人」の割合は、合川地区が他の地域よりも高い。



	家族・親族	友人	地域や近隣の人	職場の人	その他	相談できる人はいない	無回答
令和4年度(n=389)	79.2%	47.6%	7.5%	17.7%	2.3%	9.5%	1.0%
令和3年度(n=433)	77.8%	42.0%	9.7%	15.9%	0.7%	11.8%	2.1%
令和2年度(n=492)	75.0%	41.9%	5.5%	18.9%	2.4%	8.7%	3.0%
令和元年度(n=458)	77.7%	43.4%	6.1%	19.2%	1.7%	10.0%	2.0%
平成30年度(n=486)	74.5%	45.9%	9.3%	19.3%	2.1%	8.0%	1.9%
平成29年度(n=562)	73.0%	41.1%	11.7%	10.0%	3.2%	8.4%	3.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	家族・ 親族	友人	地域や 近隣の 人	職場の 人	その他	相談で きる人 はいな い	無回答
	全体	(n=389)	79.2%	47.6%	7.5%	17.7%	2.3%	9.5%	1.0%
性別	男性	(n=162)	76.5%	42.6%	8.6%	13.6%	1.2%	11.1%	1.9%
	女性	(n=225)	81.3%	51.6%	6.7%	20.9%	3.1%	8.4%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=47)	91.5%	61.7%	0.0%	14.9%	2.1%	2.1%	0.0%
	30歳代	(n=50)	78.0%	58.0%	6.0%	28.0%	2.0%	6.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	75.9%	50.6%	8.4%	31.3%	2.4%	15.7%	1.2%
	50歳代	(n=73)	79.5%	49.3%	6.8%	23.3%	2.7%	5.5%	0.0%
	60歳代	(n=76)	80.3%	32.9%	7.9%	6.6%	1.3%	11.8%	0.0%
	70歳以上	(n=58)	75.9%	39.7%	13.8%	0.0%	3.4%	12.1%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	81.0%	44.4%	7.4%	17.5%	1.6%	6.3%	1.1%
	合川地区	(n=78)	82.1%	51.3%	10.3%	20.5%	0.0%	9.0%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	75.7%	50.0%	2.9%	17.1%	5.7%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	74.5%	51.0%	9.8%	15.7%	3.9%	15.7%	0.0%

問35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(〇は1つ)

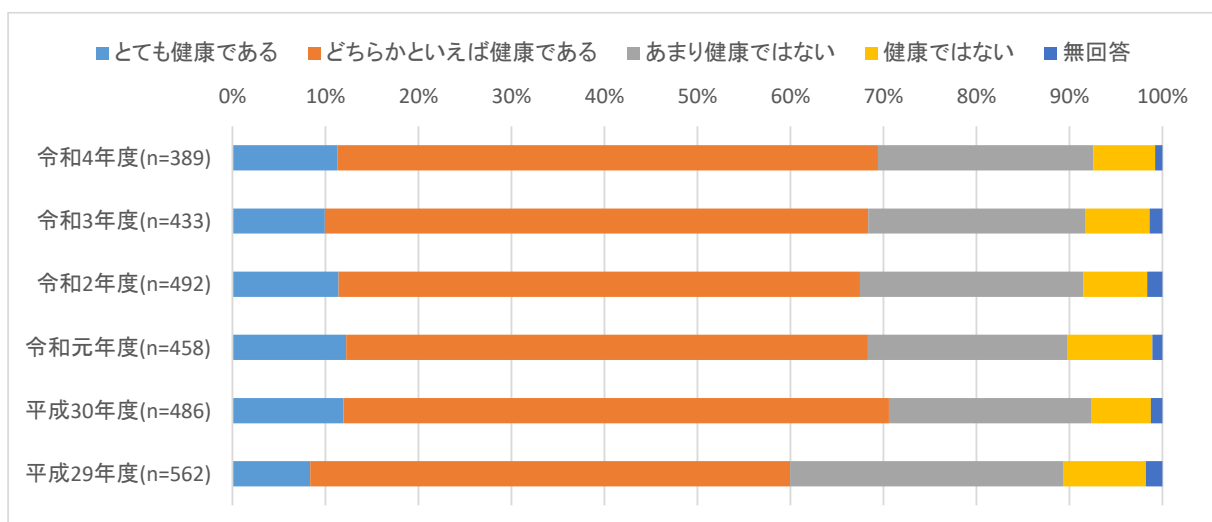
「とても健康である」、「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が69.4%、「あまり健康ではない」、「健康ではない」と答えた割合の合計が29.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「とても健康である」、「どちらかといえば健康である」の割合の合計は、29年度が60.0%であったのに対して、平成30年度以降は60%台後半～70%台に上昇している。

男女別では、明確な性別による傾向はみられない。

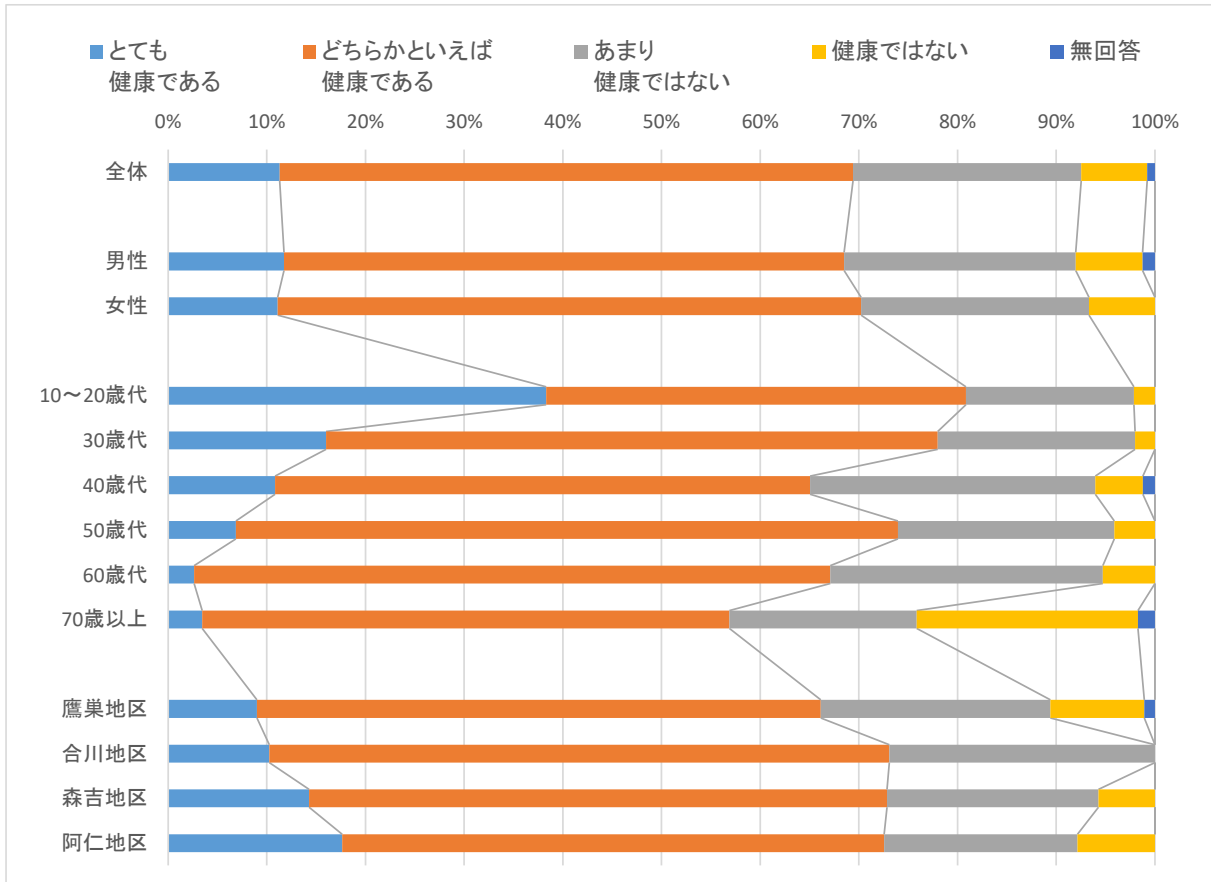
年代別では、「とても健康である」と答えた割合は、10～20歳代が38.3%であるのに対して、50歳代以上の年代では10%を下回り、年代が高くなるほど割合が低くなる傾向がある。

地区別では、「とても健康である」と答えた割合は、阿仁地区が17.6%で最も高く、鷹巣地区が9.0%で最も低い。



	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
令和4年度 (n=389)	11.3%	58.1%	23.1%	6.7%	0.8%
令和3年度 (n=433)	9.9%	58.4%	23.3%	6.9%	1.4%
令和2年度 (n=492)	11.4%	56.1%	24.0%	6.9%	1.6%
令和元年度 (n=458)	12.2%	56.1%	21.4%	9.2%	1.1%
平成30年度 (n=486)	11.9%	58.6%	21.8%	6.4%	1.2%
平成29年度 (n=562)	8.4%	51.6%	29.4%	8.9%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても健康である	どちらかといえ健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
	全体	(n=389)	11.3%	58.1%	23.1%	6.7%	0.8%
性別	男性	(n=162)	11.7%	56.8%	23.5%	6.8%	1.2%
	女性	(n=225)	11.1%	59.1%	23.1%	6.7%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=47)	38.3%	42.6%	17.0%	2.1%	0.0%
	30歳代	(n=50)	16.0%	62.0%	20.0%	2.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	10.8%	54.2%	28.9%	4.8%	1.2%
	50歳代	(n=73)	6.8%	67.1%	21.9%	4.1%	0.0%
	60歳代	(n=76)	2.6%	64.5%	27.6%	5.3%	0.0%
	70歳以上	(n=58)	3.4%	53.4%	19.0%	22.4%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	9.0%	57.1%	23.3%	9.5%	1.1%
	合川地区	(n=78)	10.3%	62.8%	26.9%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=70)	14.3%	58.6%	21.4%	5.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	17.6%	54.9%	19.6%	7.8%	0.0%

問36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が54.5%と最も高い。続いて「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」の割合が18.5%、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」が16.5%、「医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している」が3.1%である。

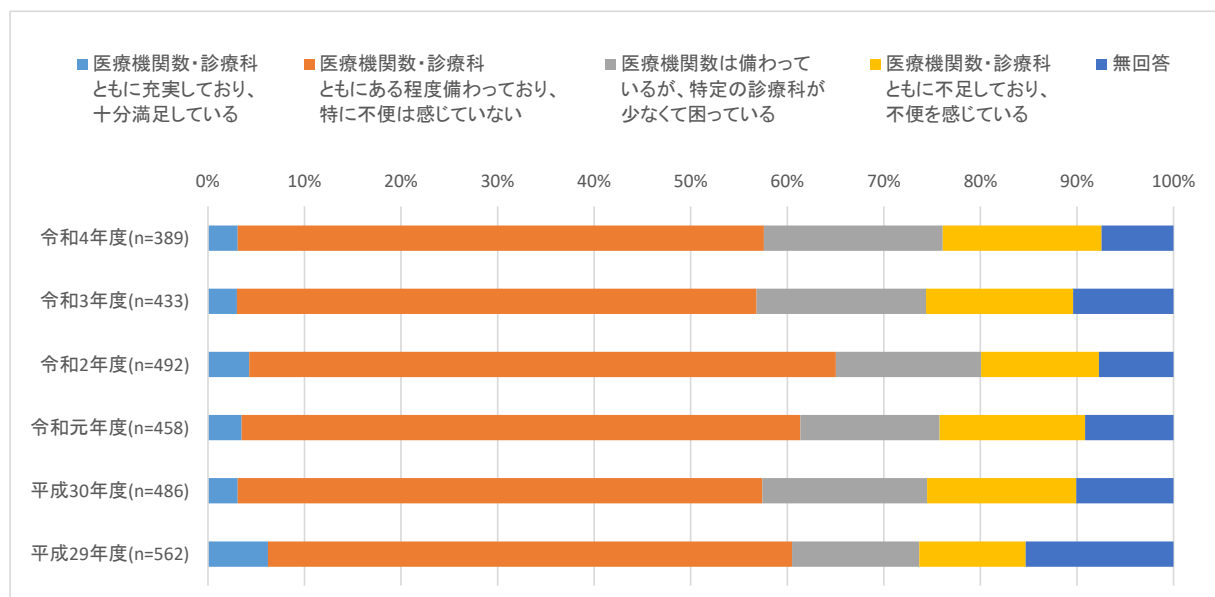
「少ないと感じている診療科名」として多く挙げられているのは、皮膚科44件、眼科30件、産婦人科16件、小児科13件、整形外科13件、婦人科11件、耳鼻科11件等である。(複数回答あり)

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合は、男性が61.7%で、女性の49.8%を10ポイント以上上回っている。

年代別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合は、30歳代が40.0%で最も低く、40歳代～70歳以上の年代では、年代が高いほど割合が高い傾向がある。10～20歳代は、57.4%で年代中3番目に高い。一方、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」と答えた割合は、30歳代が32.0%で最も高い。

地区別では、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」の割合は、鷹巣地区が21.2%で最も高く、森吉地区は14.3%で最も低い。



	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
令和4年度(n=389)	3.1%	54.5%	18.5%	16.5%	7.5%
令和3年度(n=433)	3.0%	53.8%	17.6%	15.2%	10.4%
令和2年度(n=492)	4.3%	60.8%	15.0%	12.2%	7.7%
令和元年度(n=458)	3.5%	57.9%	14.4%	15.1%	9.2%
平成30年度(n=486)	3.1%	54.3%	17.1%	15.4%	10.1%
平成29年度(n=562)	6.2%	54.3%	13.2%	11.0%	15.3%

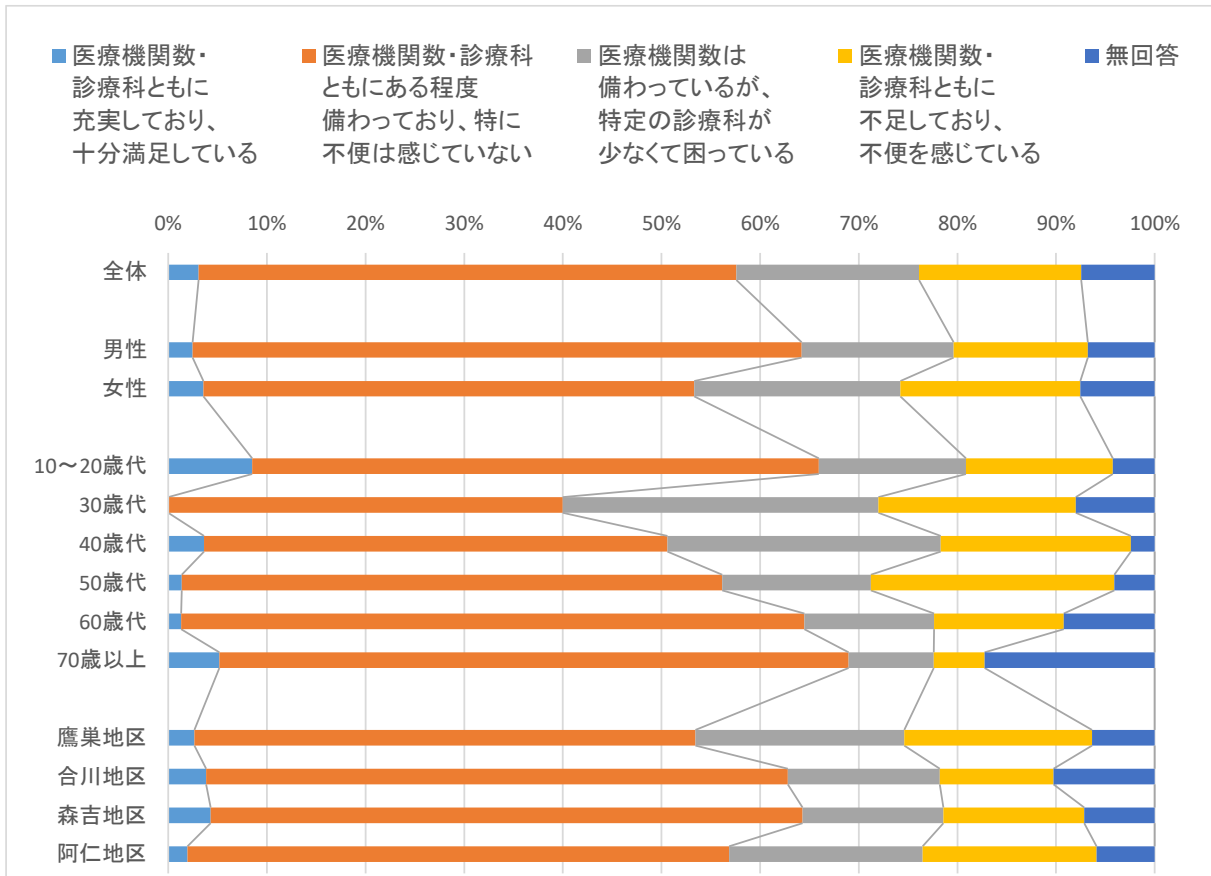
<少ないと感じている診療科名>

皮膚科	44件
眼科	30件
産婦人科	16件
小児科	13件
整形外科	13件
婦人科	11件
耳鼻科	11件
脳外科	4件
内科	4件
精神科	4件

脳神経外科	2件
外科	1件
泌尿科	1件
心療内科	1件
血液内科	1件
形成外科	1件
美容外科	1件
アレルギー科	1件
消化器	1件

- ほぼ全ての科
- 総合的に少ない
- 曜日が限定される。病院まで遠い。特に阿仁地区は不便。
- 総合で見てくれる先生がいれば良いと思う。
- 診療科というよりも質的に不足。
- 病院（有休）が一つしかないのが困る。
- コロナがじゃましている。
- 甲状腺などの専門科や、動物病院がない
- ガンに関する科
- 鷹巣地区に集中しているため具合が悪くなってもすぐにつれていけない
- 緩和ケア 訪問診療 理学療法

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
	全体	(n=389)	3.1%	54.5%	18.5%	16.5%	7.5%
性別	男性	(n=162)	2.5%	61.7%	15.4%	13.6%	6.8%
	女性	(n=225)	3.6%	49.8%	20.9%	18.2%	7.6%
年代別	10～20歳代	(n=47)	8.5%	57.4%	14.9%	14.9%	4.3%
	30歳代	(n=50)	0.0%	40.0%	32.0%	20.0%	8.0%
	40歳代	(n=83)	3.6%	47.0%	27.7%	19.3%	2.4%
	50歳代	(n=73)	1.4%	54.8%	15.1%	24.7%	4.1%
	60歳代	(n=76)	1.3%	63.2%	13.2%	13.2%	9.2%
	70歳以上	(n=58)	5.2%	63.8%	8.6%	5.2%	17.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	2.6%	50.8%	21.2%	19.0%	6.3%
	合川地区	(n=78)	3.8%	59.0%	15.4%	11.5%	10.3%
	森吉地区	(n=70)	4.3%	60.0%	14.3%	14.3%	7.1%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	54.9%	19.6%	17.6%	5.9%

問37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。

(〇は1つ)

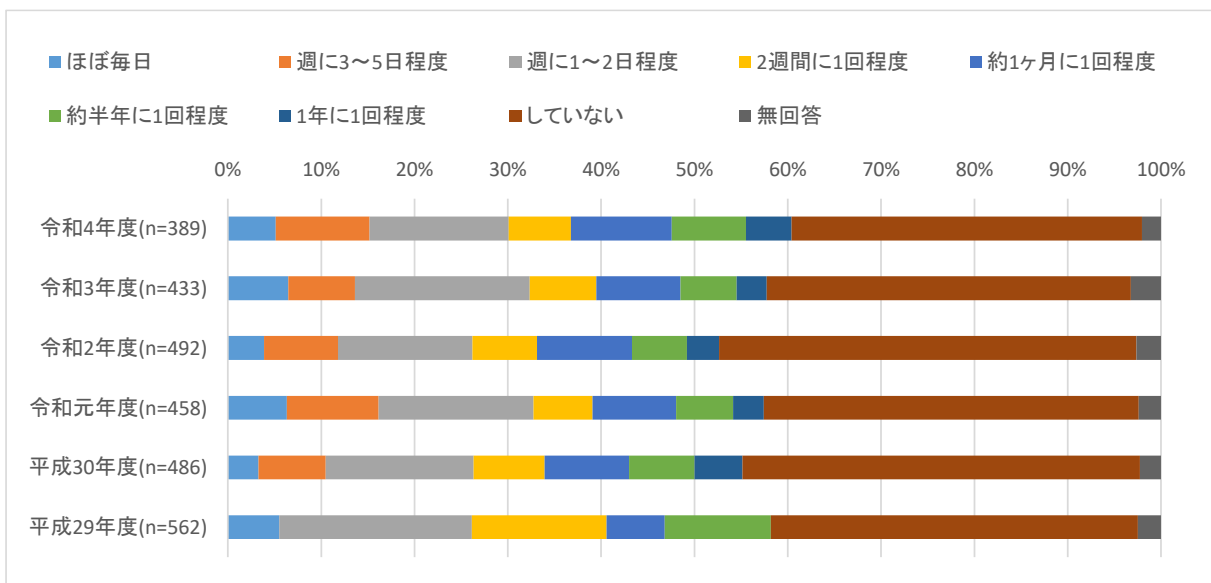
「していない」の割合が37.5%と最も高い。続いて「週に1～2日程度」が14.9%、「約1か月に1回程度」が10.8%、「週に3～5日程度」が10.0%となっている。

過去の調査と比較すると、選択肢を大きく変更した平成30年度以降において、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「していない」と答えた割合は、女性が42.2%で男性の31.5%を10ポイント以上上回っている。

年代別では、「していない」と答えた割合は、50歳代が52.1%と5割を超えて最も高く、10～20歳代は10%台で最も低い。

地区別では、「していない」の割合は、阿仁地区が47.1%で最も高く、合川地区が26.9%で最も低くなっている。

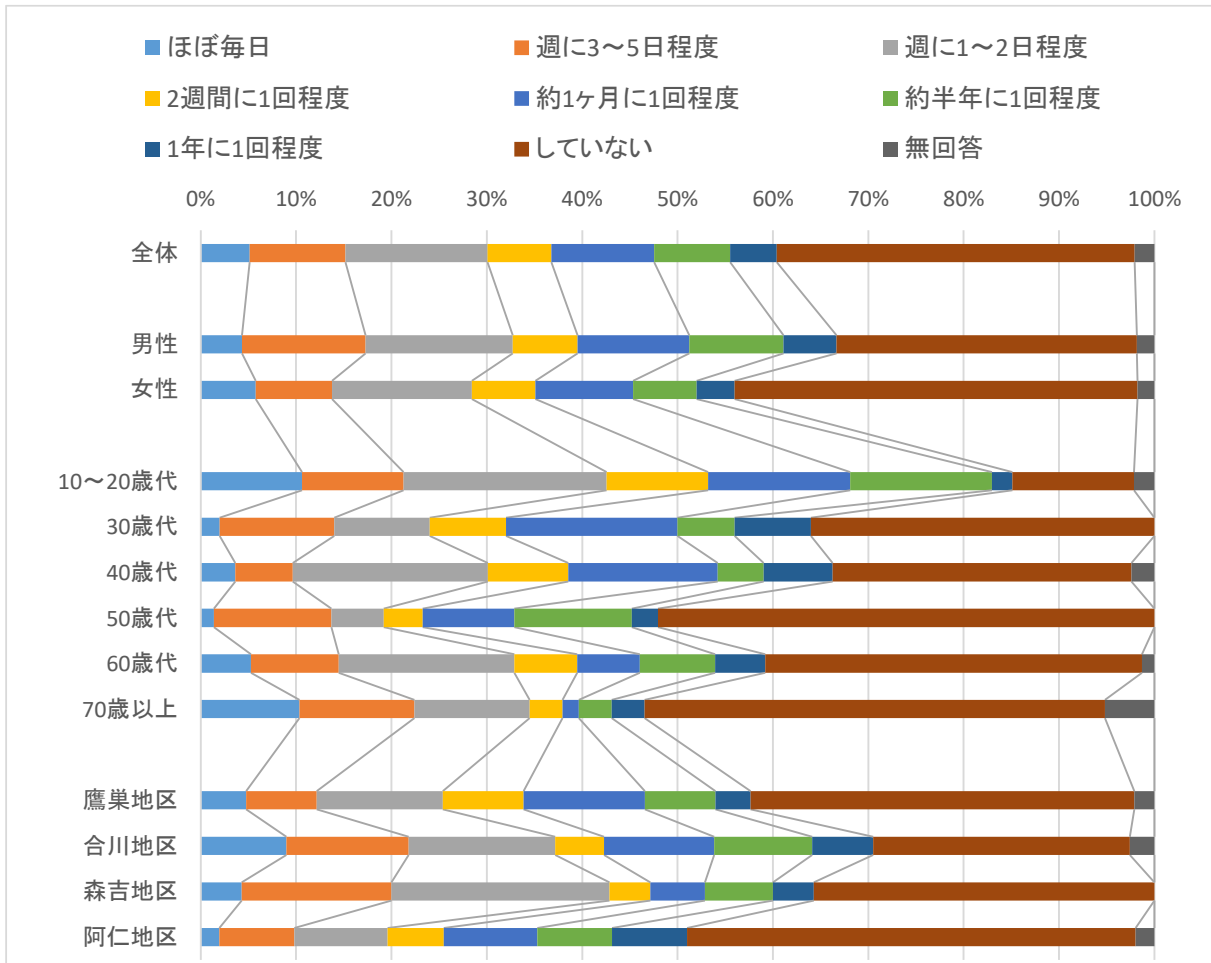


	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1ヶ月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
令和4年度 (n=389)	5.1%	10.0%	14.9%	6.7%	10.8%	8.0%	4.9%	37.5%	2.1%
令和3年度 (n=433)	6.5%	7.2%	18.7%	7.2%	9.0%	6.0%	3.2%	39.0%	3.2%
令和2年度 (n=492)	3.9%	7.9%	14.4%	6.9%	10.2%	5.9%	3.5%	44.7%	2.6%
令和元年度 (n=458)	6.3%	9.8%	16.6%	6.3%	9.0%	6.1%	3.3%	40.2%	2.4%
平成30年度 (n=486)	3.3%	7.2%	15.8%	7.6%	9.1%	7.0%	5.1%	42.6%	2.3%
平成29年度 (n=562)	5.5%	—	20.6%	14.4%	6.2%	11.4%	—	39.3%	2.5%

※平成30年度調査より、選択肢を変更

(平成29年度の選択肢は以下：ほぼ毎日、週に数回、月に数回、季節に数回、年に数回、ほとんど運動していない)

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日	週に3~5日程度	週に1~2日程度	2週間に1回程度	約1ヶ月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
	全体	(n=389)	5.1%	10.0%	14.9%	6.7%	10.8%	8.0%	4.9%	37.5%	2.1%
性別	男性	(n=162)	4.3%	13.0%	15.4%	6.8%	11.7%	9.9%	5.6%	31.5%	1.9%
	女性	(n=225)	5.8%	8.0%	14.7%	6.7%	10.2%	6.7%	4.0%	42.2%	1.8%
年代別	10~20歳代	(n=47)	10.6%	10.6%	21.3%	10.6%	14.9%	14.9%	2.1%	12.8%	2.1%
	30歳代	(n=50)	2.0%	12.0%	10.0%	8.0%	18.0%	6.0%	8.0%	36.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	3.6%	6.0%	20.5%	8.4%	15.7%	4.8%	7.2%	31.3%	2.4%
	50歳代	(n=73)	1.4%	12.3%	5.5%	4.1%	9.6%	12.3%	2.7%	52.1%	0.0%
	60歳代	(n=76)	5.3%	9.2%	18.4%	6.6%	6.6%	7.9%	5.3%	39.5%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	10.3%	12.1%	12.1%	3.4%	1.7%	3.4%	3.4%	48.3%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	4.8%	7.4%	13.2%	8.5%	12.7%	7.4%	3.7%	40.2%	2.1%
	合川地区	(n=78)	9.0%	12.8%	15.4%	5.1%	11.5%	10.3%	6.4%	26.9%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	4.3%	15.7%	22.9%	4.3%	5.7%	7.1%	4.3%	35.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	7.8%	9.8%	5.9%	9.8%	7.8%	7.8%	47.1%	2.0%

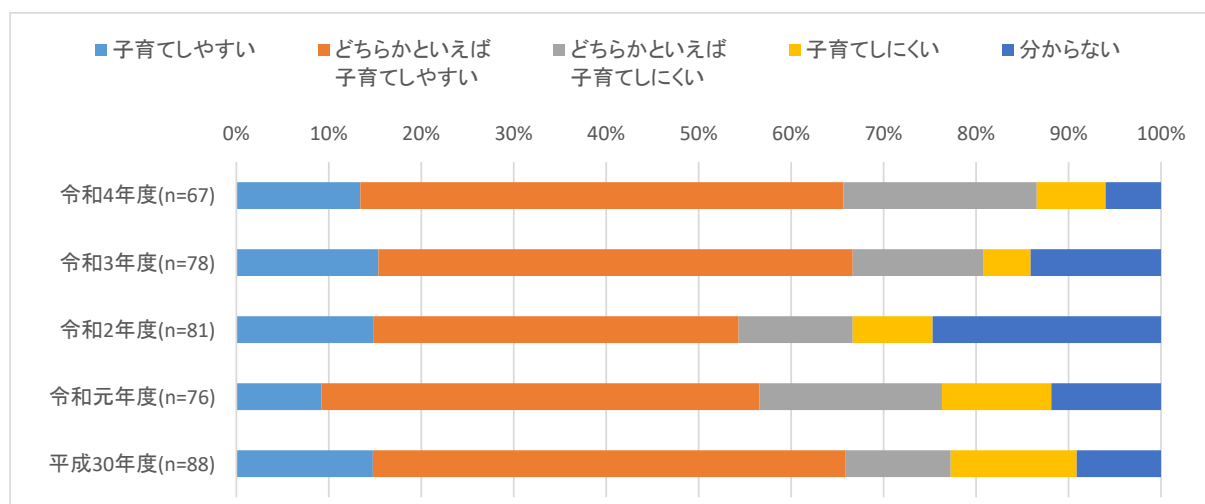
11. 子育てについて

問38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北 秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が65.6%であり、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」と答えた割合の合計28.4%を上回っている。

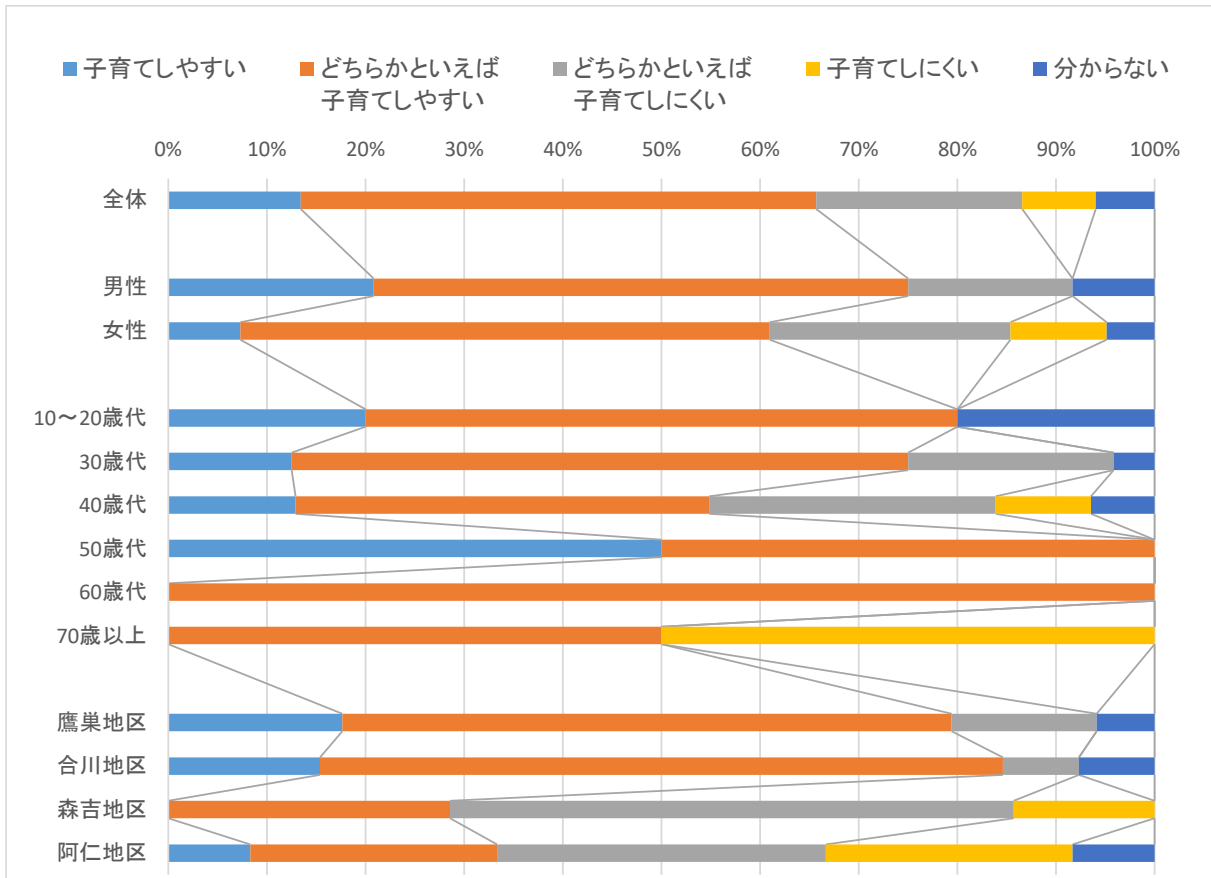
過去の調査と比較すると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計は、平成30年度の65.9%から令和元年度～2年度の50%台に低下したが、令和3年度と4年度は60%台に上昇している。

男女別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	子育て しやすい	どちらか といえば子育て しやすい	どちらか といえば子育て しにくい	子育て しにくい	分から ない
令和4年度 (n=67)	13.4%	52.2%	20.9%	7.5%	6.0%
令和3年度 (n=78)	15.4%	51.3%	14.1%	5.1%	14.1%
令和2年度 (n=81)	14.8%	39.5%	12.3%	8.6%	24.7%
令和元年度 (n=76)	9.2%	47.4%	19.7%	11.8%	11.8%
平成30年度 (n=88)	14.8%	51.1%	11.4%	13.6%	9.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	子育てしやすい	どちらかといえば子育てしやすい	どちらかといえば子育てしにくい	子育てしにくい	分からない
性別	全体	(n=67)	13.4%	52.2%	20.9%	7.5%	6.0%
	男性	(n=24)	20.8%	54.2%	16.7%	0.0%	8.3%
	女性	(n=41)	7.3%	53.7%	24.4%	9.8%	4.9%
年代別	10～20歳代	(n=5)	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	30歳代	(n=24)	12.5%	62.5%	20.8%	0.0%	4.2%
	40歳代	(n=31)	12.9%	41.9%	29.0%	9.7%	6.5%
	50歳代	(n=2)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=2)	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=34)	17.6%	61.8%	14.7%	0.0%	5.9%
	合川地区	(n=13)	15.4%	69.2%	7.7%	0.0%	7.7%
	森吉地区	(n=7)	0.0%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=12)	8.3%	25.0%	33.3%	25.0%	8.3%

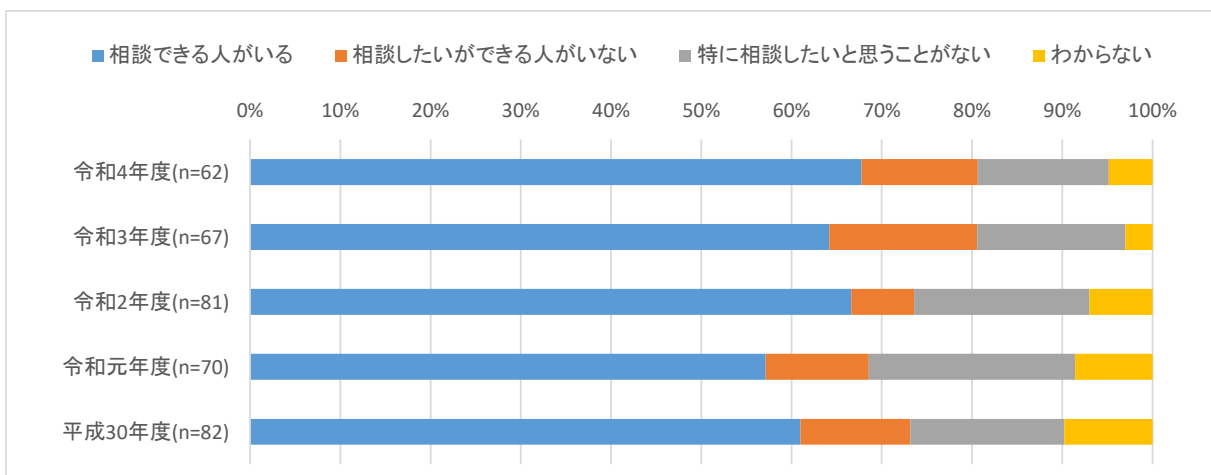
問39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

「相談できる人がいる」と答えた割合が67.7%と最も高い。続いて「特に相談したいと思うことがない」が14.5%、「相談したいができる人がいない」が12.9%、「わからない」が4.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「相談できる人がいる」と答えた割合は、令和4年度が過去5年間で最も高くなっている。

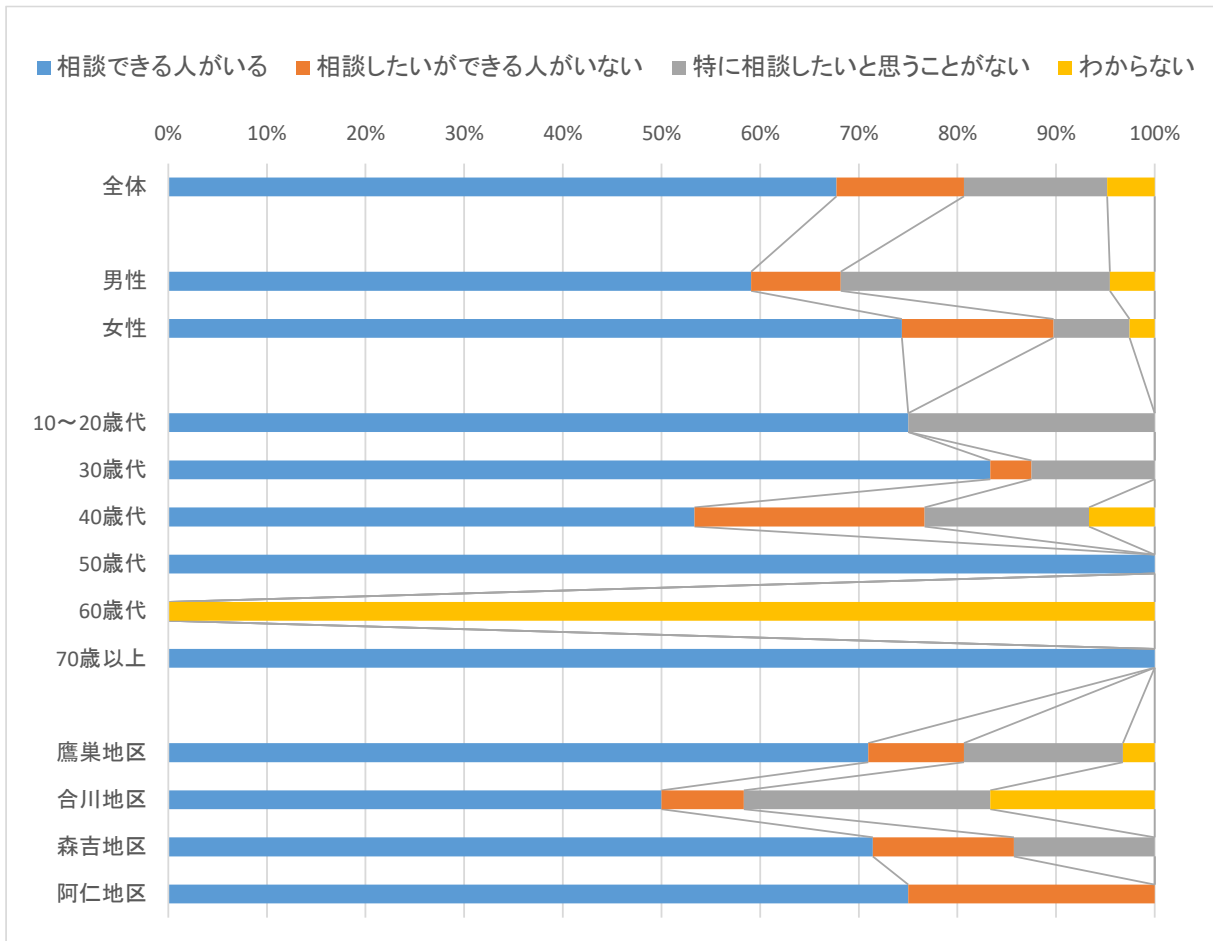
具体的な相談相手として記載されている内容としては、家族（妻、夫、姉妹、母、両親）、友人（友達、職場の友人）、先生などがあげられている。

男女別、年代別、地区別では、多くの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	相談できる人がいる	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
令和4年度(n=62)	67.7%	12.9%	14.5%	4.8%
令和3年度(n=67)	64.2%	16.4%	16.4%	3.0%
令和2年度(n=81)	59.3%	6.2%	17.3%	6.2%
令和元年度(n=70)	57.1%	11.4%	22.9%	8.6%
平成30年度(n=82)	61.0%	12.2%	17.1%	9.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	相談できる人がいる	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
	全体	(n=62)	67.7%	12.9%	14.5%	4.8%
性別	男性	(n=22)	59.1%	9.1%	27.3%	4.5%
	女性	(n=39)	74.4%	15.4%	7.7%	2.6%
年代別	10～20歳代	(n=4)	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	(n=24)	83.3%	4.2%	12.5%	0.0%
	40歳代	(n=30)	53.3%	23.3%	16.7%	6.7%
	50歳代	(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=31)	71.0%	9.7%	16.1%	3.2%
	合川地区	(n=12)	50.0%	8.3%	25.0%	16.7%
	森吉地区	(n=7)	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=12)	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

12. 老後の生活について

問40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

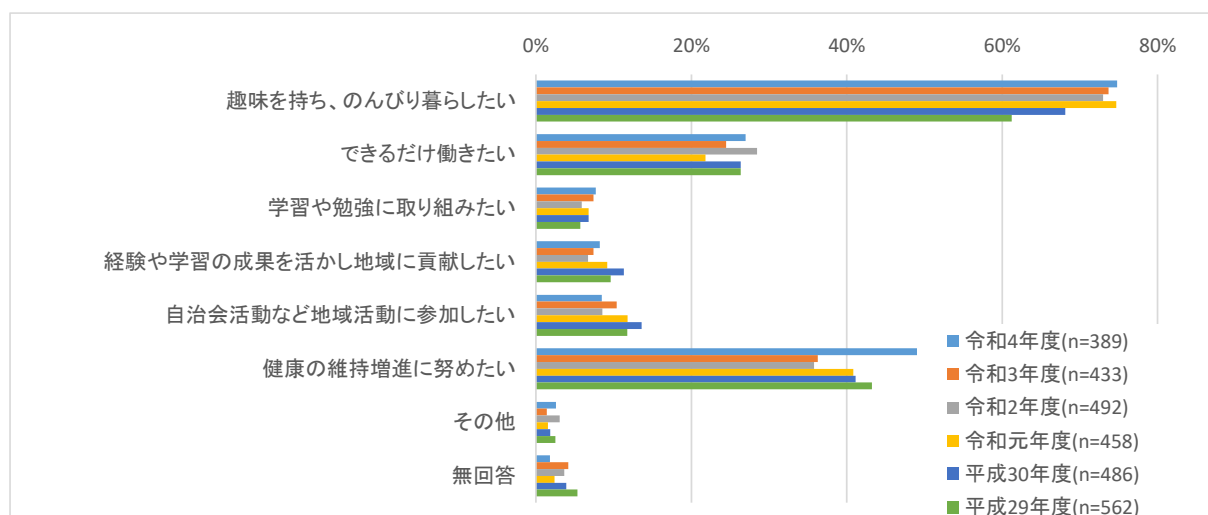
「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が74.8%と最も高い。続いて「健康の維持増進に努めたい」が49.4%、「できるだけ働きたい」が27.0%となっている。

過去の調査と比較すると、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合は、平成29年度と平成30年度は60%台だったが、令和元年度以降70%台に上昇している。また、「健康の維持増進に努めたい」の割合は、令和元年度までの40%台から、令和2年度、3年度は30%台に低下したが、令和4年度は再び40%台に上昇した。

男女別では、「できるだけ働きたい」の割合は、男性が31.5%で女性の24.0%を上回っている。また、「健康の維持増進に努めたい」の割合は、女性が53.8%で男性の43.2%を上回っている。

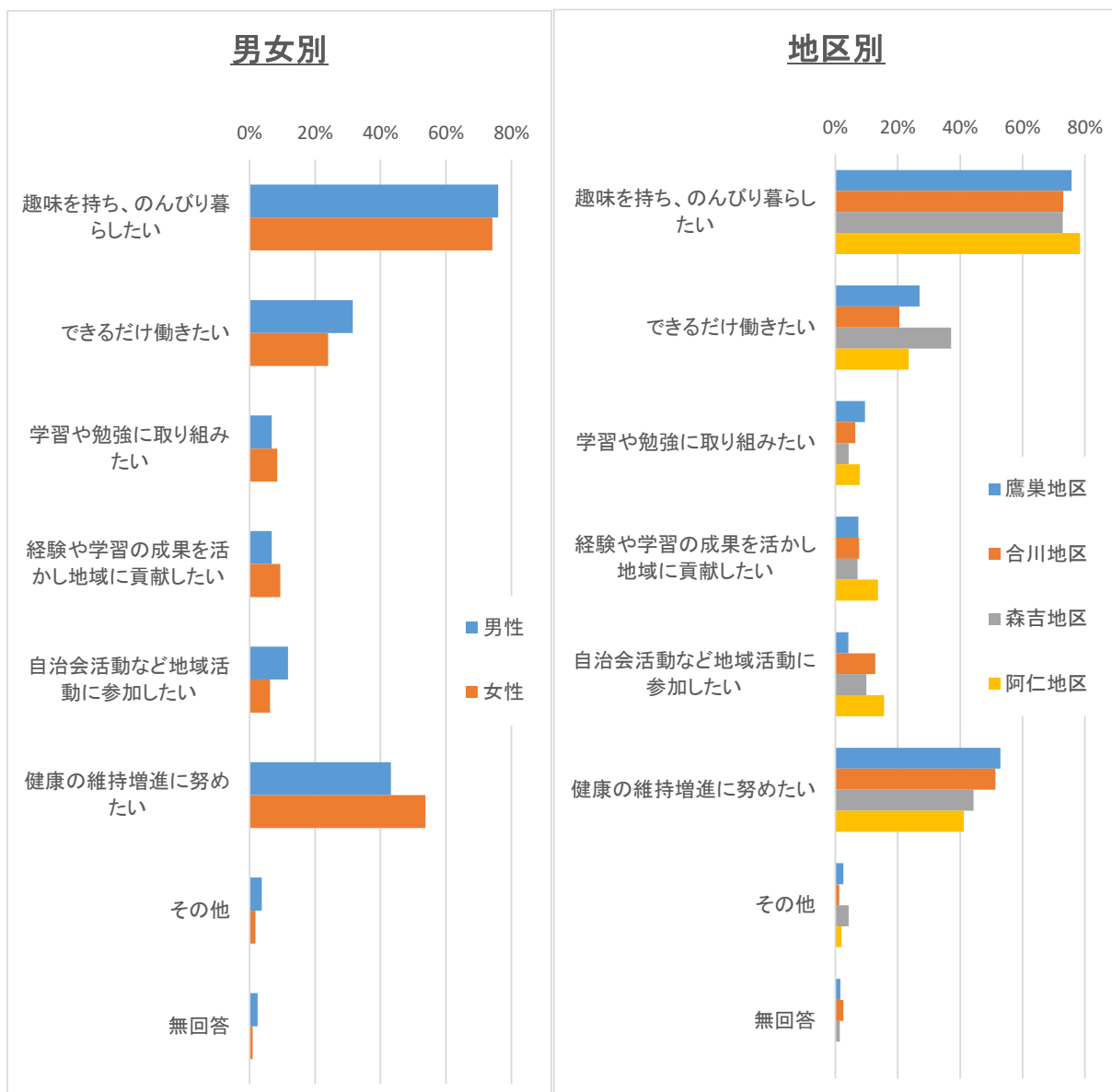
年代別では、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合は、10～20歳代が91.5%、70歳以上が48.3%で、年齢が低いほど割合が高い傾向がある。反対に、「健康の維持増進に努めたい」の割合は、10～20歳代は最低の38.3%、70歳以上は最高の63.8%で、年代が高いほど割合が高い傾向がある。

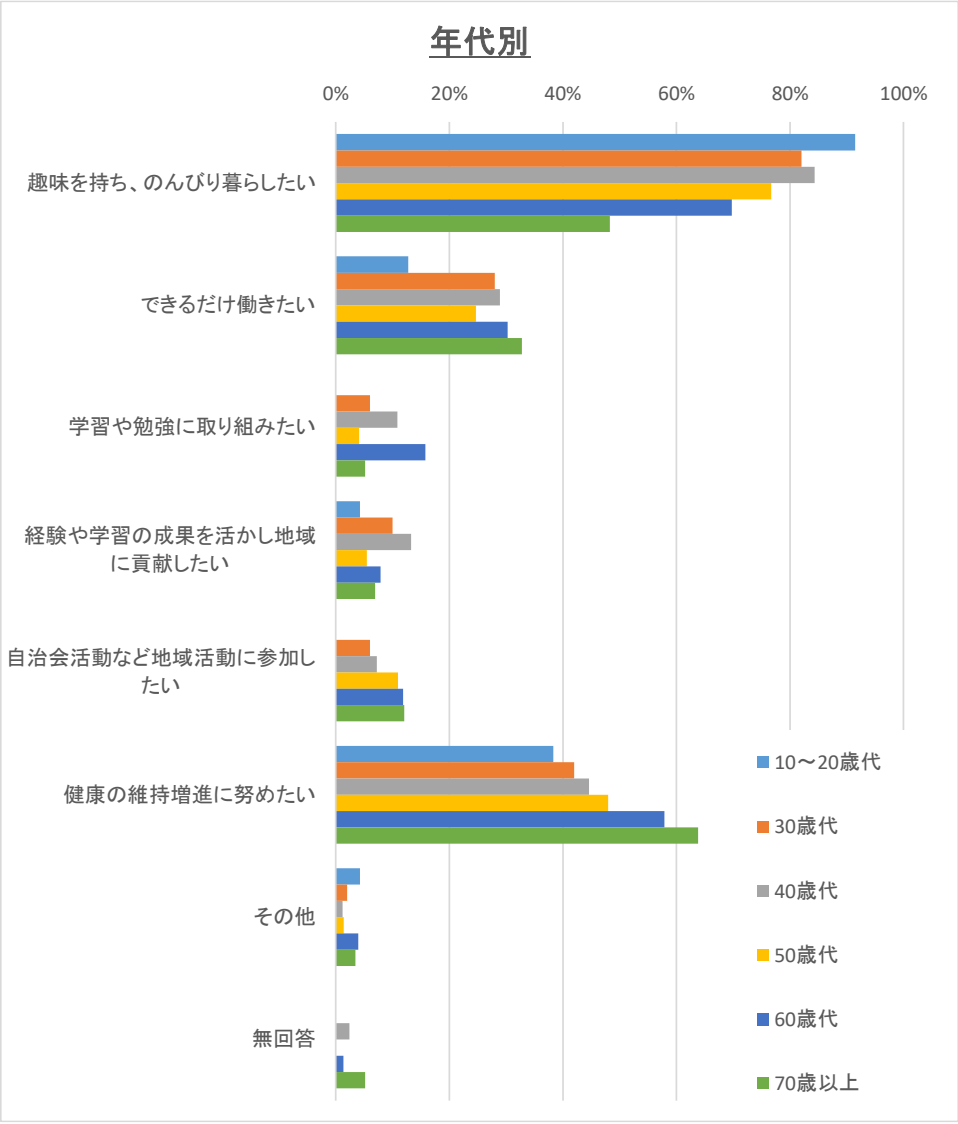
地区別では、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合は、各地区とも70%台である。「できるだけ働きたい」の割合は、森吉地区が唯一30%台で他の地区より10ポイント以上高い。



	趣味を持ち、のんびり暮らしたい	できるだけ働きたい	学習や勉強に取り組みたい	経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい	自治会活動など地域活動に参加したい	健康の維持増進に努めたい	その他	無回答
令和4年度(n=389)	74.8%	27.0%	7.7%	8.2%	8.5%	49.4%	2.6%	1.8%
令和3年度(n=433)	73.7%	24.5%	7.4%	7.4%	10.4%	36.3%	1.4%	4.2%
令和2年度(n=492)	73.0%	28.5%	5.9%	6.7%	8.5%	35.8%	3.0%	3.7%
令和元年度(n=458)	74.7%	21.8%	6.8%	9.2%	11.8%	40.8%	1.5%	2.4%
平成30年度(n=486)	68.1%	26.3%	6.8%	11.3%	13.6%	41.2%	1.9%	3.9%
平成29年度(n=562)	61.2%	26.3%	5.7%	9.6%	11.7%	43.2%	2.5%	5.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	趣味を持ち、 のんびり暮ら したい	できるだけ働 きたい	学習や勉強に 取り組みたい	経験や学習の 成果を活かし 地域に貢献し たい
	全体	(n=389)	74.8%	27.0%	7.7%	8.2%
性別	男性	(n=162)	75.9%	31.5%	6.8%	6.8%
	女性	(n=225)	74.2%	24.0%	8.4%	9.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	91.5%	12.8%	0.0%	4.3%
	30歳代	(n=50)	82.0%	28.0%	6.0%	10.0%
	40歳代	(n=83)	84.3%	28.9%	10.8%	13.3%
	50歳代	(n=73)	76.7%	24.7%	4.1%	5.5%
	60歳代	(n=76)	69.7%	30.3%	15.8%	7.9%
	70歳以上	(n=58)	48.3%	32.8%	5.2%	6.9%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	75.7%	27.0%	9.5%	7.4%
	合川地区	(n=78)	73.1%	20.5%	6.4%	7.7%
	森吉地区	(n=70)	72.9%	37.1%	4.3%	7.1%
	阿仁地区	(n=51)	78.4%	23.5%	7.8%	13.7%

		回答数	自治会活動な ど地域活動に 参加したい	健康の維持増 進に努めたい	その他	無回答
	全体	(n=389)	8.5%	49.4%	2.6%	1.8%
性別	男性	(n=162)	11.7%	43.2%	3.7%	2.5%
	女性	(n=225)	6.2%	53.8%	1.8%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=47)	0.0%	38.3%	4.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	6.0%	42.0%	2.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	7.2%	44.6%	1.2%	2.4%
	50歳代	(n=73)	11.0%	47.9%	1.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	11.8%	57.9%	3.9%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	12.1%	63.8%	3.4%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	4.2%	52.9%	2.6%	1.6%
	合川地区	(n=78)	12.8%	51.3%	1.3%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	10.0%	44.3%	4.3%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	15.7%	41.2%	2.0%	0.0%

問 4 1 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

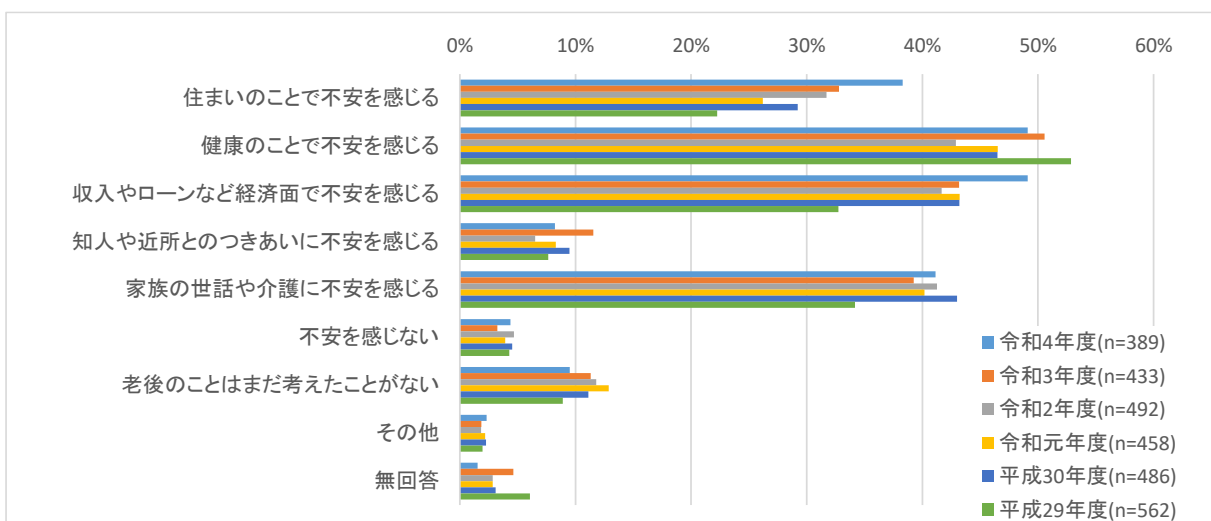
「健康のことで不安を感じる」と「収入やローンなど経済面で不安を感じる」の割合がともに49.1%で最も高い。続いて、「家族の世話や介護に不安を感じる」が41.1%、「住まいのことで不安を感じる」が38.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「住まいのことで不安を感じる」と「収入やローンなど経済面で不安を感じる」の割合は、令和4年度が過去6年間で最も高い。

男女別では、「住まいのことで不安を感じる」と「家族の世話や介護に不安を感じる」の割合は、女性が男性より5ポイント以上高くなっている。

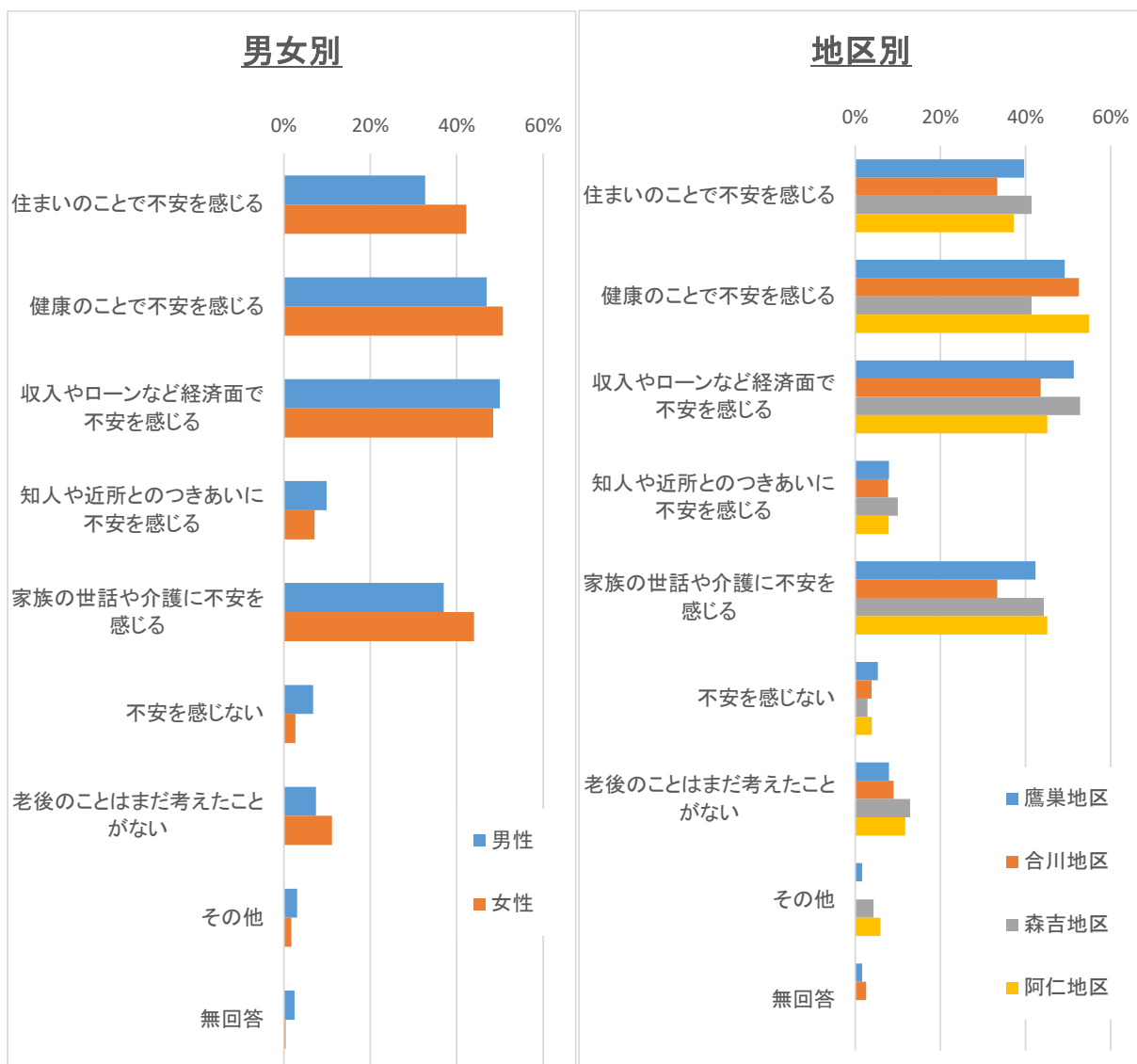
年代別では、「健康のことで不安を感じる」の割合は、10～20歳代と30歳代が20～30%台であるのに対し70歳以上は67.2%と、年代が高いほど割合が高い傾向がある。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と「家族の世話や介護に不安を感じる」の割合は、40歳代が最も高くなっている。

地区別では、「健康のことで不安を感じる」の割合は、阿仁地区が54.9%で最も高い。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」の割合は、森吉地区が52.9%で最も高い。

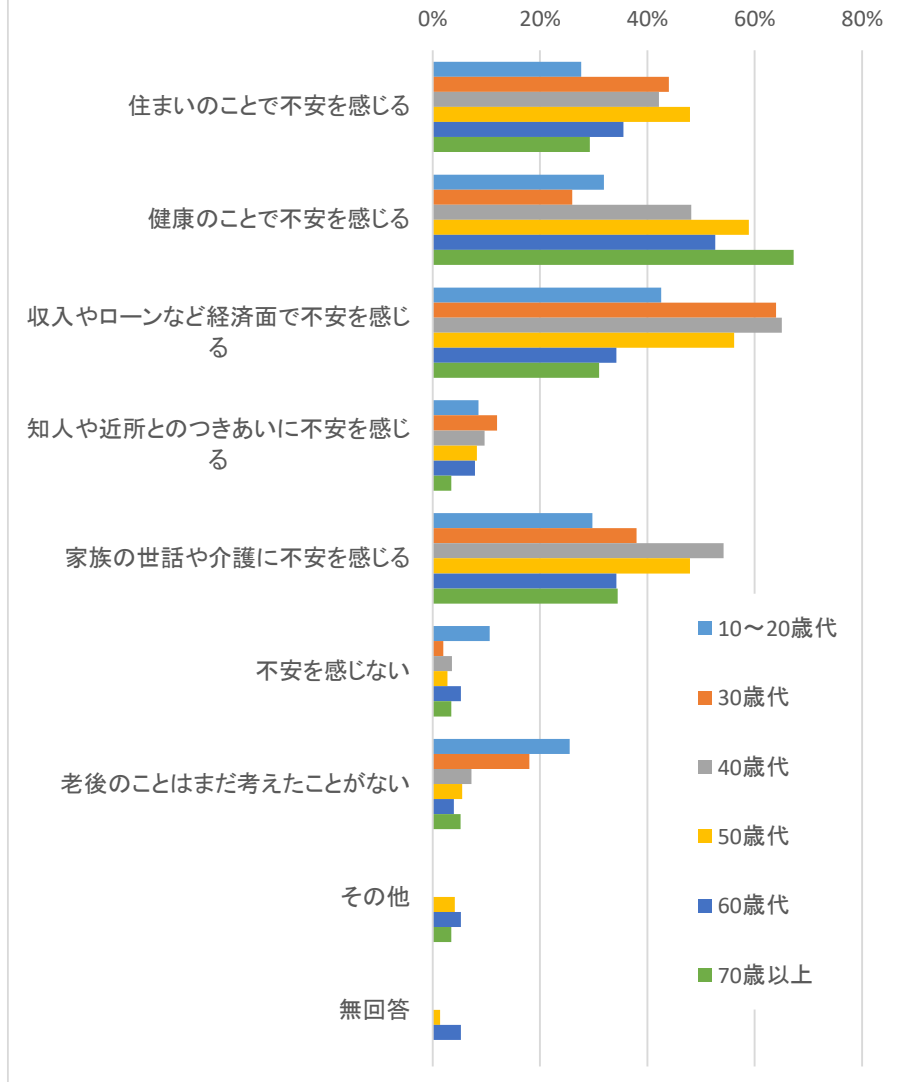


	住まいのことで不安を感じる	健康のことで不安を感じる	収入やローンなど経済面で不安を感じる	知人や近所とのつきあいに不安を感じる	介護家族に不安を感じる	不安を感じない	老後のことはまだ考えたことがない	その他	無回答
令和4年度 (n=389)	38.3%	49.1%	49.1%	8.2%	41.1%	4.4%	9.5%	2.3%	1.5%
令和3年度 (n=433)	32.8%	50.6%	43.2%	11.5%	39.3%	3.2%	11.3%	1.8%	4.6%
令和2年度 (n=492)	31.7%	42.9%	41.7%	6.5%	41.3%	4.7%	11.8%	1.8%	2.8%
令和元年度 (n=458)	26.2%	46.5%	43.2%	8.3%	40.2%	3.9%	12.9%	2.2%	2.8%
平成30年度 (n=486)	29.2%	46.5%	43.2%	9.5%	43.0%	4.5%	11.1%	2.3%	3.1%
平成29年度 (n=562)	22.2%	52.8%	32.7%	7.7%	34.2%	4.3%	8.9%	2.0%	6.0%

【男女別、年代別、地区別】



年代別



		回答数	住まいのこ とで不安を 感じる	健康のこ とで不安を感 じる	収入やロー ンなど経済 面で不安を 感じる	知人や近所 とのつきあ いに不安を 感じる	家族の世話 や介護に不 安を感じる
	全体	(n=389)	38.3%	49.1%	49.1%	8.2%	41.1%
性別	男性	(n=162)	32.7%	46.9%	50.0%	9.9%	37.0%
	女性	(n=225)	42.2%	50.7%	48.4%	7.1%	44.0%
年代別	10～20 歳代	(n=47)	27.7%	31.9%	42.6%	8.5%	29.8%
	30 歳代	(n=50)	44.0%	26.0%	64.0%	12.0%	38.0%
	40 歳代	(n=83)	42.2%	48.2%	65.1%	9.6%	54.2%
	50 歳代	(n=73)	47.9%	58.9%	56.2%	8.2%	47.9%
	60 歳代	(n=76)	35.5%	52.6%	34.2%	7.9%	34.2%
	70 歳以上	(n=58)	29.3%	67.2%	31.0%	3.4%	34.5%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	39.7%	49.2%	51.3%	7.9%	42.3%
	合川地区	(n=78)	33.3%	52.6%	43.6%	7.7%	33.3%
	森吉地区	(n=70)	41.4%	41.4%	52.9%	10.0%	44.3%
	阿仁地区	(n=51)	37.3%	54.9%	45.1%	7.8%	45.1%

		回答数	不安を感じ ない	老後のこと はまだ考え たことがな い	その他	無回答
	全体	(n=389)	4.4%	9.5%	2.3%	1.5%
性別	男性	(n=162)	6.8%	7.4%	3.1%	2.5%
	女性	(n=225)	2.7%	11.1%	1.8%	0.4%
年代別	10～20 歳代	(n=47)	10.6%	25.5%	0.0%	0.0%
	30 歳代	(n=50)	2.0%	18.0%	0.0%	0.0%
	40 歳代	(n=83)	3.6%	7.2%	0.0%	0.0%
	50 歳代	(n=73)	2.7%	5.5%	4.1%	1.4%
	60 歳代	(n=76)	5.3%	3.9%	5.3%	5.3%
	70 歳以上	(n=58)	3.4%	5.2%	3.4%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	5.3%	7.9%	1.6%	1.6%
	合川地区	(n=78)	3.8%	9.0%	0.0%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	2.9%	12.9%	4.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	3.9%	11.8%	5.9%	0.0%

13. 生涯学習や文化財について

問42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

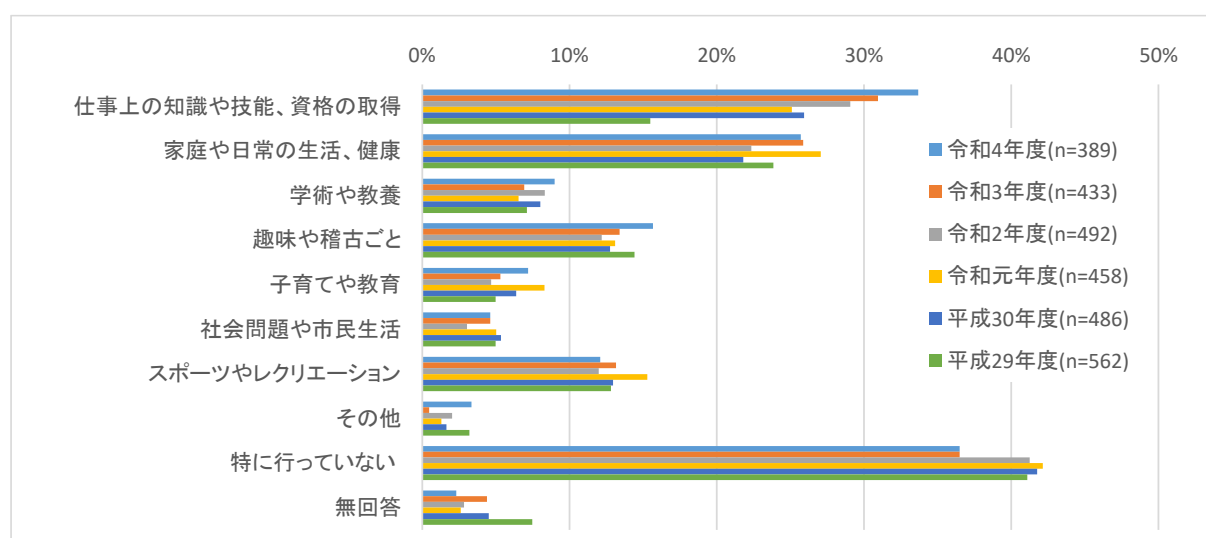
「特に行っていない」の割合が36.5%と最も高い。続いて「仕事上の知識や技能、資格の取得」が33.7%、「家庭や日常の生活、健康」が25.7%、「趣味や稽古ごと」が15.7%、「スポーツやレクリエーション」が12.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事上の知識や技能、資格の取得」と答えた割合は、平成29年度は10%台であったが、平成30年度～令和2年度が20%台後半、令和3年度が30%台に上昇し、今回調査は過去6年間の中で最も高くなった。

男女別では、「家庭や日常の生活、健康」と答えた割合は、女性が男性より10ポイント以上高い。一方、「スポーツやレクリエーション」の割合は、男性が女性に比べて10ポイント以上高くなっている。

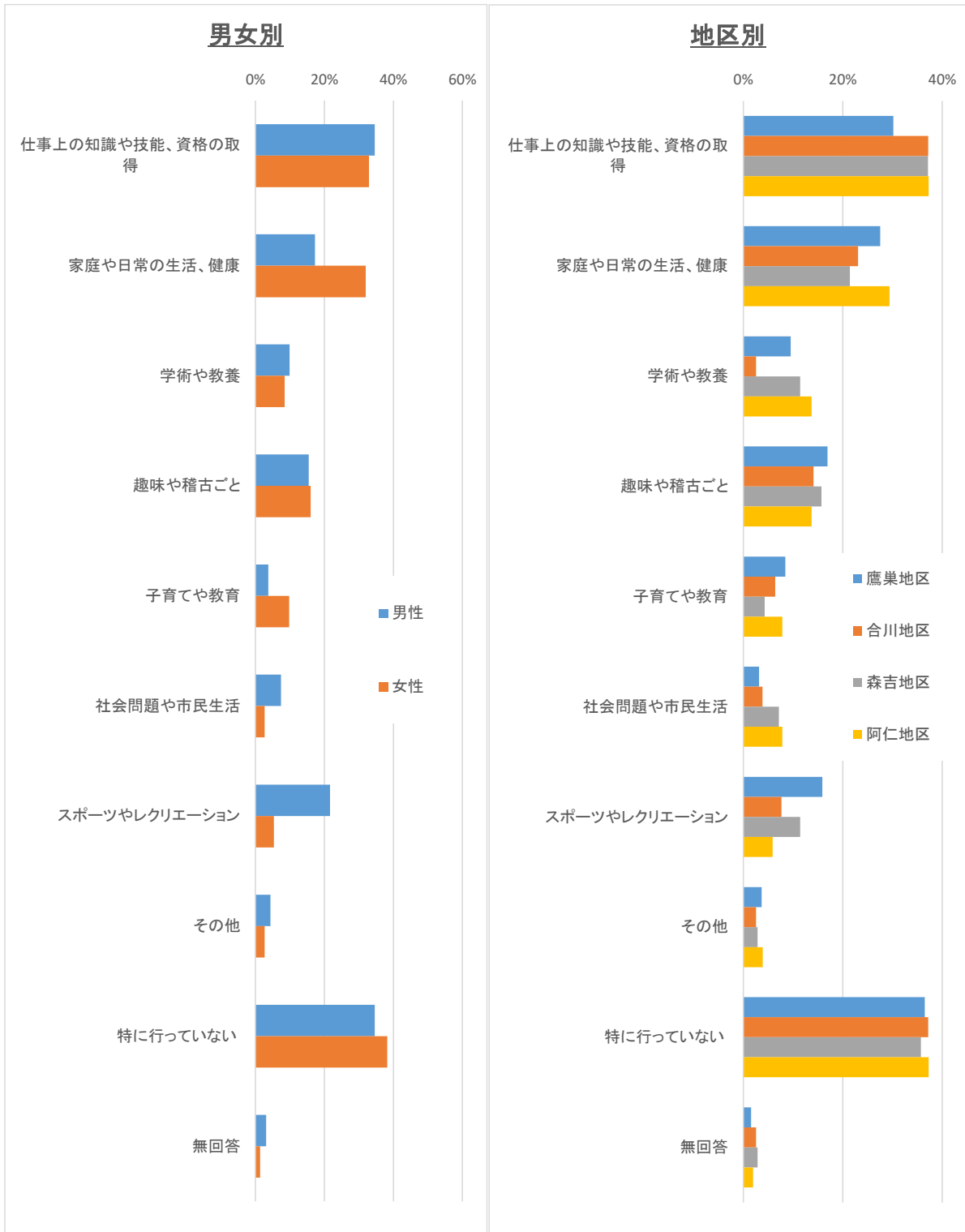
年代別では、「特に行っていない」の割合は、60歳代と70歳以上が40%台で他の年代より高く、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。

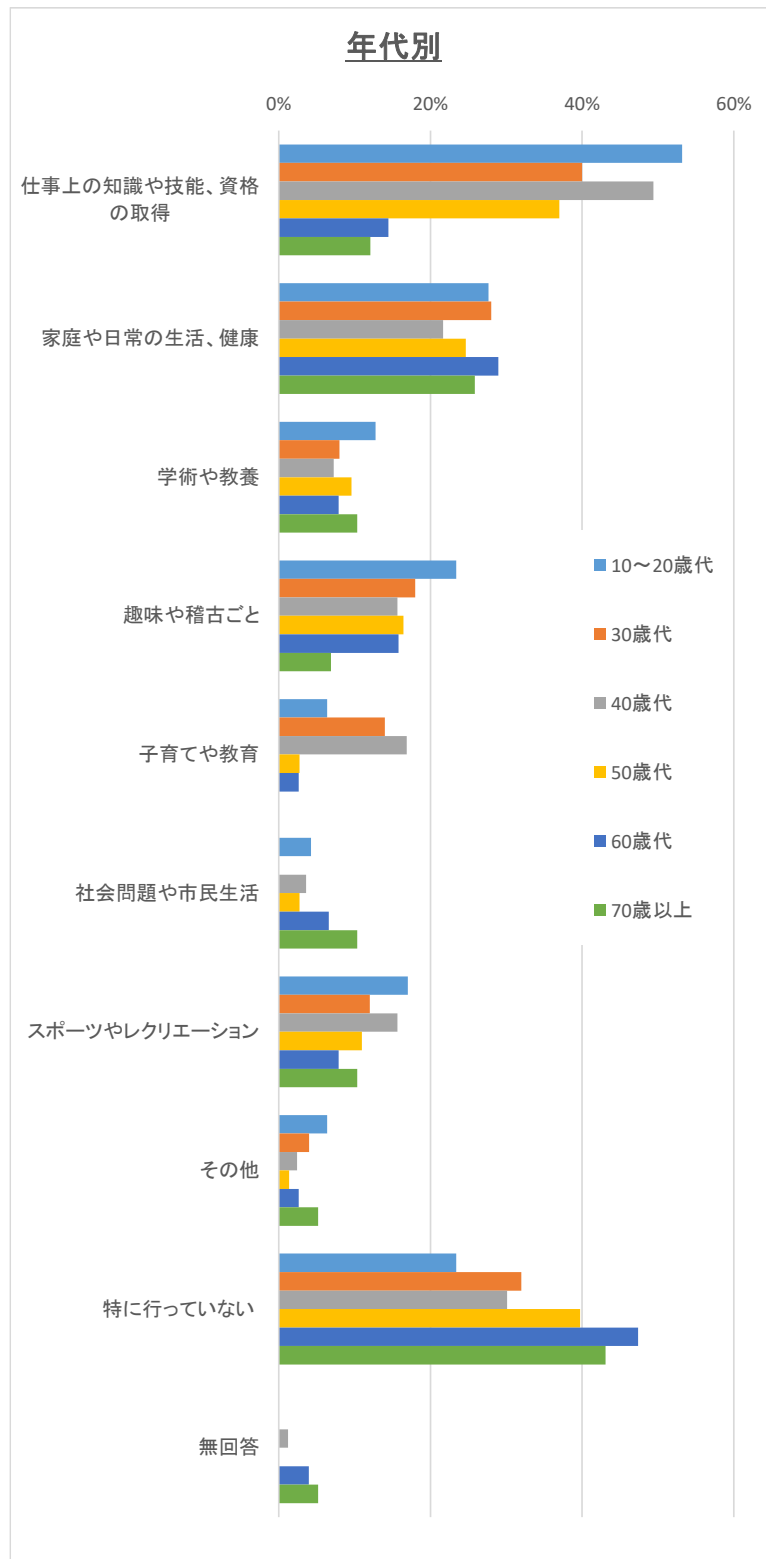
地区別では、明確な地区による傾向はみられない。



	令和4 年度 (n=389)	令和3 年度 (n=433)	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)
仕事上の知識や技能、資格の取得（医療、介護事務、簿記、パソコンなど）	33.7%	30.9%	29.1%	25.1%	25.9%	15.5%
家庭や日常の生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）	25.7%	25.9%	22.4%	27.1%	21.8%	23.8%
学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）	9.0%	6.9%	8.3%	6.6%	8.0%	7.1%
趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）	15.7%	13.4%	12.2%	13.1%	12.8%	14.4%
子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など）	7.2%	5.3%	4.7%	8.3%	6.4%	5.0%
社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）	4.6%	4.6%	3.0%	5.0%	5.3%	5.0%
スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）	12.1%	13.2%	12.0%	15.3%	13.0%	12.8%
その他	3.3%	0.5%	2.0%	1.3%	1.6%	3.2%
特に行っていない	36.5%	36.5%	41.3%	42.1%	41.8%	41.1%
無回答	2.3%	4.4%	2.8%	2.6%	4.5%	7.5%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事上の知識や技能、資格の取得	家庭や日常生活、健康	学術や教養	趣味や稽古ごと	子育てや教育
	全体	(n=389)	33.7%	25.7%	9.0%	15.7%	7.2%
性別	男性	(n=162)	34.6%	17.3%	9.9%	15.4%	3.7%
	女性	(n=225)	32.9%	32.0%	8.4%	16.0%	9.8%
年代別	10～20歳代	(n=47)	53.2%	27.7%	12.8%	23.4%	6.4%
	30歳代	(n=50)	40.0%	28.0%	8.0%	18.0%	14.0%
	40歳代	(n=83)	49.4%	21.7%	7.2%	15.7%	16.9%
	50歳代	(n=73)	37.0%	24.7%	9.6%	16.4%	2.7%
	60歳代	(n=76)	14.5%	28.9%	7.9%	15.8%	2.6%
	70歳以上	(n=58)	12.1%	25.9%	10.3%	6.9%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	30.2%	27.5%	9.5%	16.9%	8.5%
	合川地区	(n=78)	37.2%	23.1%	2.6%	14.1%	6.4%
	森吉地区	(n=70)	37.1%	21.4%	11.4%	15.7%	4.3%
	阿仁地区	(n=51)	37.3%	29.4%	13.7%	13.7%	7.8%

		回答数	社会問題や市民生活	スポーツやレクリエーション	その他	特に行っていない	無回答
	全体	(n=389)	4.6%	12.1%	3.3%	36.5%	2.3%
性別	男性	(n=162)	7.4%	21.6%	4.3%	34.6%	3.1%
	女性	(n=225)	2.7%	5.3%	2.7%	38.2%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	4.3%	17.0%	6.4%	23.4%	0.0%
	30歳代	(n=50)	0.0%	12.0%	4.0%	32.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	3.6%	15.7%	2.4%	30.1%	1.2%
	50歳代	(n=73)	2.7%	11.0%	1.4%	39.7%	0.0%
	60歳代	(n=76)	6.6%	7.9%	2.6%	47.4%	3.9%
	70歳以上	(n=58)	10.3%	10.3%	5.2%	43.1%	5.2%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	3.2%	15.9%	3.7%	36.5%	1.6%
	合川地区	(n=78)	3.8%	7.7%	2.6%	37.2%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	7.1%	11.4%	2.9%	35.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	7.8%	5.9%	3.9%	37.3%	2.0%

問42-2 問42で1～8を選択した方に伺います。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

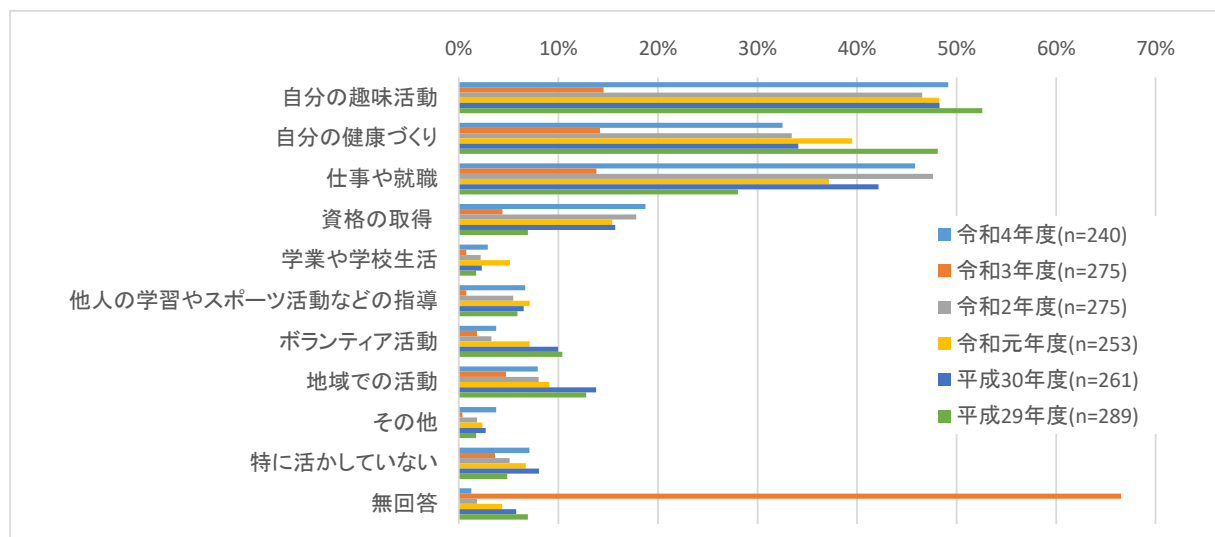
「自分の趣味活動」の割合が49.2%で最も高い。続いて「仕事や就職」が45.8%、「自分の健康づくり」が32.5%、「資格の取得」が18.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「自分の趣味活動」、「仕事や就職」、「自分の健康づくり」が一貫して上位の項目となっており、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、「自分の趣味活動」の割合は、男性が58.4%で女性の42.8%を10ポイント以上上回っている。一方、「仕事や就職」と答えた割合は、女性が男性を5ポイント以上上回っている。

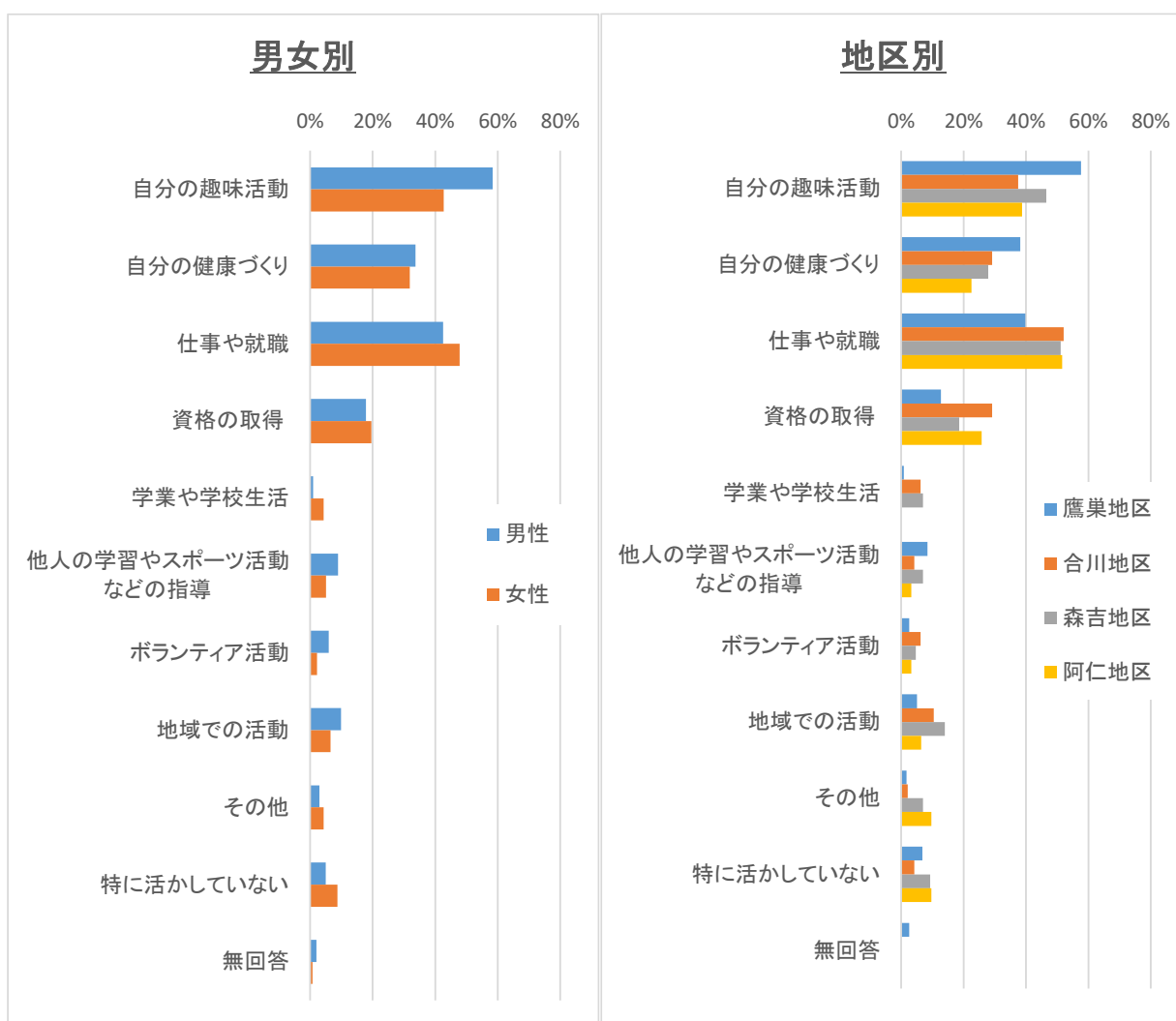
年代別では、「自分の健康づくり」と答えた割合は、10～20歳代が最低の13.5%、70歳以上が最高の50.0%で、年代が高いほど割合が高くなる傾向がある。また「自分の趣味活動」の割合は、60歳代と70歳以上が60%台で他の年代より高くなっている。

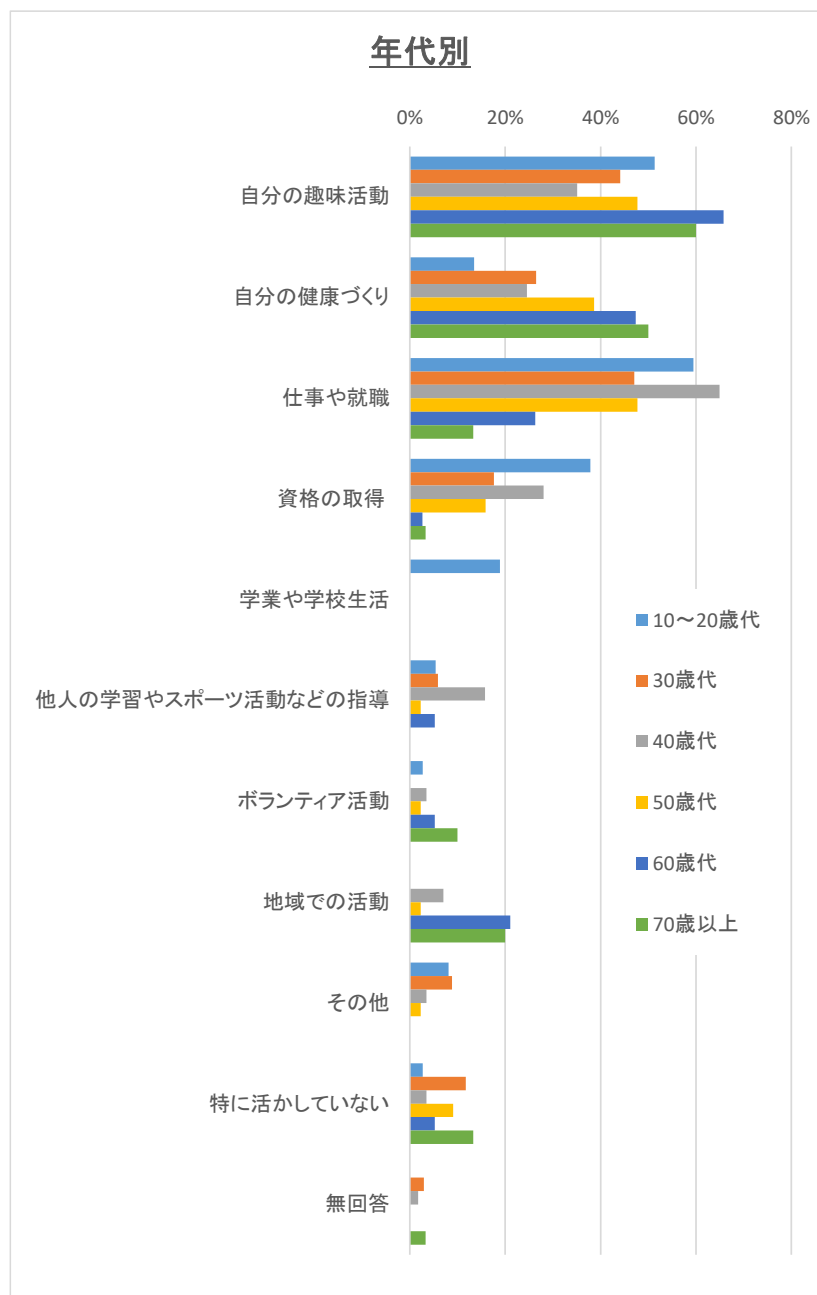
地区別では、「自分の趣味活動」と答えた割合は、鷹巣地区が57.6%で他の地区より10ポイント以上高くなっている。



	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
令和4年度(n=240)	49.2%	32.5%	45.8%	18.8%	2.9%	6.7%	3.8%	7.9%	3.8%	7.1%	1.3%
令和3年度(n=275)	14.5%	14.2%	13.8%	4.4%	0.7%	0.7%	1.8%	4.7%	0.4%	3.6%	66.5%
令和2年度(n=275)	46.5%	33.5%	47.6%	17.8%	2.2%	5.5%	3.3%	8.0%	1.8%	5.1%	1.8%
令和元年度(n=253)	48.2%	39.5%	37.2%	15.4%	5.1%	7.1%	7.1%	9.1%	2.4%	6.7%	4.3%
平成30年度(n=261)	48.3%	34.1%	42.1%	15.7%	2.3%	6.5%	10.0%	13.8%	2.7%	8.0%	5.7%
平成29年度(n=289)	52.6%	48.1%	28.0%	6.9%	1.7%	5.9%	10.4%	12.8%	1.7%	4.8%	6.9%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導
	全体	(n=240)	49.2%	32.5%	45.8%	18.8%	2.9%	6.7%
性別	男性	(n=101)	58.4%	33.7%	42.6%	17.8%	1.0%	8.9%
	女性	(n=138)	42.8%	31.9%	47.8%	19.6%	4.3%	5.1%
年代別	10～20歳代	(n=37)	51.4%	13.5%	59.5%	37.8%	18.9%	5.4%
	30歳代	(n=34)	44.1%	26.5%	47.1%	17.6%	0.0%	5.9%
	40歳代	(n=57)	35.1%	24.6%	64.9%	28.1%	0.0%	15.8%
	50歳代	(n=44)	47.7%	38.6%	47.7%	15.9%	0.0%	2.3%
	60歳代	(n=38)	65.8%	47.4%	26.3%	2.6%	0.0%	5.3%
	70歳以上	(n=30)	60.0%	50.0%	13.3%	3.3%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=118)	57.6%	38.1%	39.8%	12.7%	0.8%	8.5%
	合川地区	(n=48)	37.5%	29.2%	52.1%	29.2%	6.3%	4.2%
	森吉地区	(n=43)	46.5%	27.9%	51.2%	18.6%	7.0%	7.0%
	阿仁地区	(n=31)	38.7%	22.6%	51.6%	25.8%	0.0%	3.2%

		回答数	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
	全体	(n=240)	3.8%	7.9%	3.8%	7.1%	1.3%
性別	男性	(n=101)	5.9%	9.9%	3.0%	5.0%	2.0%
	女性	(n=138)	2.2%	6.5%	4.3%	8.7%	0.7%
年代別	10～20歳代	(n=37)	2.7%	0.0%	8.1%	2.7%	0.0%
	30歳代	(n=34)	0.0%	0.0%	8.8%	11.8%	2.9%
	40歳代	(n=57)	3.5%	7.0%	3.5%	3.5%	1.8%
	50歳代	(n=44)	2.3%	2.3%	2.3%	9.1%	0.0%
	60歳代	(n=38)	5.3%	21.1%	0.0%	5.3%	0.0%
	70歳以上	(n=30)	10.0%	20.0%	0.0%	13.3%	3.3%
地区別	鷹巣地区	(n=118)	2.5%	5.1%	1.7%	6.8%	2.5%
	合川地区	(n=48)	6.3%	10.4%	2.1%	4.2%	0.0%
	森吉地区	(n=43)	4.7%	14.0%	7.0%	9.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=31)	3.2%	6.5%	9.7%	9.7%	0.0%

問43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(〇は1つ)

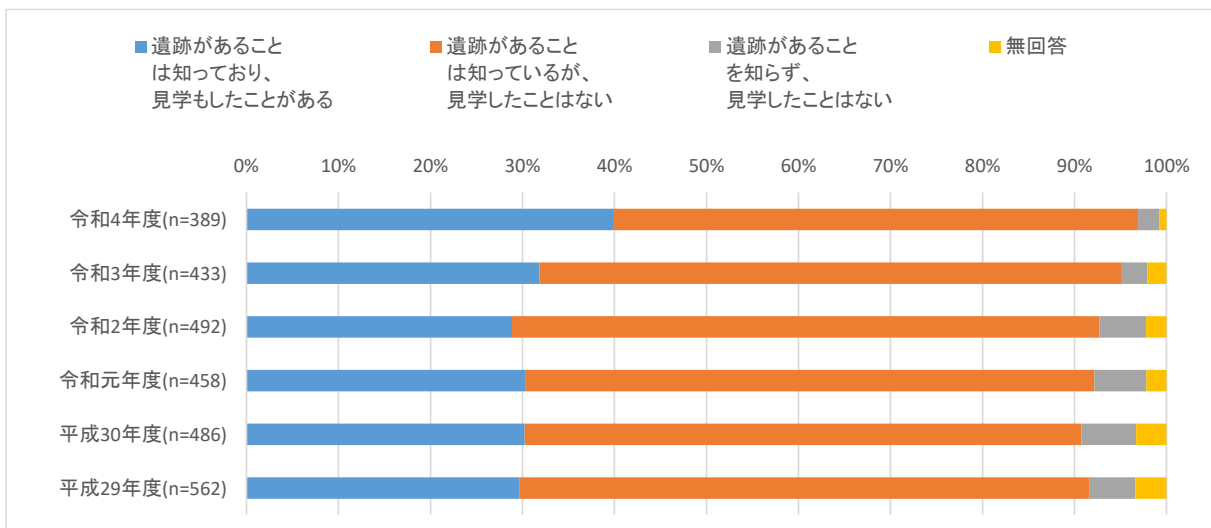
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」と答えた割合が57.1%で最も高く、続いて「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」が39.8%、「遺跡があることを知らず、見学したことはない」が2.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」の割合は、4割近く過去6年間で今回が最も高い。また、「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」の割合は令和3年度まで60%台で推移していたが、今回50%台に低下した。

男女別では、性別による明確な傾向はみられない。

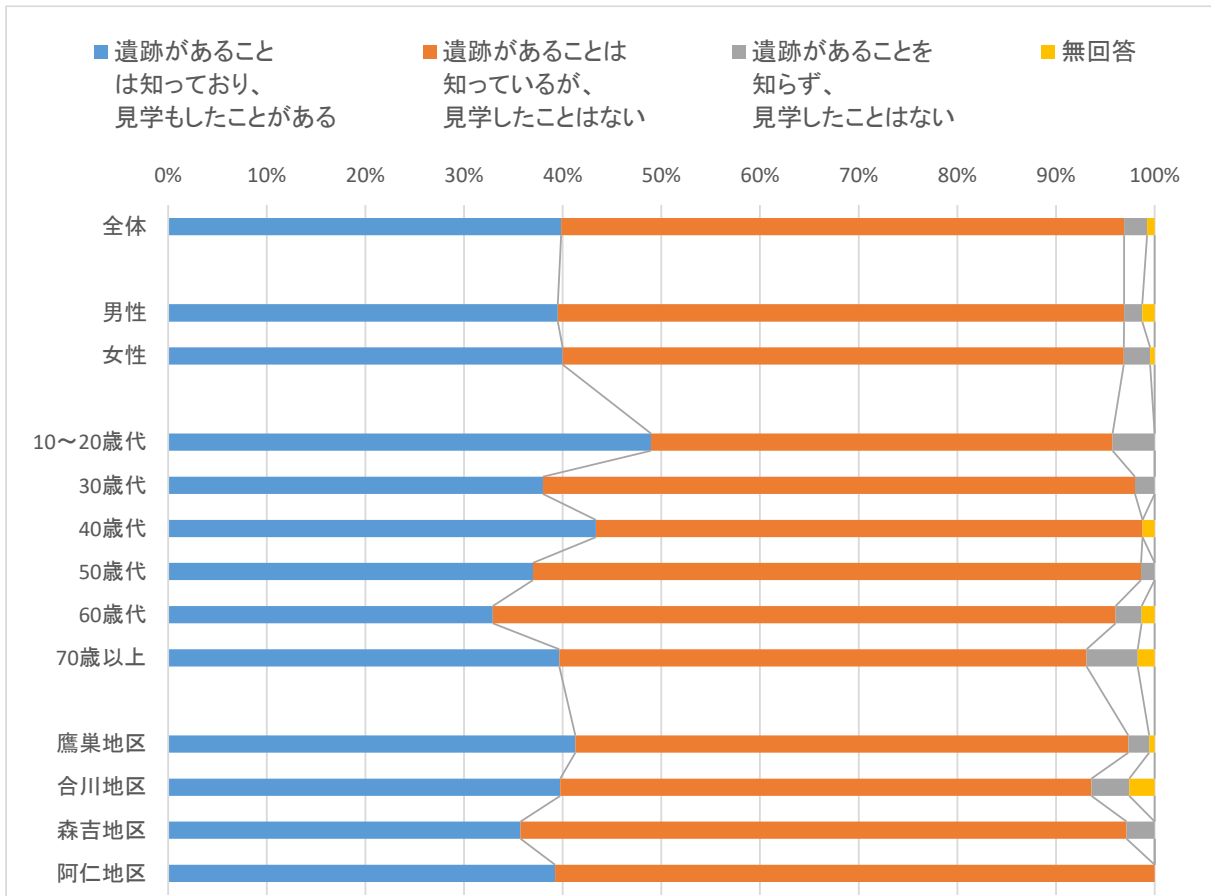
年代別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合は、10～20歳代が48.9%と5割近く、他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合は、鷹巣地区が41.3%で最も高いが、他の地区も30%台後半であり、割合の差が小さくなっている。



	遺跡があることは知っており、見学もしたことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
令和4年度(n=389)	39.8%	57.1%	2.3%	0.8%
令和3年度(n=433)	31.9%	63.3%	2.8%	2.1%
令和2年度(n=492)	28.9%	63.8%	5.1%	2.2%
令和元年度(n=458)	30.3%	61.8%	5.7%	2.2%
平成30年度(n=486)	30.2%	60.5%	6.0%	3.3%
平成29年度(n=562)	29.7%	61.9%	5.0%	3.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	遺跡があることは知っており、見学したことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
	全体	(n=389)	39.8%	57.1%	2.3%	0.8%
性別	男性	(n=162)	39.5%	57.4%	1.9%	1.2%
	女性	(n=225)	40.0%	56.9%	2.7%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=47)	48.9%	46.8%	4.3%	0.0%
	30歳代	(n=50)	38.0%	60.0%	2.0%	0.0%
	40歳代	(n=83)	43.4%	55.4%	0.0%	1.2%
	50歳代	(n=73)	37.0%	61.6%	1.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	32.9%	63.2%	2.6%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	39.7%	53.4%	5.2%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	41.3%	56.1%	2.1%	0.5%
	合川地区	(n=78)	39.7%	53.8%	3.8%	2.6%
	森吉地区	(n=70)	35.7%	61.4%	2.9%	0.0%
	阿仁地区	(n=51)	39.2%	60.8%	0.0%	0.0%

問 4 4 あなたは、伊勢堂岱遺跡に関して、何か協力したいと思いますか。(〇は1つ)

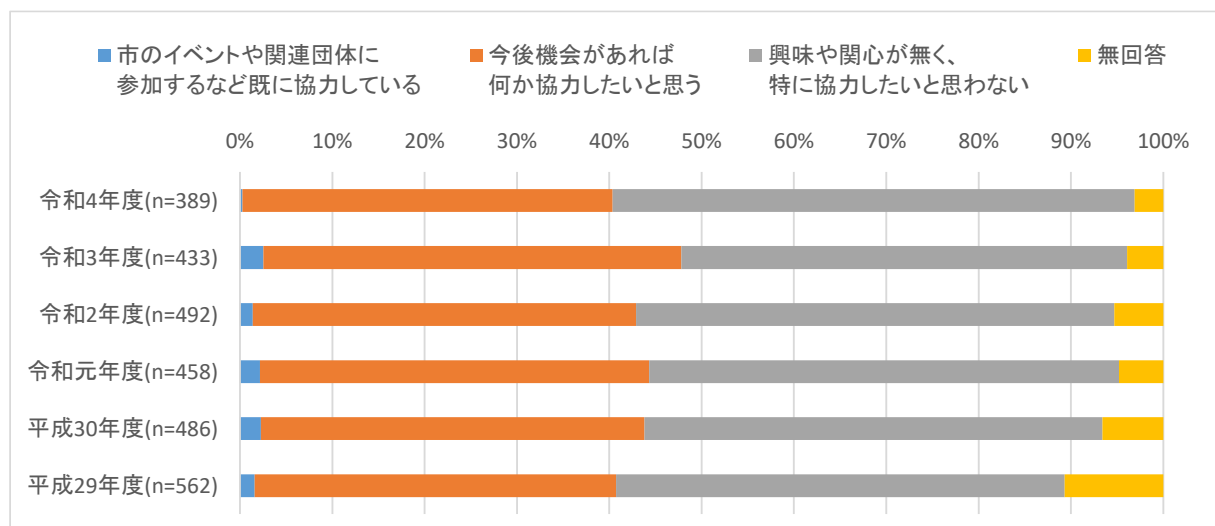
「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が56.6%と最も高い。続いて「今後機会があれば何か協力したいと思う」が40.1%、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」が0.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」の割合は、今回調査では50%台後半に上昇し、過去6年間で最も高くなった。

男女別では、性別による明確な傾向はみられない。

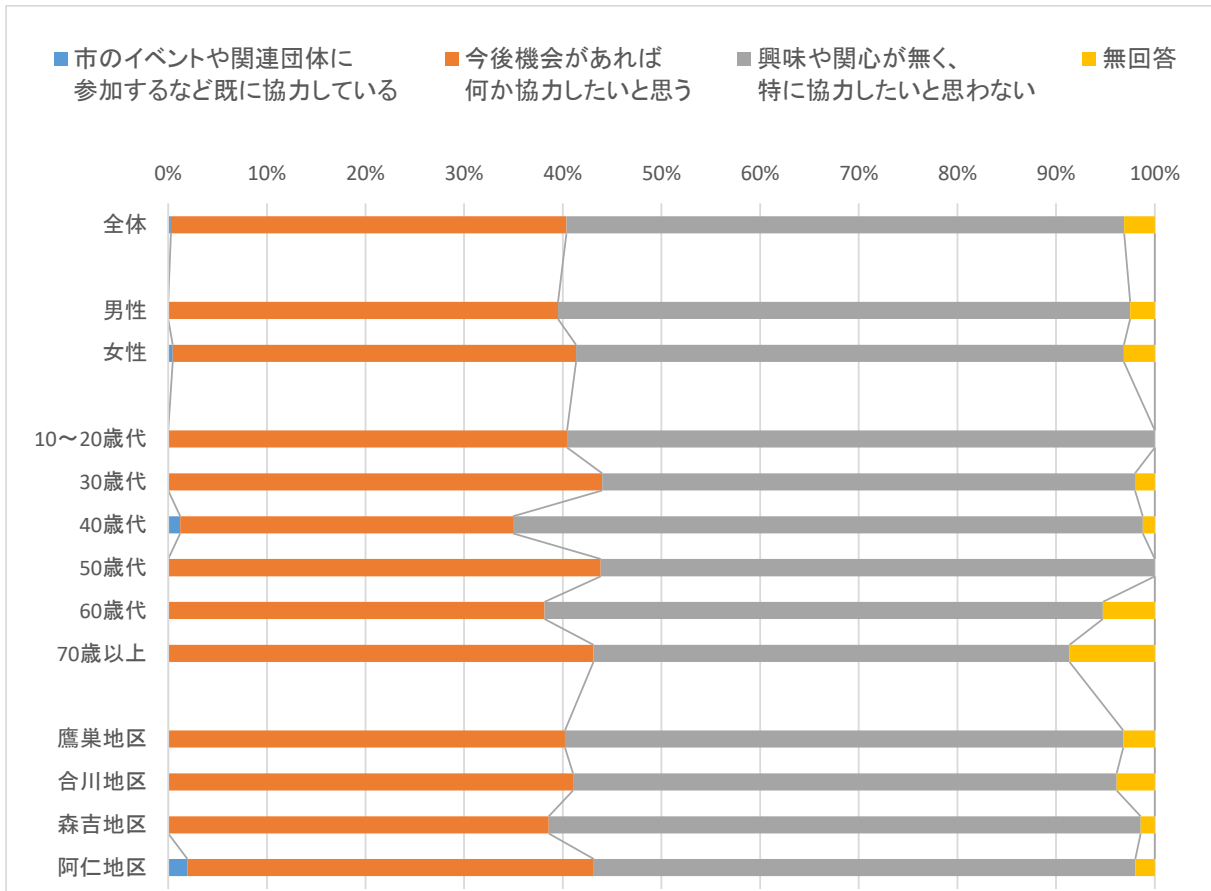
年代別では、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」の割合は40歳代が63.9%と最も高く、70歳以上が48.3%で最も低い。

地区別では、地区による明確な傾向はみられない。



	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
令和4年度(n=389)	0.3%	40.1%	56.6%	3.1%
令和3年度(n=433)	2.5%	45.3%	48.3%	3.9%
令和2年度(n=492)	1.4%	41.5%	51.8%	5.3%
令和元年度(n=458)	2.2%	42.1%	50.9%	4.8%
平成30年度(n=486)	2.3%	41.6%	49.6%	6.6%
平成29年度(n=562)	1.6%	39.1%	48.6%	10.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
	全体	(n=389)	0.3%	40.1%	56.6%	3.1%
性別	男性	(n=162)	0.0%	39.5%	58.0%	2.5%
	女性	(n=225)	0.4%	40.9%	55.6%	3.1%
年代別	10~20歳代	(n=47)	0.0%	40.4%	59.6%	0.0%
	30歳代	(n=50)	0.0%	44.0%	54.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	1.2%	33.7%	63.9%	1.2%
	50歳代	(n=73)	0.0%	43.8%	56.2%	0.0%
	60歳代	(n=76)	0.0%	38.2%	56.6%	5.3%
	70歳以上	(n=58)	0.0%	43.1%	48.3%	8.6%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	0.0%	40.2%	56.6%	3.2%
	合川地区	(n=78)	0.0%	41.0%	55.1%	3.8%
	森吉地区	(n=70)	0.0%	38.6%	60.0%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	2.0%	41.2%	54.9%	2.0%

問 4 5 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（○は1つ）

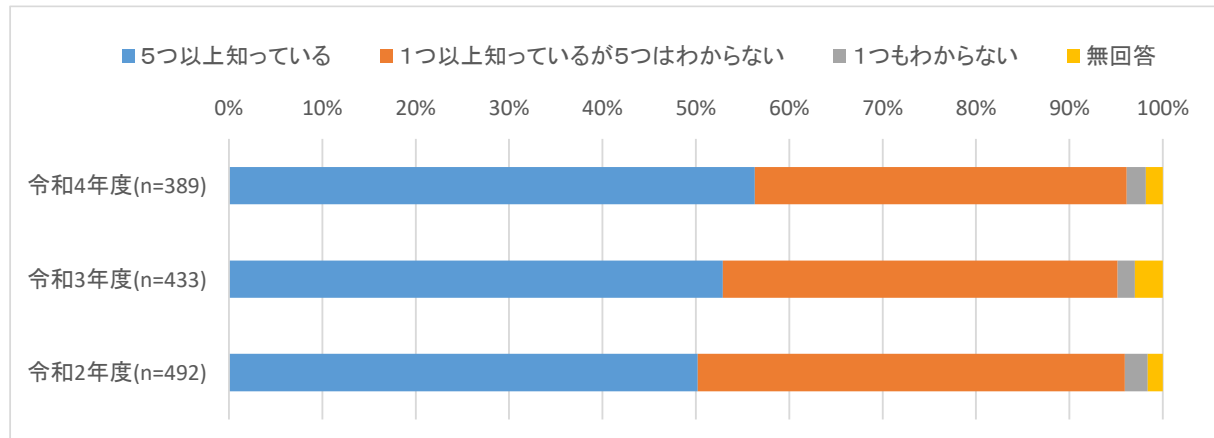
「5つ以上知っている」と答えた割合が56.3%と最も高く、次に「1つ以上は知っているが5つは知らない」が39.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「5つ以上知っている」と答えた割合は、令和2年度以降、次第に上昇しており、今回調査は過去3年間で最高となった。

男女別では、「5つ以上知っている」と答えた割合は、女性が60.0%で男性の51.9%より約8ポイント高い。

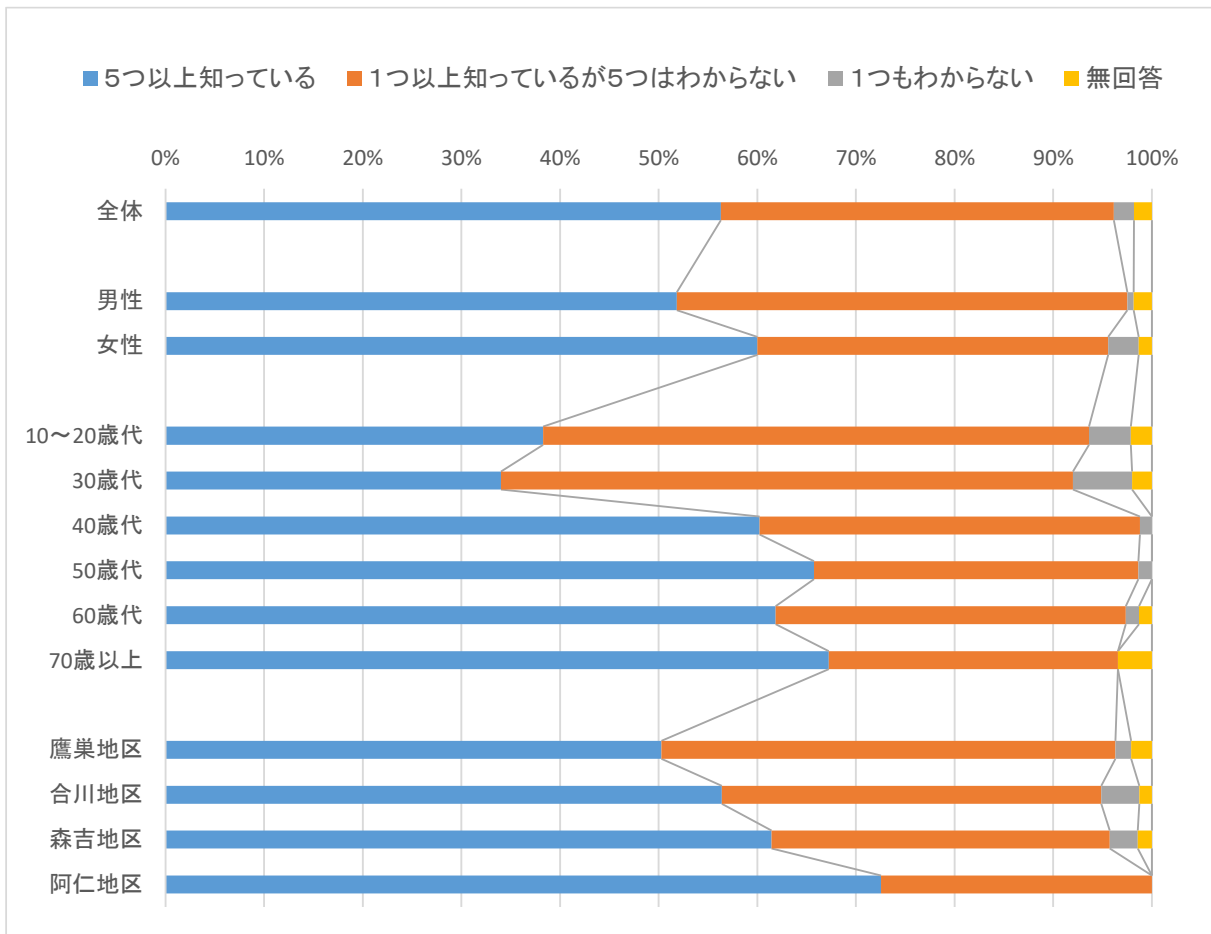
年代別では、「5つ以上知っている」と答えた割合は、10～20歳代と30歳代が30%台、40歳代～70歳以上は60%台であり、30歳代と40歳代を境に大きな差がある。

地区別では、「5つ以上知っている」と答えた割合は、阿仁地区が72.5%と他の地域より10ポイント以上高くなっている。



	5つ以上知っている	1つ以上は知っているが5つは知らない	1つもわからない	無回答
令和4年度(n=389)	56.3%	39.8%	2.1%	1.8%
令和3年度(n=433)	52.9%	42.3%	1.8%	3.0%
令和2年度(n=492)	50.2%	45.7%	2.4%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	5つ以上知っている	1つ以上は知っているが5つは知らない	1つもわからない	無回答
	全体	(n=389)	56.3%	39.8%	2.1%	1.8%
性別	男性	(n=162)	51.9%	45.7%	0.6%	1.9%
	女性	(n=225)	60.0%	35.6%	3.1%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=47)	38.3%	55.3%	4.3%	2.1%
	30歳代	(n=50)	34.0%	58.0%	6.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	60.2%	38.6%	1.2%	0.0%
	50歳代	(n=73)	65.8%	32.9%	1.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	61.8%	35.5%	1.3%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	67.2%	29.3%	0.0%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	50.3%	46.0%	1.6%	2.1%
	合川地区	(n=78)	56.4%	38.5%	3.8%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	61.4%	34.3%	2.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	72.5%	27.5%	0.0%	0.0%

問 4 5 - 2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか（〇は1つ）

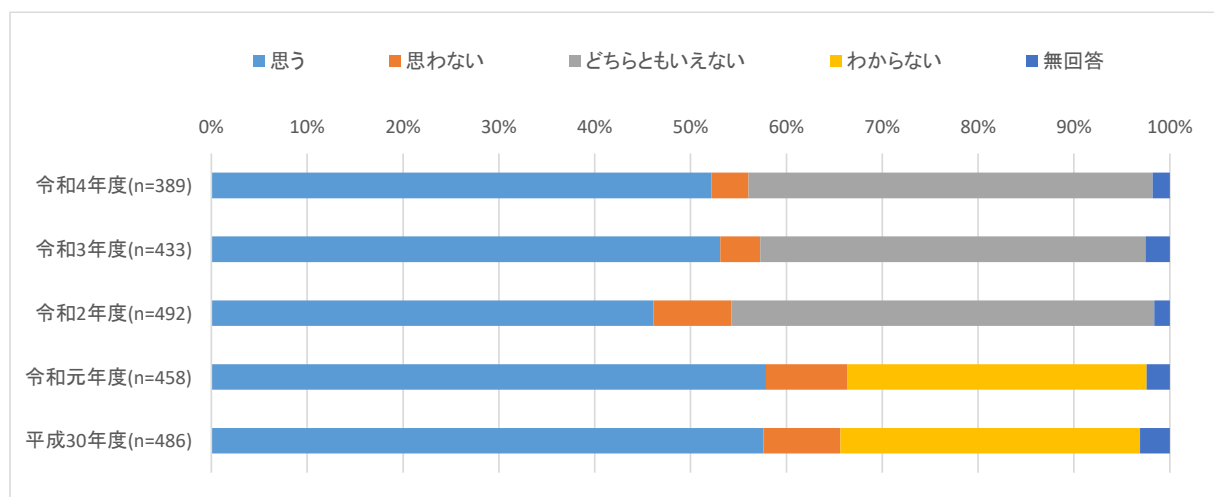
「思う」と答えた割合が52.2%と最も高く、続いて「どちらともいえない」が42.2%、「思わない」が3.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「思わない」と答えた割合は、令和2年度まで8%台で推移してきたが、令和3年度以降4%前後に低下している。

男女別では、「思う」の割合は、女性が58.7%で、男性の43.2%を約15ポイント以上上回っている。

年代別では、「思う」の割合は、70歳以上が63.8%で最も高く、30歳代が42.0%で最も低くなっている。

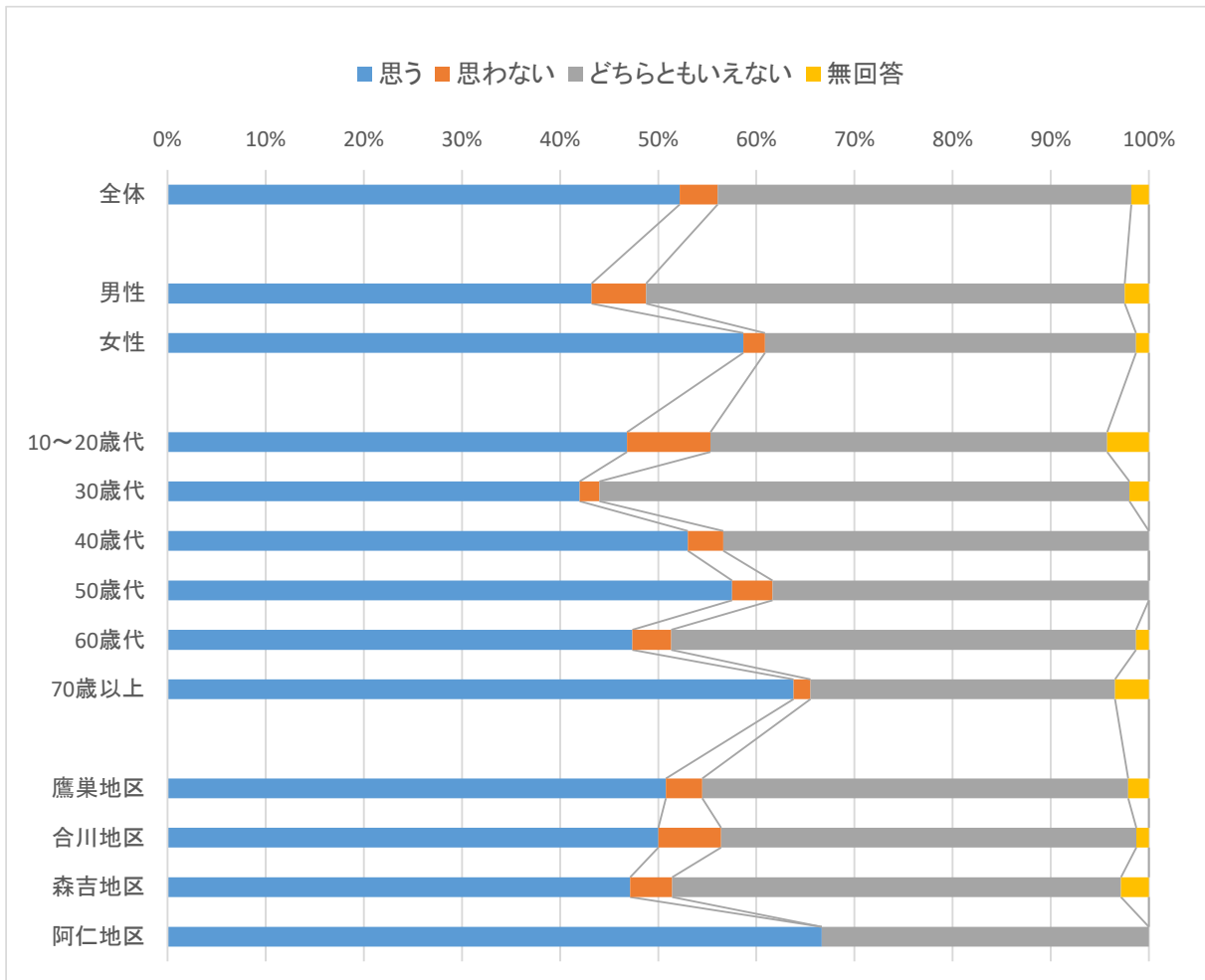
地区別では、「思う」と答えた割合は、阿仁地区が66.7%で、他の地区より15ポイント以上高くなっている。



	思う	思わない	どちらともいえない	わからない	無回答
令和4年度 (n=389)	52.2%	3.9%	42.2%	—	1.8%
令和3年度 (n=433)	53.1%	4.2%	40.2%	—	2.5%
令和2年度 (n=492)	46.1%	8.1%	44.1%	—	1.6%
令和元年度 (n=458)	57.9%	8.5%	—	31.2%	2.4%
平成30年度 (n=486)	57.6%	8.0%	—	31.3%	3.1%

※令和2年度調査より、選択肢を変更

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	思う	思わない	どちらともいえない	無回答
	全体	(n=389)	52.2%	3.9%	42.2%	1.8%
性別	男性	(n=162)	43.2%	5.6%	48.8%	2.5%
	女性	(n=225)	58.7%	2.2%	37.8%	1.3%
年代別	10~20歳代	(n=47)	46.8%	8.5%	40.4%	4.3%
	30歳代	(n=50)	42.0%	2.0%	54.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	53.0%	3.6%	43.4%	0.0%
	50歳代	(n=73)	57.5%	4.1%	38.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	47.4%	3.9%	47.4%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	63.8%	1.7%	31.0%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	50.8%	3.7%	43.4%	2.1%
	合川地区	(n=78)	50.0%	6.4%	42.3%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	47.1%	4.3%	45.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=51)	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%

問46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません（〇は1つ）

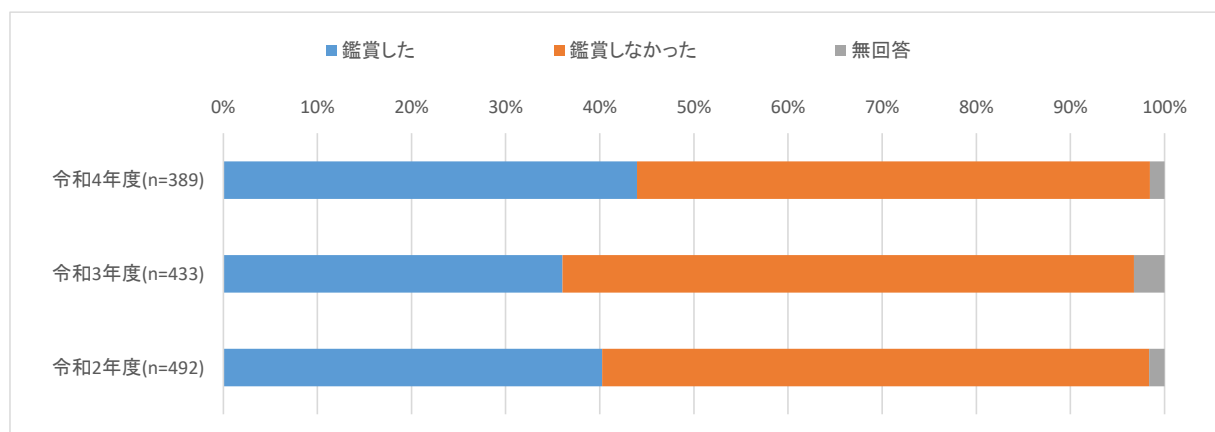
「鑑賞しなかった」と答えた割合が54.5%であり、「鑑賞した」と答えた割合44.0%よりも高くなっている。

過去の調査と比較すると、明確な年度による傾向はみられない。

男女別では、明確な性別による傾向はみられない。

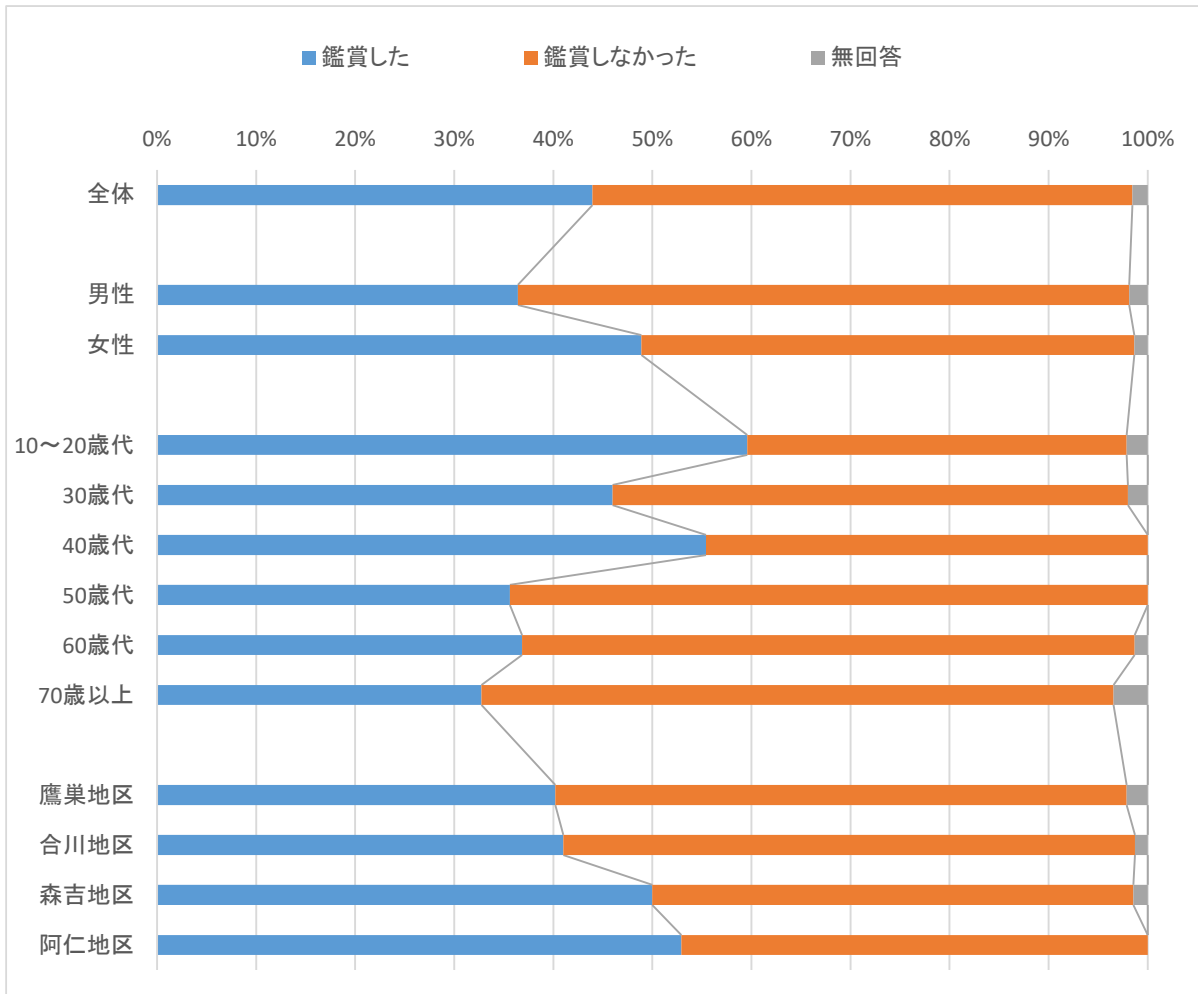
年代別では、「鑑賞した」の割合は、10～20歳代から40歳代までの年代が40～50%台で、50歳～70歳以上の30%台を上回っている。

地区別では、「鑑賞した」の割合は、阿仁地区と森吉地区が50%を超え、鷹巣地区と合川地区は40%台となっている。



	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
令和4年度 (n=389)	44.0%	54.5%	1.5%
令和3年度 (n=433)	36.0%	60.7%	3.2%
令和2年度 (n=492)	40.2%	58.1%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
	全体	(n=389)	44.0%	54.5%	1.5%
性別	男性	(n=162)	36.4%	61.7%	1.9%
	女性	(n=225)	48.9%	49.8%	1.3%
年代別	10~20歳代	(n=47)	59.6%	38.3%	2.1%
	30歳代	(n=50)	46.0%	52.0%	2.0%
	40歳代	(n=83)	55.4%	44.6%	0.0%
	50歳代	(n=73)	35.6%	64.4%	0.0%
	60歳代	(n=76)	36.8%	61.8%	1.3%
	70歳以上	(n=58)	32.8%	63.8%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=189)	40.2%	57.7%	2.1%
	合川地区	(n=78)	41.0%	57.7%	1.3%
	森吉地区	(n=70)	50.0%	48.6%	1.4%
	阿仁地区	(n=51)	52.9%	47.1%	0.0%

Ⅲ. 調査票

次ページより

令和4年度 北秋田市市民意識調査 調査票

令和4年度 北秋田市民意識調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、「第二次北秋田市総合計画（平成28～令和7年度）」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」を将来都市像として、様々な取組を進めております。

また、令和2年3月には、「第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しており、人口減少の克服と地方創生に向けた取組を加速させていきます。

市では、これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の意識や行動実態を把握するため「北秋田市民意識調査」を毎年実施しております。

つきましては、市民の皆さまと共にまちづくりを進めていくため、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

回答は無記名で作成いただくほか、内容はすべて統計的に処理しますので、個人情報特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐れ入りますが、何卒率直なご意見をお聞かせ願います。

令和4年11月

北秋田市長 津谷 永光

【注意事項】

1 回答方法

- ・「調査票（紙）」又は「WEB（スマートフォン等）」のいずれかでご回答願います。

2 ご記入していただく方

- ・宛名に記載されているご本人がお答えください。ただし、事情によりご本人の回答が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご回答いただいても構いません。

3 ご回答にあたって

【調査票（紙）】

- ・調査票は両面に印刷されており、全11ページです。
- ・調査票でのご回答は、鉛筆やボールペン等でご記入してください。
- ・回答の際は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。

【調査票（WEB）】

- ・WEBでの回答を希望される方は下記QRよりアンケートサイトへお進みください。
※アンケートを途中で中断される場合は、中断する前と同じ
アカウントで再度ログインしていただければ途中から再開することが可能です。
- ・回答の際は、あてはまる回答の番号にチェックしてください。



4 回答期限 令和4年12月5日（月）まで

- ※調査票（紙）は、同封の返信用封筒に入れて返送願います。（切手は不要です。）
- ※WEBでの回答の場合は、調査票の返送は不要です。

1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. 男性 | 3. その他 |
| 2. 女性 | |

問2 あなたの満年齢を教えてください。

- | | |
|------------|----------|
| 1. 10～20歳代 | 4. 50歳代 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳以上 |

問3 あなたがお住まいになっている地区（住所地）はどこですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

問4 あなたの家族構成を教えてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世帯同居（親・子・孫） |
| 2. 二世帯同居（親と子） | 5. その他（ ） |
| 3. 夫婦のみ | |

問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 自営業・事業主 | 6. 専業主婦・専業主夫 |
| 2. 会社員 | 7. 学生 |
| 3. 公務員、教員 | 8. 無職（年金受給のみの方含む） |
| 4. 団体職員 | 9. その他（ ） |
| 5. 派遣・契約社員、アルバイト等 | |

問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内 | 5. その他（ ） |
| 3. 能代市内 | |

問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。（旧町時代から含む）

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 3～9年 | 4. 20年以上 |

問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない |

問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 家族関係 | 7. 地域とのつながり |
| 2. 友人関係 | 8. 地位や名誉 |
| 3. 健康状態 | 9. 良好な生活環境 |
| 4. 所得・収入 | 10. 自由な時間 |
| 5. 就業状況（仕事の有無・安定） | 11. その他（ ） |
| 6. 仕事や趣味などの生きがい | |

問9 既婚男性の方のみお答えください。平日におけるあなたの、睡眠・通勤（通学）・勤務（学習）以外の時間は、平均何時間ありますか。（○は1つ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 1時間以下 | 5. 5時間 |
| 2. 2時間 | 6. 6時間 |
| 3. 3時間 | 7. 7時間 |
| 4. 4時間 | 8. それ以上 |

問9-2 問9で回答した時間のうち、家事・育児・介護に関わる時間は、平均何時間ありますか。（○は1つ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 1時間以下 | 5. 5時間 |
| 2. 2時間 | 6. 6時間 |
| 3. 3時間 | 7. 7時間 |
| 4. 4時間 | 8. それ以上 |

2 居住環境についてお伺いします。

問10 お住まいの地域は、住みやすいですか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい |

問11 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | 3. 市外に住みたい |
| 2. 市内の別の場所に住みたい | |

問11-2 問11で「2. 市内の別の場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」とお答えの方に伺います。その理由について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 買い物などが不便 | 8. 治安や防犯に不安がある |
| 2. 交通の利便性が悪い | 9. 通勤や通学が不便である |
| 3. 医療や福祉サービスが整っていない | 10. 家族の都合 |
| 4. 娯楽を楽しめる環境が整っていない | 11. 道路や下水道の整備が整っていない |
| 5. 冬季間の生活が不安 | 12. 騒音や悪臭など生活環境が悪い |
| 6. 子育ての環境が整っていない(教育面含む) | 13. 防災体制が不十分 |
| 7. 近所関係がわずらわしい | 14. その他 () |

問 12 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 玄関や車庫などの雪よせ | 5. 除雪にかかる費用が高い |
| 2. 庭など敷地内の雪よせ | 6. 特に困ったことはない |
| 3. 屋根の雪下ろし | 7. その他 () |
| 4. 除雪する担い手がいない | |

問 13 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問 14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 加入し、活動にも参加している | 3. 加入していないが、加入したい |
| 2. 加入しているが、活動には参加していない | 4. 加入したくない |

問 15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 活発だと思う | 3.それほど活発ではない |
| 2. まあまあ活発だと思う | 4. まったく活発だと思わない |

問 16 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 自治会、町内会活動 | 8. 高齢者や障害者などの支援活動 |
| 2. 祭りや伝統芸能など地域行事 | 9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動 |
| 3. 道路や公園など環境美化活動 | 10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動 |
| 4. 防火や防災など自主防災活動 | 11. 廃品回収などリサイクル活動 |
| 5. 交通安全活動 | 12. 地域の福祉活動 |
| 6. 芸術や文化などグループ活動 | 13. いずれにも参加したことはない |
| 7. 自然保護や地球温暖化防止活動 | 14. その他 () |

問 17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 積極的に参加したい | 3. 参加したいとは思いが難しい |
| 2. 必要なものは参加したい | 4. 参加したくない |

問 17-2 問 17 で「3. 参加したいとは思いが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方に伺います。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しく時間がとれない | 6. 幼児や高齢者など家族の世話がある |
| 2. 参加したい活動がない | 7. どんな活動があるか分からない |
| 3. 活動する時間帯が合わない | 8. 興味・関心がない |
| 4. 活動する仲間がいない | 9. その他 () |
| 5. 体調が悪い | |

4 災害への備えについてお伺いします。

問 18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄 | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品 | 6. 防災訓練などへの参加 |
| 3. 家具などの転倒防止 | 7. 特に準備はしていない |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 () |

問 19 あなたは、災害が発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 知っている | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分の知識はある | |

問 20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 受講したことがある |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない |

5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 21 あなたは、外出時に公共交通機関(普通タクシーを除く)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上 | 3. 月1~2回程度 |
| 2. 週1~2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 27-2 問 27 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」とお答えの方に伺います。購入しない理由がある場合はお知らせください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い | 4. 特に産地は気にならない |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分(親族)が栽培している |
| 3. 販売している場所が分からない | 6. その他() |

問 28 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(○は1つ)
※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1~2回利用する | 5. 全く利用しない |
| 3. 月に1~2回利用する | |

問 29 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格 | 6. 駐車場などの設備 |
| 3. 商品の品揃え | 7. その他() |
| 4. 商品の安心や安全 | |

問 30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記載)

--

9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

※選択肢には、新型コロナウイルスの影響で中止されたものもあります。その場合は、「開催していたら行きたかった」ものに○を付けてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市 | 9. 森吉四季美湖まつり |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 10. 太平湖・小又峡紅葉祭り |
| 3. 米代川花火大会 | 11. 森吉山の樹氷観賞 |
| 4. 綴子神社例大祭 | 12. 阿仁の花火と灯籠流し |
| 5. 鷹巣神社祭典 | 13. 森吉山紅葉観賞 |
| 6. 合川ふるさと祭りと合川まどび | 14. のりものまつり |
| 7. 太平湖湖水開き | 15. その他() |
| 8. 森吉山麓たなばた火まつり | 16. どのイベントや祭りにも行っていない |

問 32 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 大太鼓の館 | 9. 太平湖・小又峡 |
| 2. 北欧の杜公園 | 10. 伝承館・異人館 |
| 3. 浜辺の歌音楽館 | 11. マタギの湯 |
| 4. クウインズ森吉 | 12. 阿仁熊牧場（くまくま園） |
| 5. 四季美館 | 13. 森吉山阿仁スキー場 |
| 6. 森吉山ダム広報館 | 14. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝 |
| 7. 桃洞の滝、赤水溪谷 | 15. 伊勢堂岱遺跡・縄文館 |
| 8. 妖精の森 | 16. 利用した施設等はない |

問 32-2 問 32 で「16. 利用した施設等はない」とお答えの方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。（自由記載）

(理由)

10 心や体の健康についてお伺いします。

問 33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと |
| 4. 仕事や職場のこと | 9. その他（ ） |
| 5. 景気や生活費のこと | 10. 特にない |

問 34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族 | 4. 職場の人 |
| 2. 友人 | 5. その他（ ） |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 35 あなたは、自分のことを健康だと思いますか。（○は 1 つ）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない |

問 36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている
↳ 少ないと感じている診療科名 () |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている
↳ 少ないと感じている診療科名 () |

問 37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度 |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度 |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない |

11 子育てについてお伺いします。

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい | |

問 39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 相談できる人がいる(相手⇒) | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない | 4. わからない |

12 老後の生活についてお伺いします。

問 40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい | 6. 健康の維持増進に努めたい |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい | 7. その他 () |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい | |

問 41 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる |
| 2. 健康のことで不安を感じる | 6. 不安を感じない |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 () |

13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得（医療・介護事務、簿記、パソコンなど） |
| 2. 家庭や日常生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など） |
| 3. 学術や教養（文学、歴史、科学、語学など） |
| 4. 趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など） |
| 5. 子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など） |
| 6. 社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど） |
| 7. スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など） |
| 8. その他 () |
| 9. 特に行っていない |

問 42-2 問 42 で 1～8 を選択した方に伺います。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動 | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動 |
| 3. 仕事や就職 | 8. 地域での活動 |
| 4. 資格の取得 | 9. その他 () |
| 5. 学業や学校生活 | 10. 特に活かしていない |

問 43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない |

問 44 あなたは、伊勢堂岱遺跡に関して、何か協力したいと思いませんか。（○は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない |

問 45 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の大太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 5つ以上知っている | 3. 1つもわからない |
| 2. 1つ以上知っているが5つはわからない | |

問 45-2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 思う | 3. どちらともいえない |
| 2. 思わない | |

問 46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません。（○は1つ）

- | | |
|---------|------------|
| 1. 鑑賞した | 2. 鑑賞しなかった |
|---------|------------|

以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。